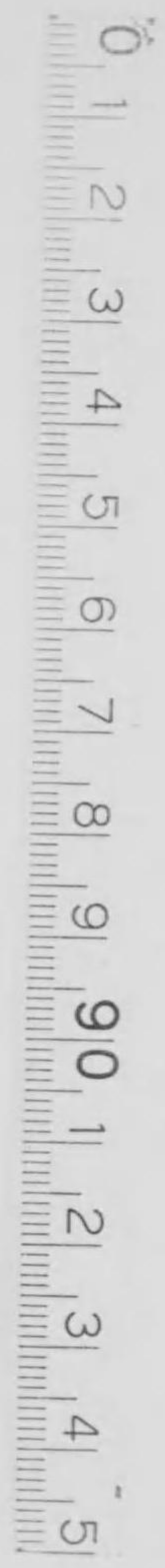


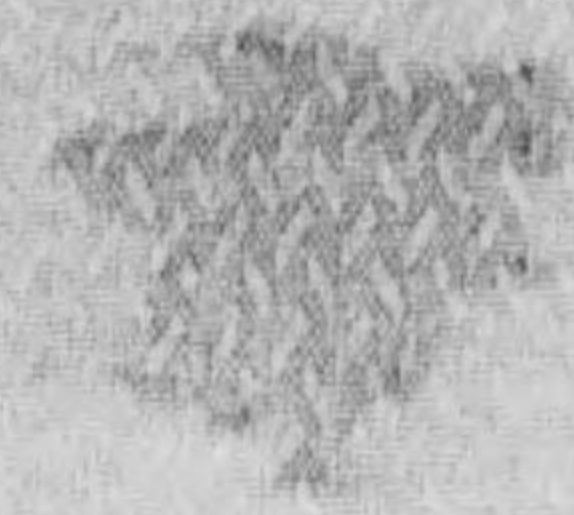
412  
27

帝 国 軍 艦 帖

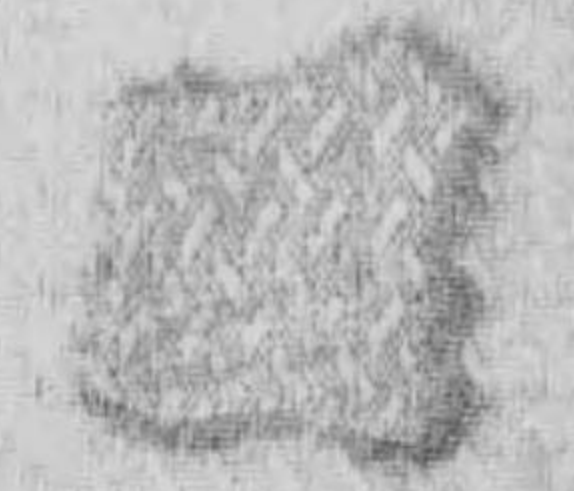
帝国水難救済会



1289-21

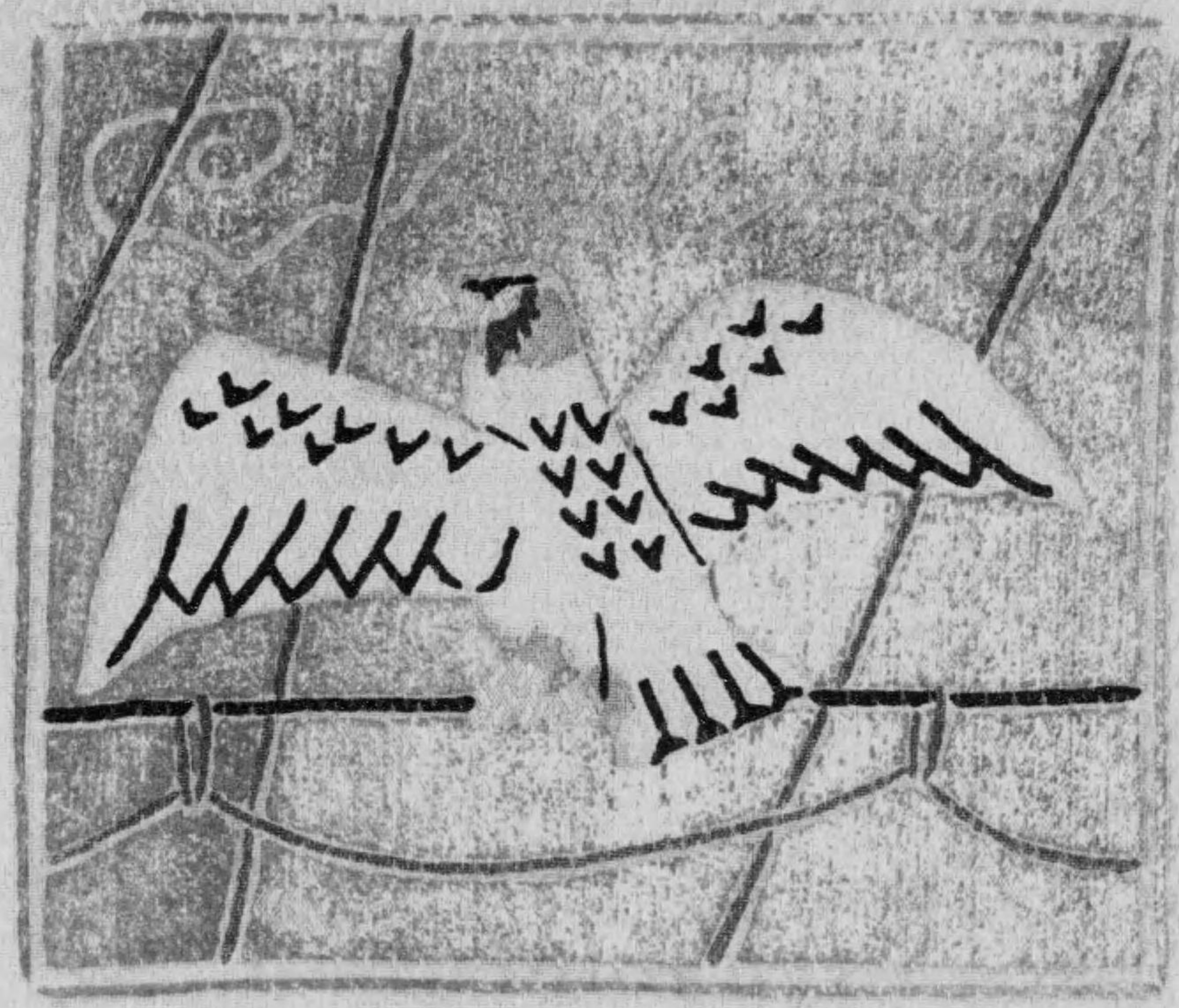


年

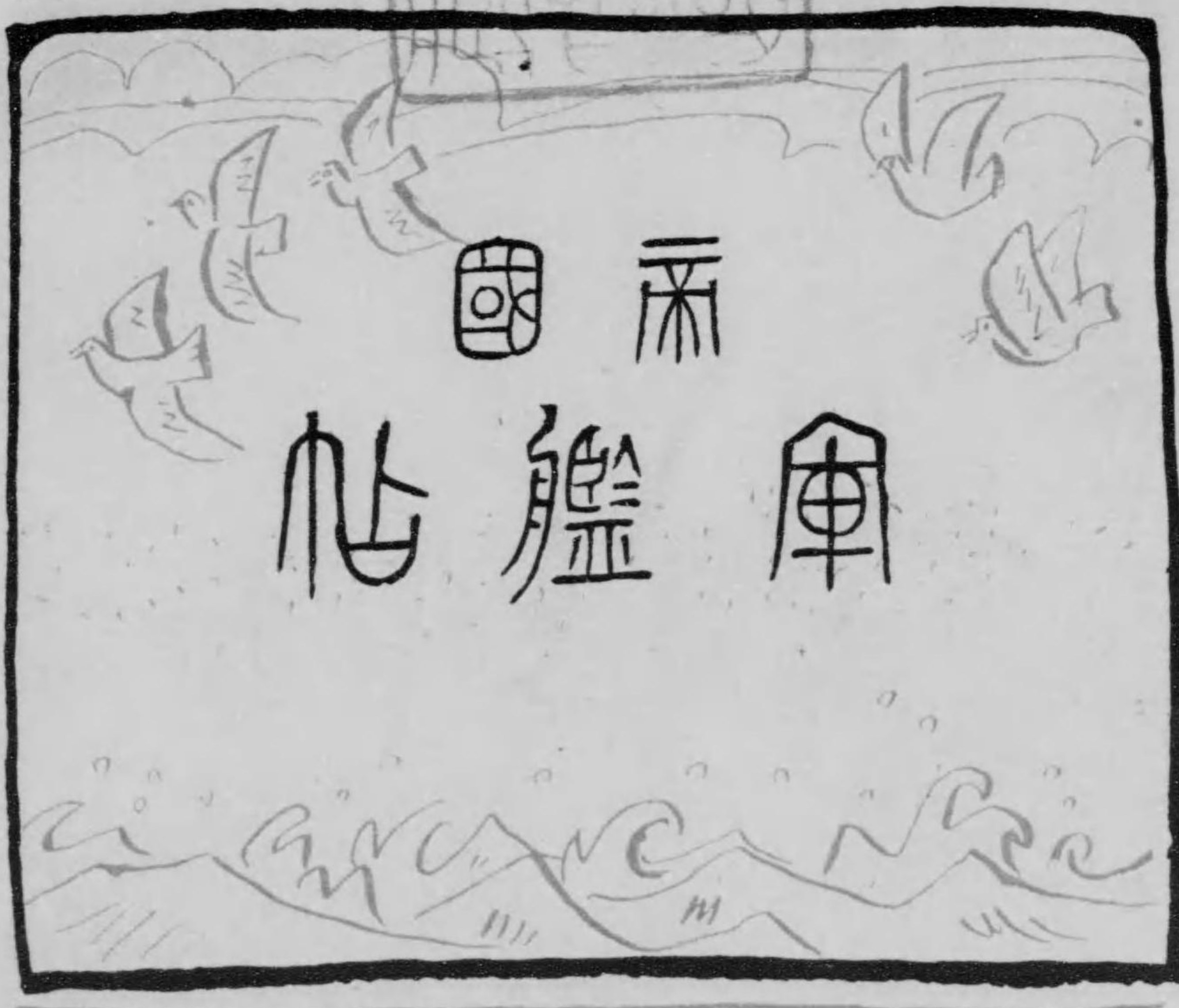


繼

結



412-27



大正  
6. 5. 18  
内交

神光  
照海  
一

大君の

直大

おほくさくも

ふさむらゐ

みいさめこの

おほくついで

割者割  
是割也  
海

陳維書



## 序

帝國軍艦帖ノ新鐫、今茲帝國水難救濟會ノ手ニ由テ成ル、之ヲ繙クニ艦型圖ニ交フルニ艦歴ノ梗槩、艦内ノ部分的狀態、海上生活ノ一斑、砲煩、水雷ノ發射、飛行機作業ノ光景等ヲ以テス、蓋シ近時斯種刊本中ノ白眉ト謂ツヘキ乎其海事思想ノ普及ニ裨補スルヤ復タ贅スルヲ俟タサル所ナリ乃チ請ニ由リ一言ヲ弁ス

大正五年十二月

加藤友三郎

今次ノ世界大戰亂ガ吾人ニ與ヘタル教訓ハ一  
ニアラズ、就中最モ痛切ニ感ゼシメタルハ、四面  
環海ノ我帝國ガ將來列強ニ伍シテ國運ヲ興隆  
シ國權ヲ保持セントスルニハ、克ク帝國ノ海國  
的地位ヲ自覺シ、海上事業ノ發展特ニ海軍力ノ  
充實ヲ圖ラザル可ラザルコトナリ、是ニ於テ吾  
人ハ切ニ海事ニ關スル國民的思想ノ普及ヲ圖  
リ其智識ヲ促スノ緊急ナルヲ思フ、抑々吾人ハ  
平常些カ海難救濟事業ニ力ヲ盡シ、國家經濟上  
世界人道上其發達ヲ圖リテ止マズ、而シテ海事  
思想ノ普及ト否トハ又實ニ我救濟事業ノ發達  
ニ關スルコト大ナリ、然リ而シテ吾人ハ海軍ノ  
主腦タル軍艦ハ一方ニ海難救濟上ノ一大機關  
タルヲ信ズルモノ、現ニ大洋ニ於ケル船舶ノ大  
遭難ニ際シテハ軍艦ノ派遣セララル、ヲ常トス、  
吾人ガ本帖ヲ發刊スル機縁又是ニ在リ、本帖ガ  
一般愛國者ノ座右ニ供ヘラレ以テ海事ニ親シ  
ミ併セテ其注意ヲ喚起スルヲ得バ單リ吾人ノ  
幸ヒノミニハアラザルナリ

大正五年十二月

帝國水難救濟會長伯爵 吉井幸藏





### 凡例

一本帖收むる所、我國現在々籍戦艦十一隻巡洋戦艦及一等巡洋艦十七隻輕巡洋艦其他三十五隻驅逐艦及水雷艇七十八隻並に潜航艇十三隻を外に艦内外の部分的狀態、海上生活の一般、砲撃水雷の發射、飛行機の作業、及軍艦建造の光景等を示せるもの六十七種を加ふ。以て帝國海軍の威容を觀るべく、又以て壯快なる活動の空氣に親むべきを得べし。

一艦外景の寫眞に對照して掲載せる平面及側面圖は、英國に於て年々發行せらるる、Janet's Fighting Shipsのプランを學びたるものにして、本寫眞帖には一等海防艦周防までに止めたり、而して該圖中平面圖に於ては、砲の位置と是か口徑を示し、側面圖に於ては、帶鋼の厚薄及防水區劃を示せり。即ち水線下の數字は防水區劃にして、帶鋼の厚薄は左の圖式によりて見るべし。

十二時	■
十時乃至十二時	●●●●
八時乃至十時	▨
六時乃至八時	▩
五時乃至六時	▪
四時乃至五時	▫
四時	▬
六時	▮
四時	▯
四時	○●○●○●

平面及側面圖の下部に記せる「長」は水線長を以てし、「幅」は最大幅を以てし、「吃水」は平均吃水に據れり。

一巻頭掲ぐる所の艦影圖はまた、Fighting Shipsに學びたる處のもの、海洋中遠距離に在る艦種及び艦名を知るに便すべし。

一寫眞に對照して掲載せる戦役に關係ある艦歴其他は、本會よりの照會に對し、各艦長より回答せられたるものなり。教育資料として、特に恰好有益なる記事なりと信す。

一本帖に掲載せる寫眞中製版後事故を生じたるもの、笠置筑波の如きありて艦籍に異動ありたる一二なきにあらずと雖も、今改訂の違あらず、再版に際し修正せんことを期す。

一本帖編纂に際し、海軍省當局諸氏は、多大の好意を以て、諸般の便宜を與へられたり。即ち寫眞貸下、撮影の許可は勿論、刊行に先ちての檢閲等、凡て當局諸氏の盡力を煩はしたり。本帖は半は諸氏の好意に成れりといふも過言にあらず。又艦歴の照會に對し、特に繁多なる海上勤務中の諸氏より巨細の回答を與へられたる、横須賀、佐世保、各工廠長、三菱、川崎造船所長諸氏よりは、寫眞を貸與或は寄贈せられたる好意の記すべきもの一にあらず。謹んで感謝の意を表す。

大正五年十二月

編者識

目次

- 一、海軍大將伯爵 東郷平八郎閣下題字
- 一、侯爵 鍋島直大閣下題詠
- 一、海軍々令部長 島村速雄閣下題字
- 一、海軍大臣 加藤友三郎閣下序文
- 一、發刊の辭水難救濟會長伯爵 吉井幸藏

一、凡例

一、目次

一、帝國海軍旗(石版色刷)

一、帝國海軍區(同)

一、列國海軍勢力一覽表(同)

一、日本海軍總人員(同)

一、觀艦式參列艦船一覽表(同)

一、軍艦及備砲の沿革對照圖(同)

一、海軍服制の概略(同)

一、帝國海軍艦型圖(大判兩面開き)

一、觀艦式(三色版)

一、二大戦艦の進水式(二頁大寫真版)

一、戰艦

扶桑(二色版)攝津(二色版)河内、安藝、薩摩、鹿島、香取、肥前、朝日、敷島、三笠、……………(以上一ヨリ二)

一、戰艦山城の進水式(二色版)……………(以上一ヨリ二)

一、戰艦攝津の一齊射撃……………(以上一ヨリ二)

一、巡洋戰艦霧島の一齊射撃……………(以上一ヨリ二)

一、巡洋戰艦

霧島、榛名(二色版)、比叡、金剛、金剛の部分寫真(五圖)、伊吹、鞍馬、生駒、筑波、……………(以上三ヨリ六)

一、海軍生活の一斑(十二圖)……………(以上一ヨリ二)

一、一等巡洋艦

常盤、淺間、八雲、吾妻、磐手、出雲、春日、日進、阿蘇……………(以上三ヨリ三)

一、二等巡洋艦

笠置、千歲、津輕、利根、筑摩、平戶、矢矧(二色版)須磨、明石、新高、對馬、音羽……………(以上三ヨリ三)

一、一等海防艦及二等海防艦

石見、富士、周防、沖島、見島、嚴島、橋立、千代田、秋津洲、韓崎、滿洲、大和、武藏、松江、駒橋……………(以上四ヨリ四)

一、一等砲艦及二等砲艦

一、一等巡洋艦  
 常盤、淺間、八雲、吾妻、磐手、出雲、春日、日進、阿蘇……………(以上三〇ヨリ三三)  
 二、二等巡洋艦  
 笠置、千歲、津輕、利根、筑摩、平戶、矢矧(二色版)須磨、明石、新高、對馬、音羽……………(以上三四ヨリ三九)

一、一等海防艦及二等海防艦

石見、富士、周防、沖島、見島、嚴島、橋立、千代田、秋津洲、韓崎、滿洲、大和、武藏、松江、駒橋……………(以上四〇ヨリ四四)

一、一等砲艦及二等砲艦

千早、淀、最上、宇治、隅田、伏見、鳥羽、嵯峨……………(以上四六、六七)

一、一等驅逐艦

山風、海風……………(以上四八、九)

一、二等驅逐艦及三等驅逐艦

浦風、橋、櫻、楠、桂、榊、楓、梅、柏、桐、杉、叢雲、夕霧、不知火、陽炎、薄雲、曙、臘、白雲、朝潮、村雨、朝霧、有明、吹雪、霞、潮、初霜、神風、彌生、子日、如月、山彦、朝風、夕暮、若葉、春風、追風、白露、初雪、時雨、夕立、朝露、白雪、初春、疾風、三日月、野分、夕風、卯月、水無月、長月、松風、菊月、浦波、磯波、綾波……………(以上五〇ヨリ五七)

一、驅逐艦内日常の一斑(五圖)

五八

一、水雷艇

鴻、隼、白鷹、鷗、真鶴、千鳥、雁、蒼鷹、鶴、燕、雲雀、雄、鷺、鷗、鷗、鷗、鷗、鷗……………(以上五九ヨリ六二)

一、潛航艇

第十號(二色版)第一號、第二號、第三號、第四號、第五號、第六號、第七號、第八號、第九號、第十一號、第十二號、第十三號……………(以上六三ヨリ六四)

一、潛航艇の内部(五圖)

六五

一、魚雷發射(六圖)

六六、七

一、機械水雷爆發の光景

六八

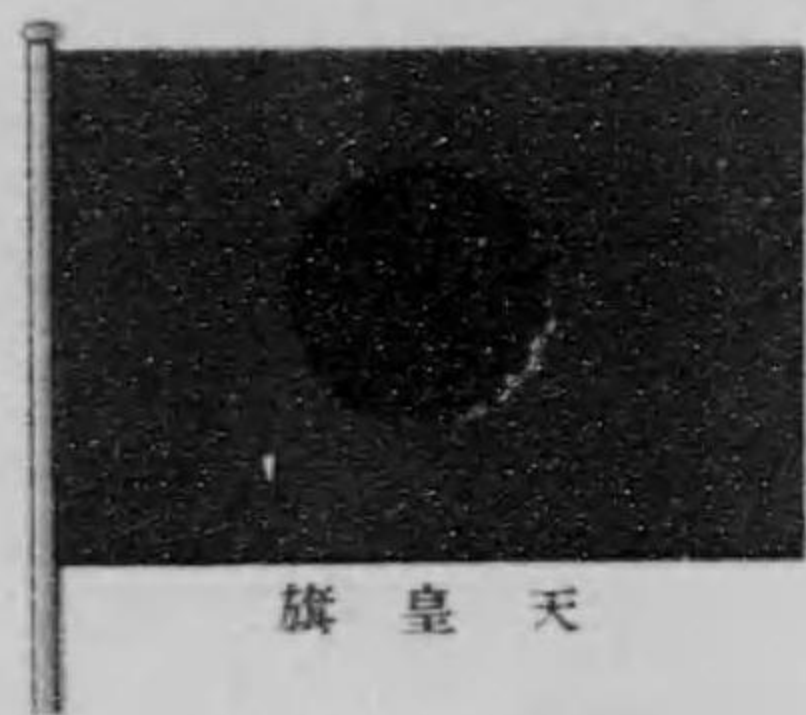
一、海軍飛行機(七圖)

六九ヨリ七二

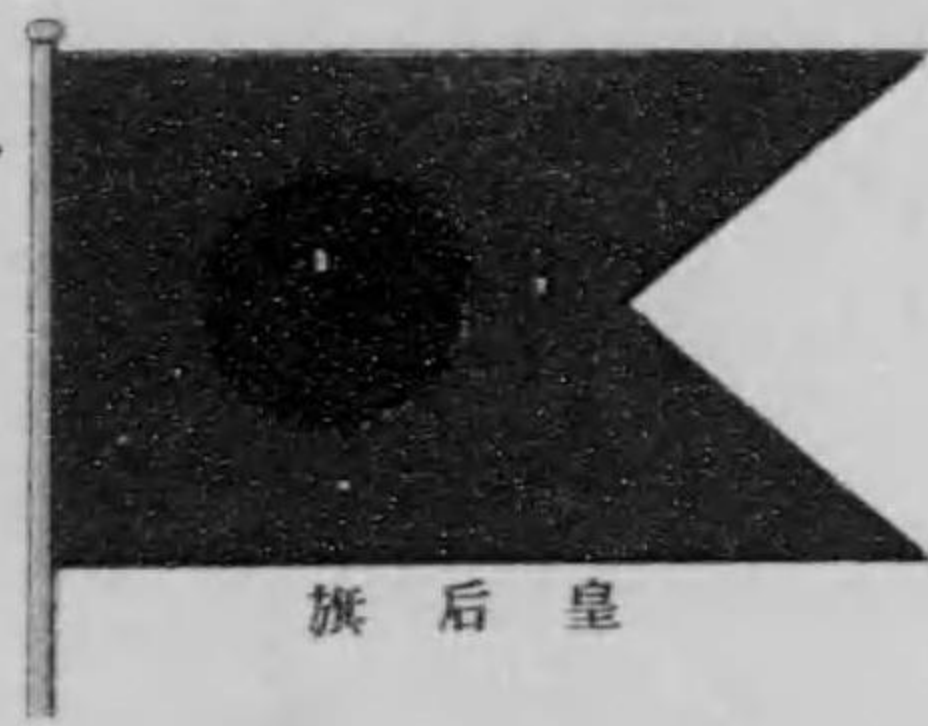
一、軍艦製造の順序(十九圖)

七三ヨリ八〇

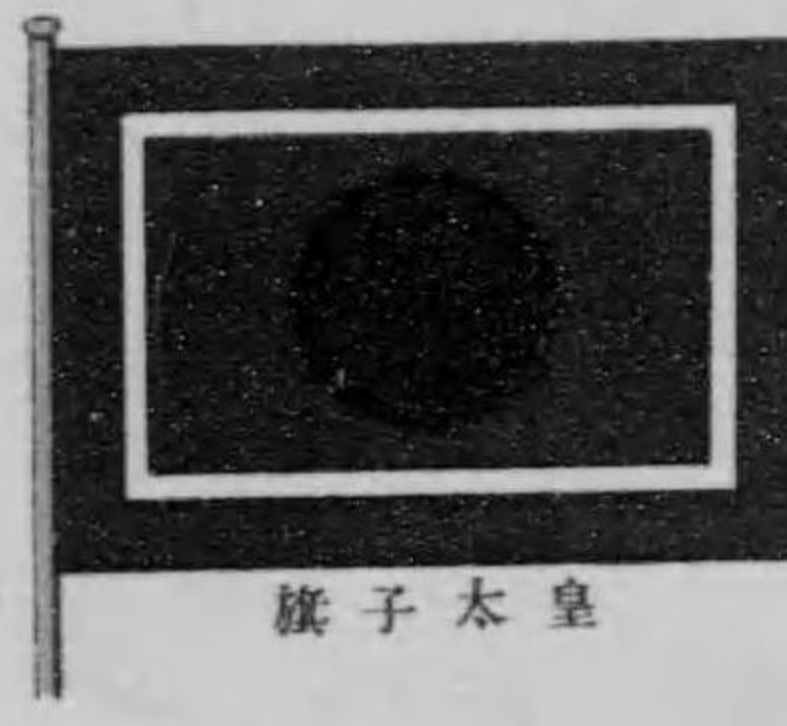
以上



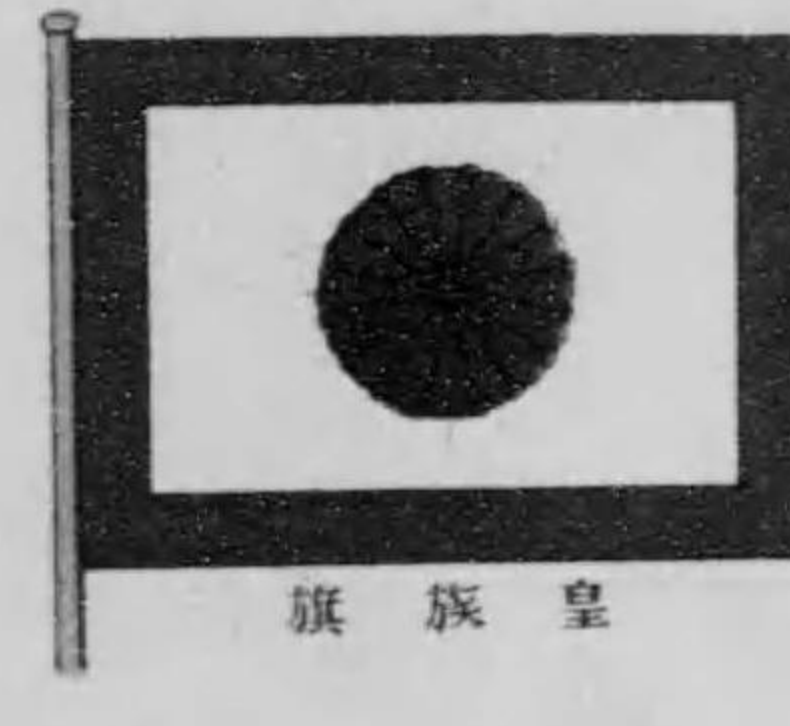
旗皇天



旗后皇



旗子太皇



旗族皇



旗臣大軍海



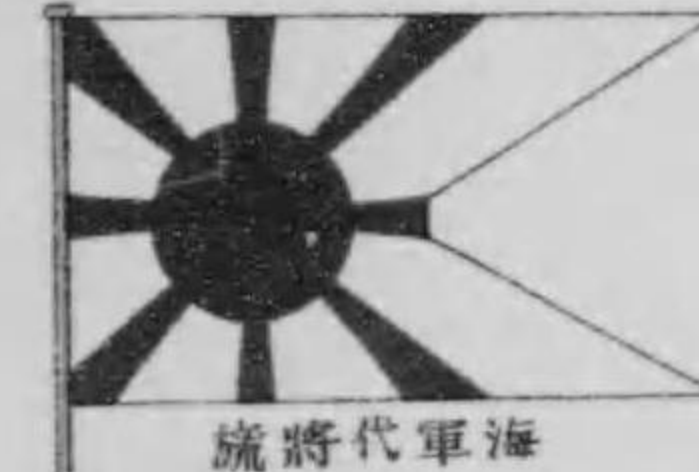
旗將大軍海



旗將中軍海



旗將少軍海



旗將代軍海



旛長



旗令司軍海



旗任先軍海



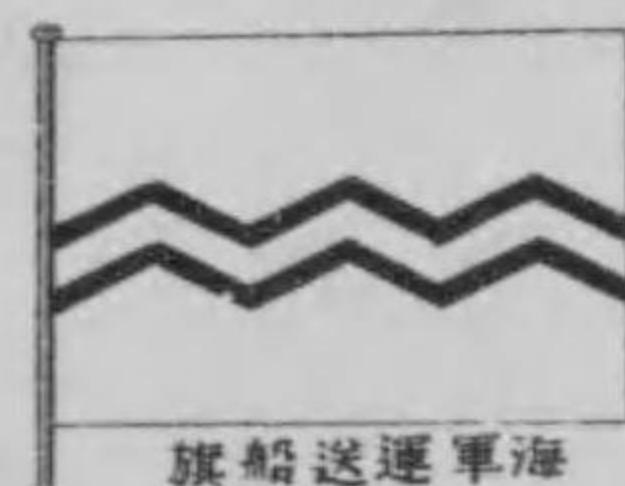
旗直營



旗艦軍



旗首艦



旗船送運軍海

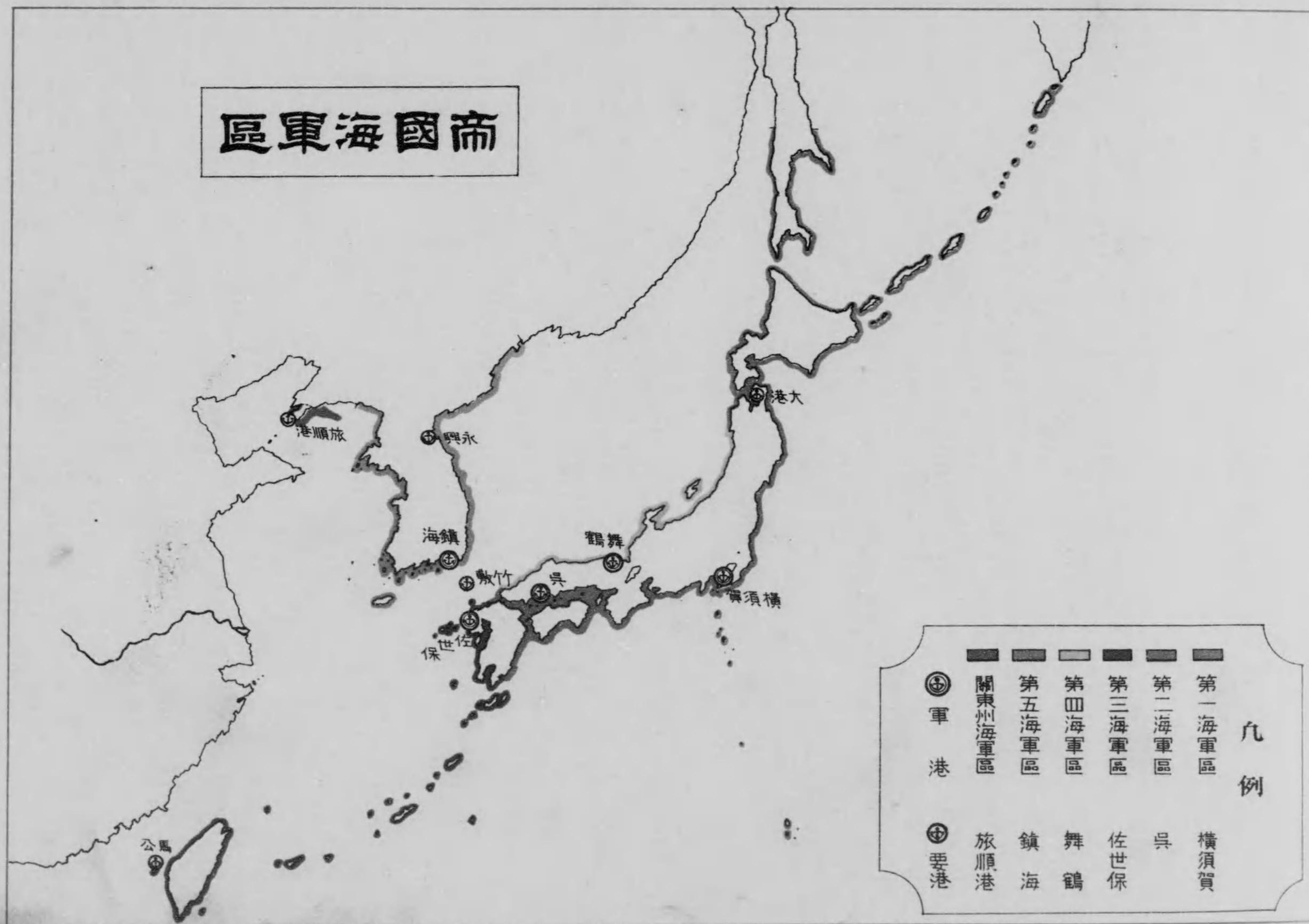


旗船作工軍海



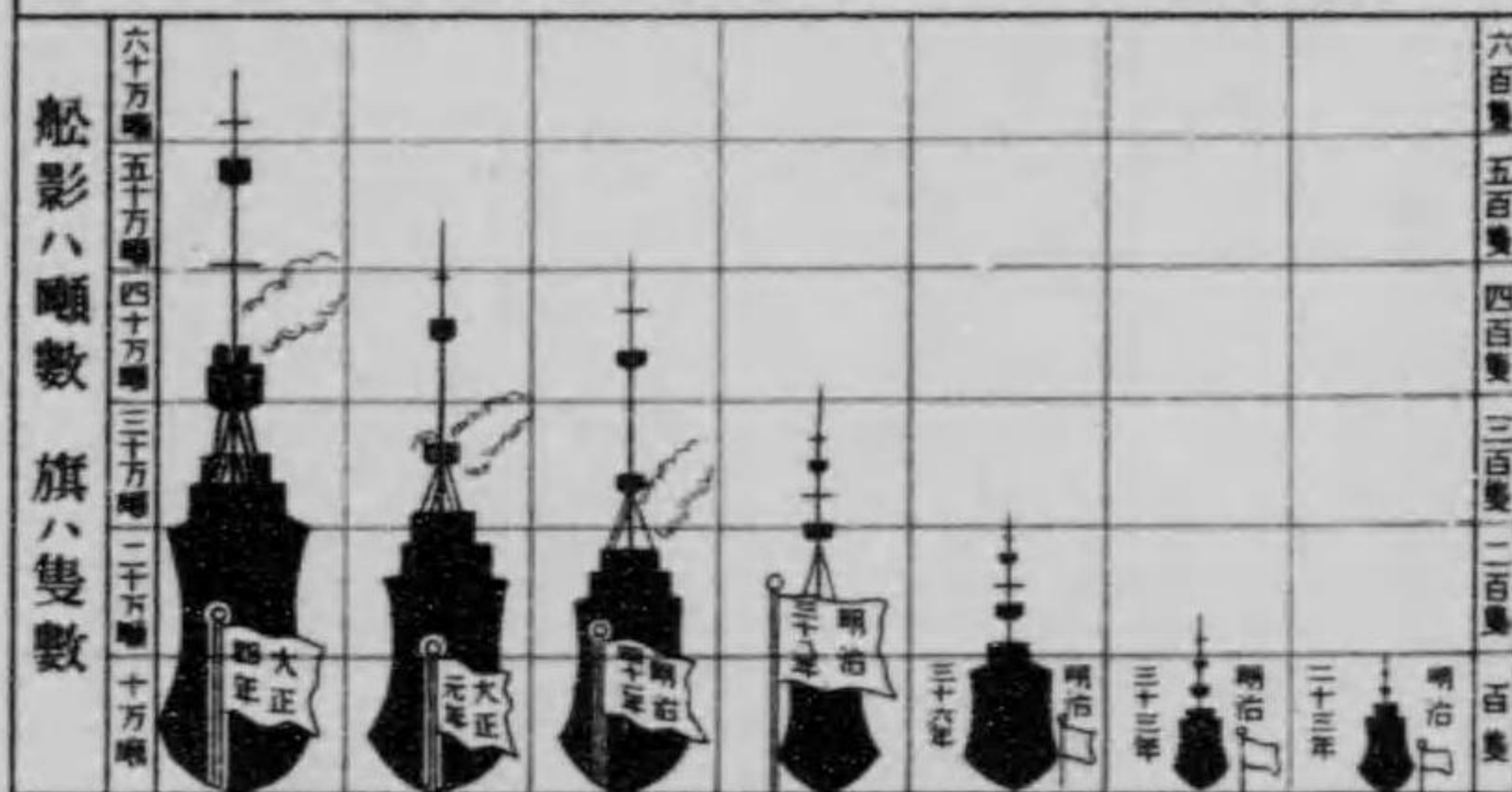
旗字十赤軍海

# 帝國海軍區



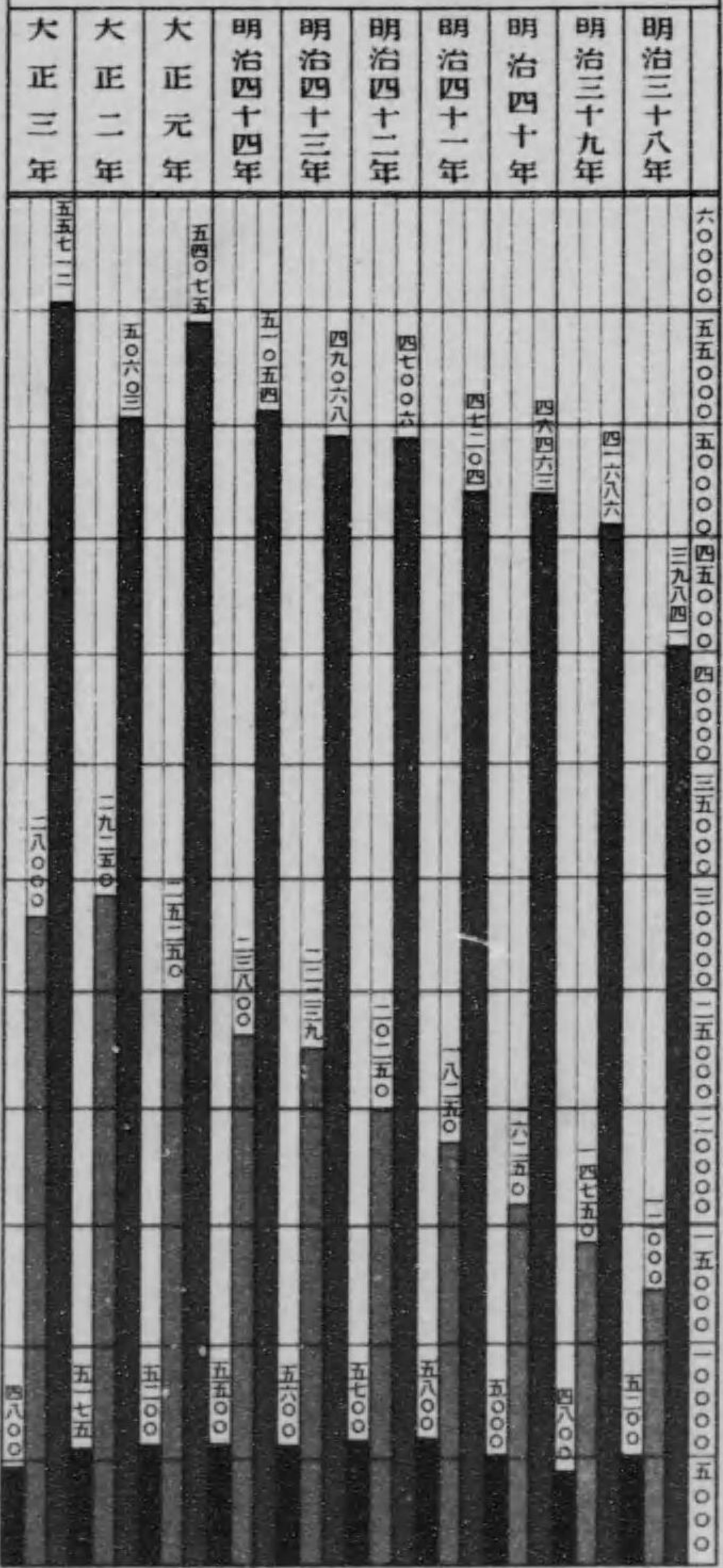
凡例	
第一海軍區	橫須賀
第二海軍區	吳
第三海軍區	佐世保
第四海軍區	舞鶴
第五海軍區	鎮海
關東州海軍區	旅順港
軍港	要港

### 表覽一船艦列參式艦觀

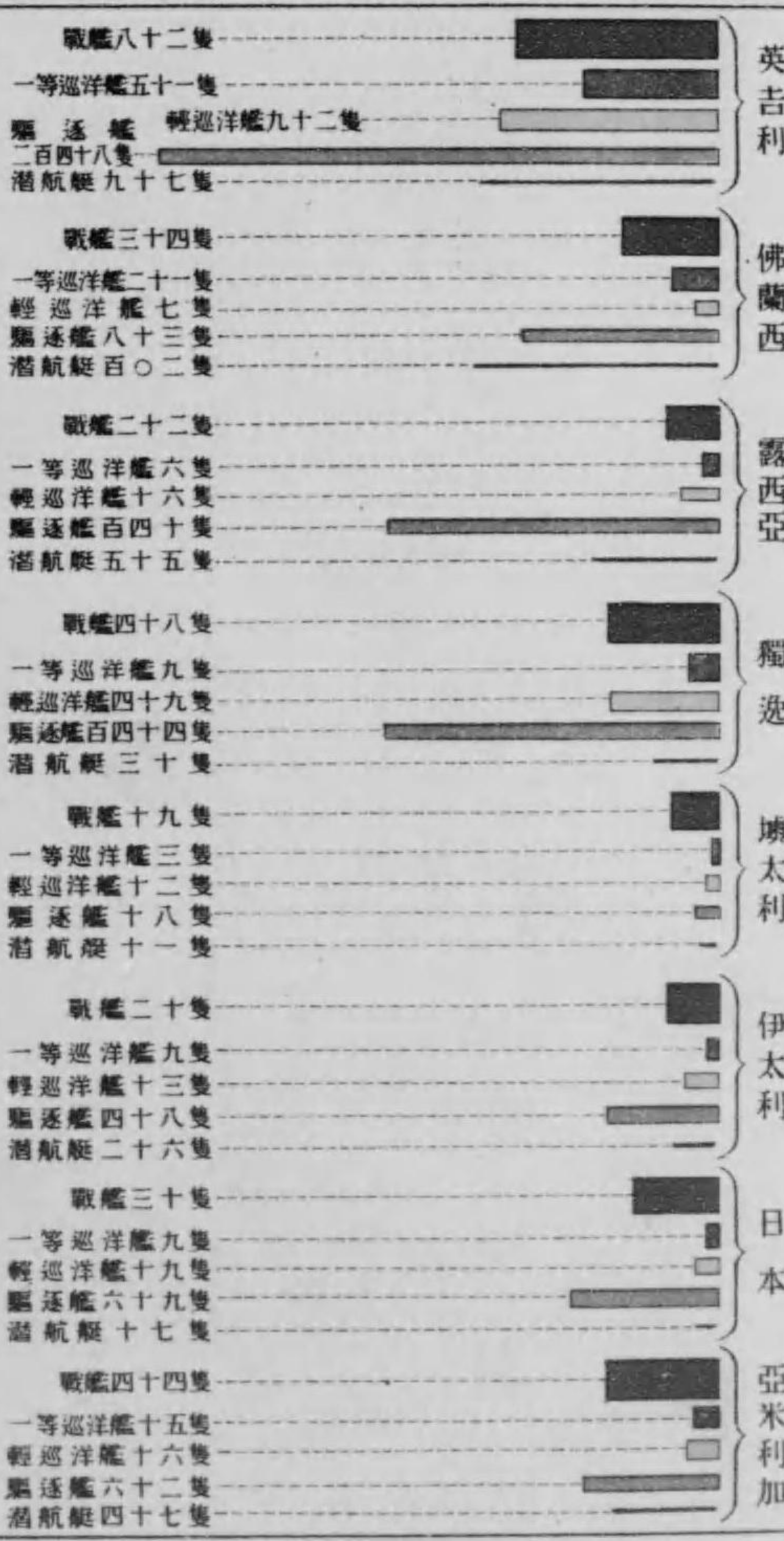


船影ハ噸數	旗ハ隻數	備考	大正三年	大正二年	大正元年	明治四十四年	明治四十三年	明治四十二年	明治四十一年	明治四十年	明治三十九年	明治三十八年
六千九百	五十五隻	明治二十三年ノ噸數大正四年ノ噸數洋艦トナルルハ時ノ噸數列ヲ算スルナリ	一八五三	一八五三	一八五三	一八五三	一八五三	一八五三	一八五三	一八五三	一八五三	一八五三
五千五百	四十四隻		一八五三	一八五三	一八五三	一八五三	一八五三	一八五三	一八五三	一八五三	一八五三	一八五三
四千	三十三隻		一八五三	一八五三	一八五三	一八五三	一八五三	一八五三	一八五三	一八五三	一八五三	一八五三
三千	二十二隻		一八五三	一八五三	一八五三	一八五三	一八五三	一八五三	一八五三	一八五三	一八五三	一八五三
二千	十一隻		一八五三	一八五三	一八五三	一八五三	一八五三	一八五三	一八五三	一八五三	一八五三	一八五三
一千	六隻		一八五三	一八五三	一八五三	一八五三	一八五三	一八五三	一八五三	一八五三	一八五三	一八五三
六百	三隻		一八五三	一八五三	一八五三	一八五三	一八五三	一八五三	一八五三	一八五三	一八五三	一八五三
三百	一隻		一八五三	一八五三	一八五三	一八五三	一八五三	一八五三	一八五三	一八五三	一八五三	一八五三
計	總計		一八五三	一八五三	一八五三	一八五三	一八五三	一八五三	一八五三	一八五三	一八五三	一八五三

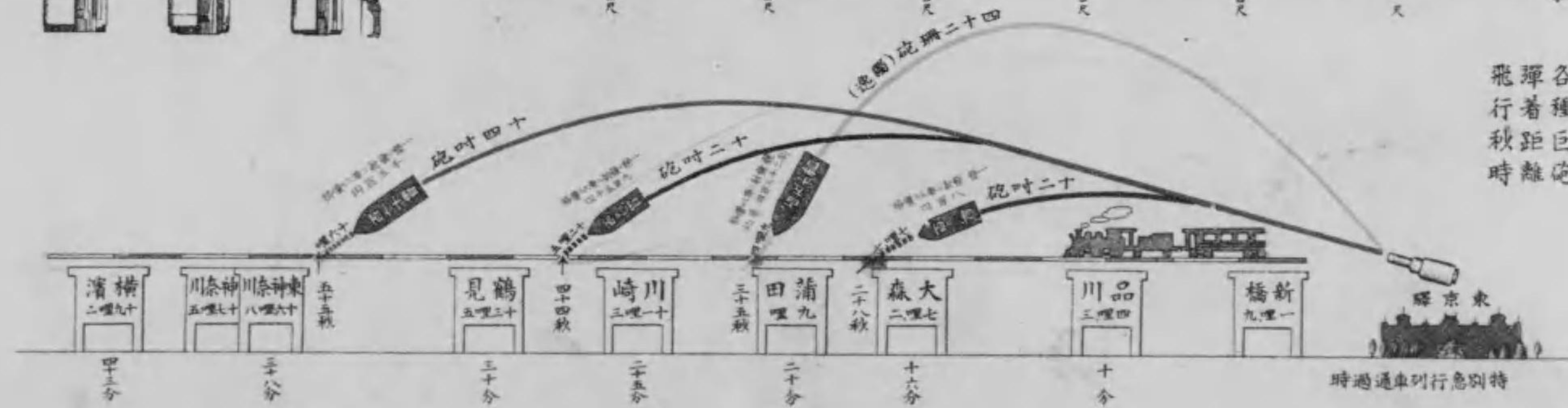
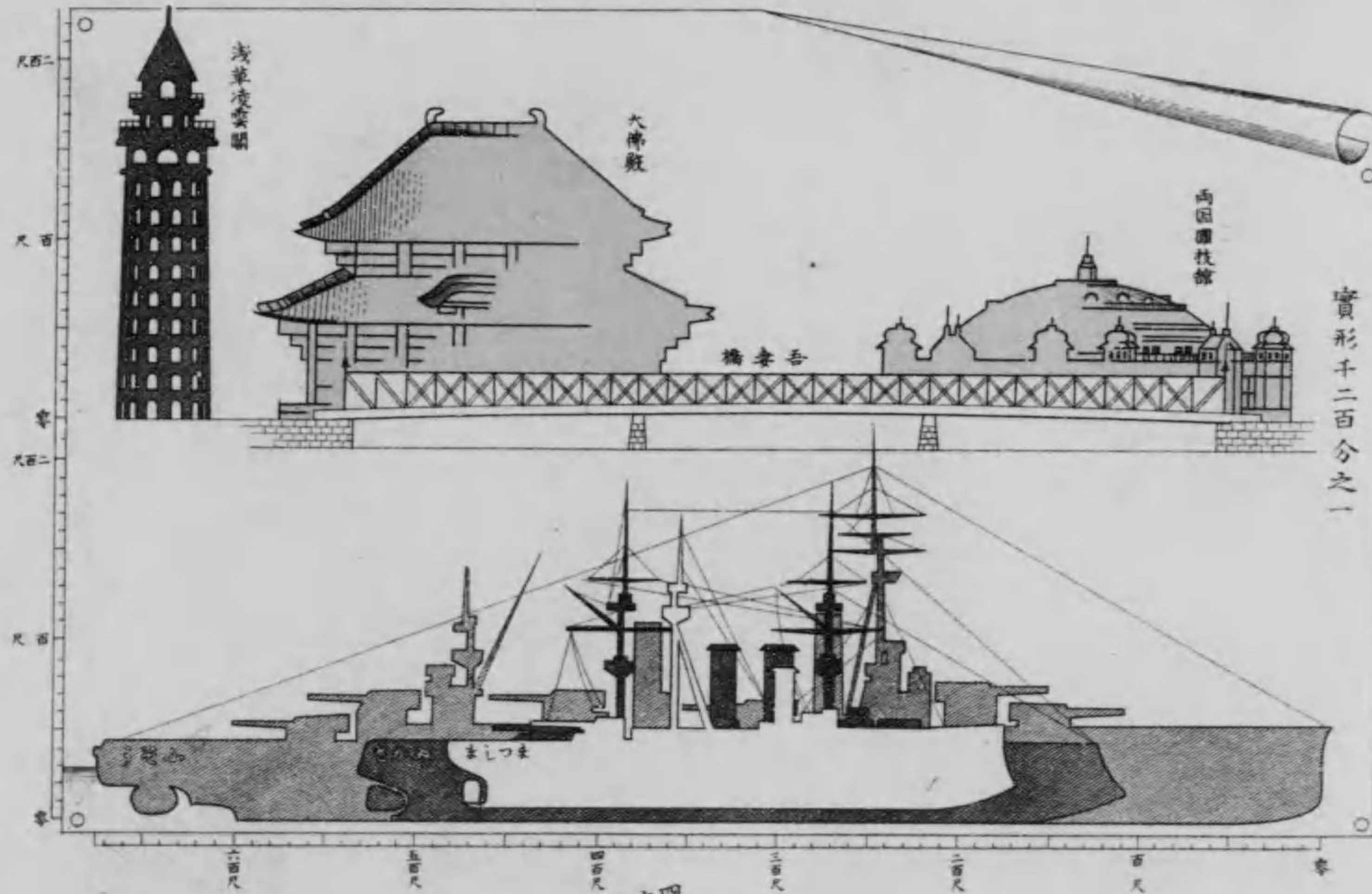
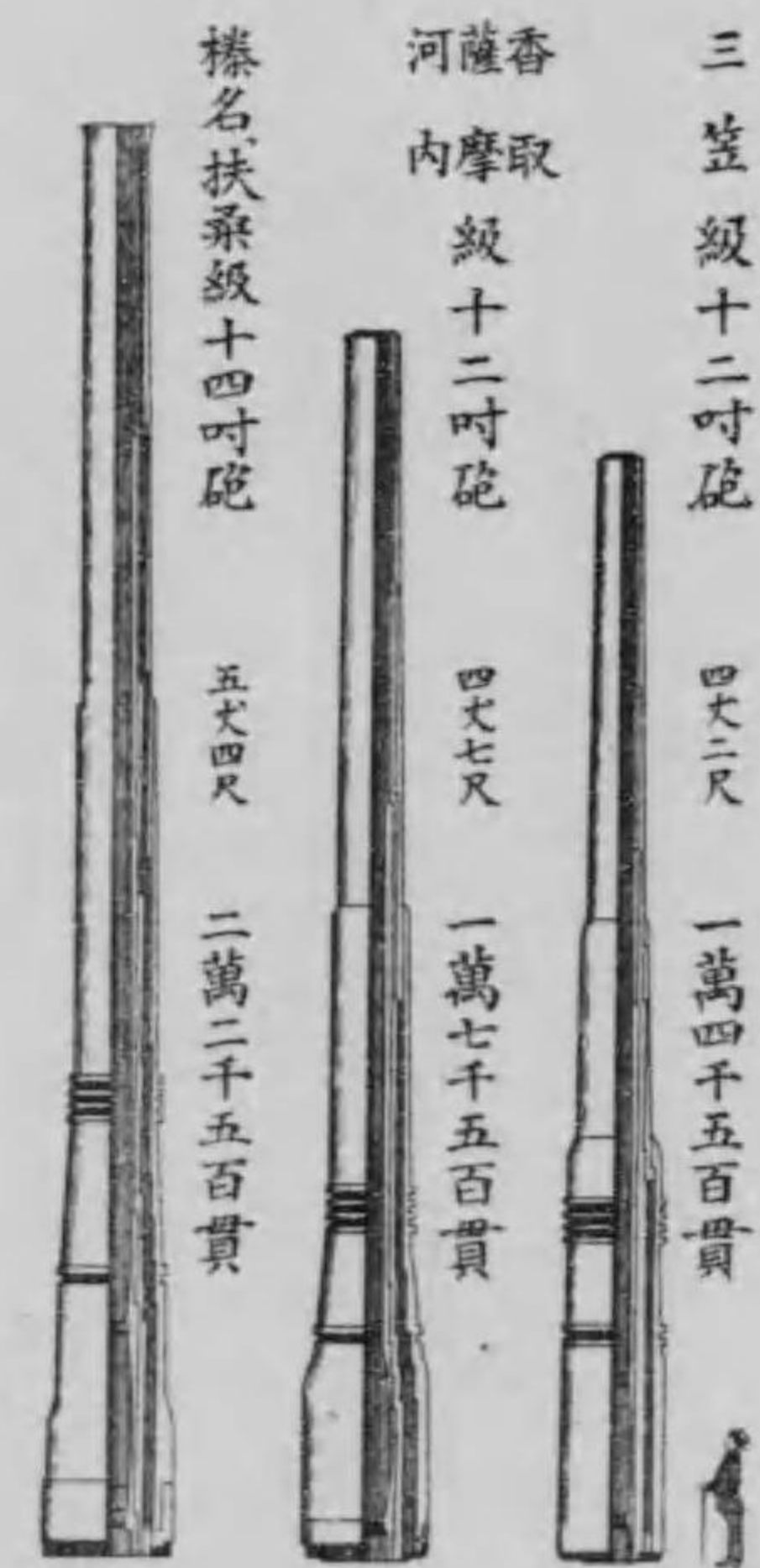
### 員人總軍海本日



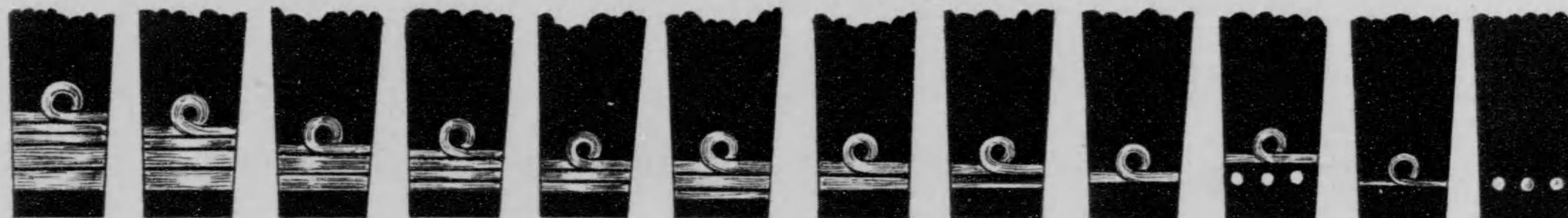
### 表覽一力勢軍海國列



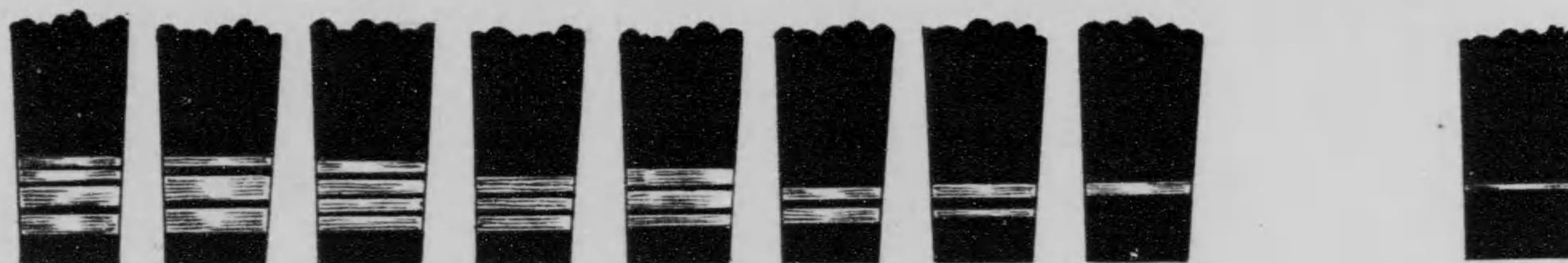
# 軍艦及砲備，沿革對照



海軍制服の概略



大將 中將 少將 大佐 中佐 少佐 大尉 中尉 少尉 長曹兵 少尉候補生 上等曹兵

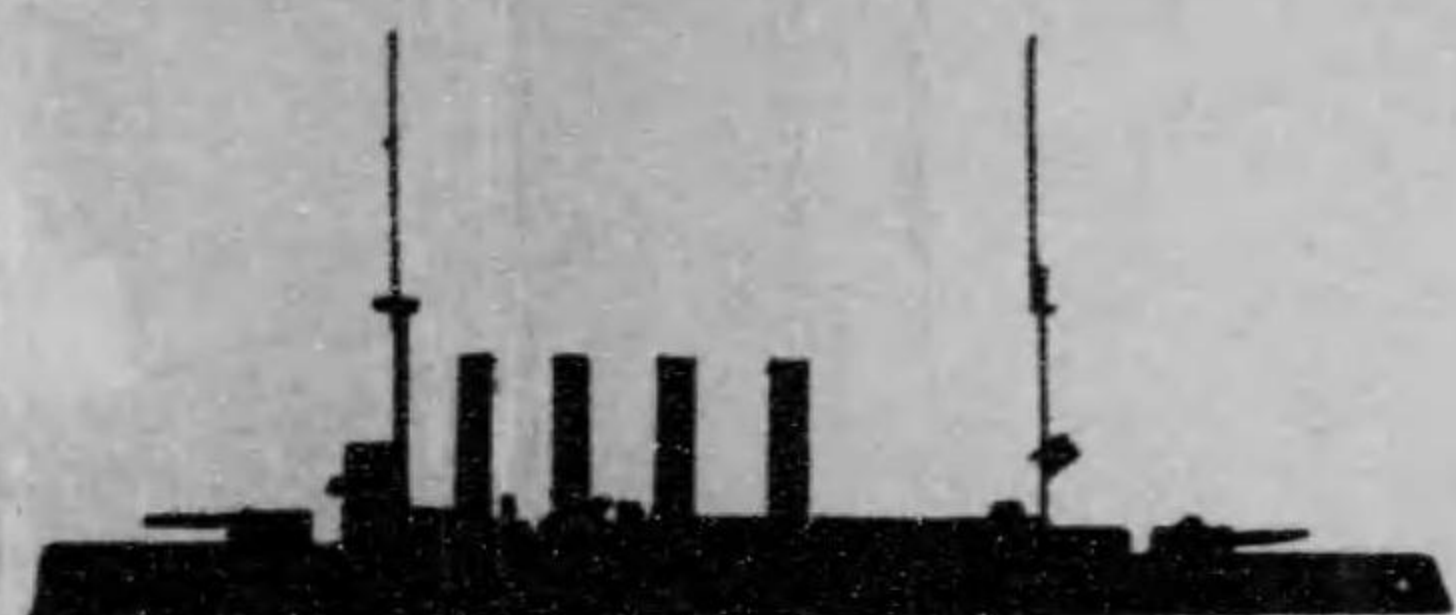


中將相當官 少將相當官 大佐相當官 中佐相當官 少佐相當官 大尉相當官 中尉相當官 長樂軍 師樂軍

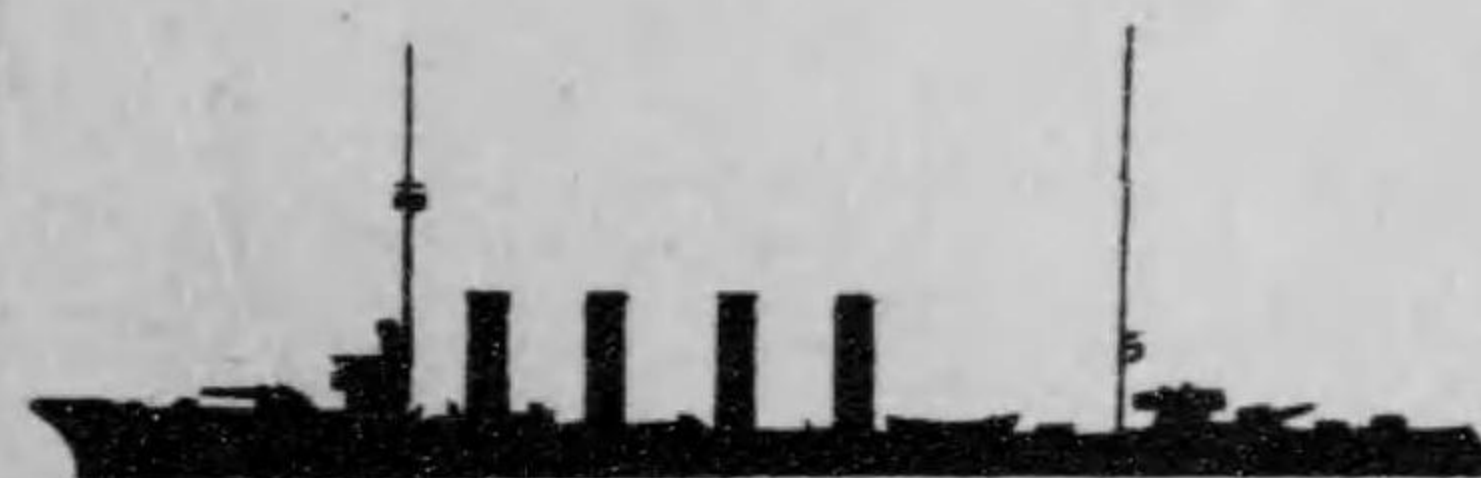




四本煙突型艦型



阿蘇 (一等巡洋艦)



筑摩, 平戸, 矢野, (二等巡洋艦)

水雷艇



旧式水雷艇



二本煙突水雷艇



艦載水雷艇



蒼鷹



隼



櫻橘, 型驅逐艦



旧式四煙突驅逐艦



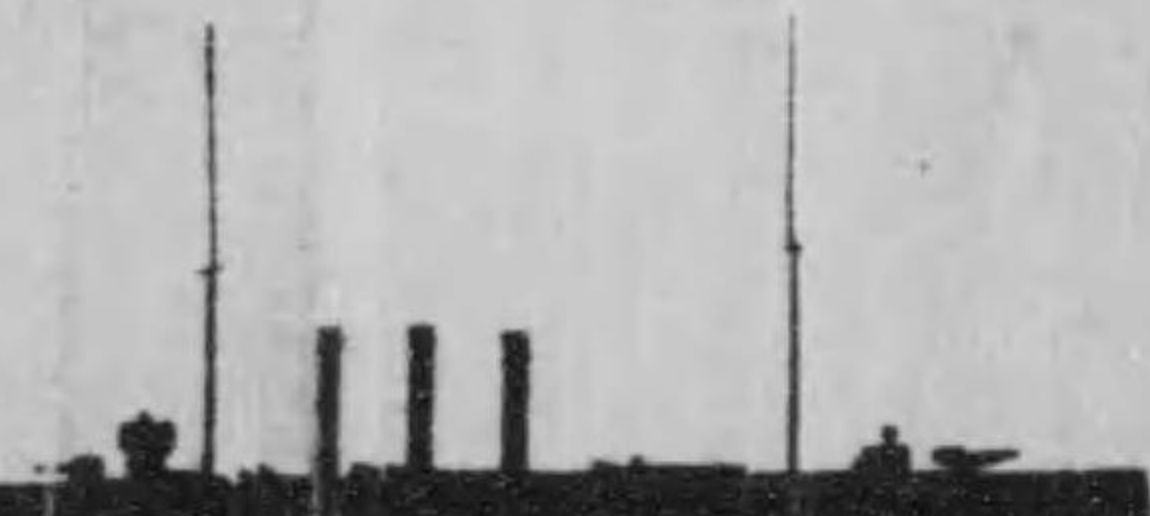
海風, 山風,



伊吹, 鞍馬, (巡洋戰艦)



吾妻 (一等巡洋艦)

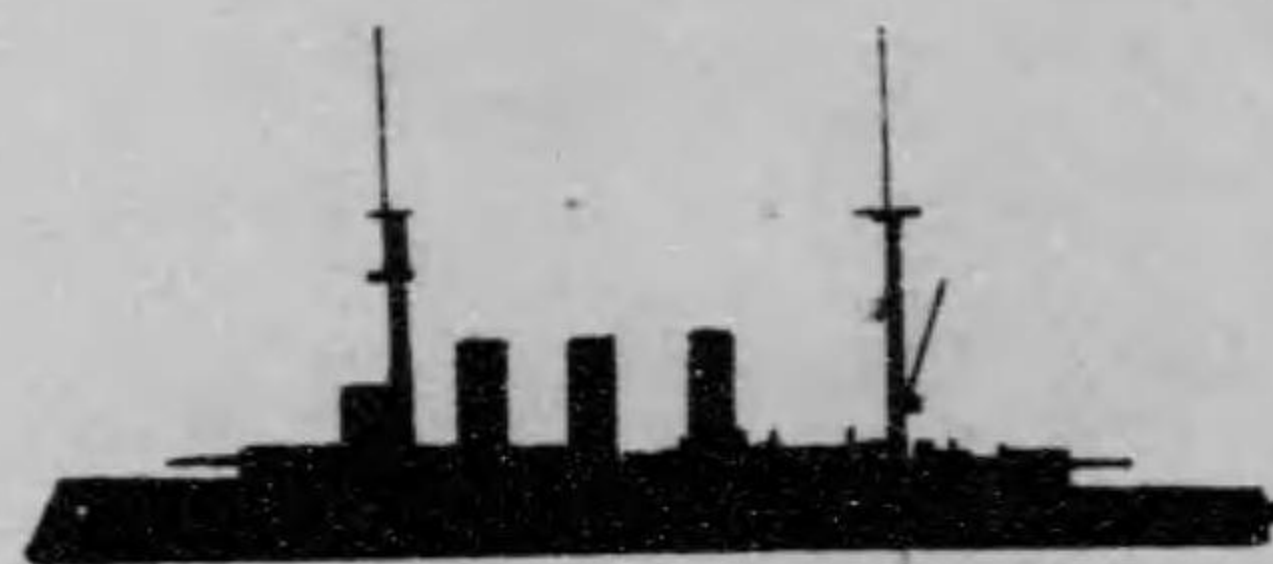


利根 (二等巡洋艦)

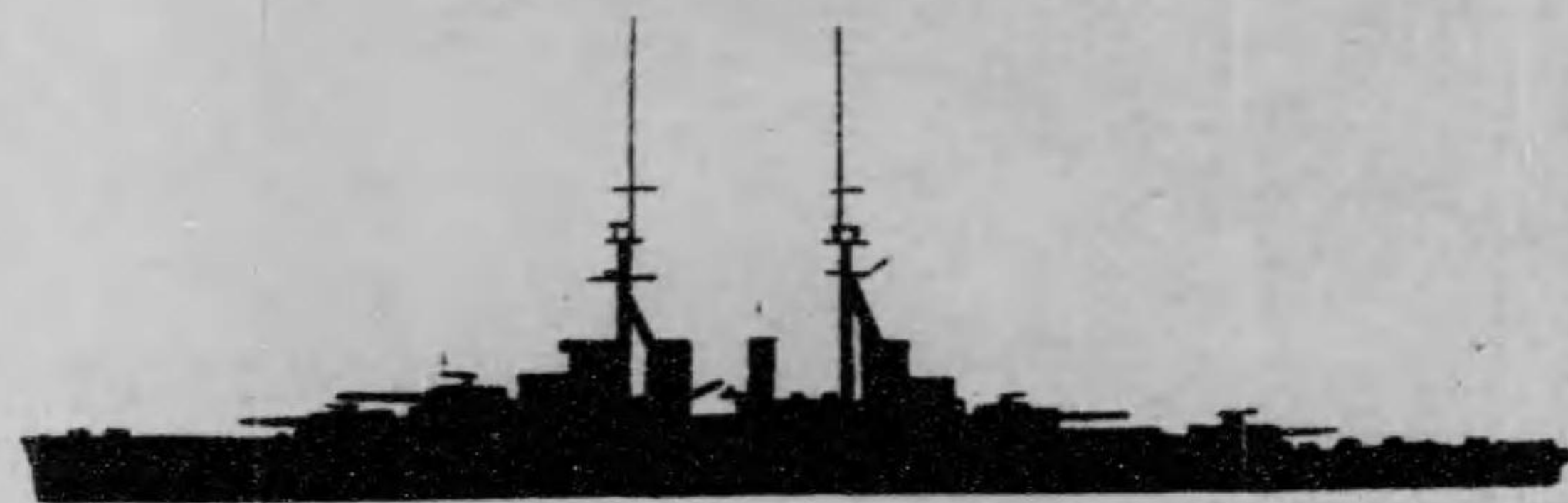
汽船



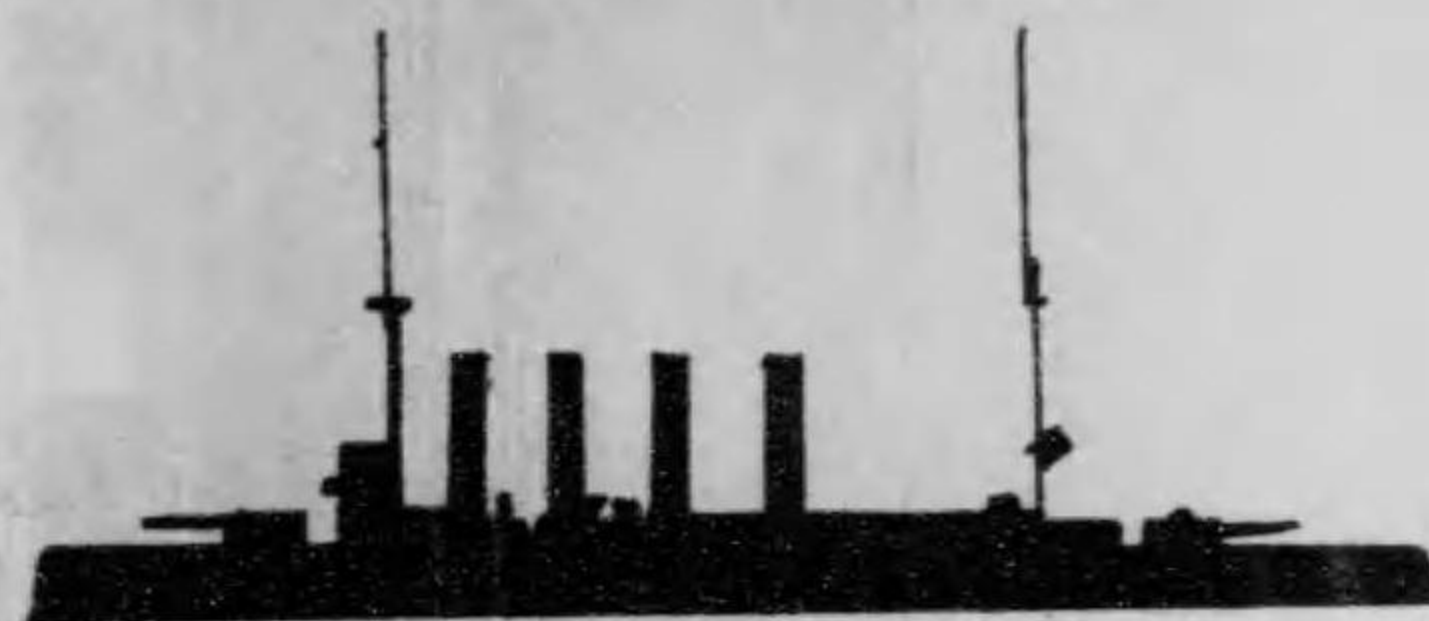
天洋九型



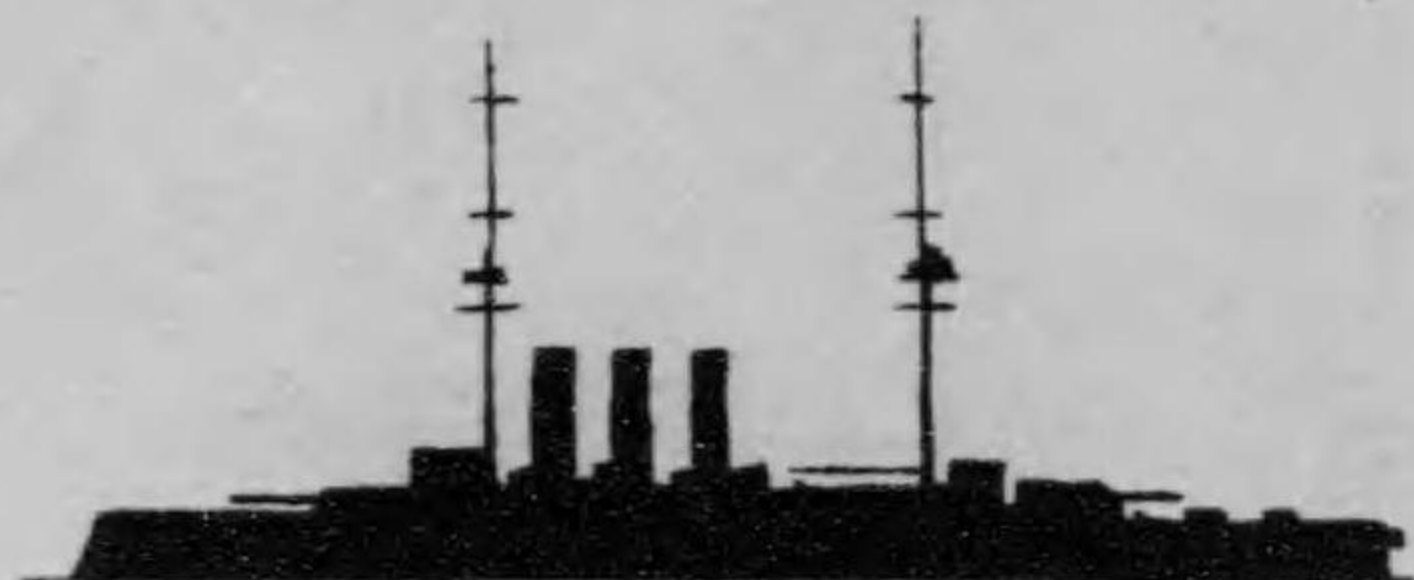
周防 (一等海防艦)



金剛, 比叡, 霧島, 榛名. (巡洋戰艦)



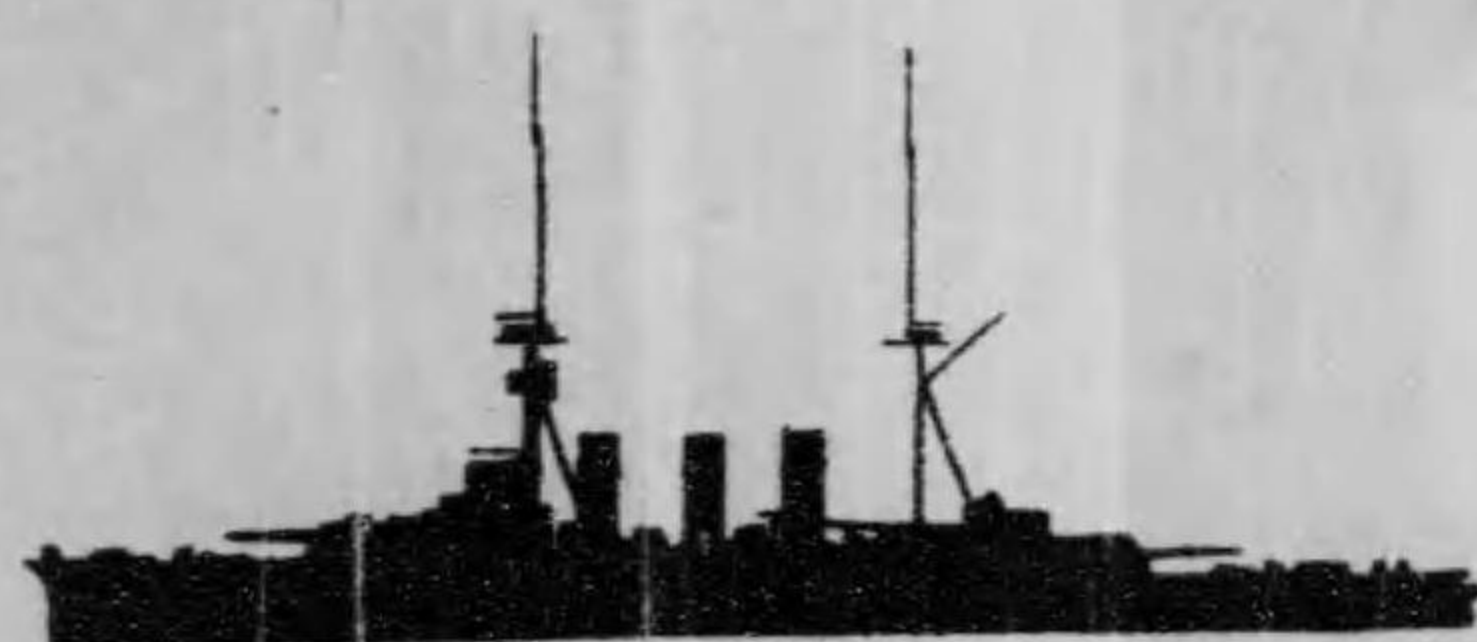
阿蘇 (一等巡洋艦)



敷島 (戰艦)



出雲, 磐手 (一等巡洋艦)



伊吹, 輪馬. (巡洋戰艦)

水雷艇



旧式水雷艇



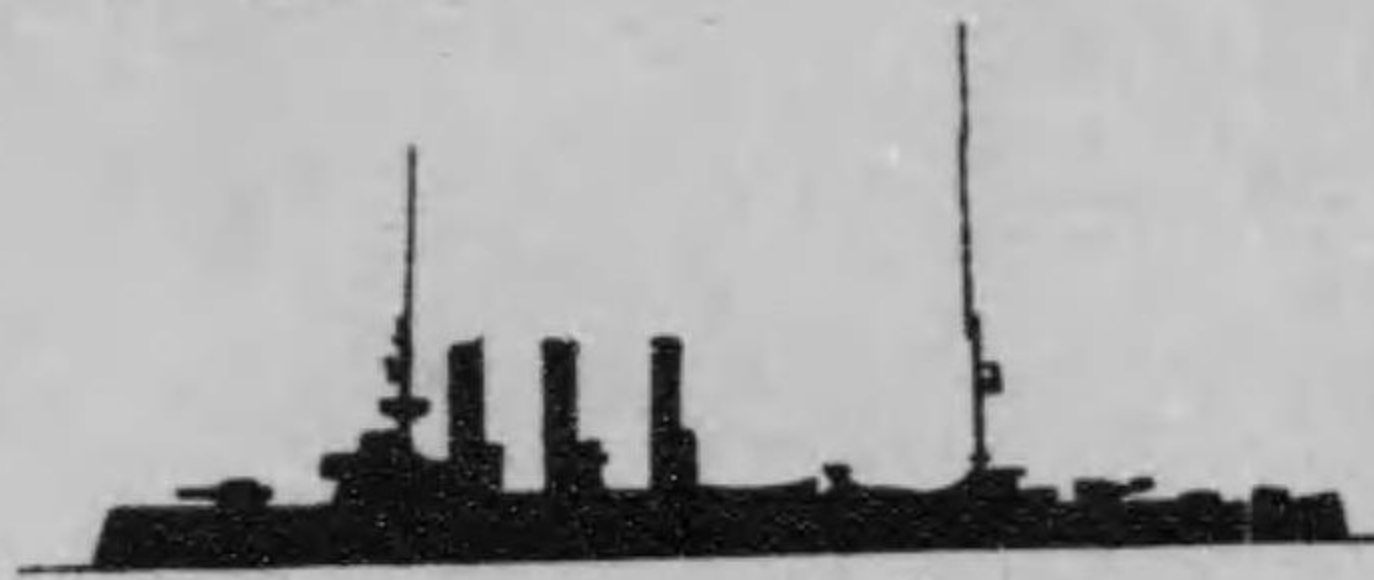
二本煙突水



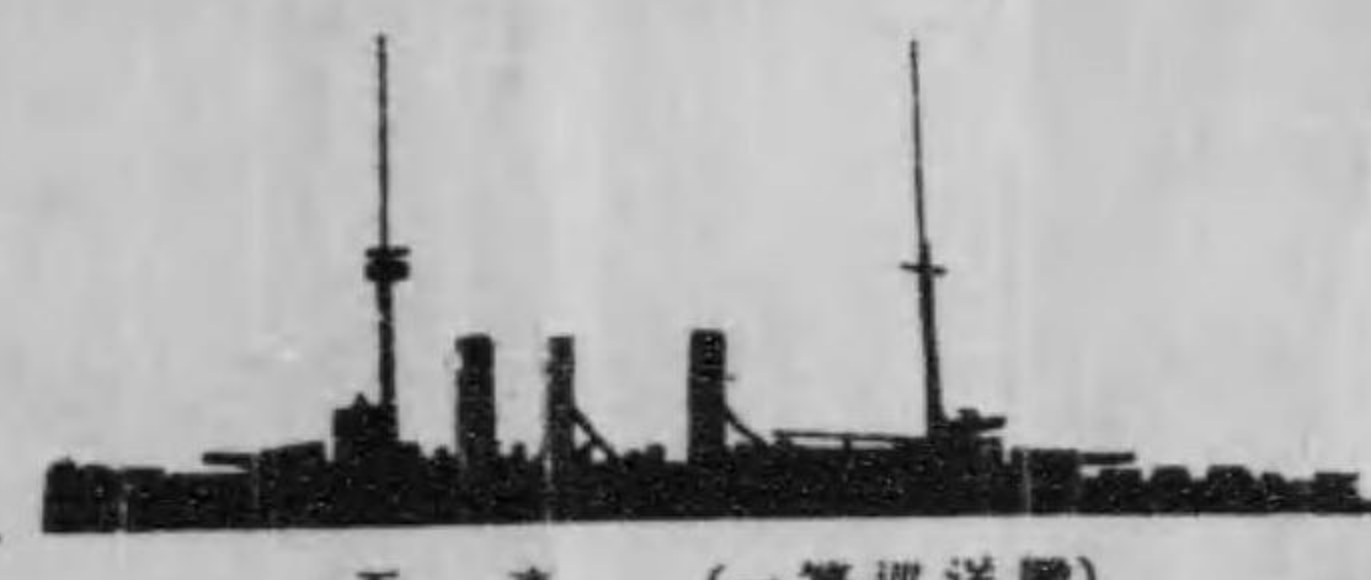
肥前 (戰艦)



八雲 (一等巡洋艦)



津輕 (二等巡洋艦)



吾妻 (一等巡洋艦)



櫻, 橘, 型 驅逐艦

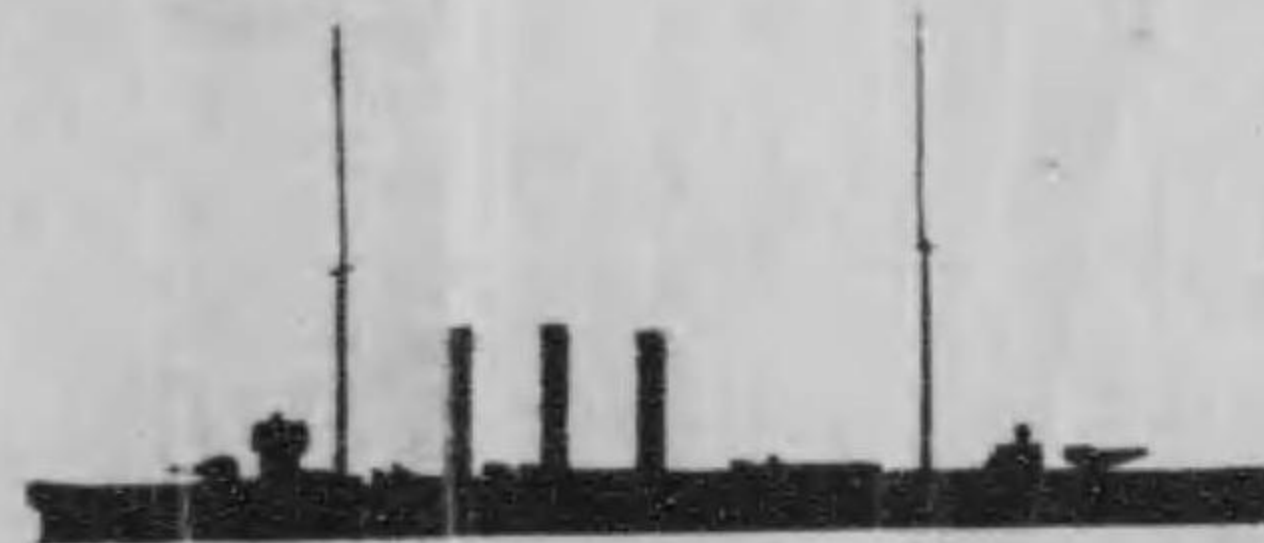
旧式 四



新高, 對馬. (二等巡洋艦)



音羽 (二等巡洋艦)

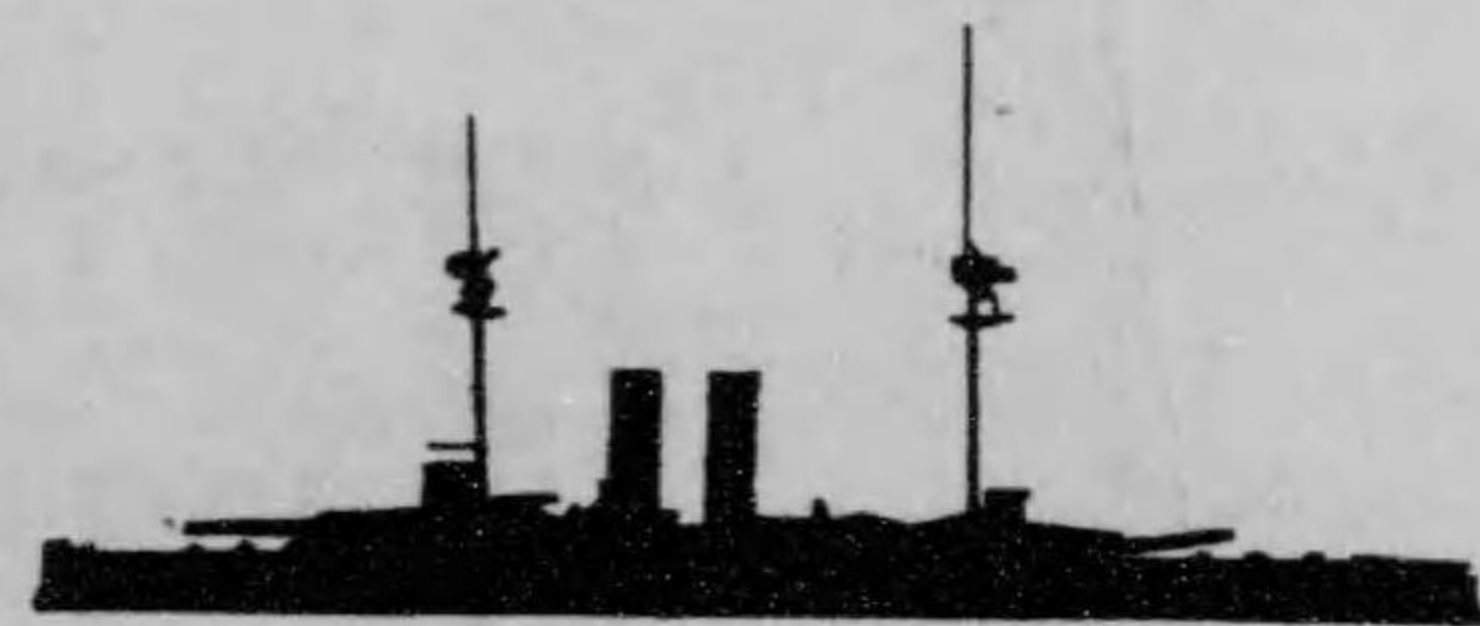


利根 (二等巡洋艦)

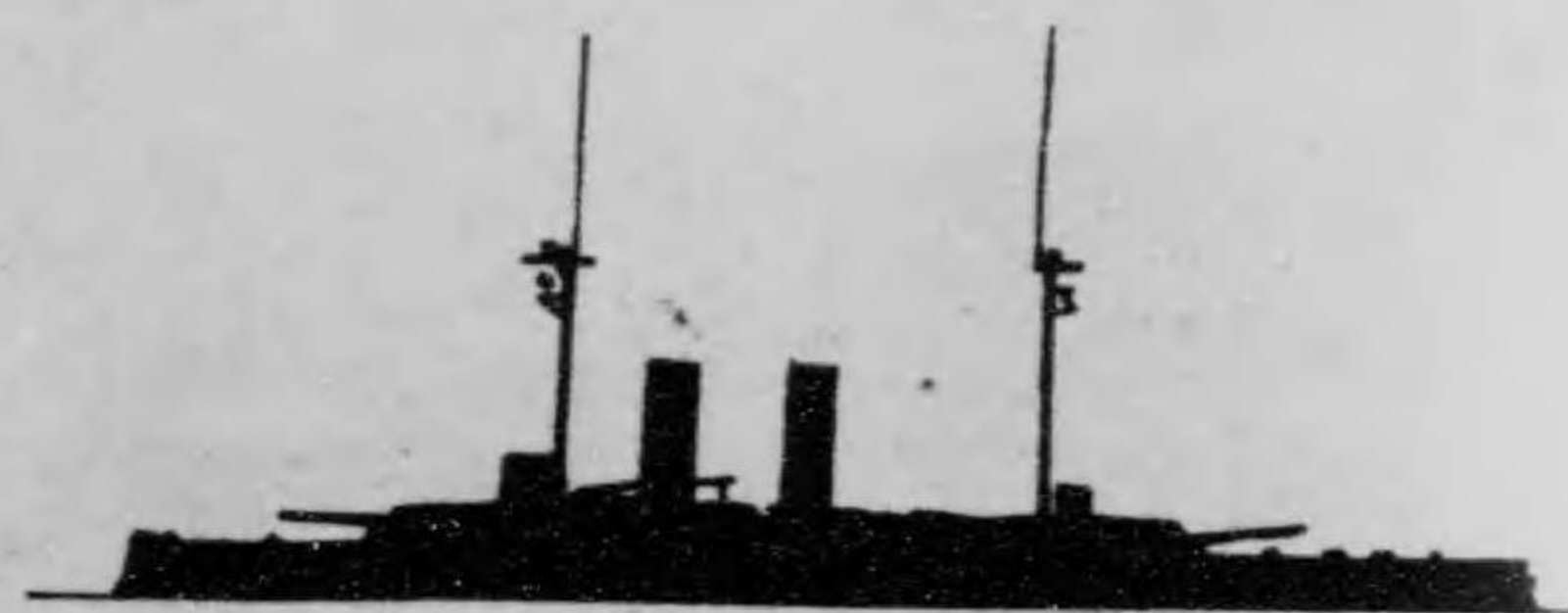
汽船



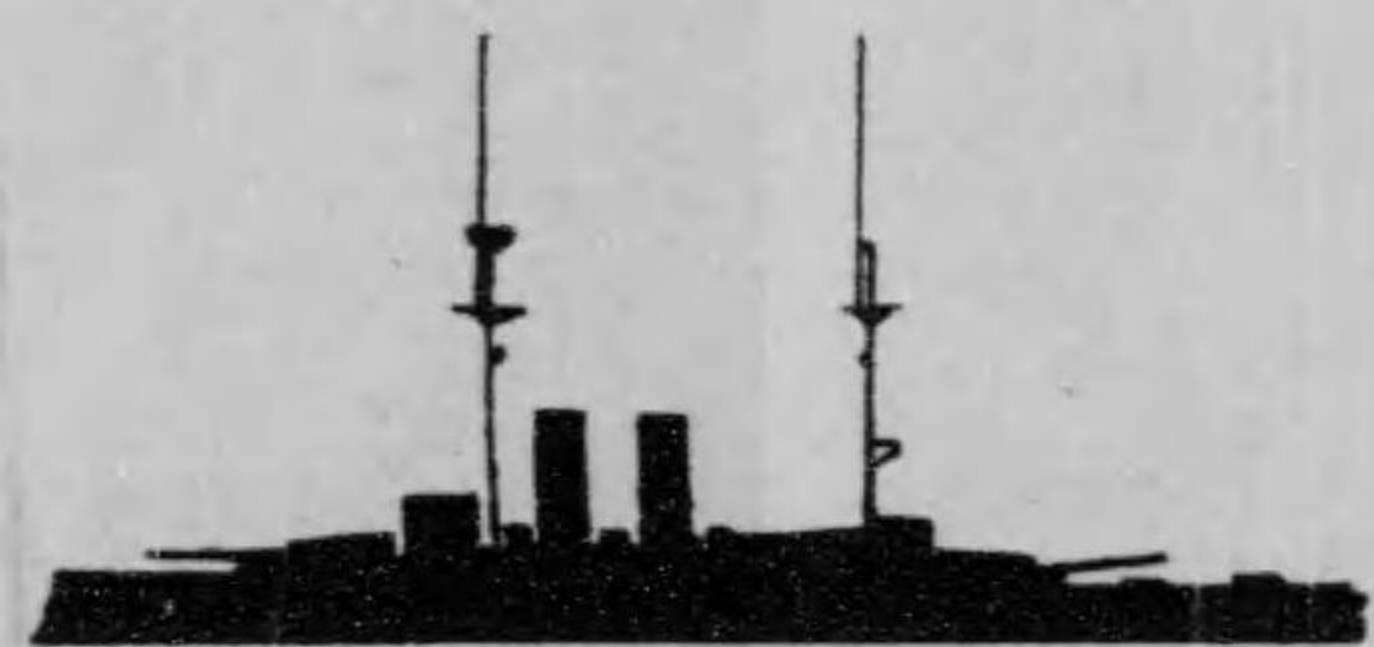
天洋九型



香取 (戰艦)



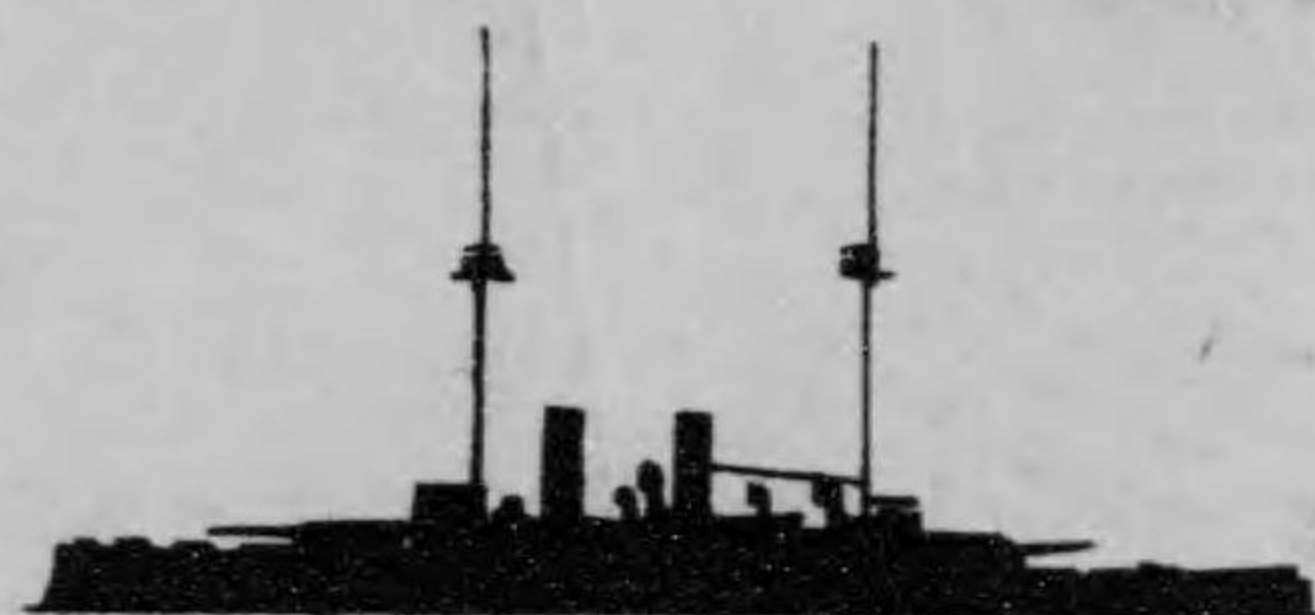
鹿島 (戰艦)



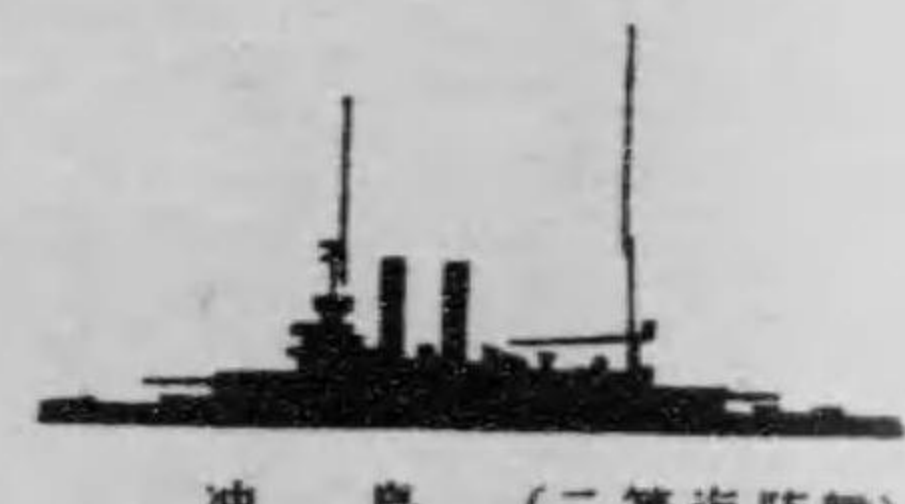
三笠 (戰艦)



朝日 (戰艦)



富士 (一等海防艦)



冲島 (二等海防艦)



浅間、常磐、(一等巡洋艦)



秋津洲 (二等海防艦)

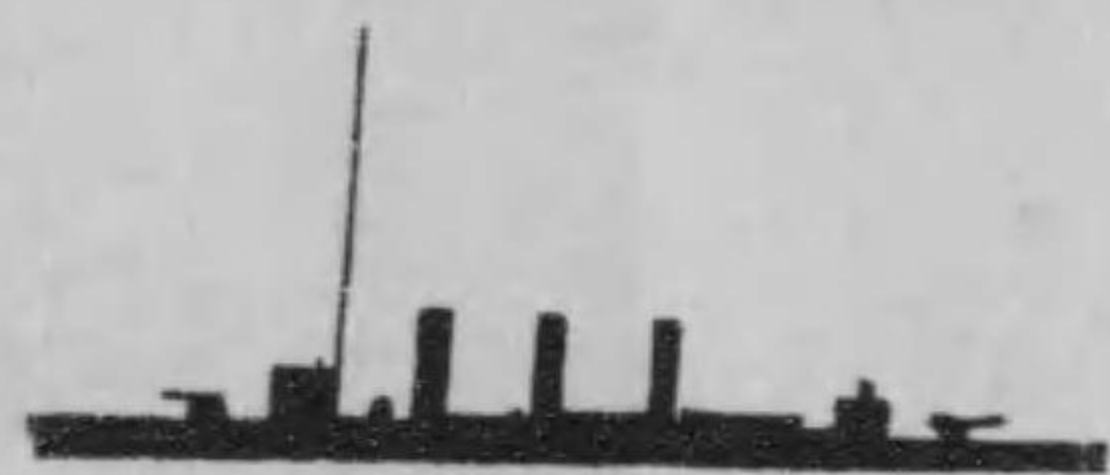


千早 (一等砲艦)

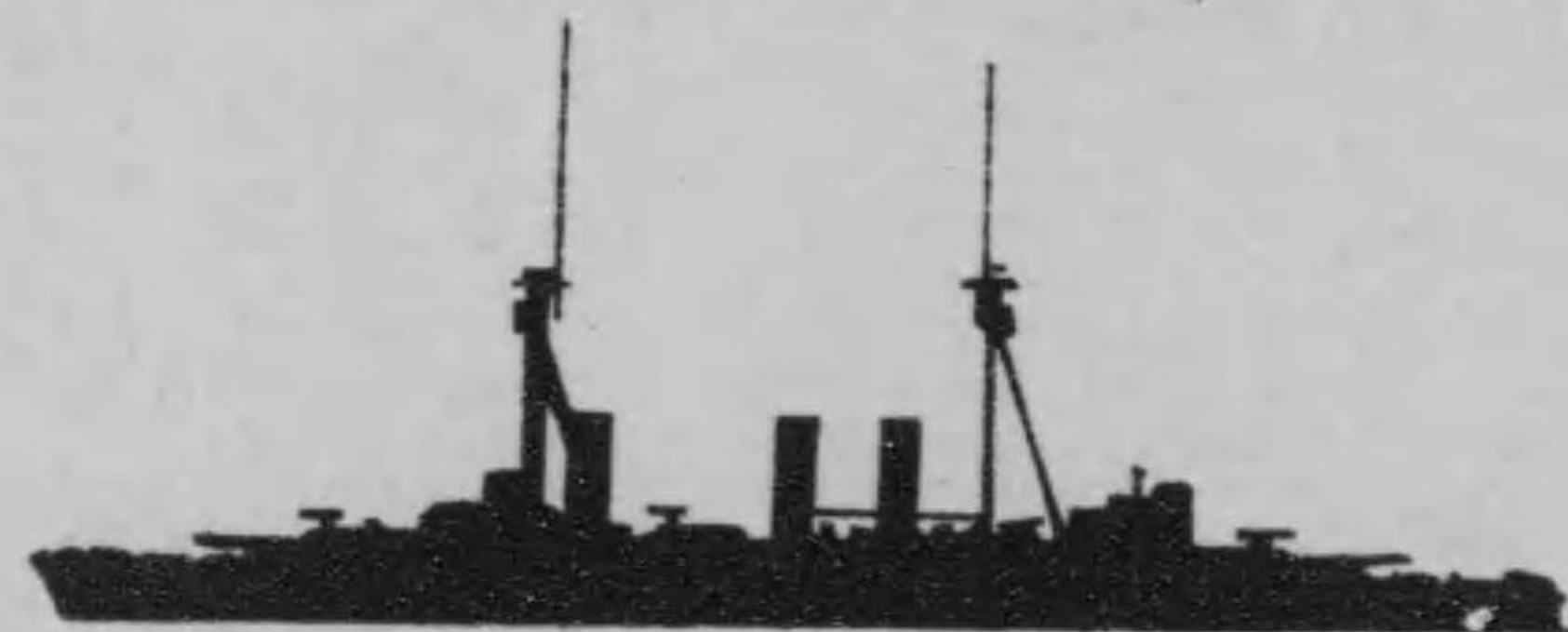


笠置、千歲、(二等巡洋艦)

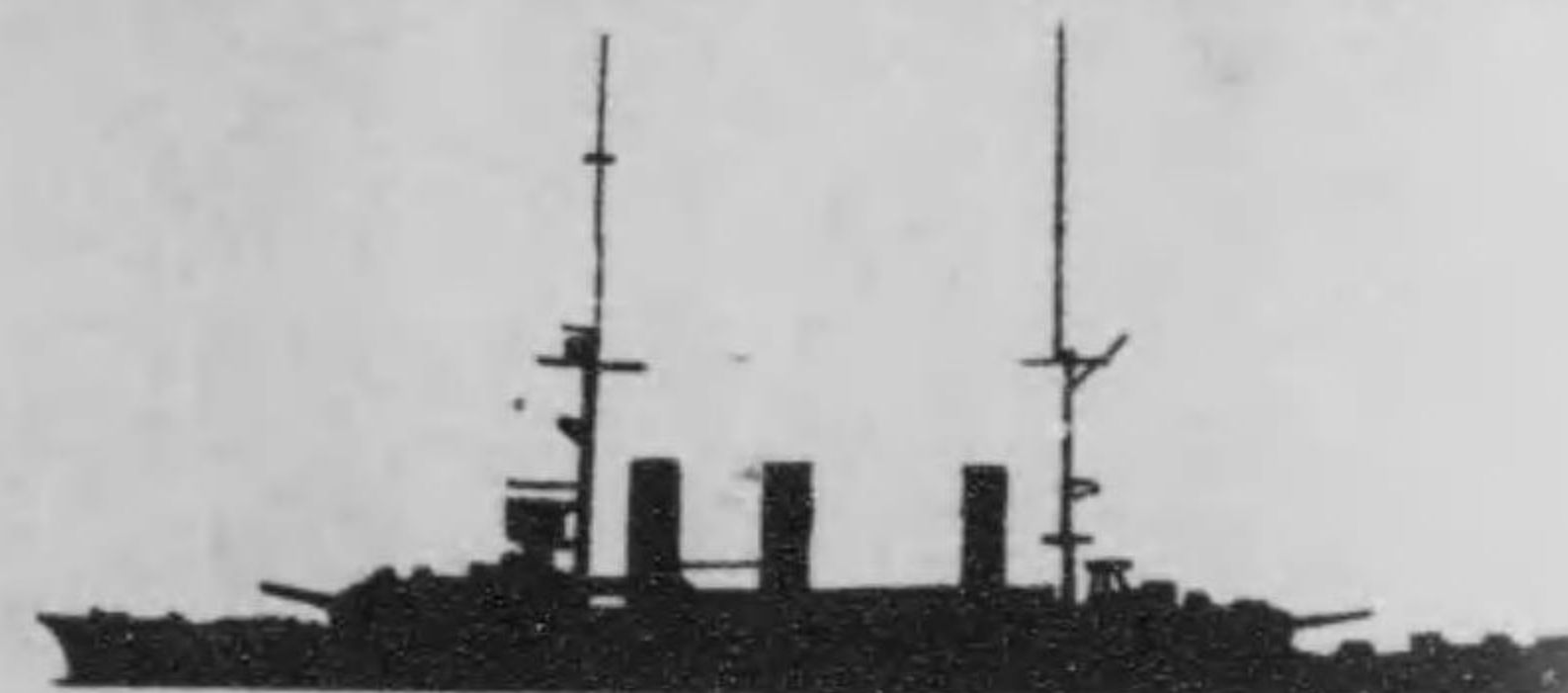
### 三本煙突型艦型



最上 (一等砲艦)



河内、攝津、(戰艦)



安藝 (戰艦)



周防 (戰艦)



敦賀 (二等海防艦)



肥前 (二等海防艦)

一本煙突型艦型



隅田 (二等砲艦)



嚴島、橘立 (二等海防艦)



韓崎 (二等海防艦)

二本煙突型艦型



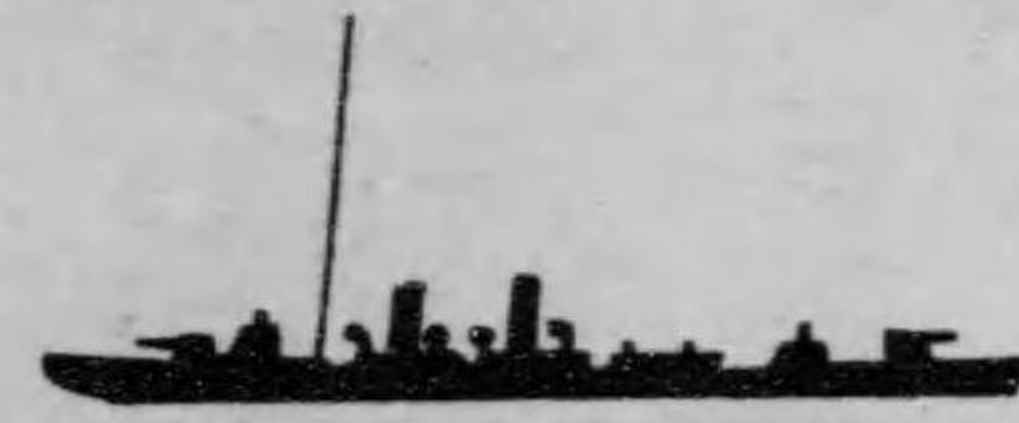
明石 (二等巡洋艦)



須磨 (二等巡洋艦)



伏見 (二等砲艦)



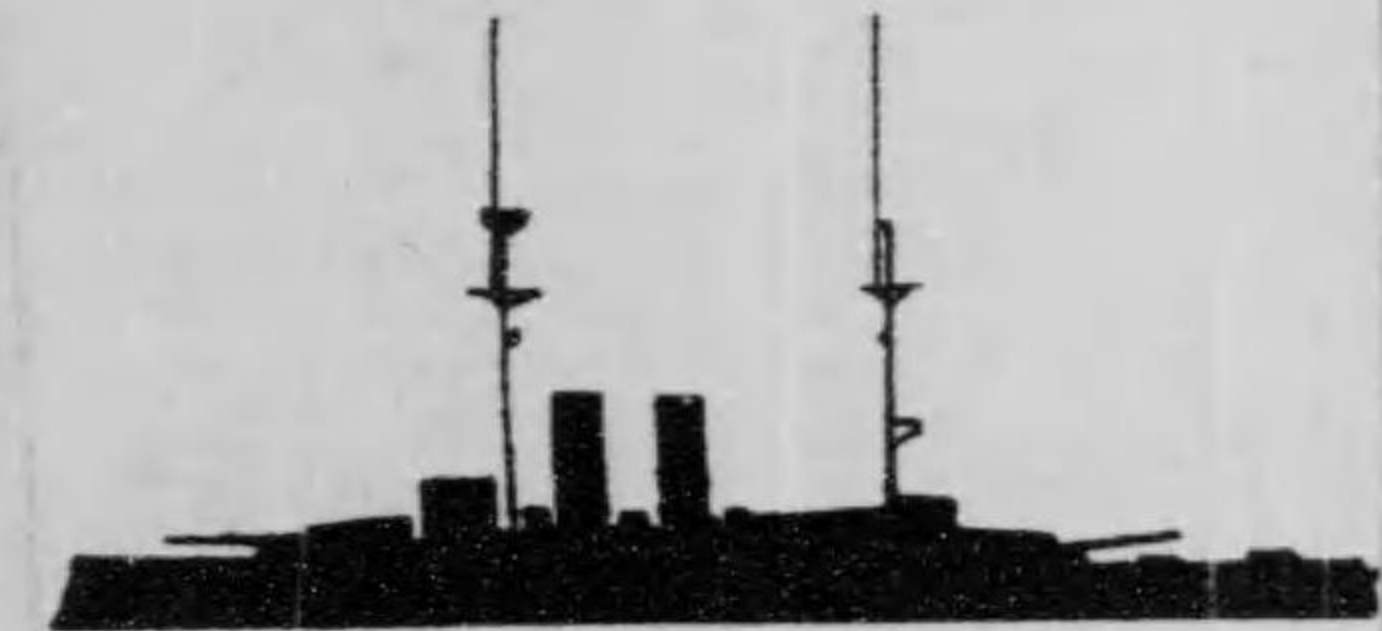
淀 (二等砲艦)



春日、日進 (一等巡洋艦)



(戰艦) 扶桑型・[山城]、[伊勢]、[日向]、[建造中]

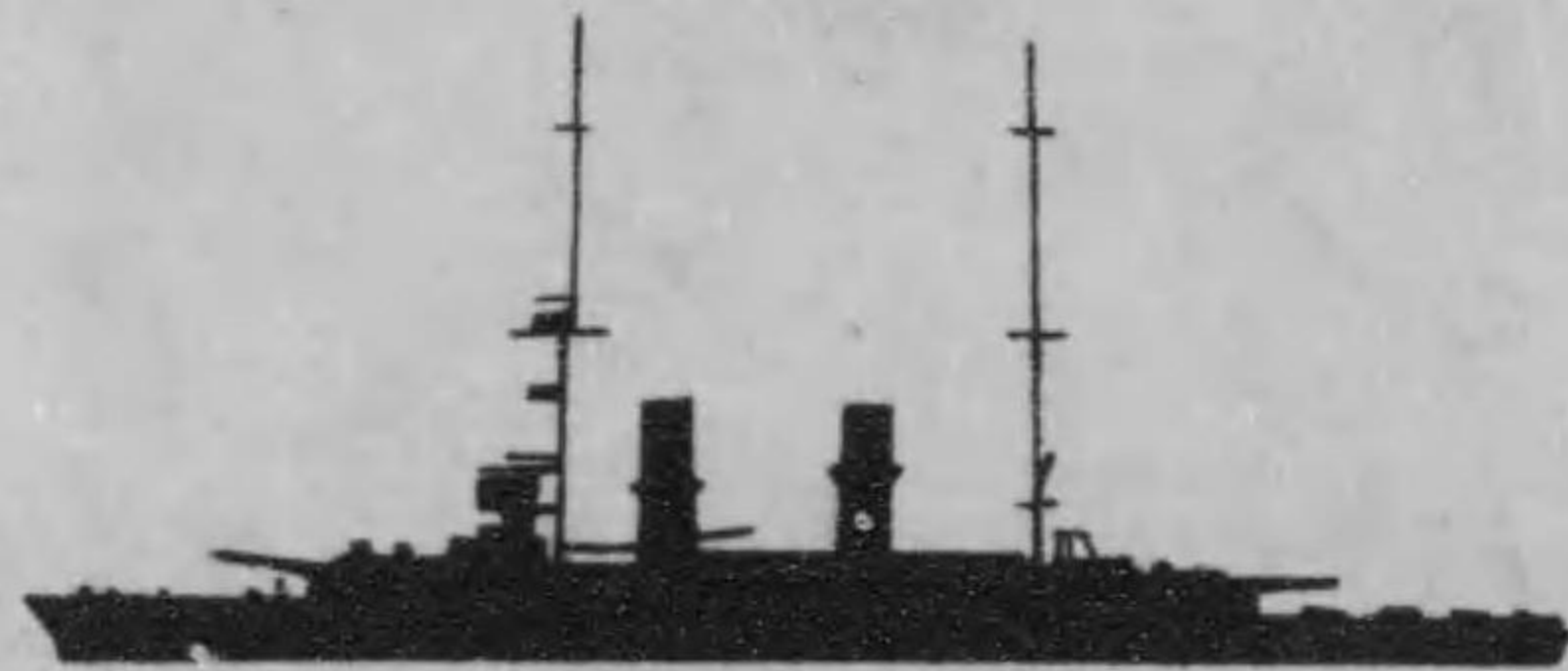


三笠 (戰艦)

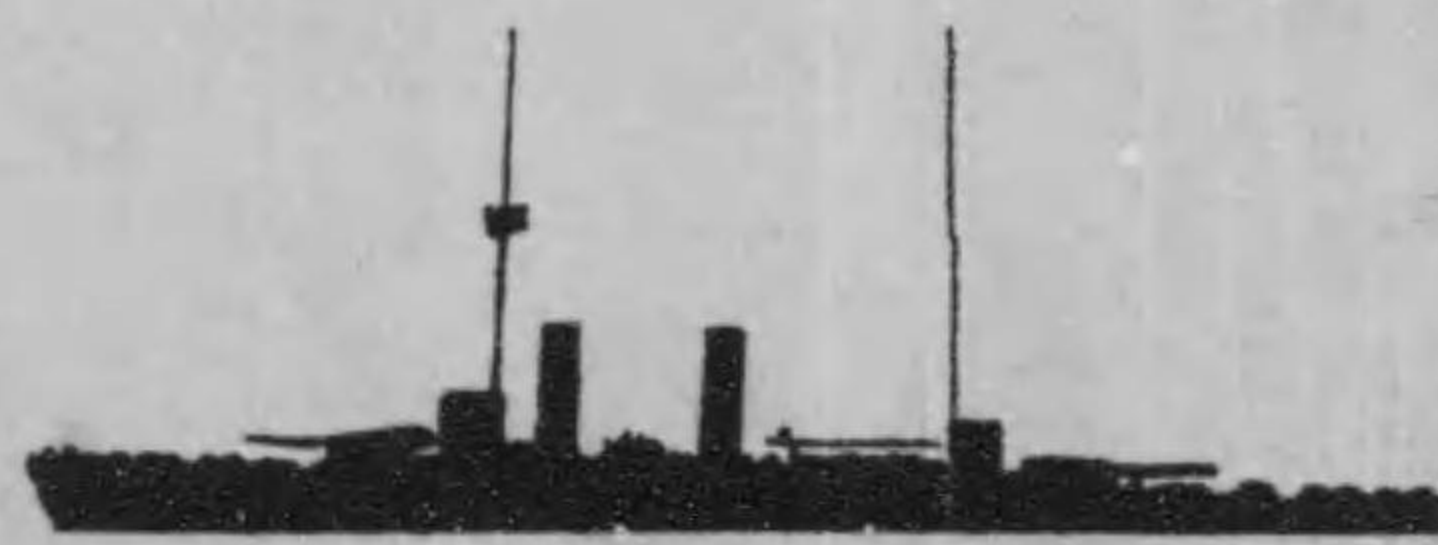


淺間、常磐 (一等巡洋艦)

三本煙突型艦型



薩摩 (戰艦)



筑波、生駒 (巡洋戰艦)



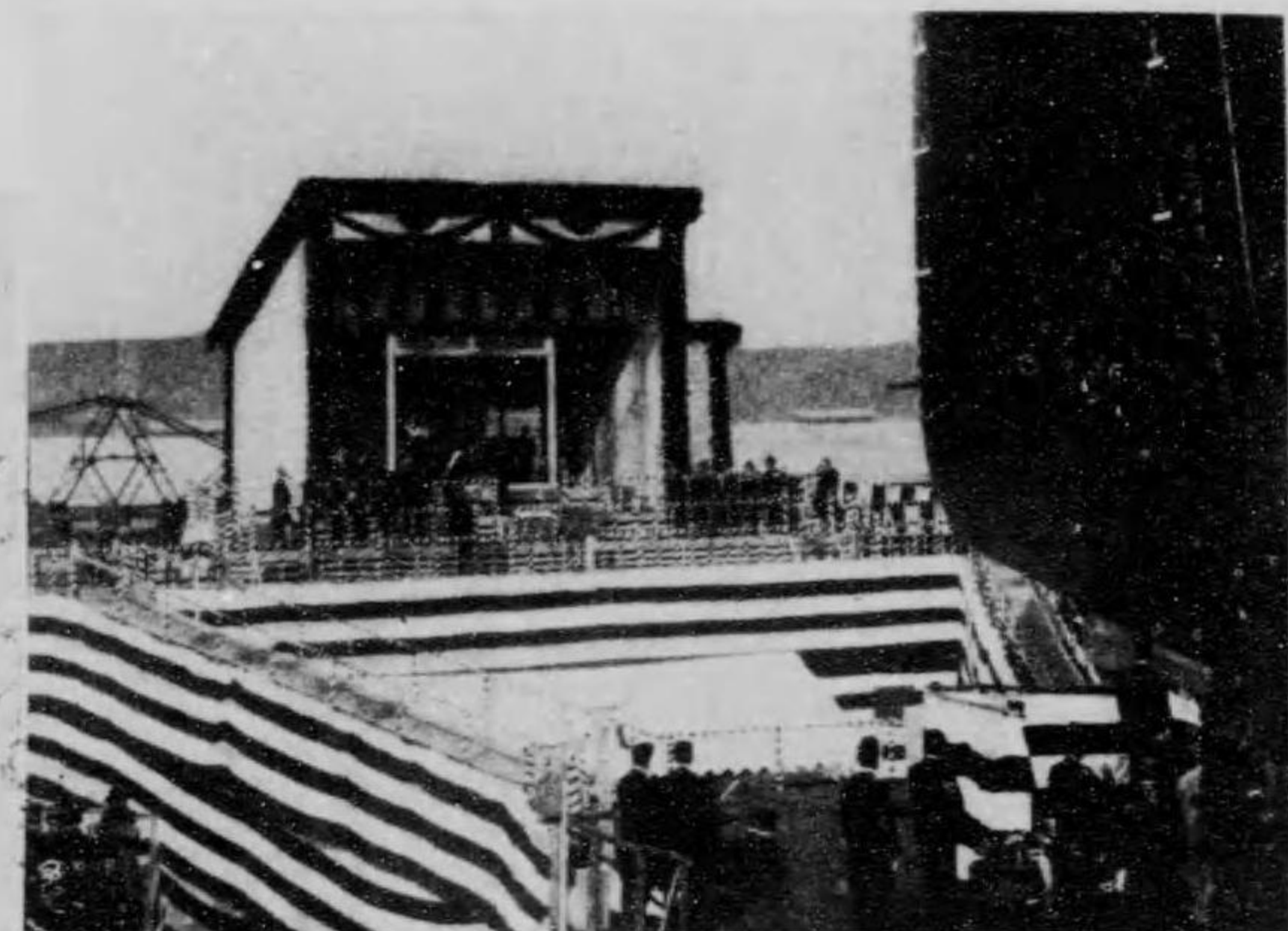
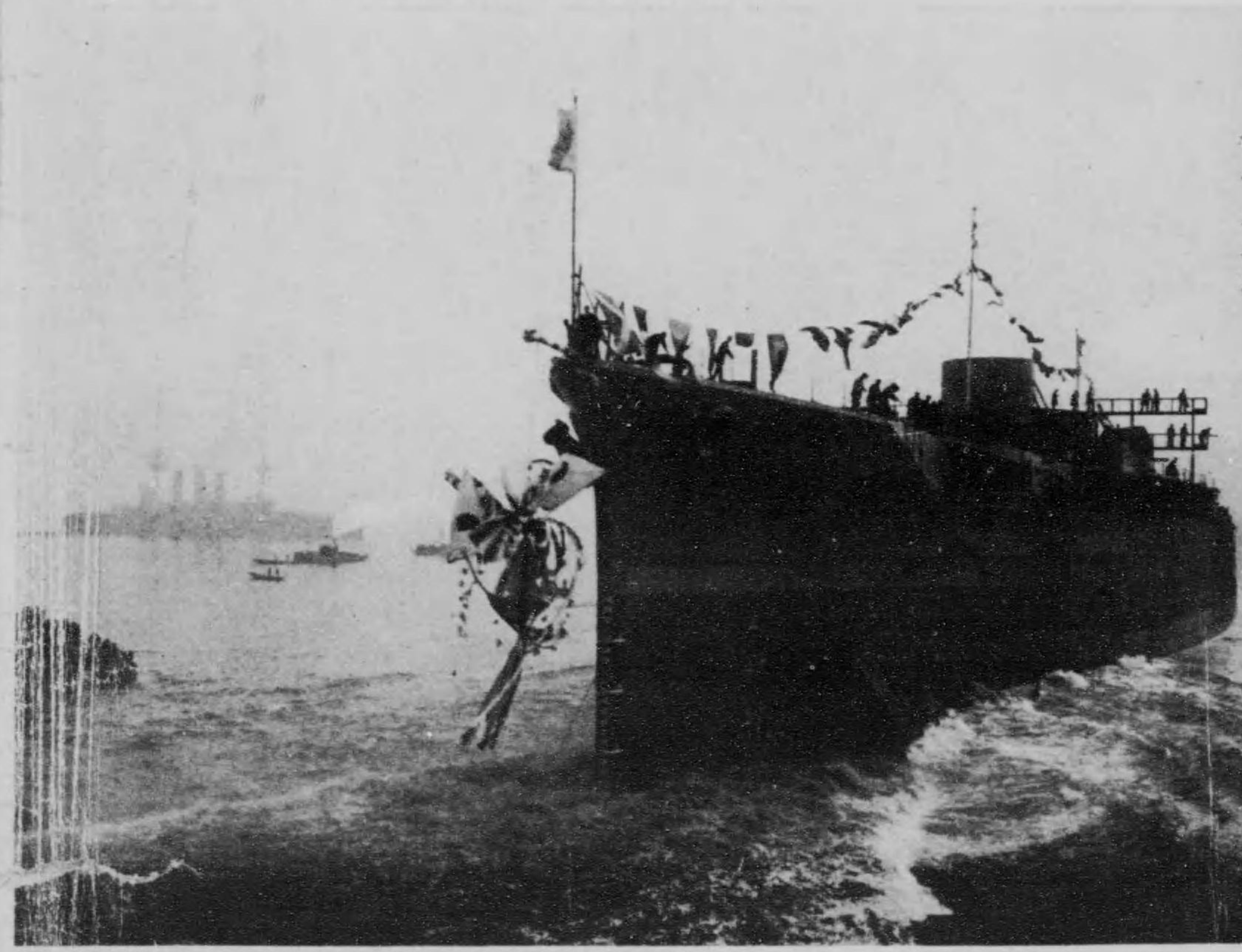
石見 (一等海防艦)



最上 (一等砲艦)

二大艦戰の進水式 (日向及伊勢)

日向は正六年一月二十七日長崎三菱造船所に於て、伊勢は正五年十一月二十日神戸川崎造船所に於て、共に進水式を挙る。兩艦共我



戰艦日向進水式場

日向及伊勢の世界的地位

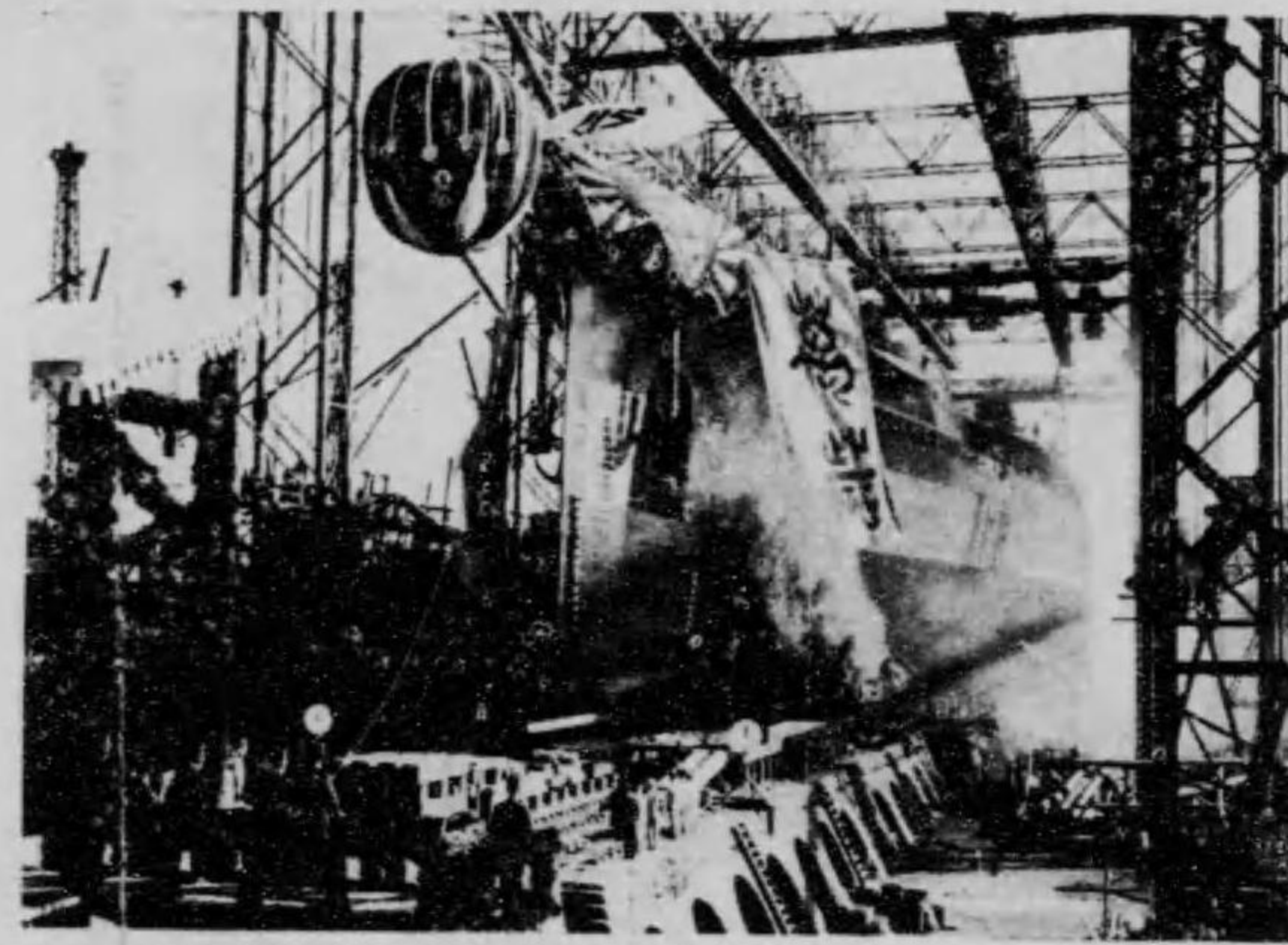
日向、及伊勢は先に竣工せる扶桑及山城同級艦にして、全長六八三呎、最大幅九四呎、排水量三二六〇噸、馬力四五〇〇、最高速力二三節、主砲十四吋砲十二門、副砲及補助砲三九門を有する、帝國海軍の最大偉力にして、之を現時海上に浮べる世界各國の最新式戰艦に比較する時は、實に方の如し。(左端へつゞく)

進水臺を離れて海中に入らせ戦艦日向

進水を終る

式水進の勢、伊及向日) 式水進の艦戦

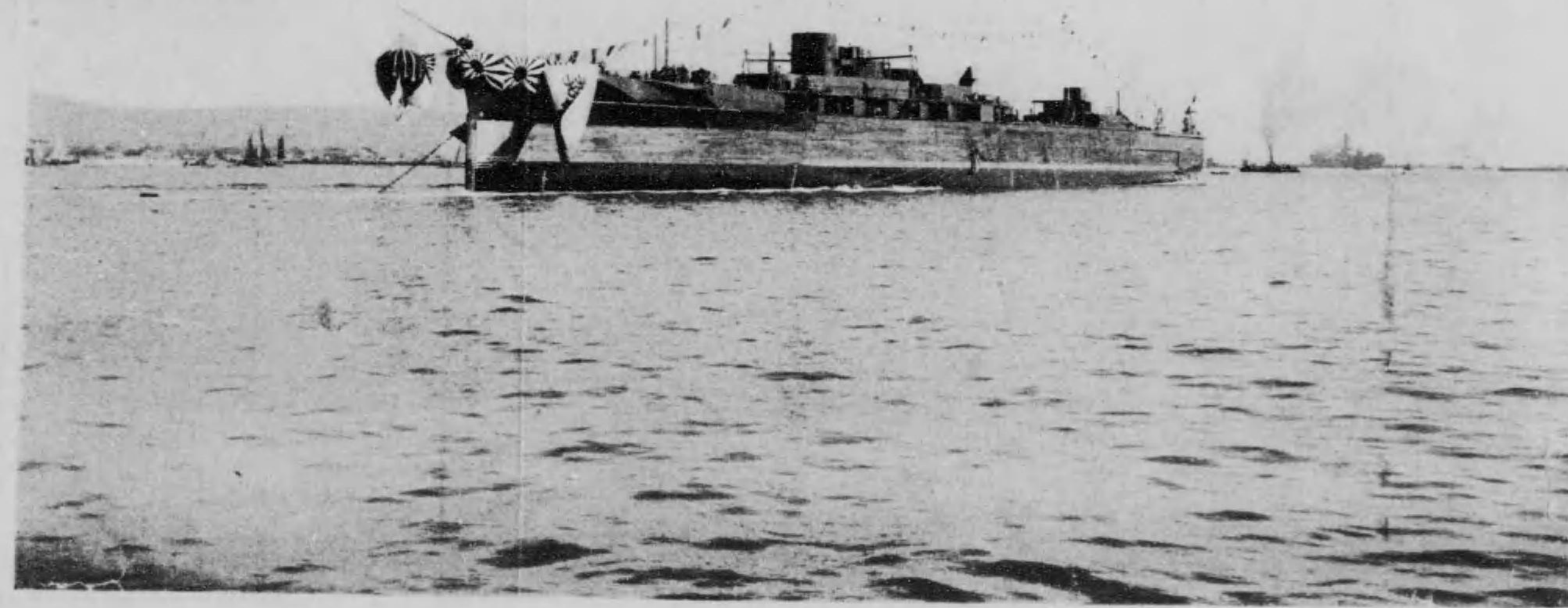
。りな艦戦の大最軍海我共艦兩。るらせ行舉を式水進に共、て於に所船造崎川戸新日二十月一十年五正大は勢伊、て於に所船造菱三崎長日七十二月一年六



勢伊艦戦るすとんせ水進に將

佛	獨	米	英	日	國名
ノルマンデー	コホング	ベンシルパニヤ	クイン エリザベス	日向、伊勢	艦名
五七四	五八〇	六二四	六四〇	六八〇	全長
八八	九七	九七	九〇	九四	最大幅
二五、〇〇〇	二六、七〇〇	三三、〇〇〇	二七、五〇〇	三三、〇〇〇	排水噸馬力
二九、〇〇〇	二八、〇〇〇	三三、〇〇〇	二六、〇〇〇	四三、〇〇〇	主速力
三三、三	三三、四	三三、五	二五、時	二四、時	主砲

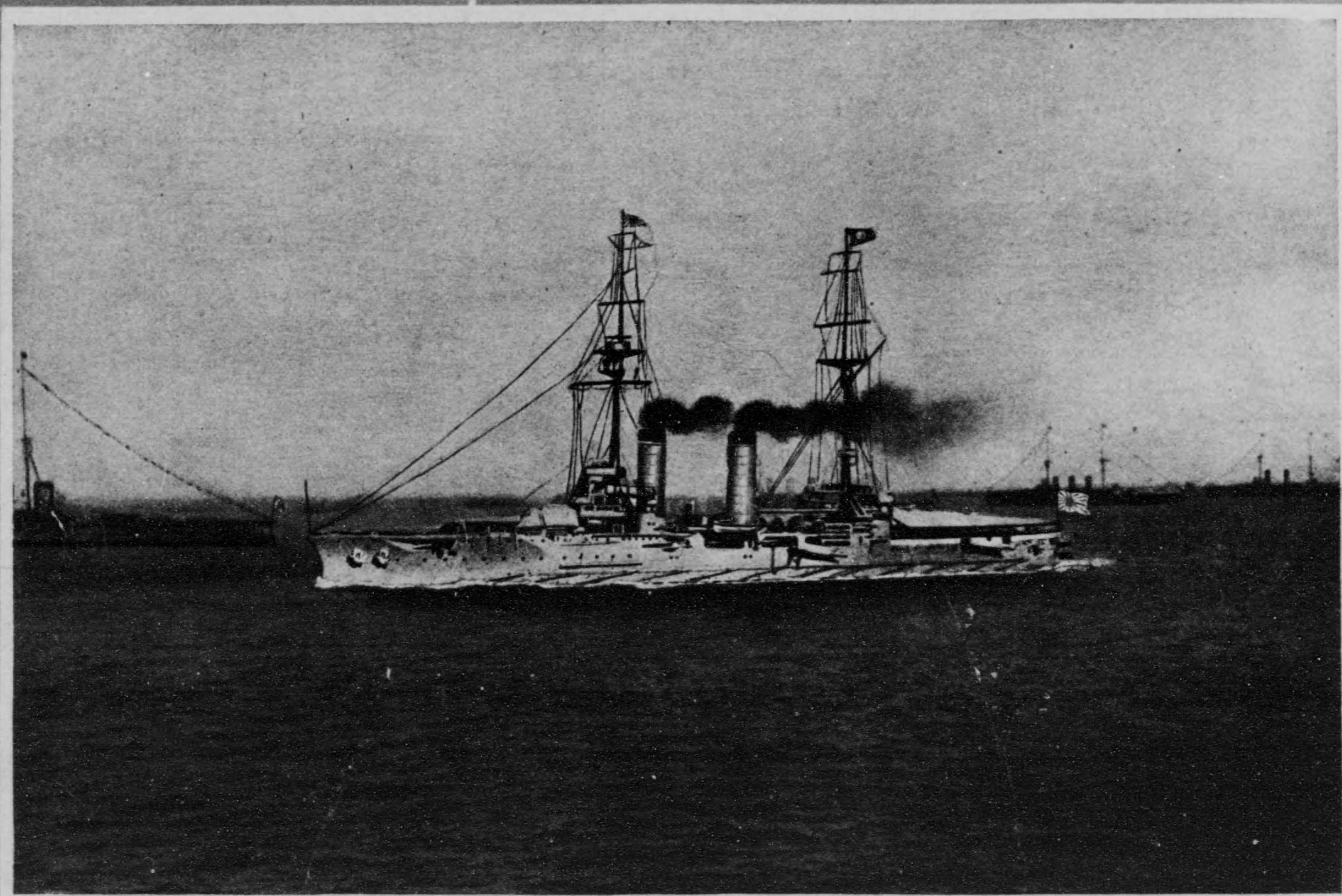
日向及伊勢の世界的地位一覽表



勢伊艦戦るせ錨投に中海てり終を水進



向日艦戦るせ入突



御進の波筑艦召御 式 艦 観

# 戰艦 扶桑

一、進水年月日 大正三年三月二十八日

一、排水量 三萬六百噸

一、馬力 四萬馬力

一、速力 二十二節

一、主砲 十四吋砲十二門  
六吋砲十六門

一、建造地及建造所 吳海軍工廠

一、日清戰爭に参加したる際重要な事項

一、日露戰爭に参加したる際重要な事項

一、日獨戰爭に参加したる際重要な事項

一、其他特に重要な事項

以上

## 舊軍艦 扶桑

一、艦位 二等

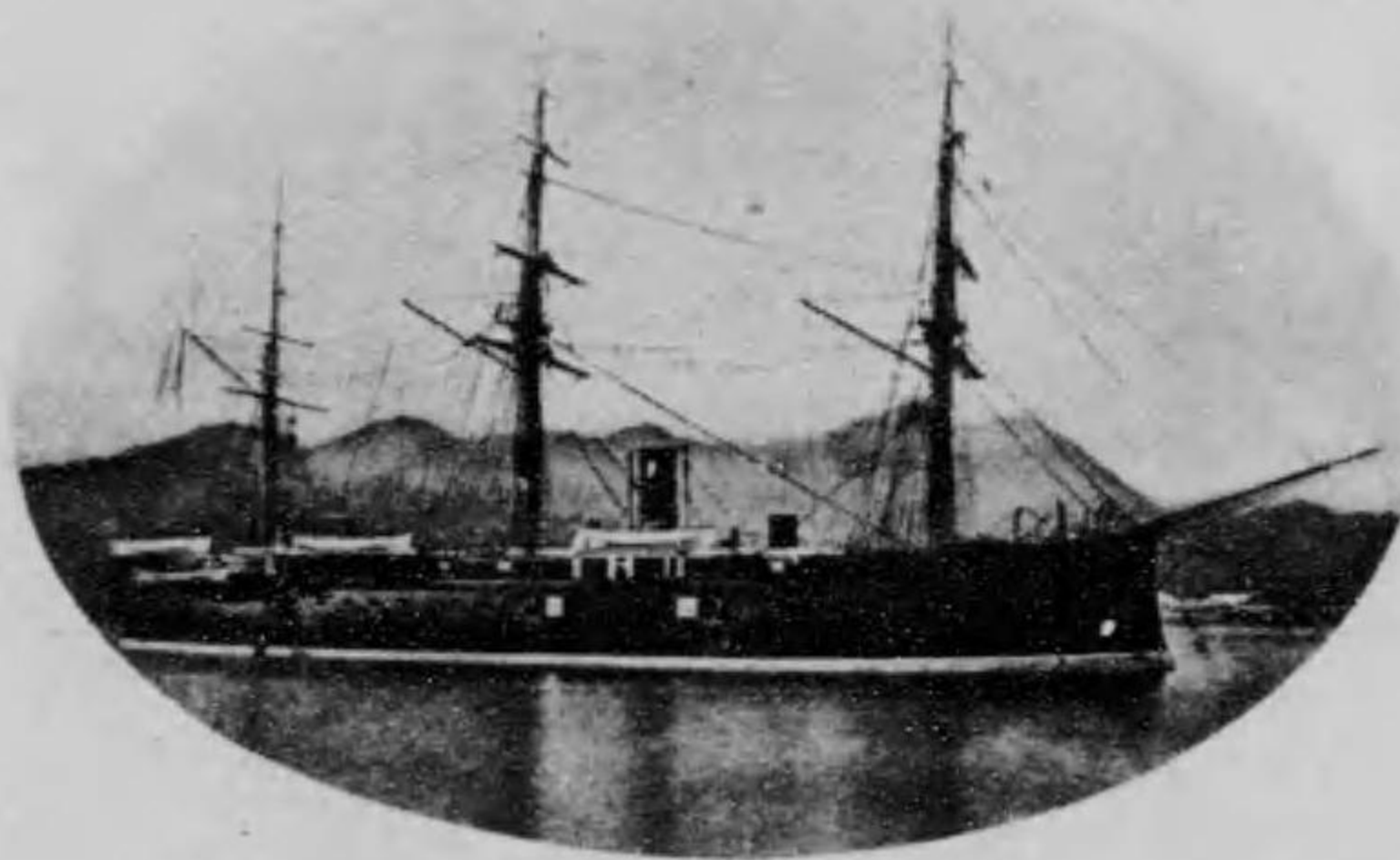
一、船種 フリゲイト

一、長 三十七間四一、幅 八間

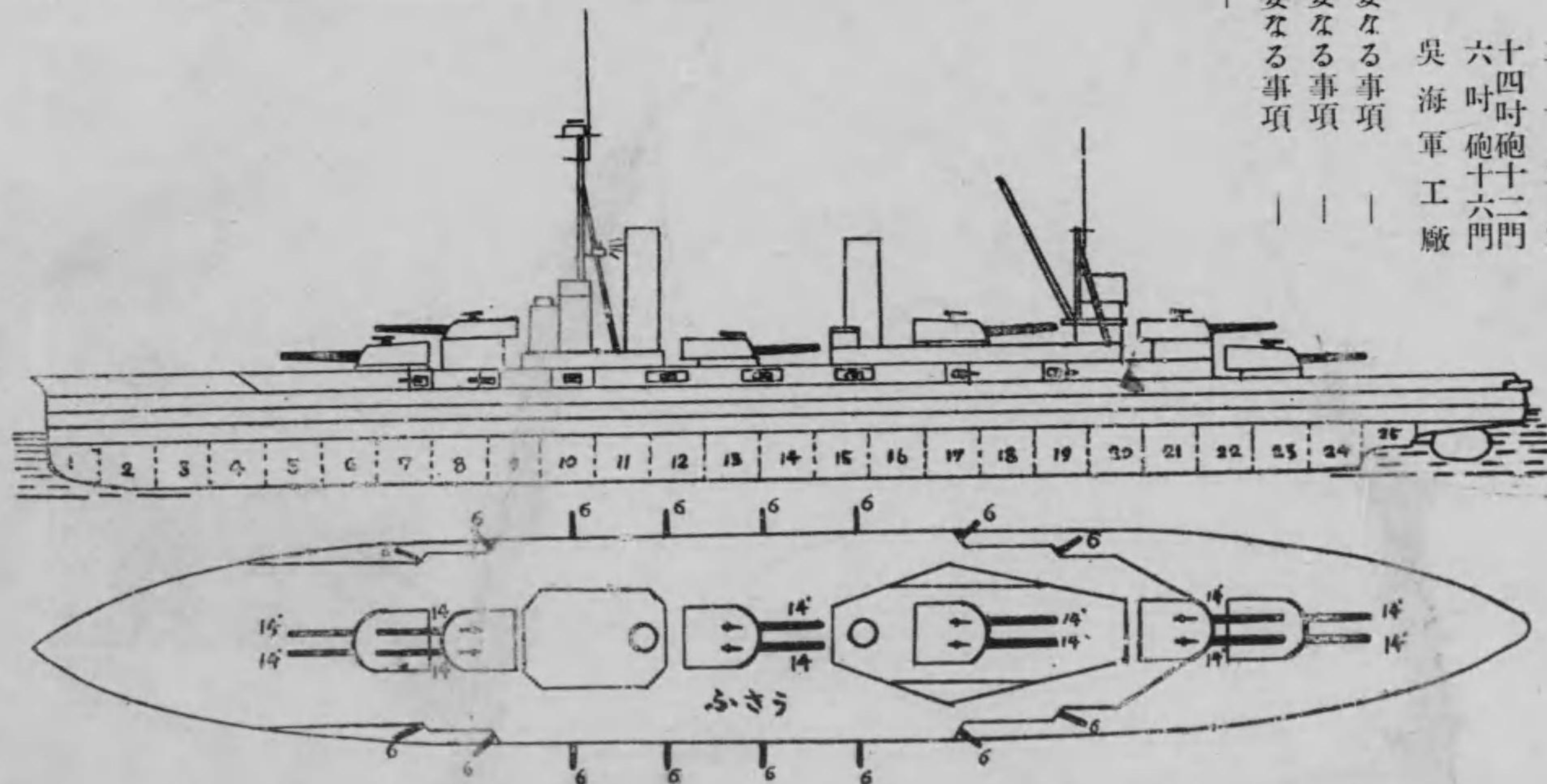
一、吃水前十七尺 後十八尺

一、車 双暗車

一、馬力 推五〇〇、實三五〇〇

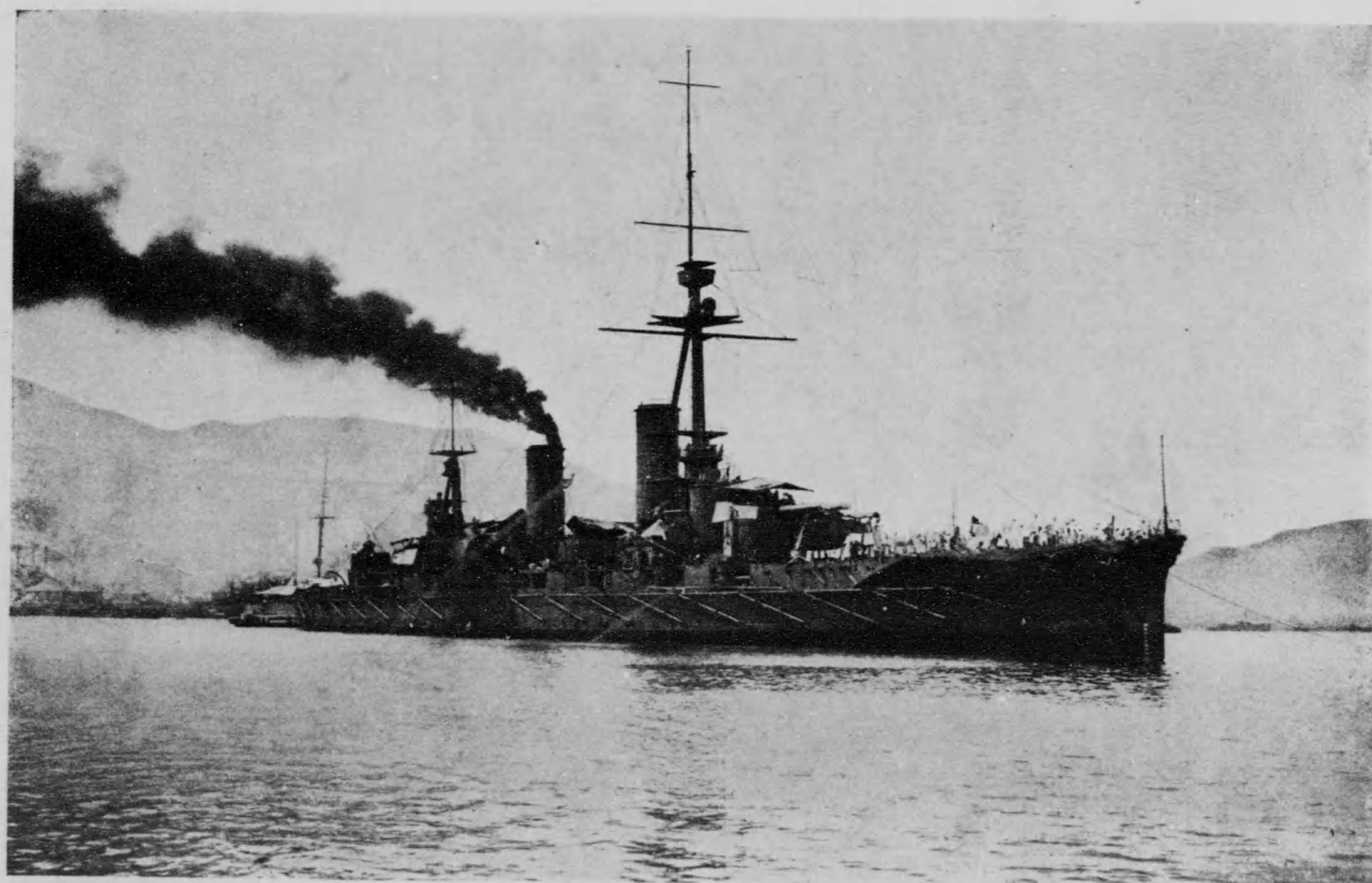


一、裝砲 十二門  
一、製造年月 明治十年  
一、定員 二九六名



戰艦扶桑平面及側面圖 長艦 三七六呎 幅艦 四九呎 吃水 二八呎



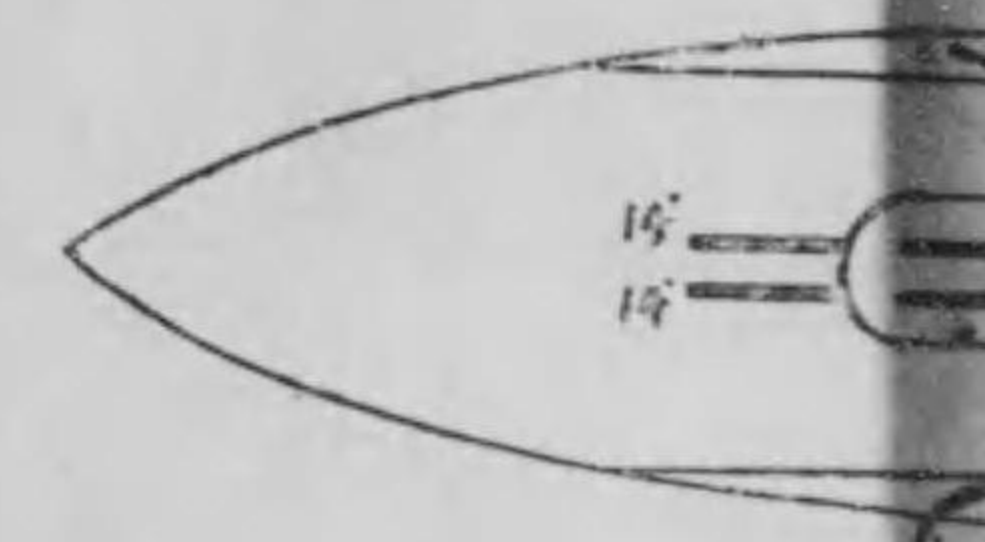
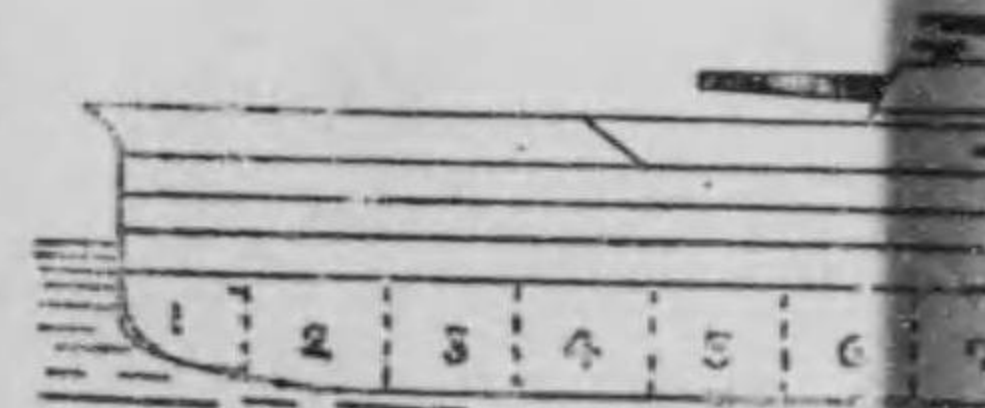


扶 桑

戰 艦

—(1)—

一、裝砲 十二門  
 二、製造年月 明治十年  
 三、定員 二九六八



八呎

戰艦攝津

一、進水年月日 明治四十四年三月三十日

一、排水量 二萬一千二百九十五噸

一、馬力 二萬五千馬力

一、速力 二十節

一、主砲 十二吋砲十二門  
六吋砲十門

一、建造地及建造所 吳海軍工廠

一、日清戰爭に参加したる際重要な事項

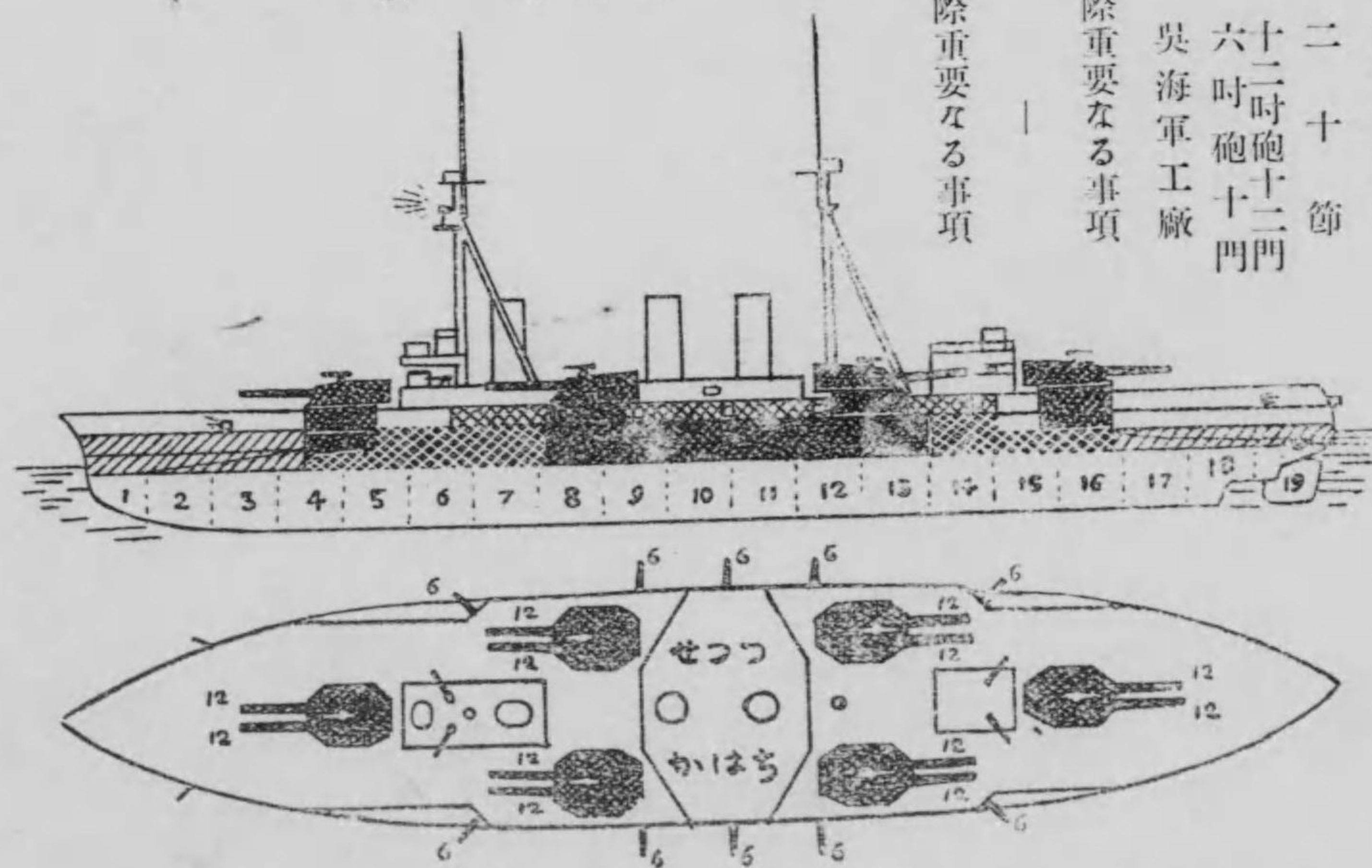
一、日露戰爭に参加したる際重要な事項

一、日獨戰爭に参加したる際重要な事項

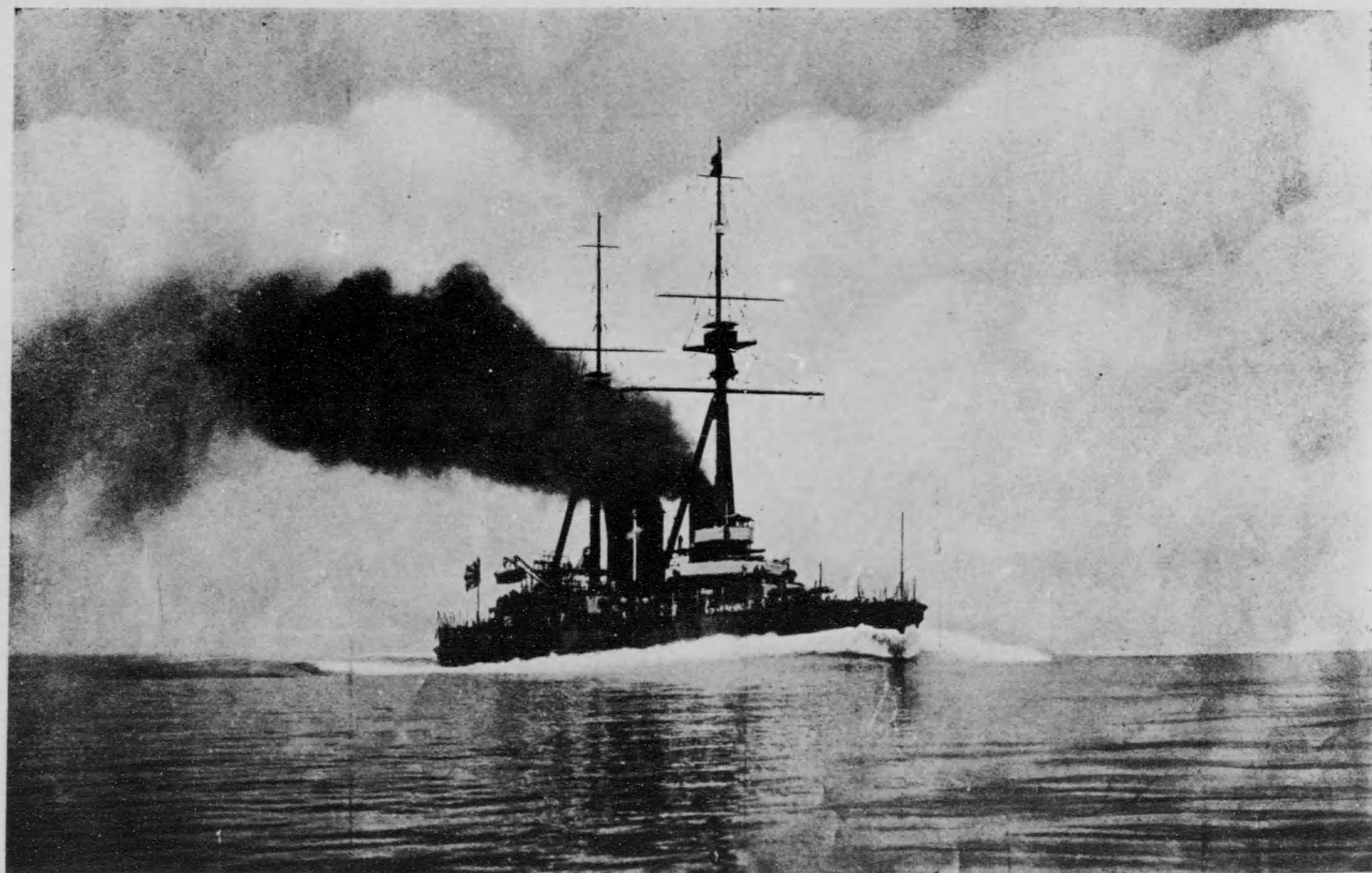
終始第一艦隊司令官旗艦として膠州灣方面に對する警戒任務並に我陸軍輸送船隊間接掩護

一、其他特に重要な事項

以上



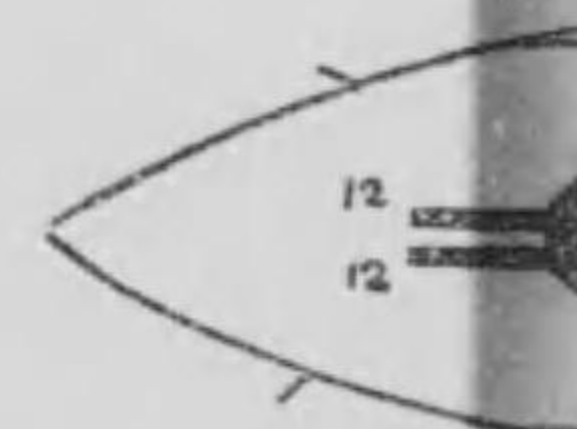
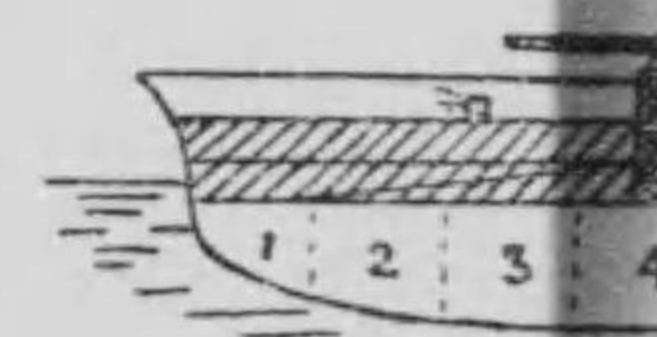
戦艦 攝津、内河、平面及側面圖 長艦 五〇〇 幅艦 八四 吃水 二八



津 攝

艦 戰

以  
上



1 呎八二 水 7

戰艦 河 內

一、進水年月日 明治四十三年十月十五日

一、排水量 二萬八百噸

一、馬力 二萬五千馬力

一、速力 二十節

一、主砲 十二吋砲十二門  
六吋砲十門

一、建造地及建造所 橫須賀海軍工廠

一、日清戰爭に參加したる際重要な事項 |

事項

一、日露戰爭に參加したる際重要な事項 |

事項

一、日獨戰爭に參加したる際重要な事項 |

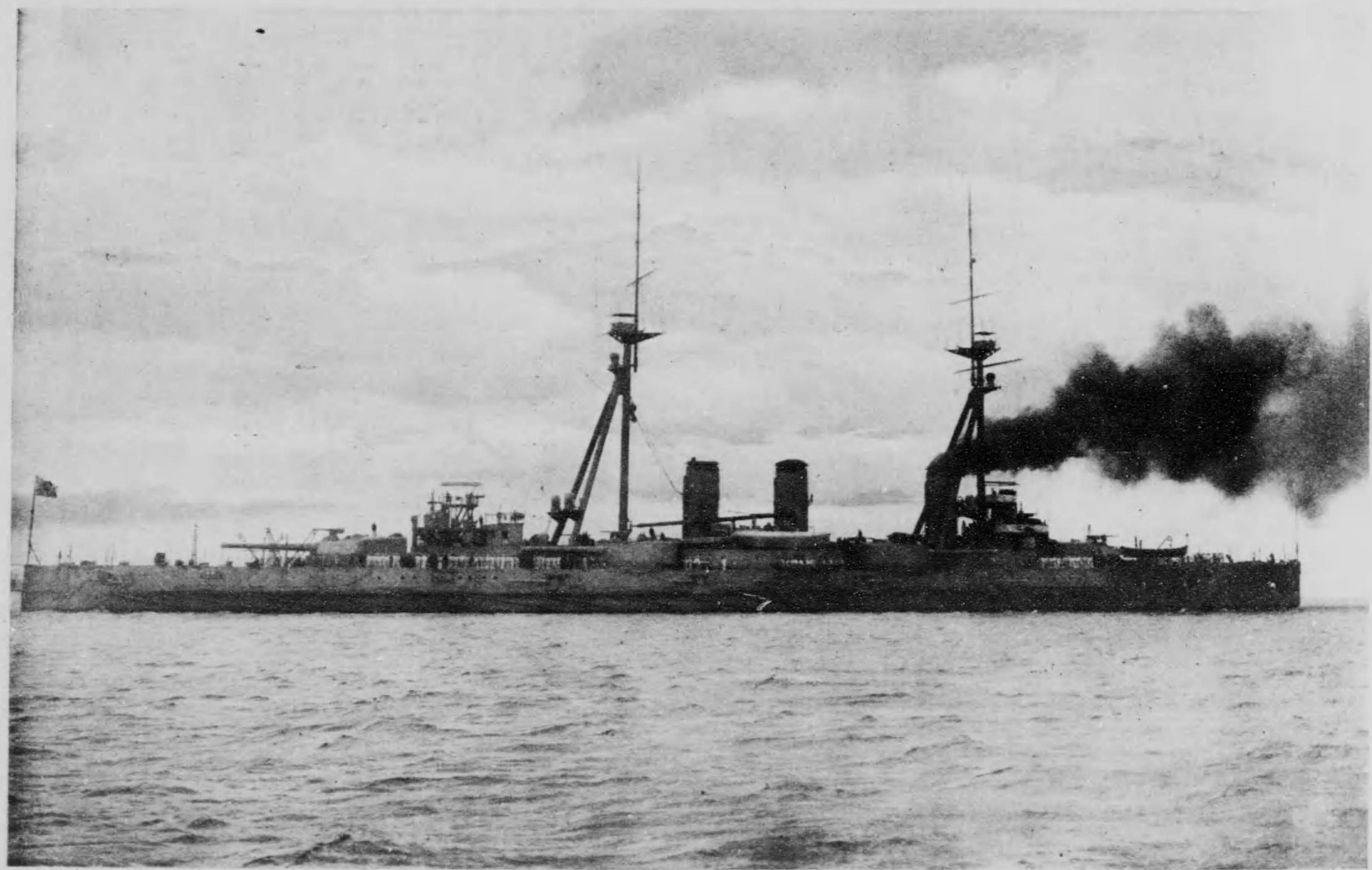
事項

一、其他特に重要な事項 |

以上

平 面 側 面 圖 攝 津 同 樣





河 内

戰 艦

以  
上

戰艦 安藝

一、進水年月日 明治四十年四月十五日

一、排水量 一萬九千八百噸

一、馬力 二萬四千馬力

一、速力 二十節

一、主砲 十二吋砲四門  
十吋砲十二門

一、建造地及建造所 吳海軍工廠

一、日清戰爭に参加したる

際重要なる事項

一、日露戰爭に参加したる

際重要なる事項

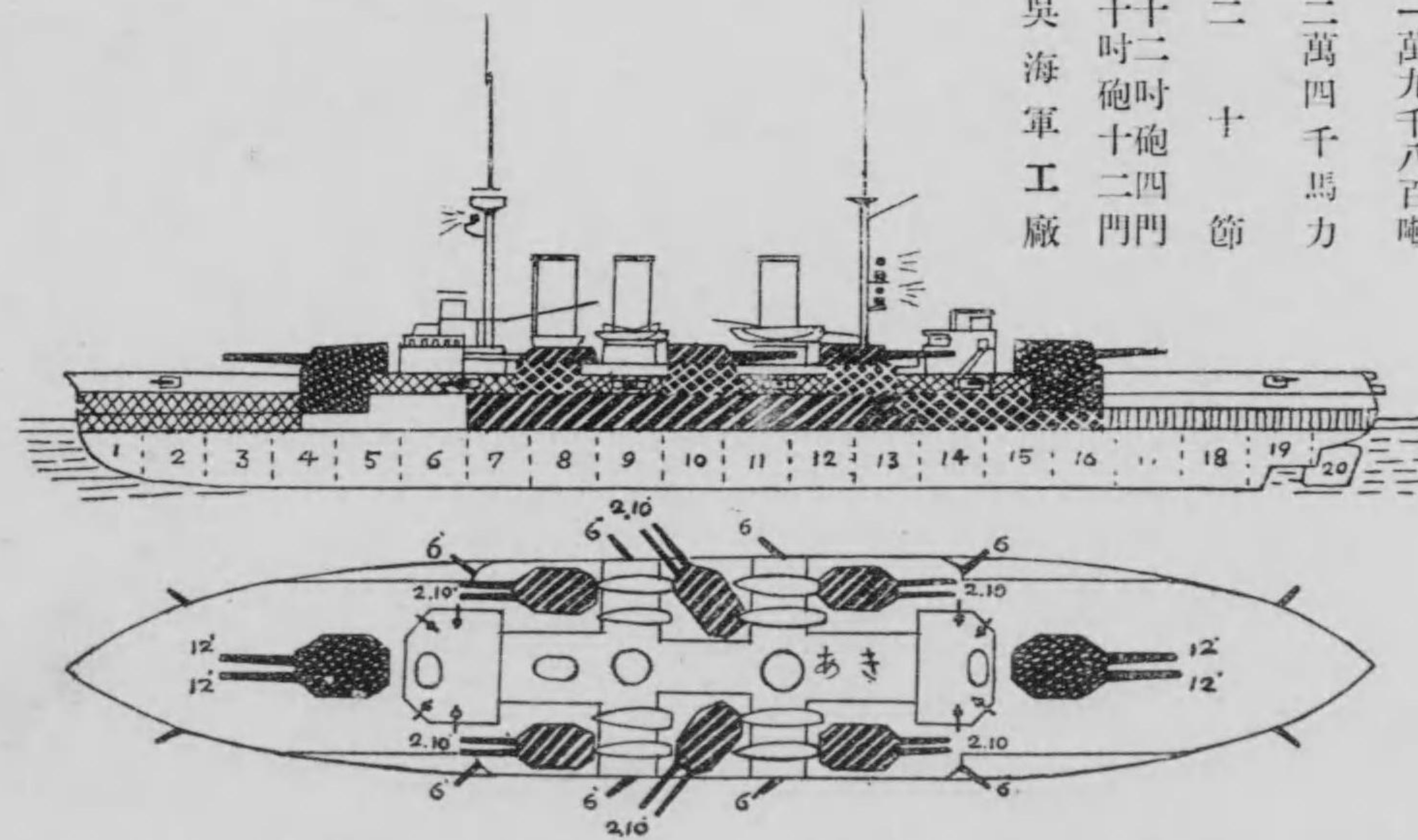
一、日獨戰爭に参加したる

際重要なる事項

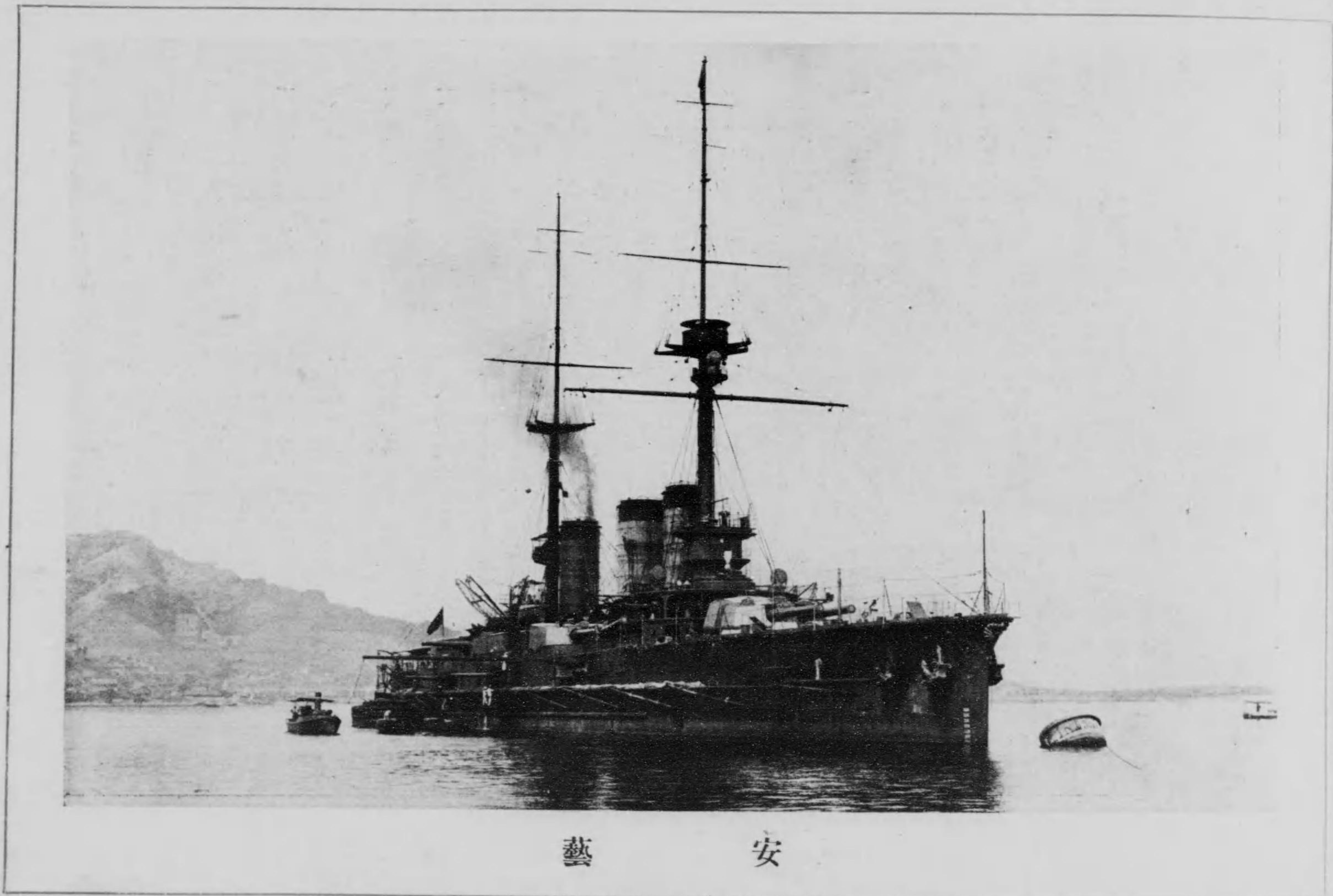
陸軍輸送保護に従事

一、其他特に重要なる事項

以上



戰艦安藝 平面及側面圖 艦長四九二呎 艦幅三八呎 吃水二七呎

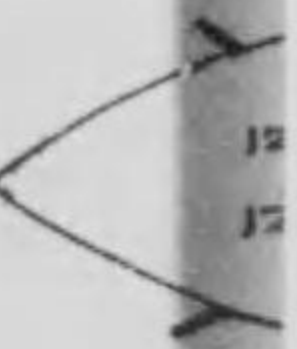
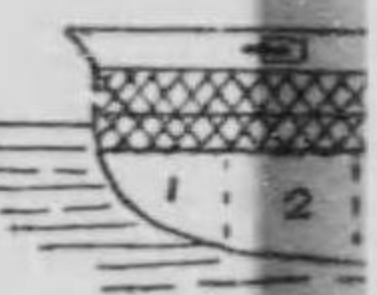


藝 安

艦 戰

—(4)—

以  
上



戰艦 薩摩

一、進水年月日 明治四十一年十一月十五日

一、排水量 一萬九千三百五十噸

一、馬力 一萬七千馬力

一、速力 十八節二五

一、主砲 十二吋砲四門  
十二吋砲十二門

橫須賀海軍工廠

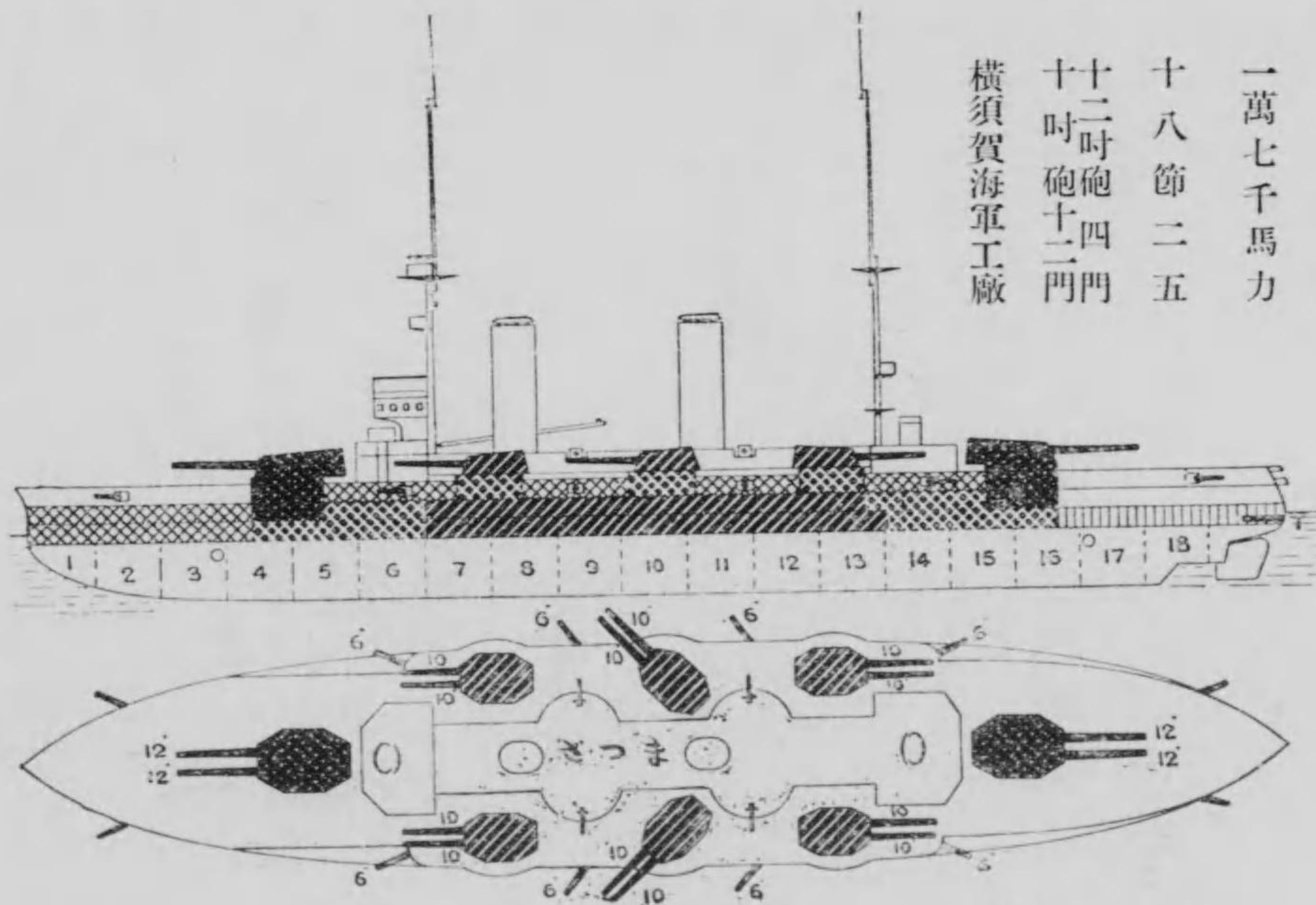
一、日清戰爭に参加したる際重要な事項

一、日露戰爭に参加したる際重要な事項

一、日獨戰爭に参加したる際重要な事項

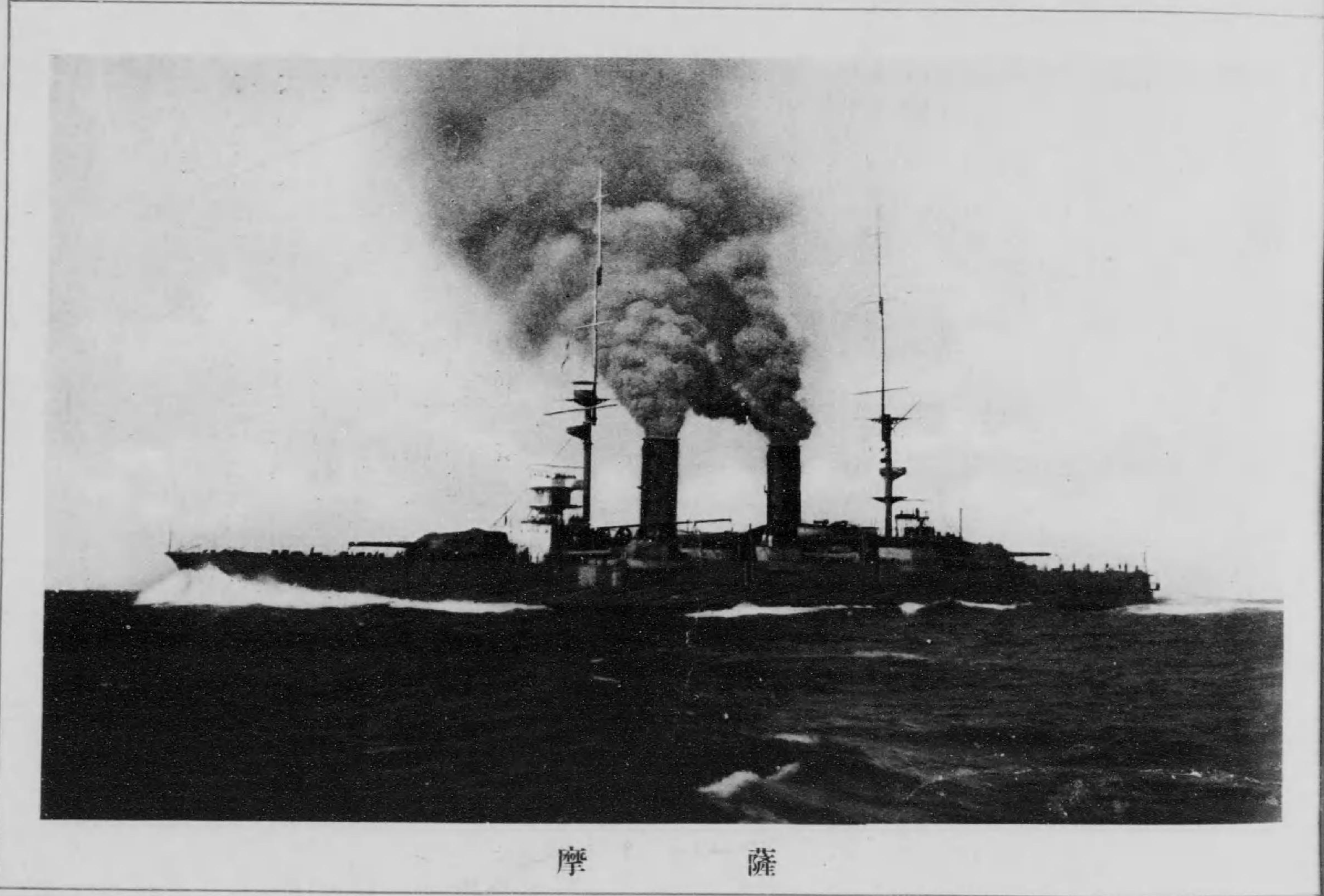
一、其他特に重要な事項

以上



戰艦薩摩 平面及側面圖 艦長四七九呎 艦幅三八呎 吃水二八呎

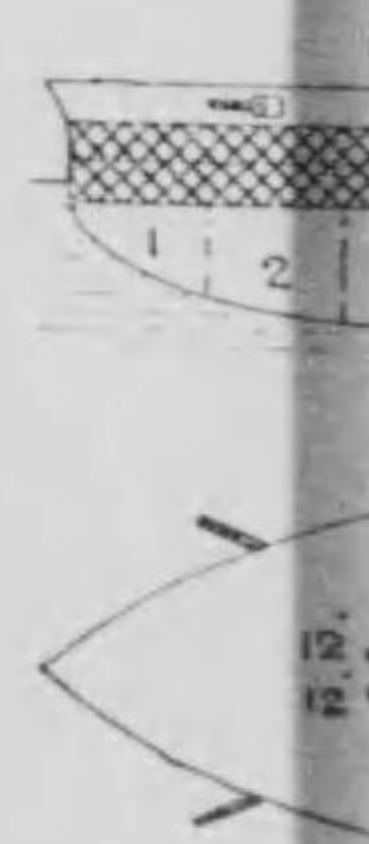




薩 摩

艦 戰

以  
上



# 戰艦 鹿島

一、進水年月日 明治三十八年三月二十二日

一、排水量 一萬六千四百噸

一、馬力 一萬五千六百馬力

一、速力 十八節五

一、主砲 十二吋砲四門  
十吋砲四門

一、建造地及建造所 英國アームストロング社

一、日清戰爭に参加したる際重要な事項

一、日露戰爭に参加したる際重要な事項

一、日獨戰爭に参加したる際重要な事項

一、其他特に重要な事項

第二、第三艦隊として参加

明治四十年五、六月皇太子殿下御召艦(山陰行啓際)

同十月故有栖川威仁親王殿下御召艦(皇太子殿下韓國行啓際)

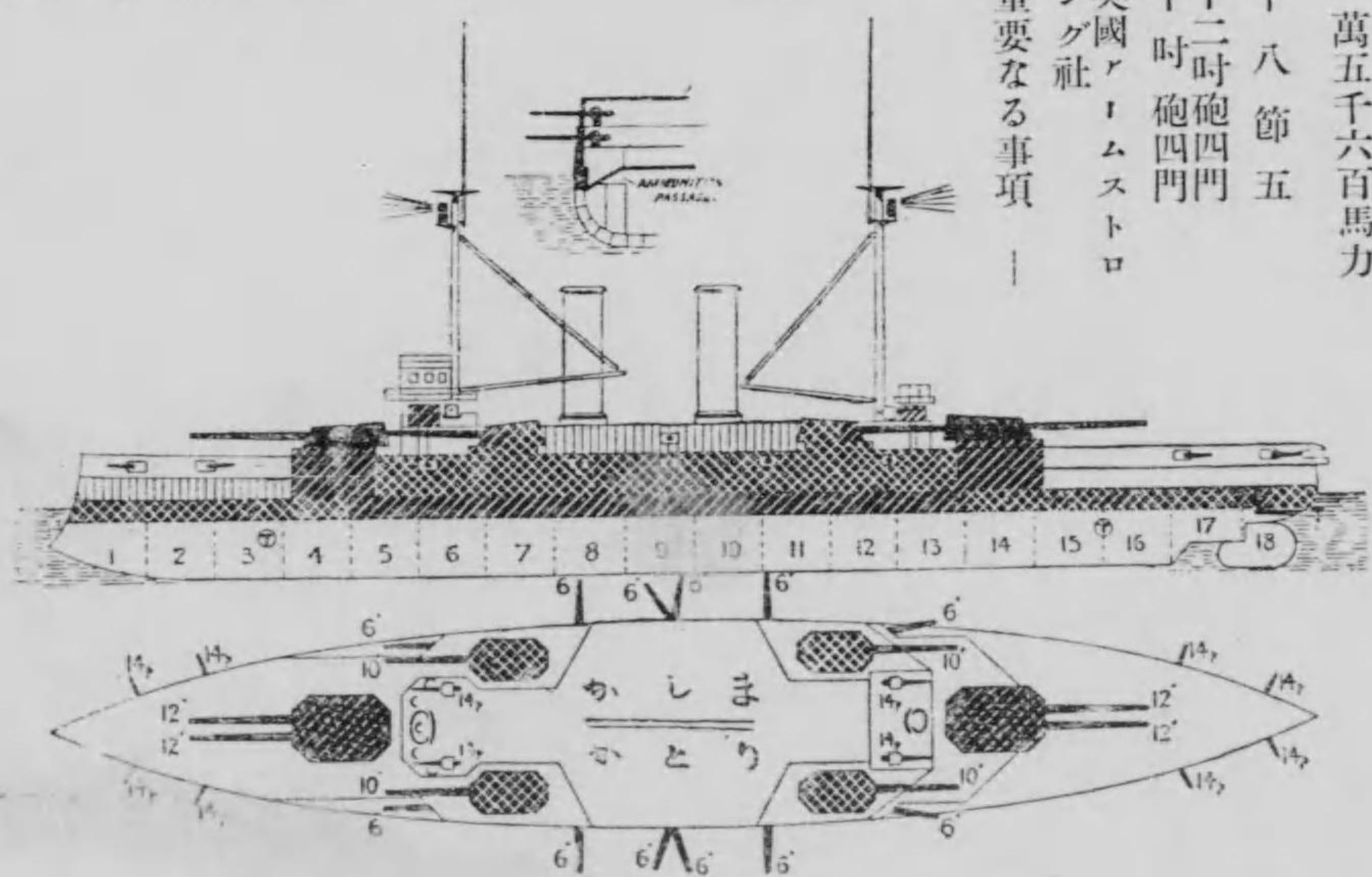
同四十四年三、四月皇太子殿下御召艦(攝津、筑摩進水式に御臨場)

大正五年一月露國皇族ゲオルギ

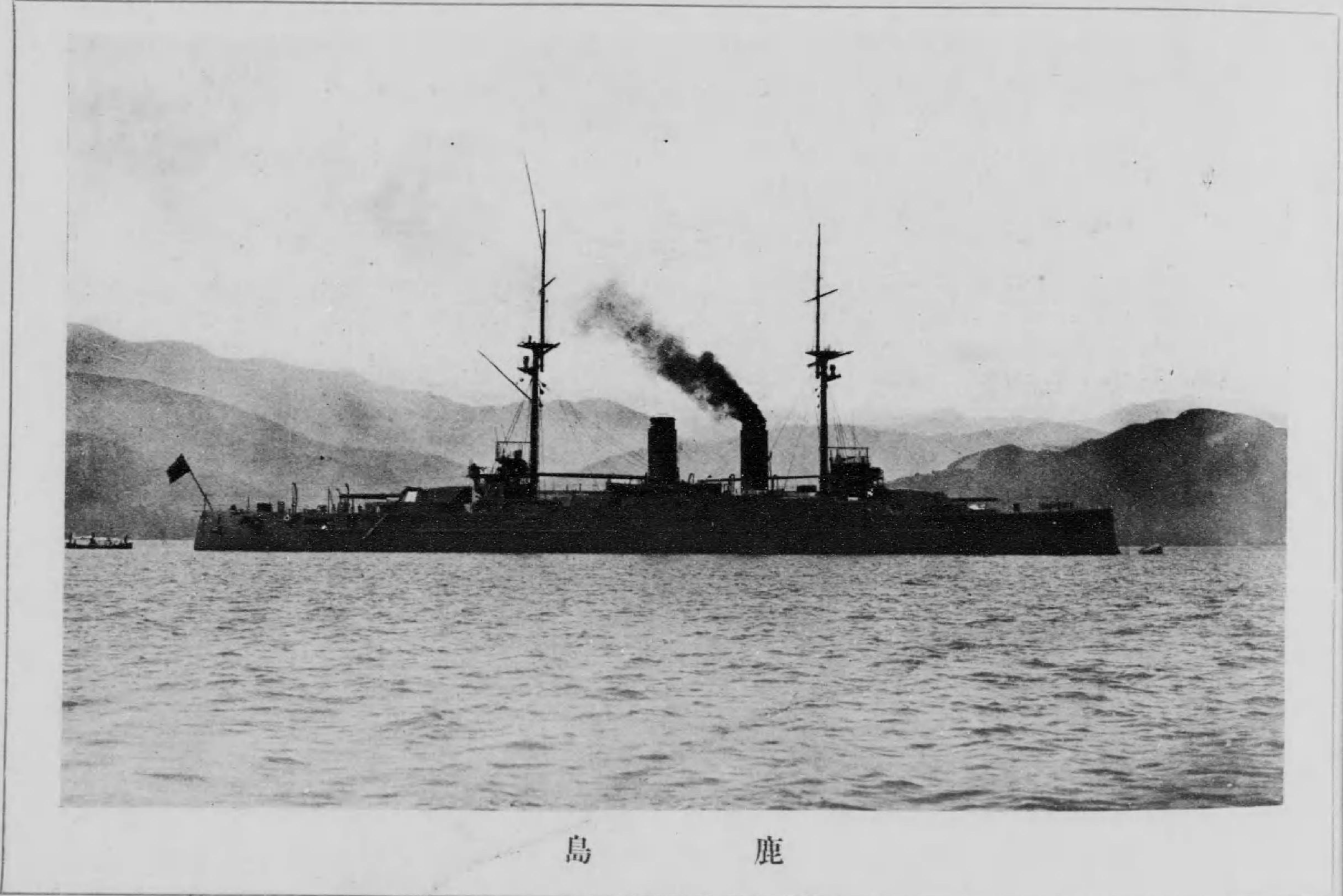
一、ミハイロウイツチ殿下御召艦

(本邦御訪問際)

以上



戰艦鹿島 平面及圖面 艦長四十五呎 艦幅七呎八吋 吃水六呎二吋



鹿 島

艦 戦

召艦(攝津、筑摩進水式に御臨場)  
大正五年一月露國皇族ゲオルギ  
イ、ミハイロウイチ殿下御召艦  
(本邦御訪問際)  
以 上



圖六二

戰艦 香 取

一、排水量 一萬五千九百五十噸

一、進水年月日 明治三十八年七月四日

一、馬力 一萬六千馬力

一、速力 十八節五

一、主砲 十二吋砲四門  
十吋砲四門

一、建造地及建造所 英國ヱキツカース會社

一、日清戰爭に参加したる際重要な事

項

一、日露戰爭に参加したる際重要な事

項

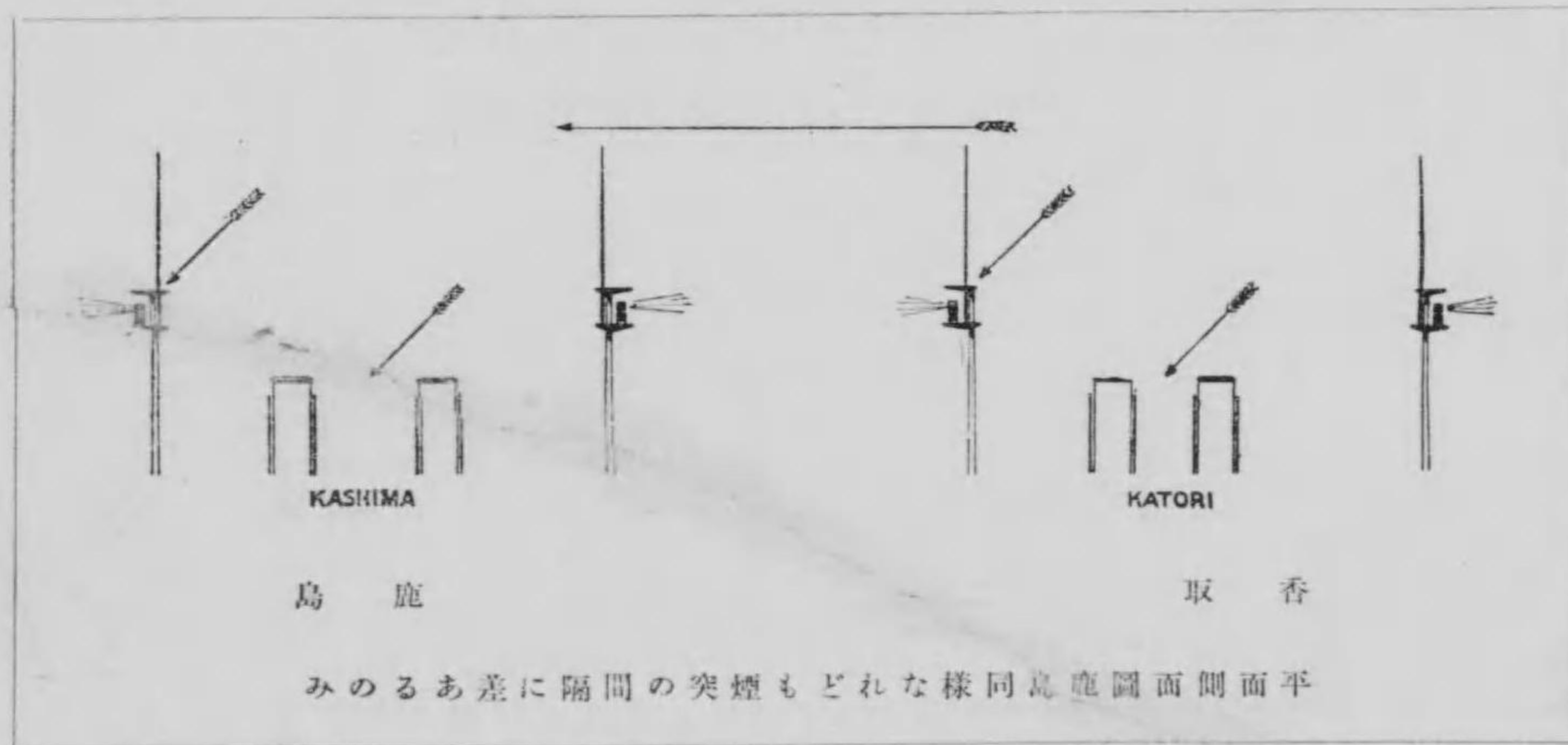
一、日獨戰爭に参加したる際重要な事

項

一、其他特に重要な事項

明治四十年十月皇太子殿下御召艦(韓國行啓際)

以上



一、其他特に重要な事項

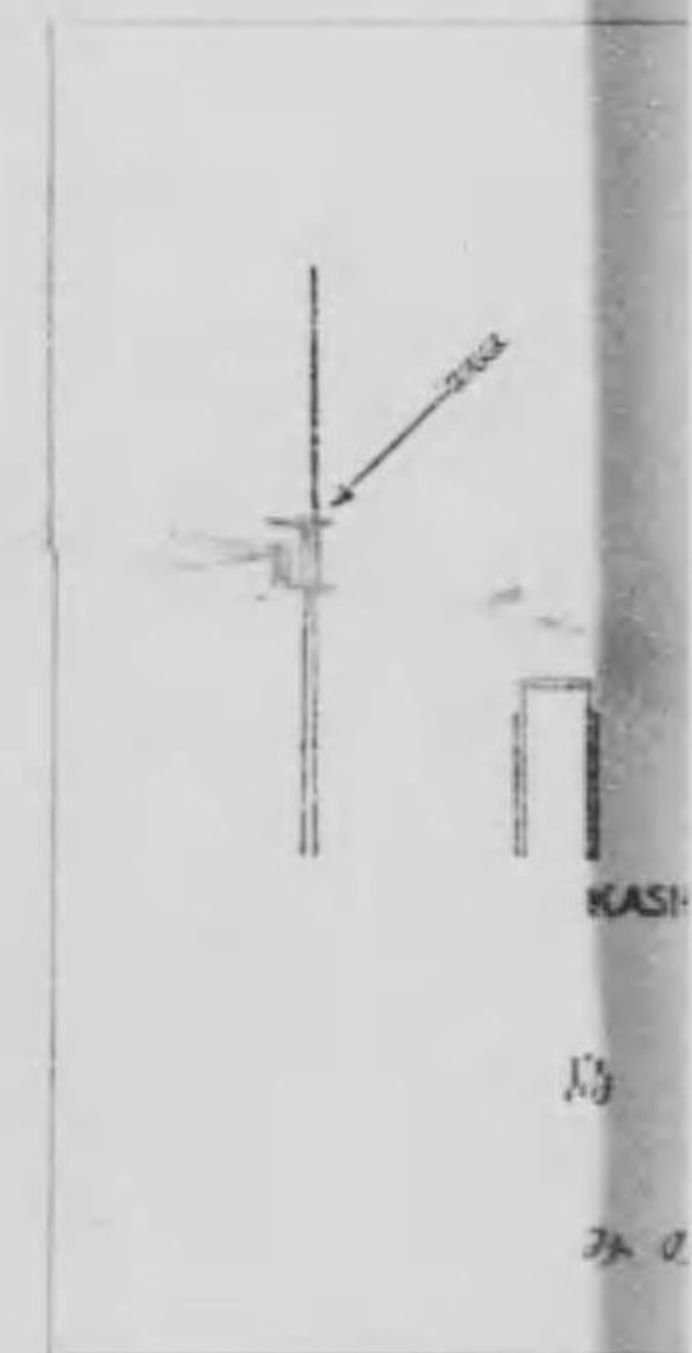
明治四十年十月皇太子殿下御召艦（韓国行啓際）

以上



取 香

艦 戦



戦艦 肥前 (舊名レトウキザン)

一、進水年月日 明治三十三年(月日不明)

一、排水量 一萬二千七百二十五噸

一、馬力 一萬六千馬力

一、速力 十九節七

一、主砲 四十口徑露式十二吋砲四門、六吋砲十二門

一、建造地及建造所 米國費府クラムプ造船所

一、日清戦争に参加したる際重要な事項

一、日露戦争に参加したる際重要な事項

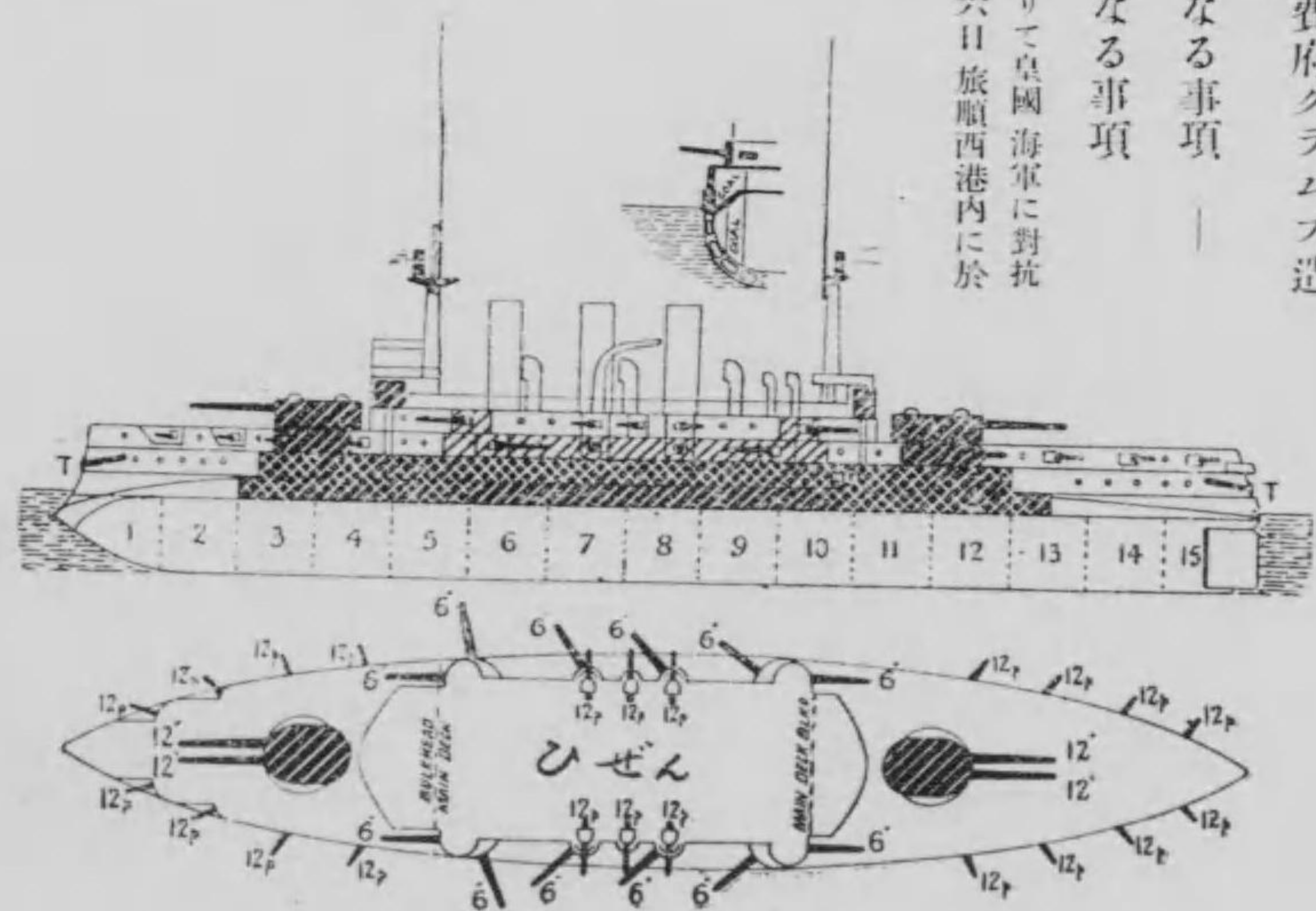
露國太平洋第一艦隊に屬し、旅順口にありて皇國海軍に對抗すること數月、終に明治三十七年十二月六日旅順西港内に於て我軍の爲めに撃沈せられ、三十八年九月二十二日浮揚同二十四日肥前と命名せられ、帝國軍艦に列せらる

一、日獨戦争に参加したる際重要な事項

大正三年十月八日艦長川浪海軍大佐指揮下に横須賀軍港出發、ホノルル、沖に至り獨砲艦「ガイエル」を監視し同十一月八日之が武装解除を行はしめ爾後森田遣米枝隊司令官の指揮下に入り南北米西海岸に游戈索敵行動を取り四年二月十四日横須賀軍港に凱旋す

一、其他特に重要な事項

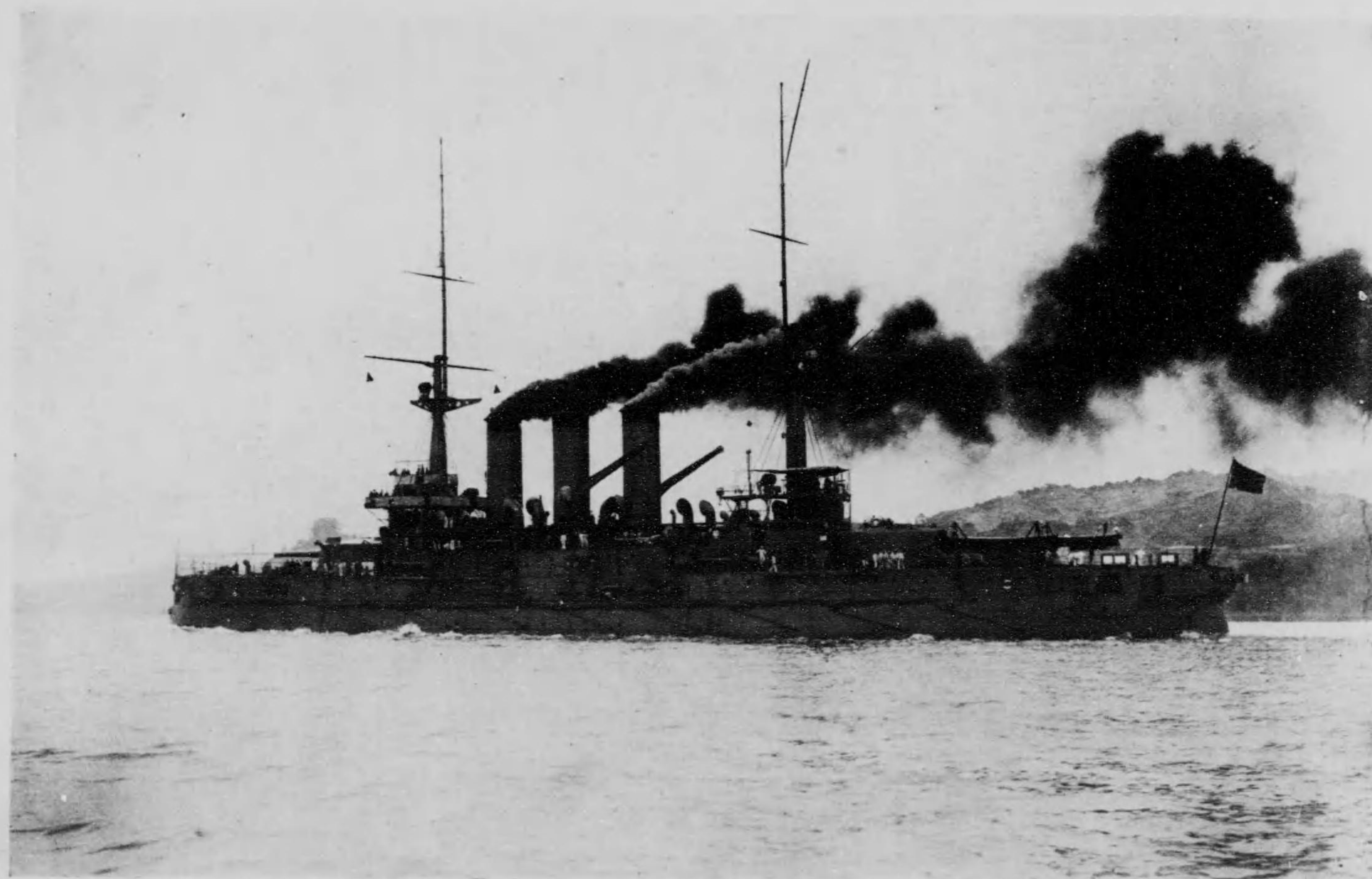
明治四十四年艦長依田海軍大佐指揮下に第一艦隊に屬し海軍戦技に於て第一等の集合成績を挙げ戦技優勝旗を受けられ御下賜品(銀盛花鉢一個)を辱ふす



肥前艦面平及側面圖 艦長三十七呎 艦幅七呎六寸 吃水二呎六寸

以上



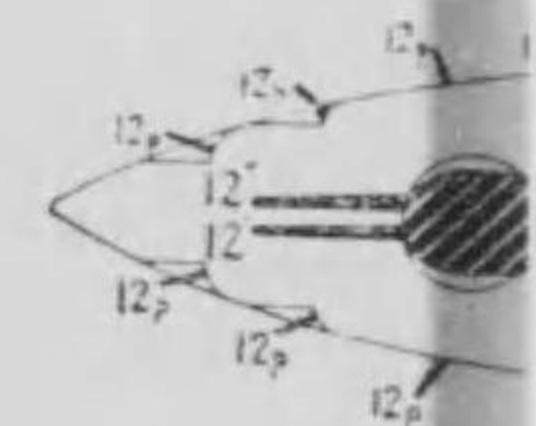
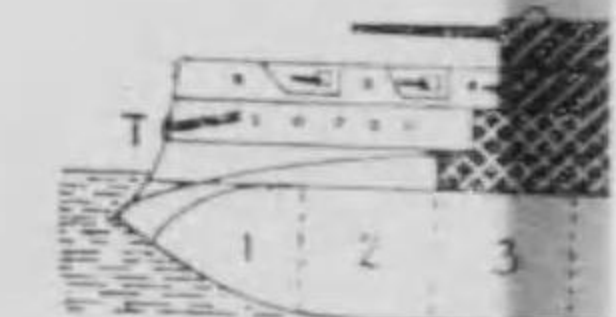


肥 前

艦 戦

一、其他特に重要なる事項  
 明治四十四年艦長依田海軍大佐指揮下  
 に第一艦隊に屬し海軍戦技に於て第一  
 等の集大成績を挙げ戦技優勝旗を授け  
 られ御下賜品(銀盛花針一個)を辱ふす

以 上



明六二 水吃

戰艦朝日

一、進水年月日 明治三十二年三月十三日

一、排水量 一萬五千二百噸

一、馬力 一萬五千馬力

一、速力 十八節

一、主砲 安式十二吋砲四門  
六吋砲十四門

一、建造地及建造所 英國ジョン・ブラオン會社

一、日清戰爭に参加したる際重要な事項

一、日露戰爭に参加したる際重要な事項

明治三十七年二月九日及廿五日

旅順口に於て敵艦隊と交戦

同年三月二十六、七日

第二回閉塞隊掩護及收容に從事

同年四月十三日

旅順口外に於て敵艦隊と交戦

同年五月三日

第三回閉塞隊掩護及收容に從事

同年五月五日

第二軍の揚陸掩護に從事

同年六月二十三日

旅順口外に於て敵艦隊と交戦

同年八月十日

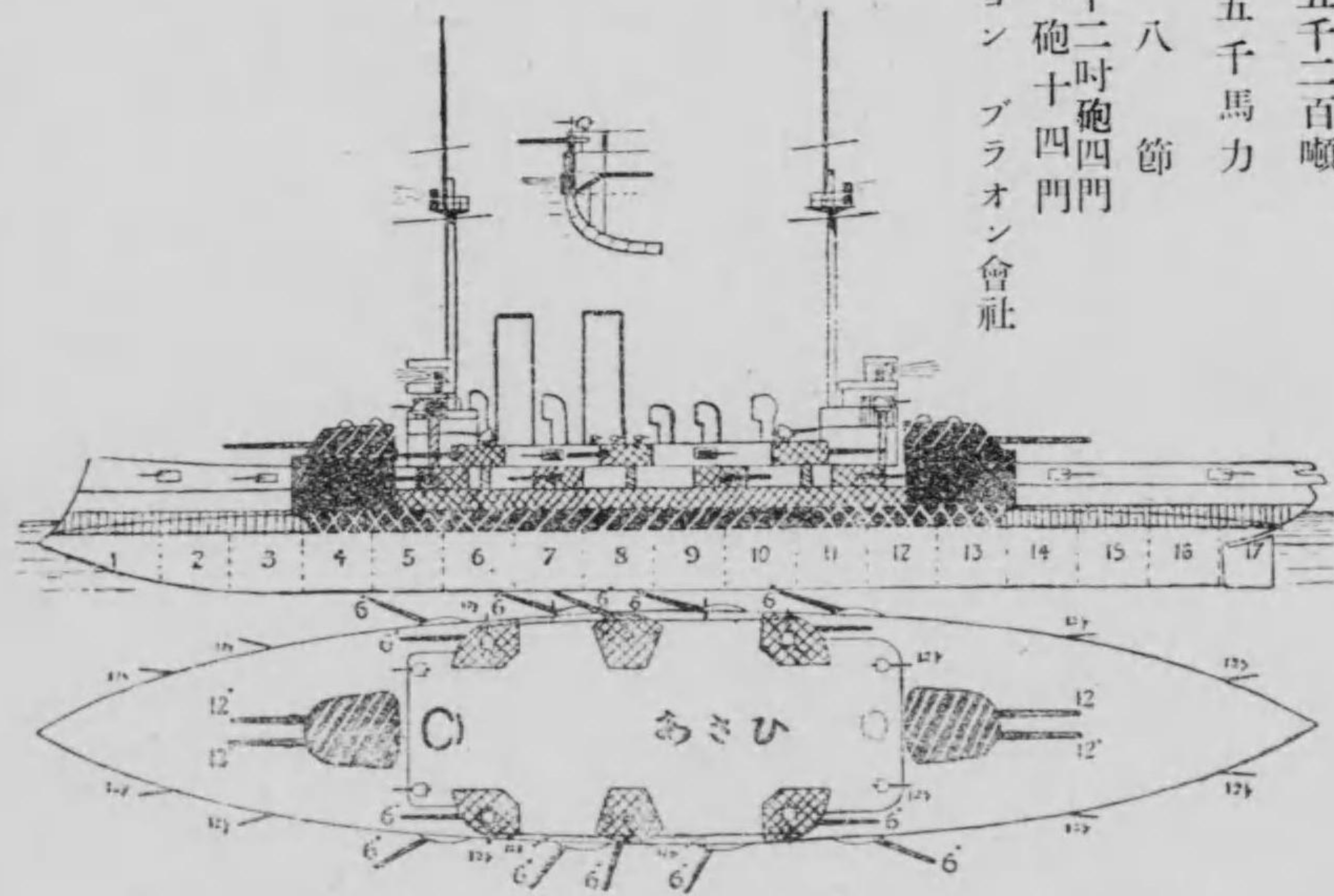
黄海々戦に從事

同三十八年五月二十七、八日

日本海々戦に從事

一、日獨戰爭に参加したる際重要な事項  
 一、其他特に重要な事項

以上



朝日艦 平面及側面圖 長 四一五呎 寬 六十七呎 吃水 八二呎

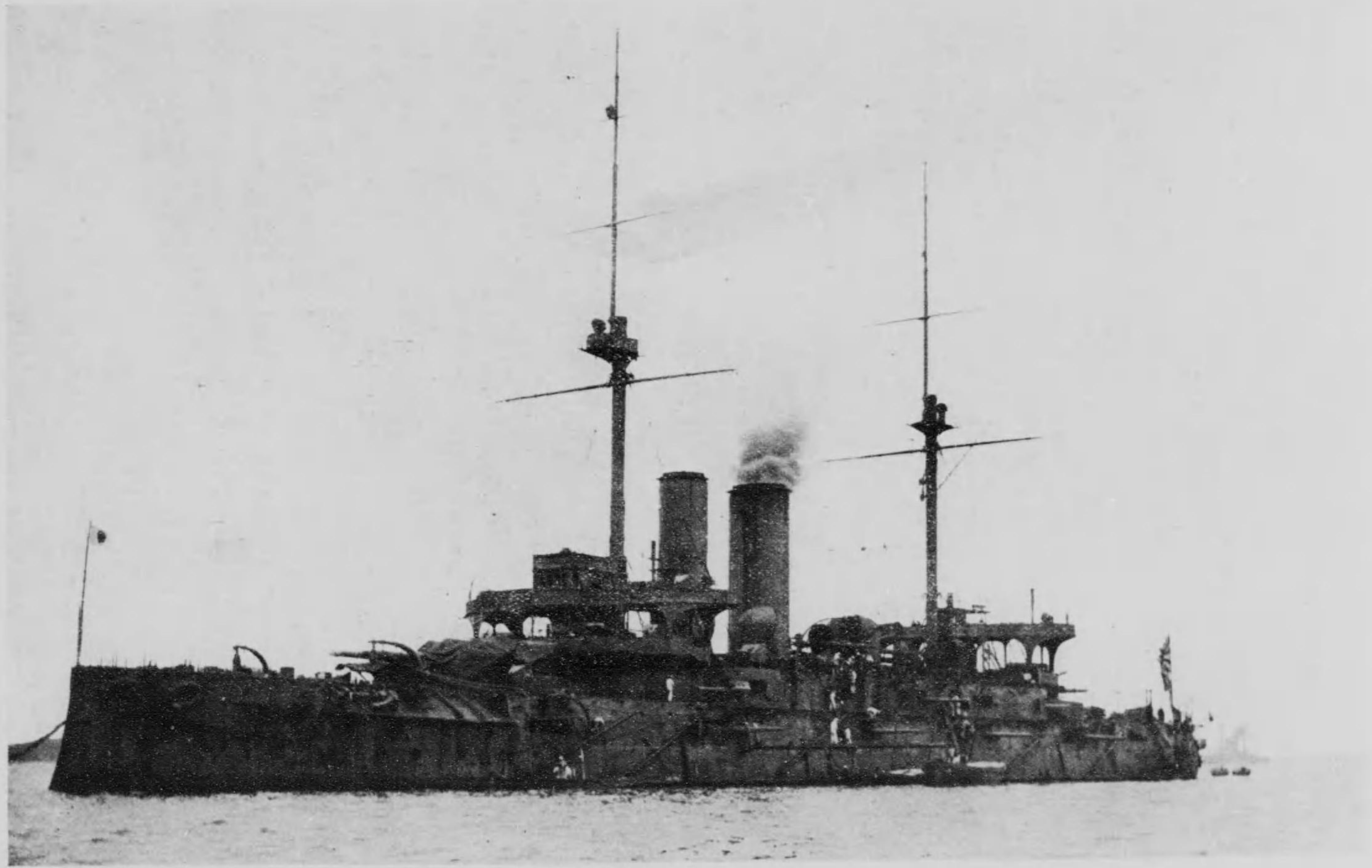


一、日獨戰爭に参加したる際重要な事項

發備の任に從事

一、其他特に重要な事項

以上



日 朝

艦 戦

戰艦 敷島

一、進水年月日 明治三十一年十一月一日

一、排水量 一萬四千八百五十噸

一、馬力 一萬四千五百馬力

一、速力 十八節

一、主砲 十二吋砲四門  
六吋砲十四門

一、建造地及建造所 英國倫敦ブラックウオー  
ル、テームス、アイロンウ  
ォークス

一、日清戰爭に参加したる  
際重要なる事項

一、日露戰爭に参加したる  
際重要なる事項

三十七年二月九日

旅順口港外海戰

同年二月廿五日

旅順口港外海戰及要塞砲擊

同年三月十日

旅順口砲擊

同年四月十三日

旅順口港外に於て優勢なる敵

艦隊を壓迫し敵艦を沈没せしむ

同年六月廿三日

旅順口港外に於て優勢なる敵

艦隊を壓迫す

同年八月十日

黄海々戰

三十八年五月廿七日

日本海々戰

同年五月廿八日

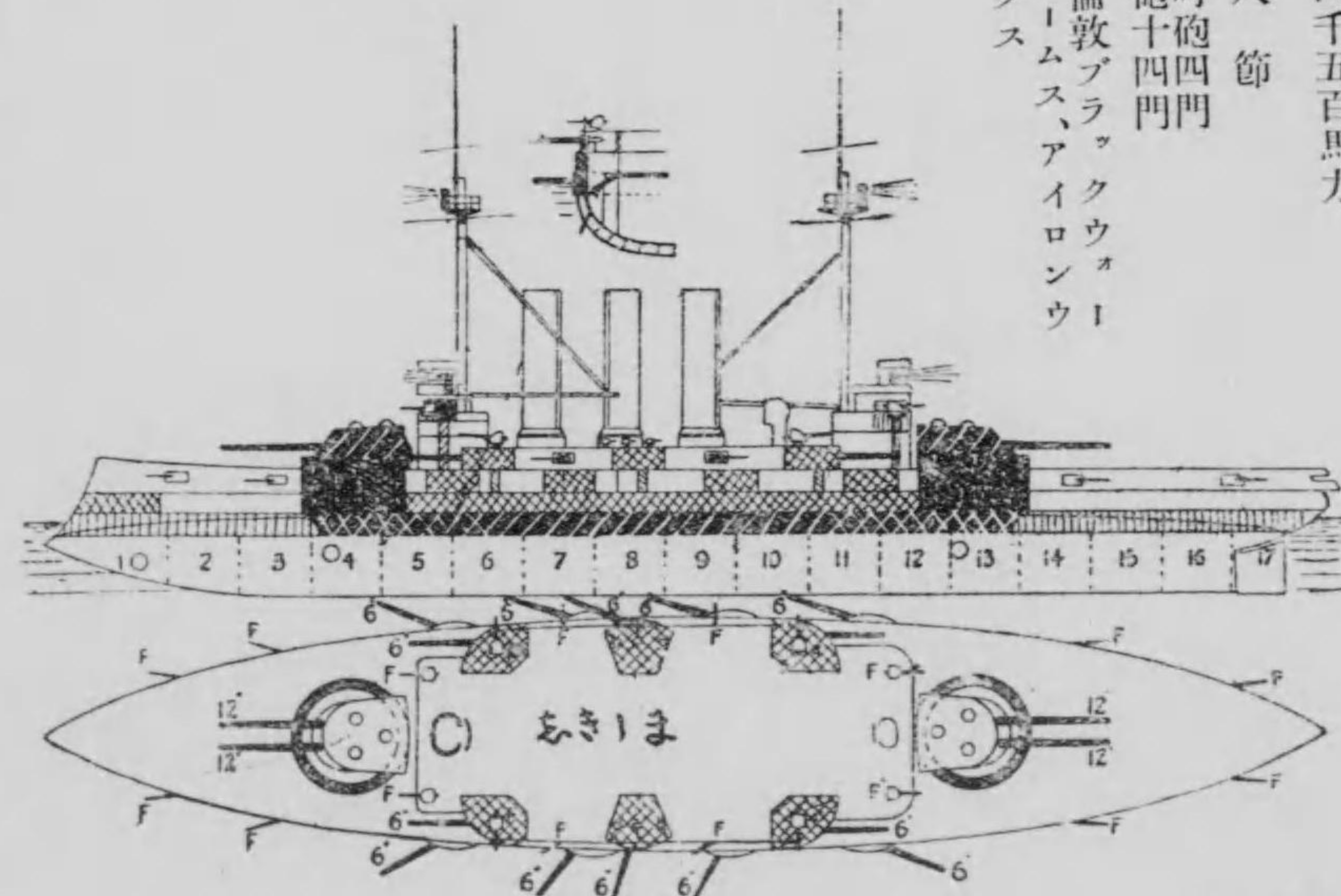
敗殘艦隊を包圍し降伏せしむ

一、日獨戰爭に参加したる際重要なる事項

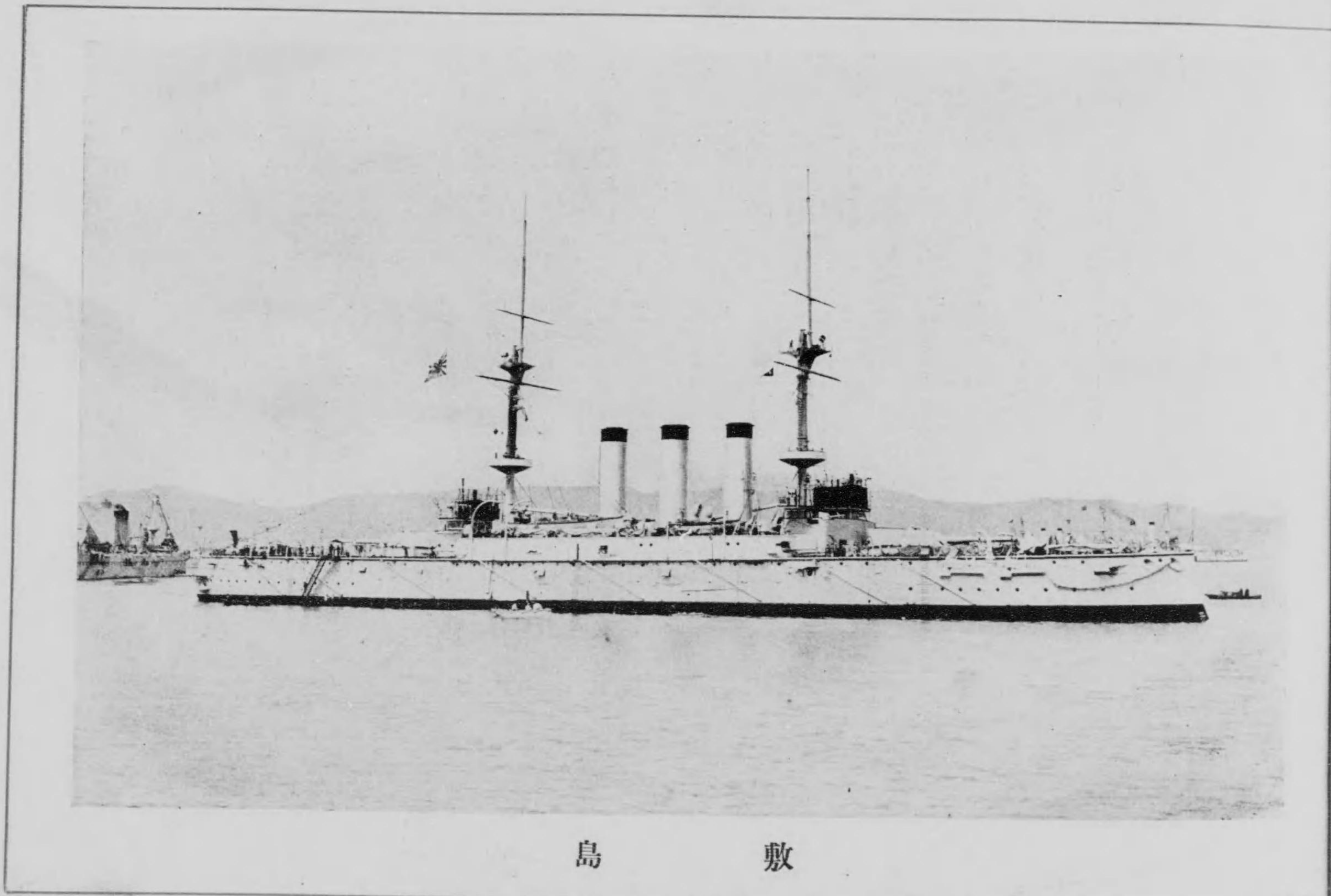
警備

一、其他特に重要なる事項

以上



戰艦敷島 水面及砲面圖 長鑿 四一五呎 鑿幅 七六呎 吃水 二八呎



敷 島

艦 戦

同 年五月廿八日  
 敗殘艦隊を包圍し降伏せしむ  
 一、日獨戦争に参加したる際重要な事項  
 警備  
 一、其他特に重要な事項  
 以 上

日本海軍  
 三ノノ  
 日本海軍



戦艦 三笠

一、進水年月日 明治三十三年十一月八日

一、排水量 一萬五千四百十噸

一、馬力 一萬五千馬力

一、速力 十八節

一、主砲 安式十二吋砲四門  
六吋砲十四門

一、建造地及建造所 英國ウキツカー會社

一、日清戦争に参加したる際重要なる事項

一、日露戦争に参加したる際重要なる事項

重要なる事項

聯合艦隊司令長官東郷大將の旗艦として左の海戦に参加せり

三十七年二月九日

旅順口外海戦

同 年二月廿七日、三月十日

旅順口砲撃

同 四月十三日

旅順口外海戦

同 六月廿三日

同上

同 八月十日

黄海々戦

同 三十八年五月廿七日

日本海々戦

同 五月廿八日

同上

當時の艦長海軍大佐伊地知彦次郎

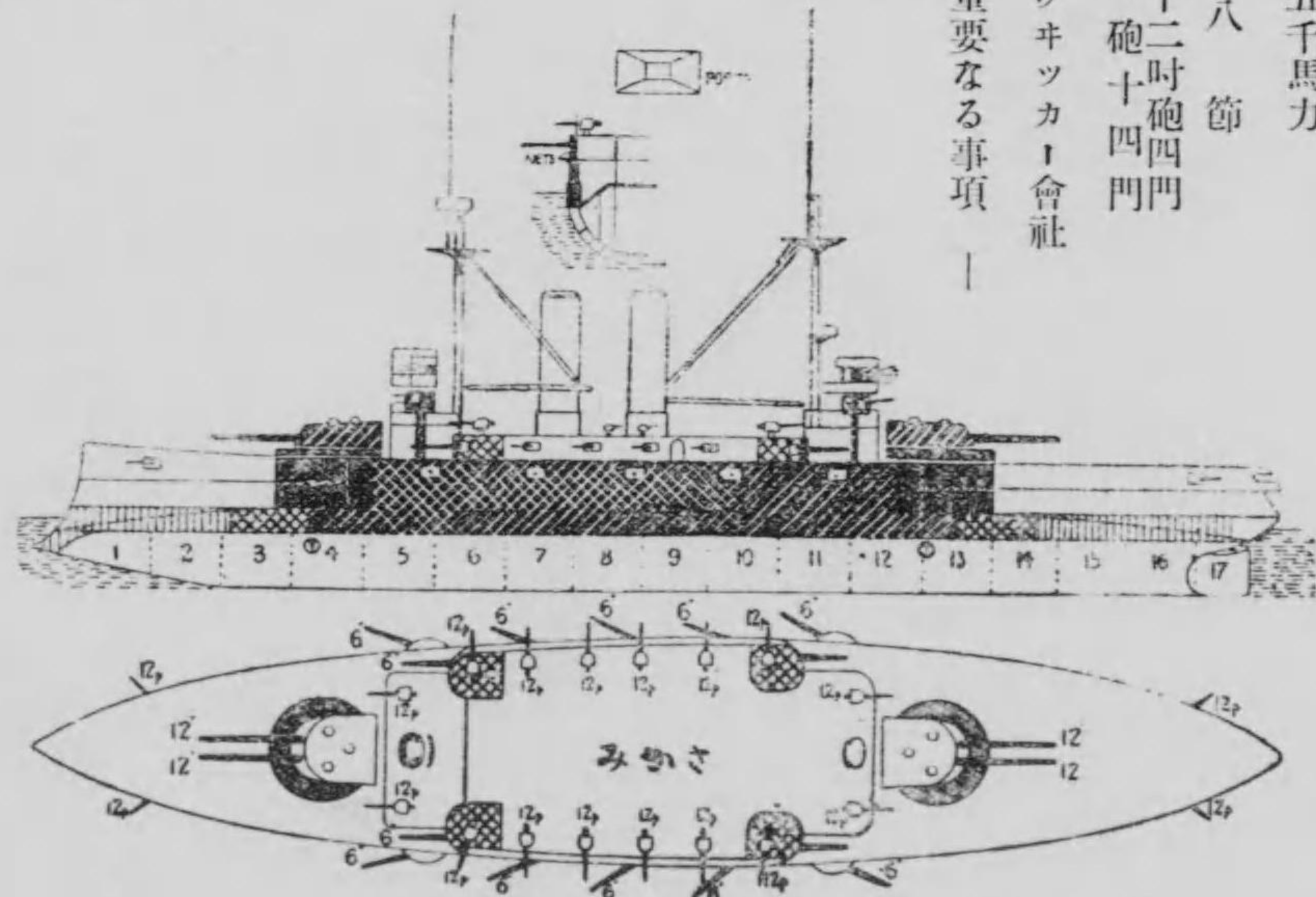
一、日獨戦争に参加したる際重要なる事項

重要なる事項

警備艦として内地並に清韓沿岸の警備に従事

一、其他特に重要なる事項

以上



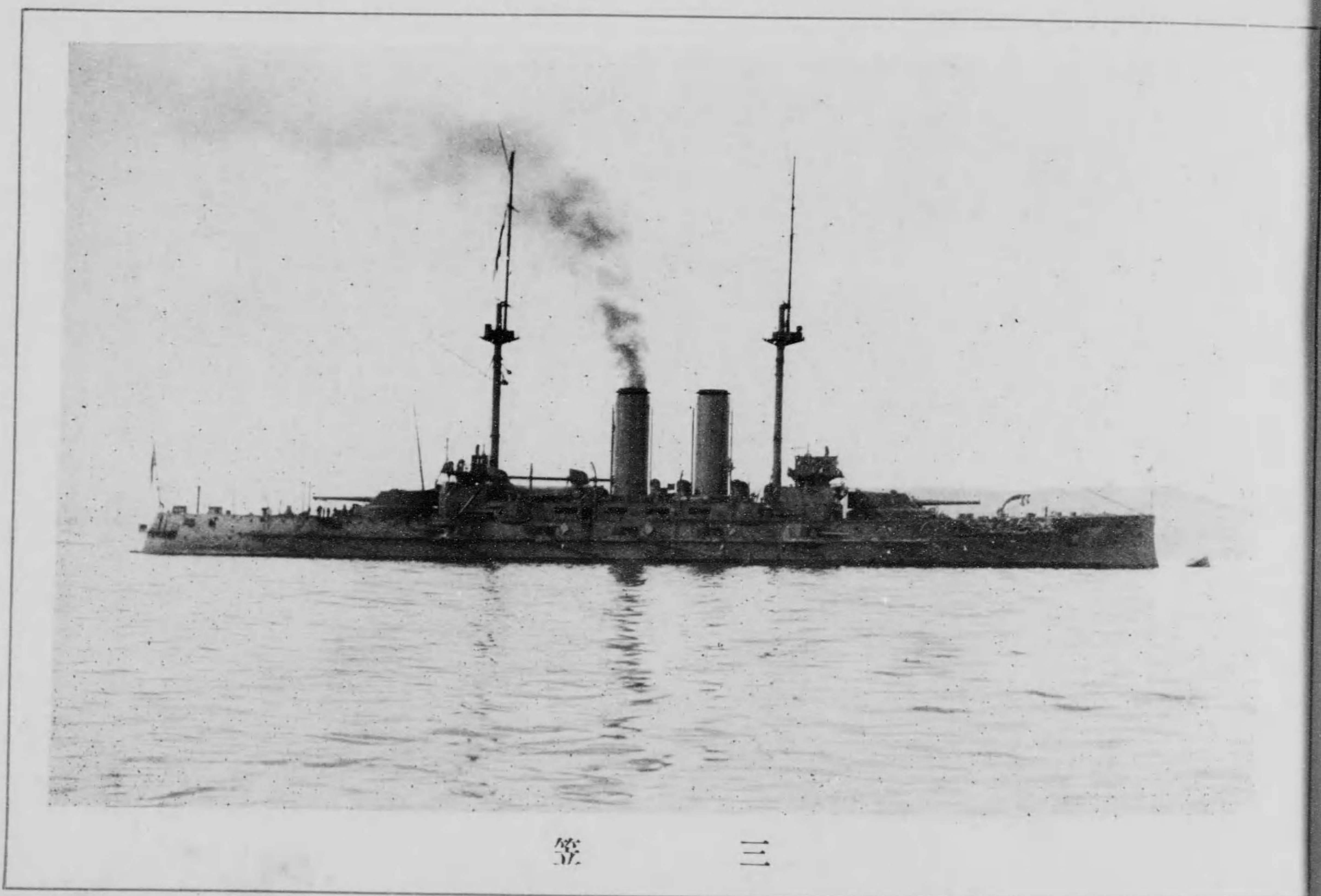
戦艦三笠 平面及側面圖 艦長四二四 幅艦一七一 吃水二七呎

當時の艦長海軍大佐伊地知彦次郎

一、日獨戦争に参加したる際  
重要な事項

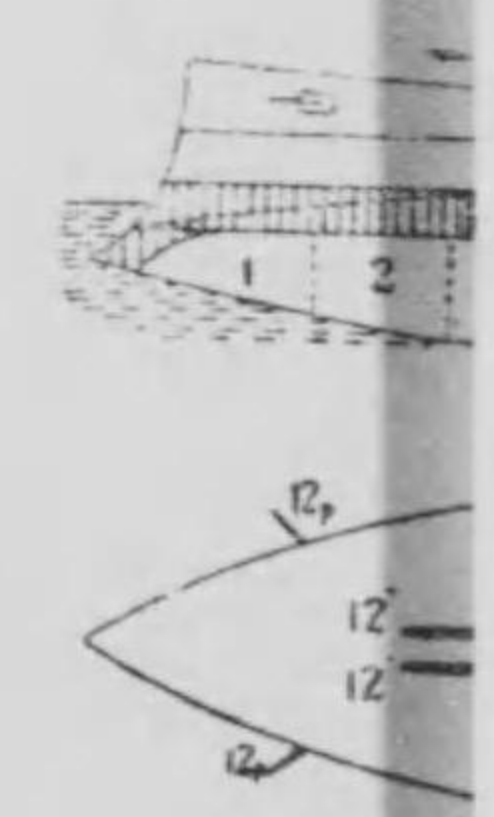
警備艦として内地並に清韓沿岸の警備に従事

一、其他特に重要な事項  
以上

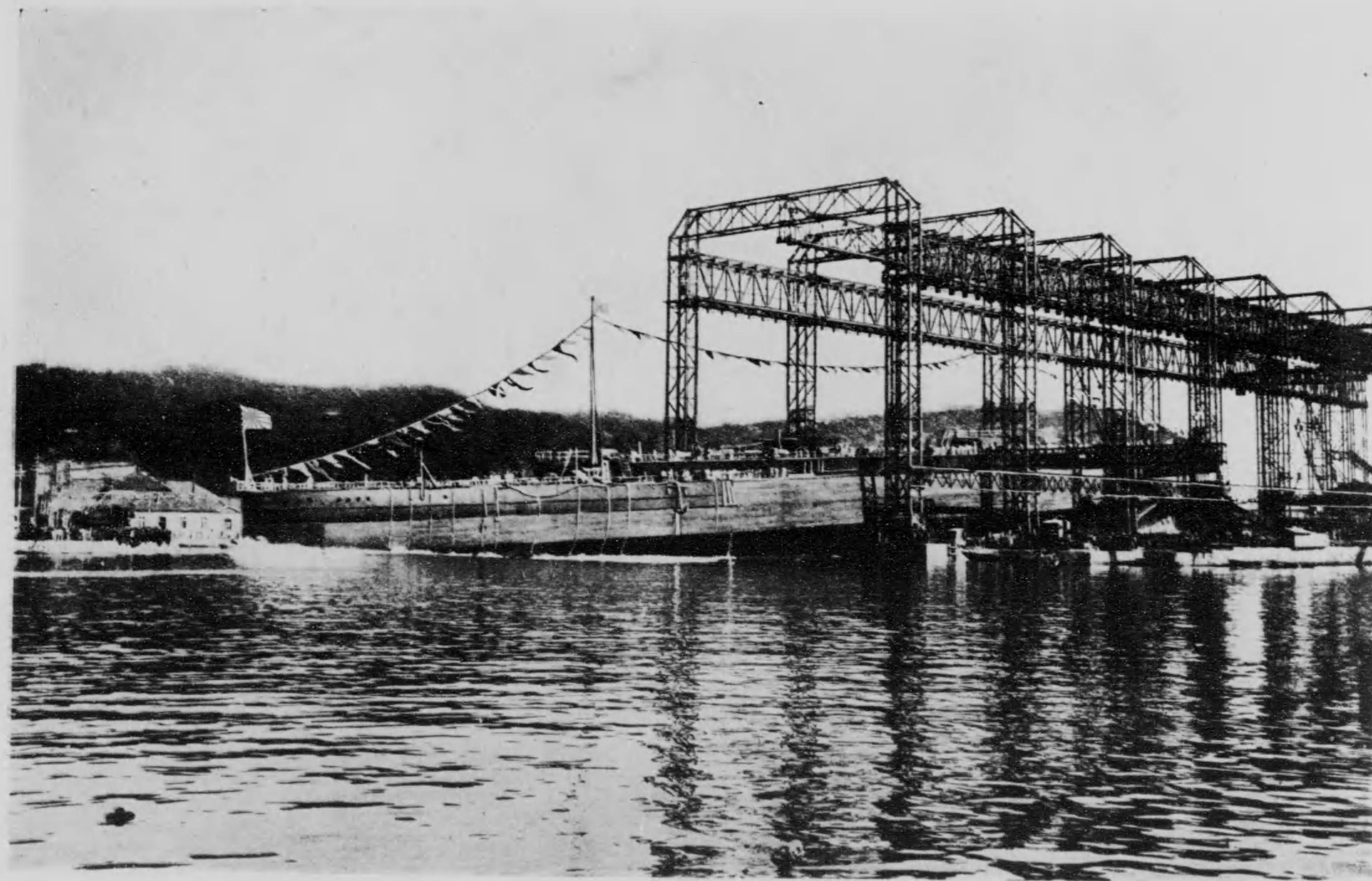


三 笠

艦 戦



七二七 噸



式水進の城山艦戦

リなのもるせ水進て於に廠工賀須横日三月一十年四正大てしに艦戦の級桑扶

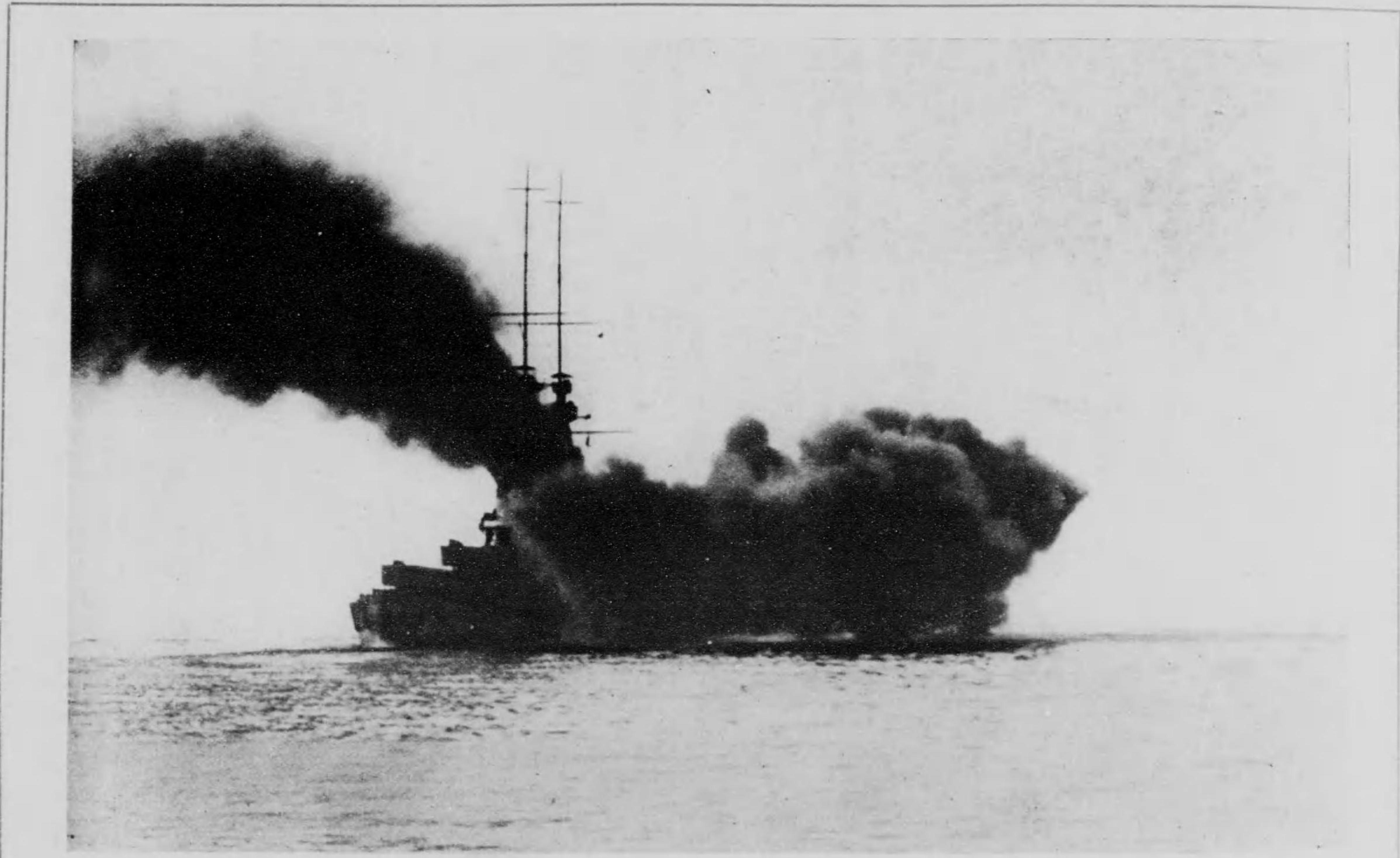
艦 戦



艦戦の津一射撃

。りな景撮の瞬間を射撃を弾實し注集に較片を門八砲時二十や今てしに景光の射撃一るけ於に津艦戦るせ有を門二十砲時二十

艦戦



巡洋艦霧島の第一斉射

。りなきは行々展てし際に習演は撃射齊一の弾實。りな景光の撃射齊一め集に舷片を門八砲吋四十

巡洋艦戦



巡洋戦艦 霧 島

一、進水年月日 大正二年十二月

二、排水量 二萬七千五百噸

一、馬力 六萬四千馬力

二、速力 二十七節五

一、主砲 十四吋砲八門  
六吋砲十六門

二、建造地及建造所 長崎 三菱造船所

一、日清戦争に参加したる際重要な事項

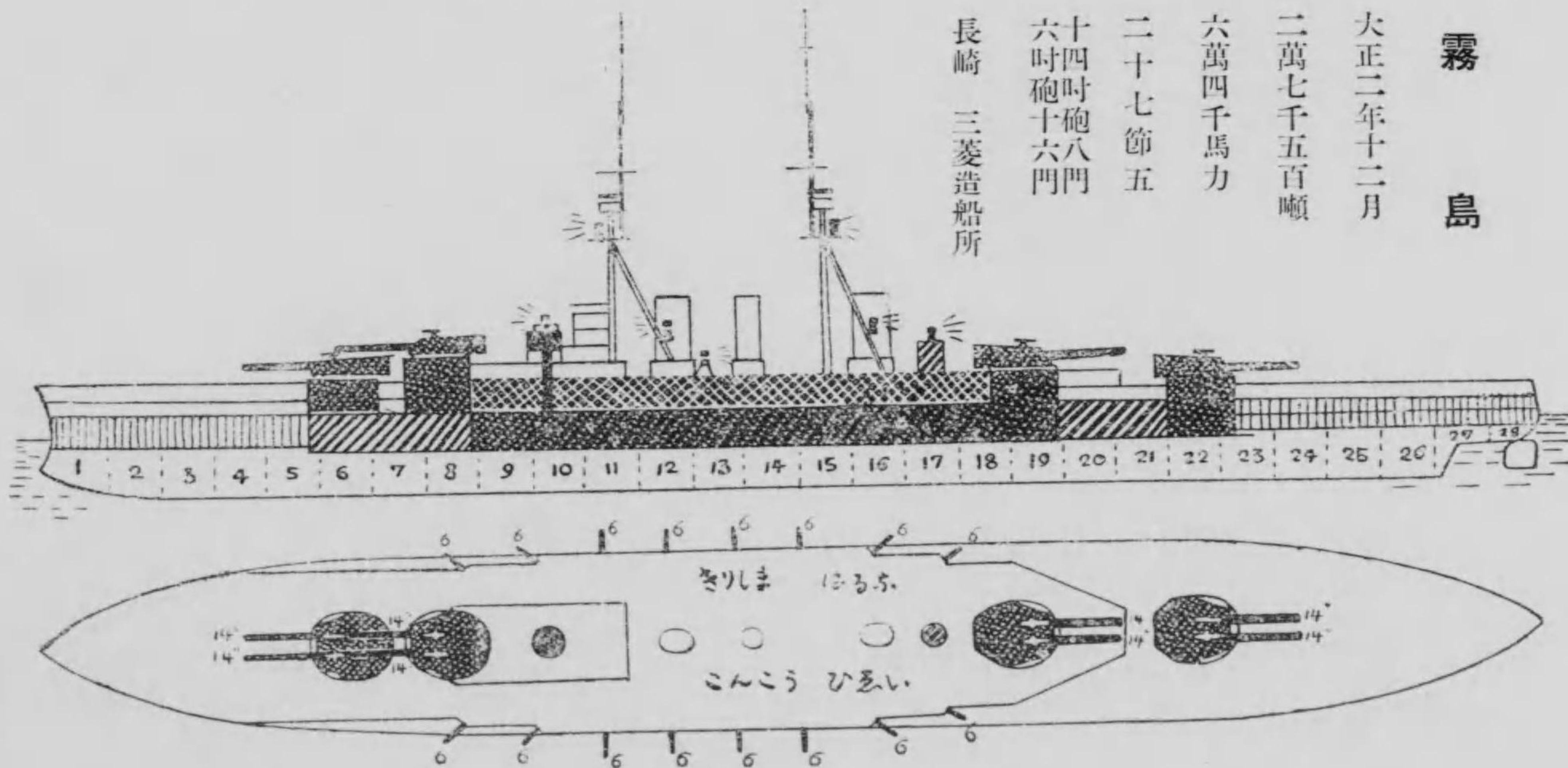
一、日露戦争に参加したる際重要な事項

一、日獨戦争に参加したる際重要な事項

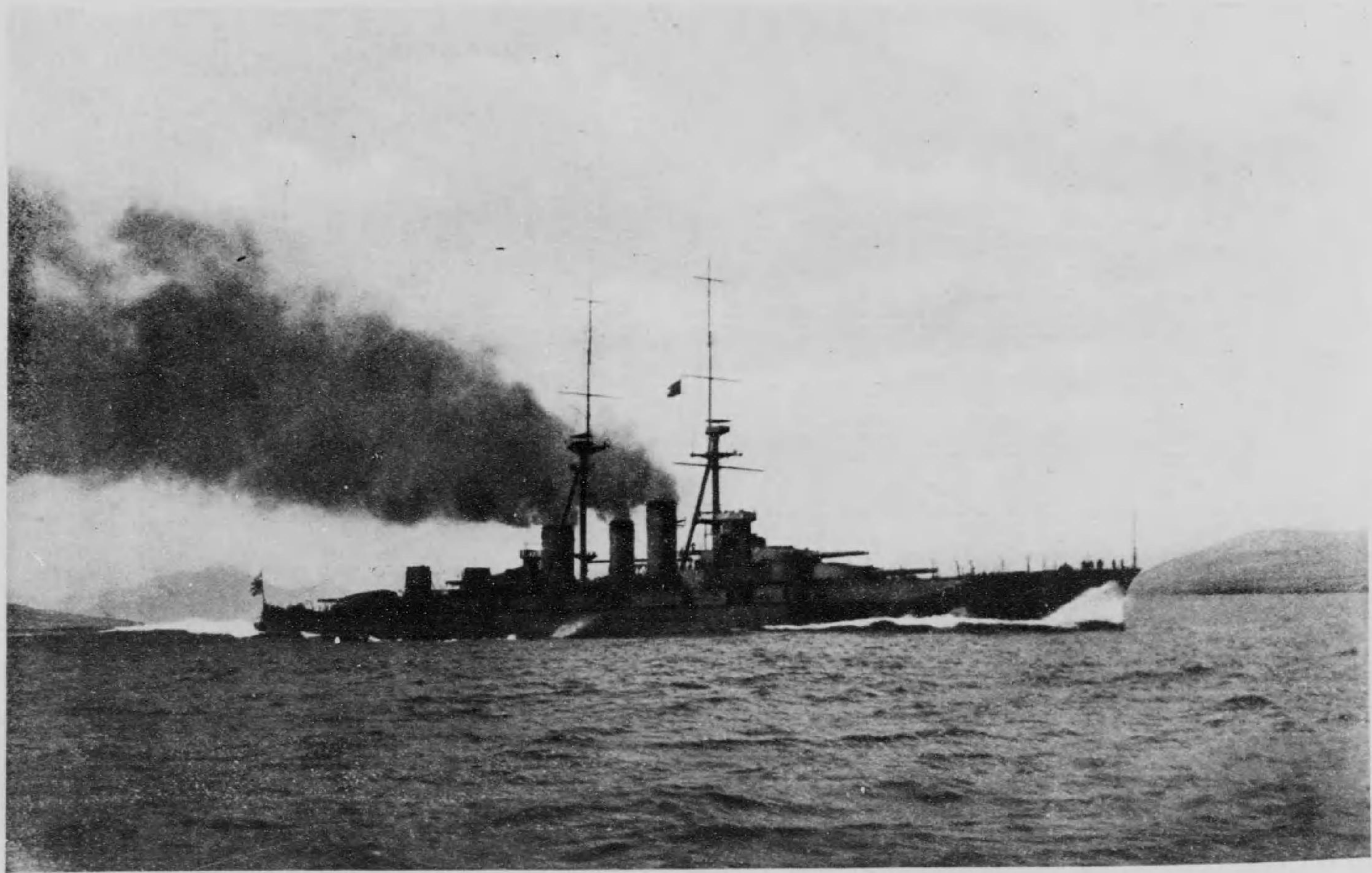
第一艦隊ニ編入青島戦ニ参加ス

一、其他特に重要な事項

以上



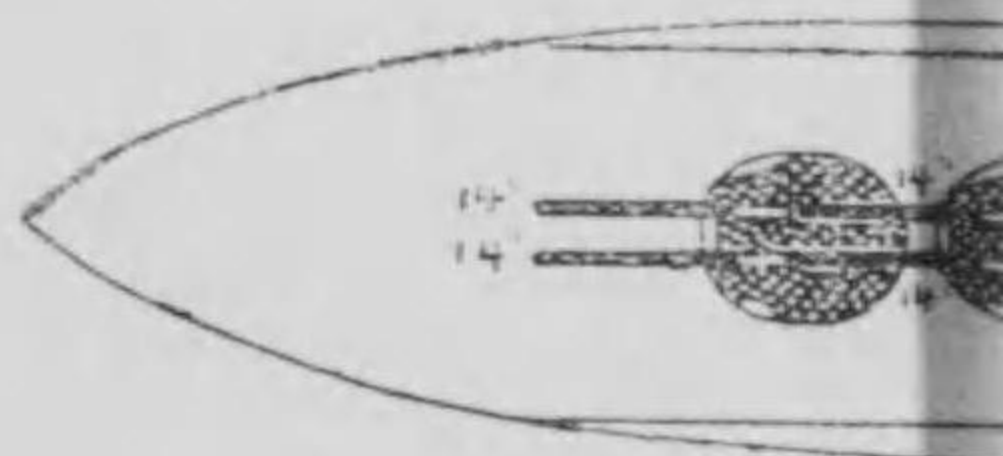
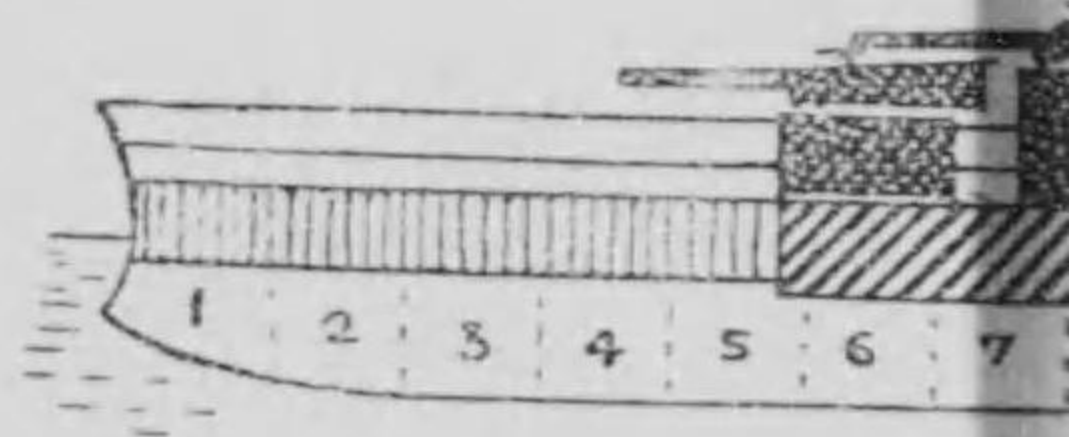
霧島、名譽、敵比、剛金、平面側面圖 長艦 七〇四 帆艦 九二 吃水 二九 帆艦 九二 霧島



霧 島

巡洋艦戰艦

第一艦隊ニ編入青島  
戦ニ参加ス  
一、其他特に重要な  
事項 |  
以上



水 二九呎

巡洋戰艦 榛 名

一、進水年月日 大正二年十二月十四日

一、排水量 二萬七千五百噸

一、馬力 六萬四千馬力

一、速力 二十七節五

一、主砲 十四吋砲八門  
六吋砲十六門

一、建造地及建造所 神戸 川崎造船所

一、日清戰爭に參加したる際重要な事項

一、日露戰爭に參加したる際重要な事項

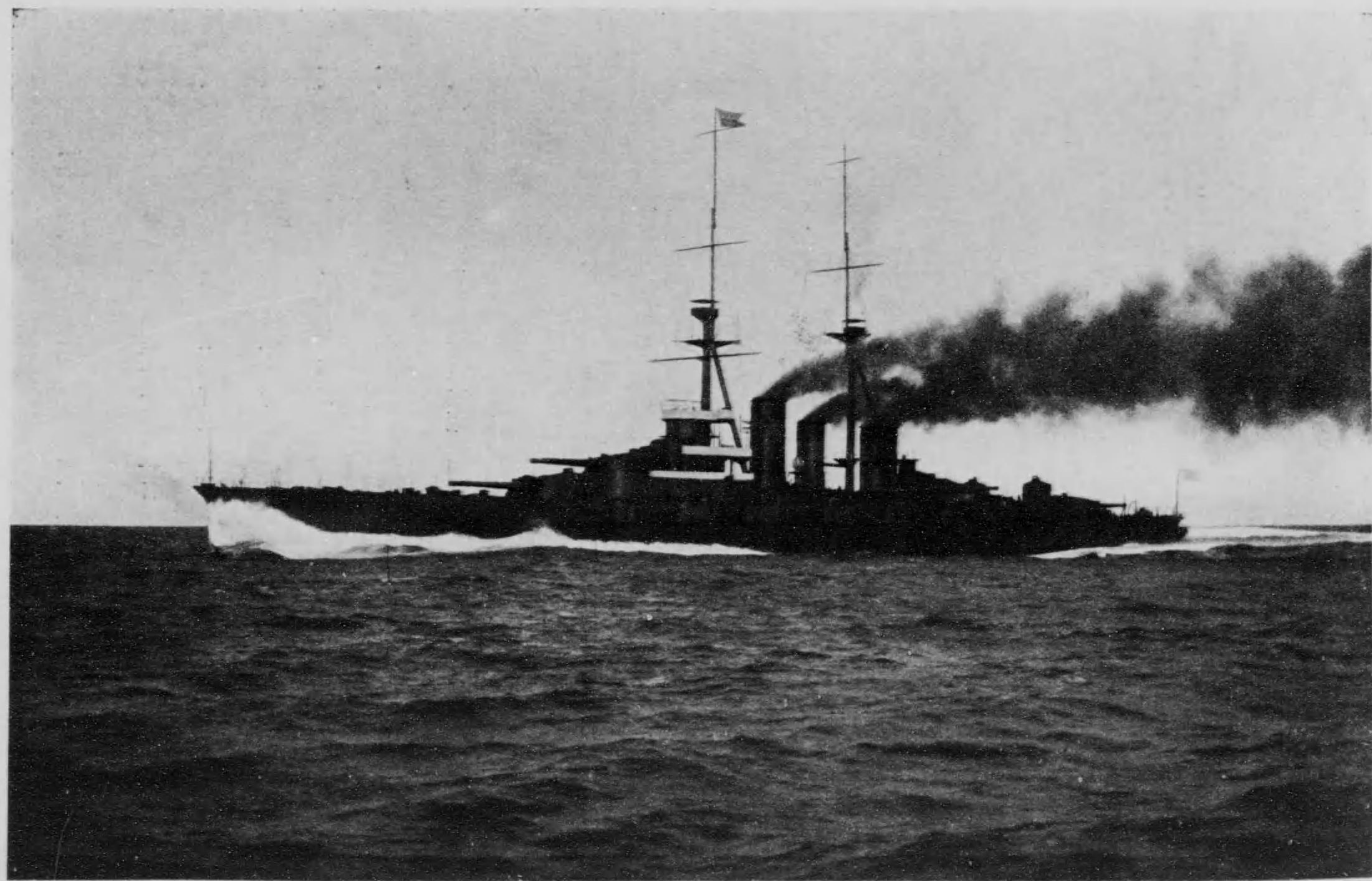
一、日獨戰爭に參加したる際重要な事項

一、其他特に重要な事項

以上

平面側面圖 霧島同様

一、其他特に重要な事項  
以上



名 榛

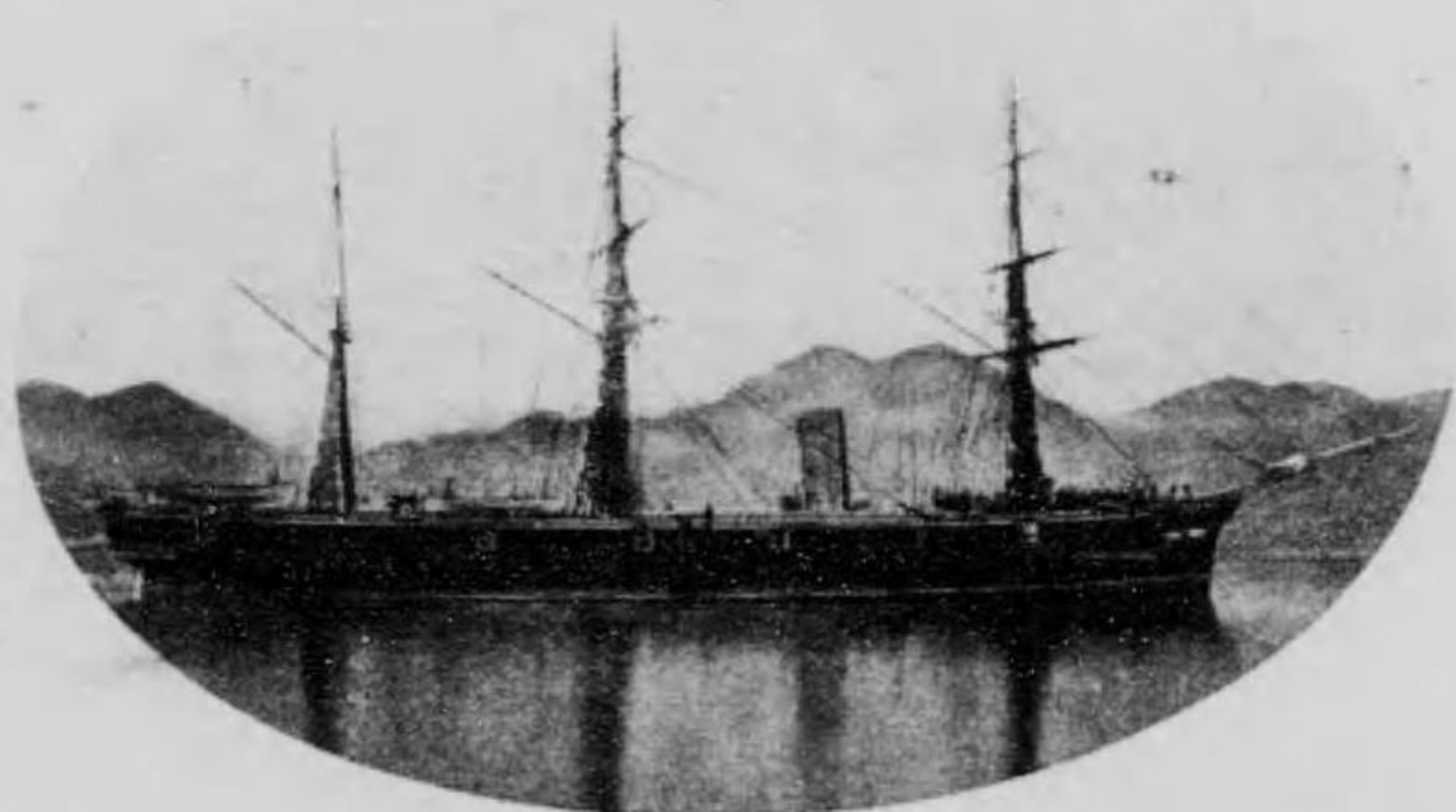
艦 戦 洋 巡

巡洋戰艦 比 叡

- 一、進水年月日 大正元年十一月廿一日
- 二、排水量 二萬七千五百噸
- 三、馬力 六萬四千馬力
- 四、速力 二十七節五
- 五、主砲 十四吋砲八門  
六吋砲十六門
- 六、建造地及建造所 橫須賀海軍工廠

舊軍艦 比 叡

- 一、艦位 三等
- 二、裝帆 巴一ツ
- 三、船種 コルベット
- 四、船質 半甲鐵
- 五、長 三十八間五尺八寸
- 六、幅 六間五尺
- 七、吃水 前十七尺 後十八尺
- 八、車 暗車



- 一、馬力 推四六〇 實二五〇〇
- 二、裝砲 十三門
- 三、製造年月 明治十年
- 四、定員 二五五人

一、日清戰爭に参加したる際重要な事項

一、日露戰爭に参加したる際重要な事項

一、日獨戰爭に参加したる際重要な事項

竣工後期月ならずして宣戰布告あり直に戰役に參加東洋方面に活動す

一、其他特に重要な事項

舊艦比叡は日清戰役黃海々戰に参加し殊に壯烈なりし其戰闘振は敵味方を齊しく驚嘆せしめたり完膚なきまでに彈痕を留めたる當時の軍艦旗は移し傳へて新艦比叡にあり

以上

平 面 側 面 圖 霧 島 同 樣



比 叡

巡洋戰艦

一、馬力 推四六〇 實二五〇〇  
 一、裝砲 十三門  
 一、製造年 明治十年  
 一、定員 二五五人



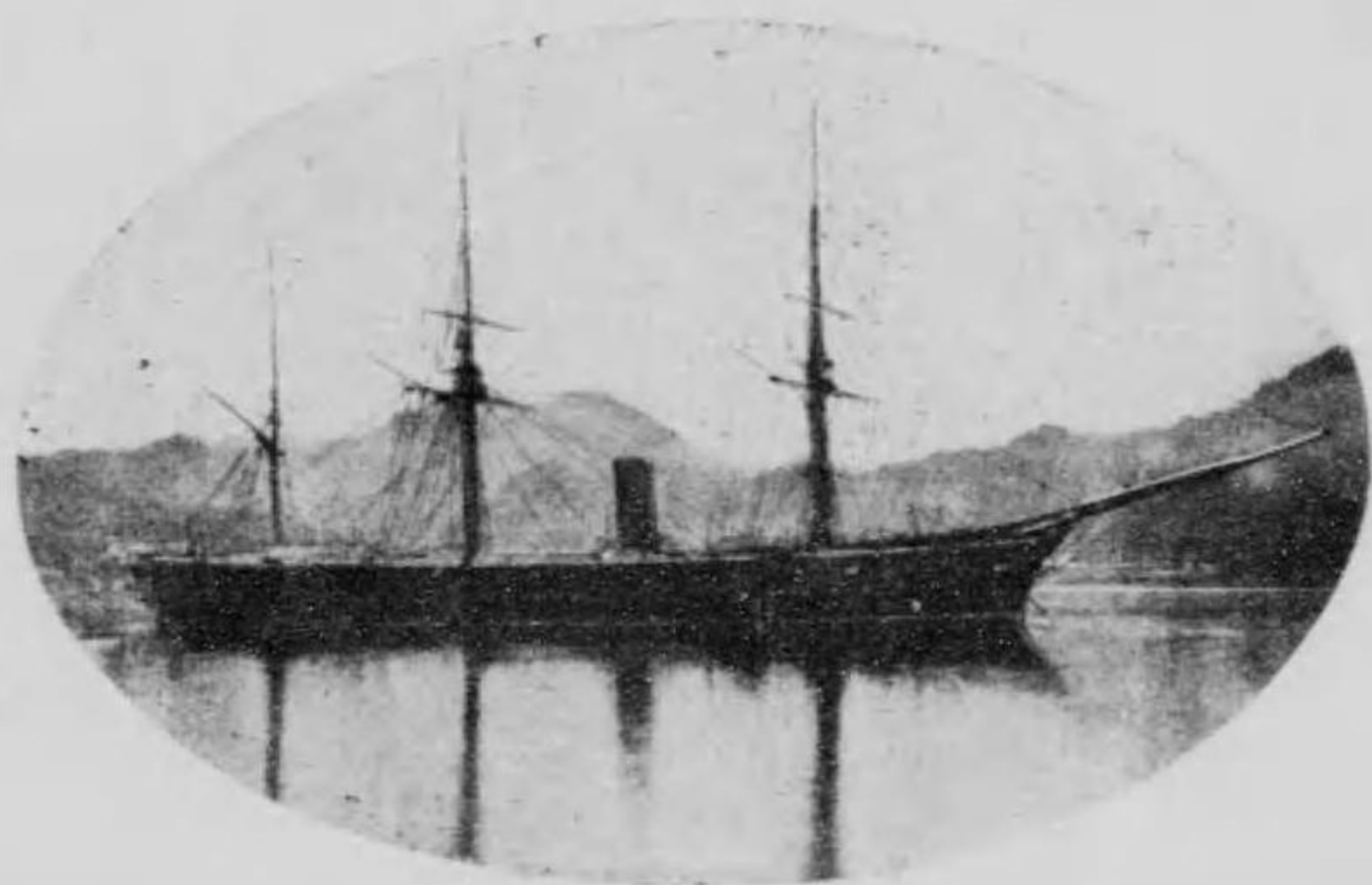
同 様

巡洋戦艦 金剛

- 一、進水年月日 明治四十五年五月十八日
- 一、排水量 二萬七千五百噸
- 一、馬力 六萬四千馬力
- 一、速力 二十七節五
- 一、主砲 毘式四十五口徑十四吋砲八門、六吋砲十六門
- 一、建造地及建造所 英國ヱキツカース會社
- 一、日清戰爭に参加したる際重要な事項
- 一、日露戰爭に参加したる際重要な事項
- 一、日獨戰爭に参加したる際重要な事項
- 一、其他特に重要な事項 ナシ

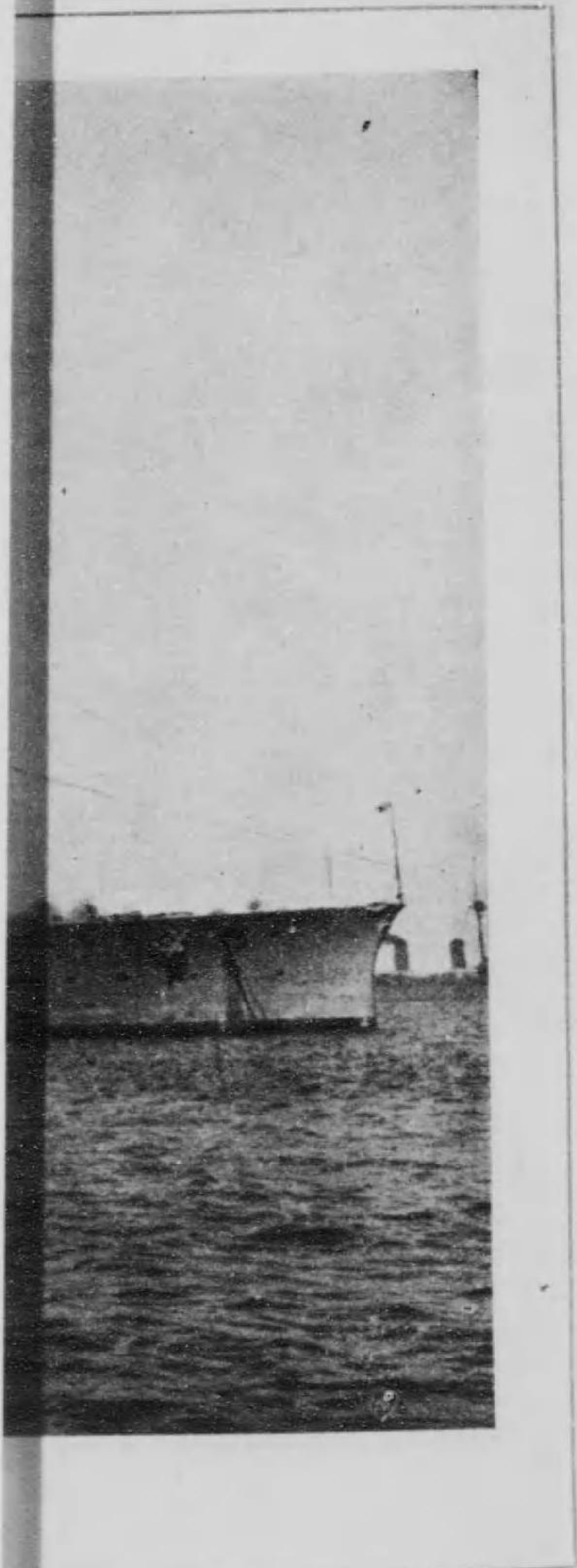
舊軍艦 金剛

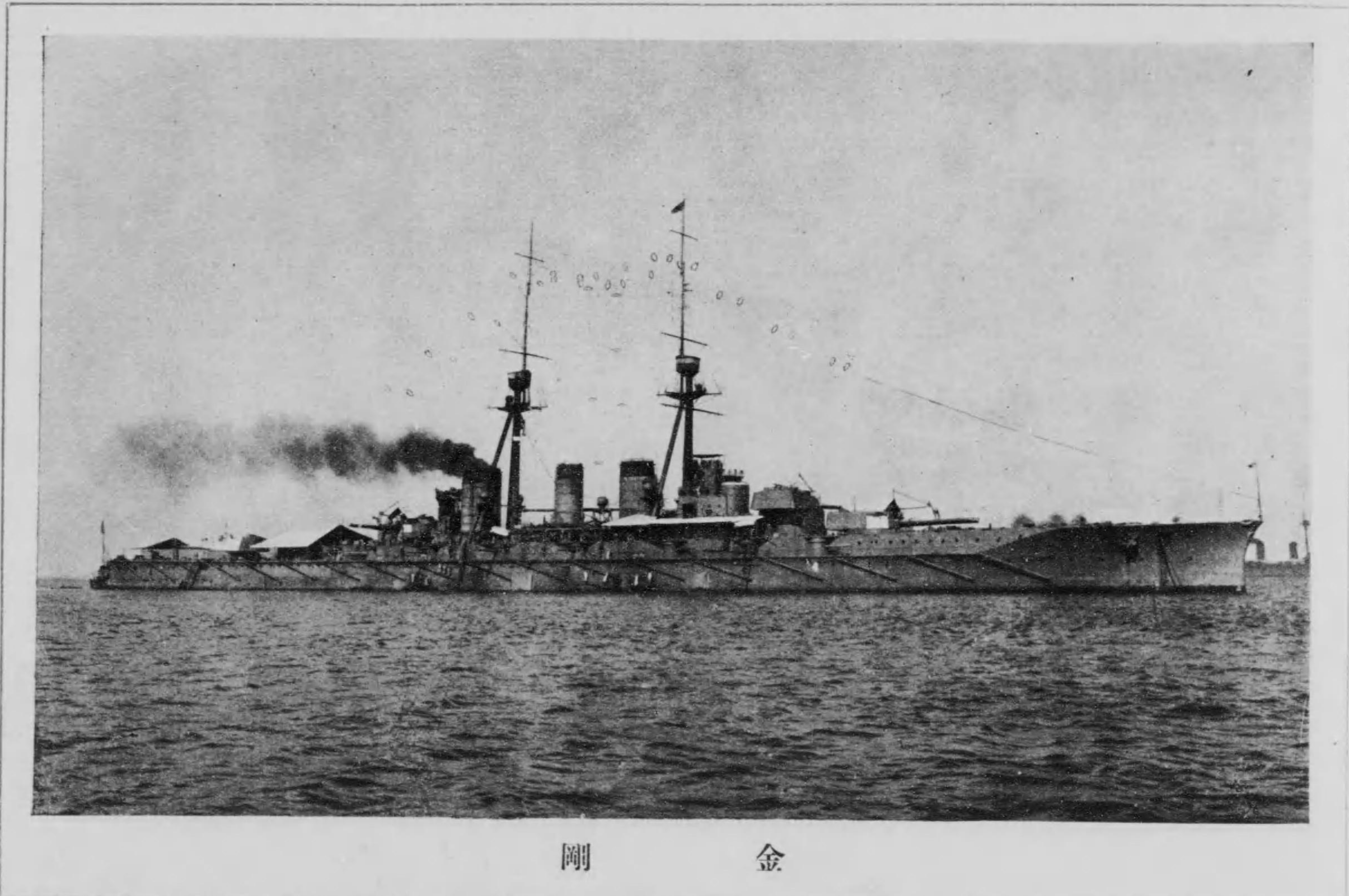
- 一、艦位 三等
- 一、裝帆 パーク
- 一、船種 コルベット
- 一、船質 半甲鐵
- 一、長 三十八間三尺
- 一、幅 六間五尺三寸
- 一、吃水 前十六尺一二 後十八尺一二
- 一、車 暗車



- 一、馬力 推四五〇 實二五〇〇
- 一、裝砲 十三門
- 一、製造年月 明治十一年
- 一、定員 二五五人

平 面 側 面 圖 霧 島 同 樣





剛 金

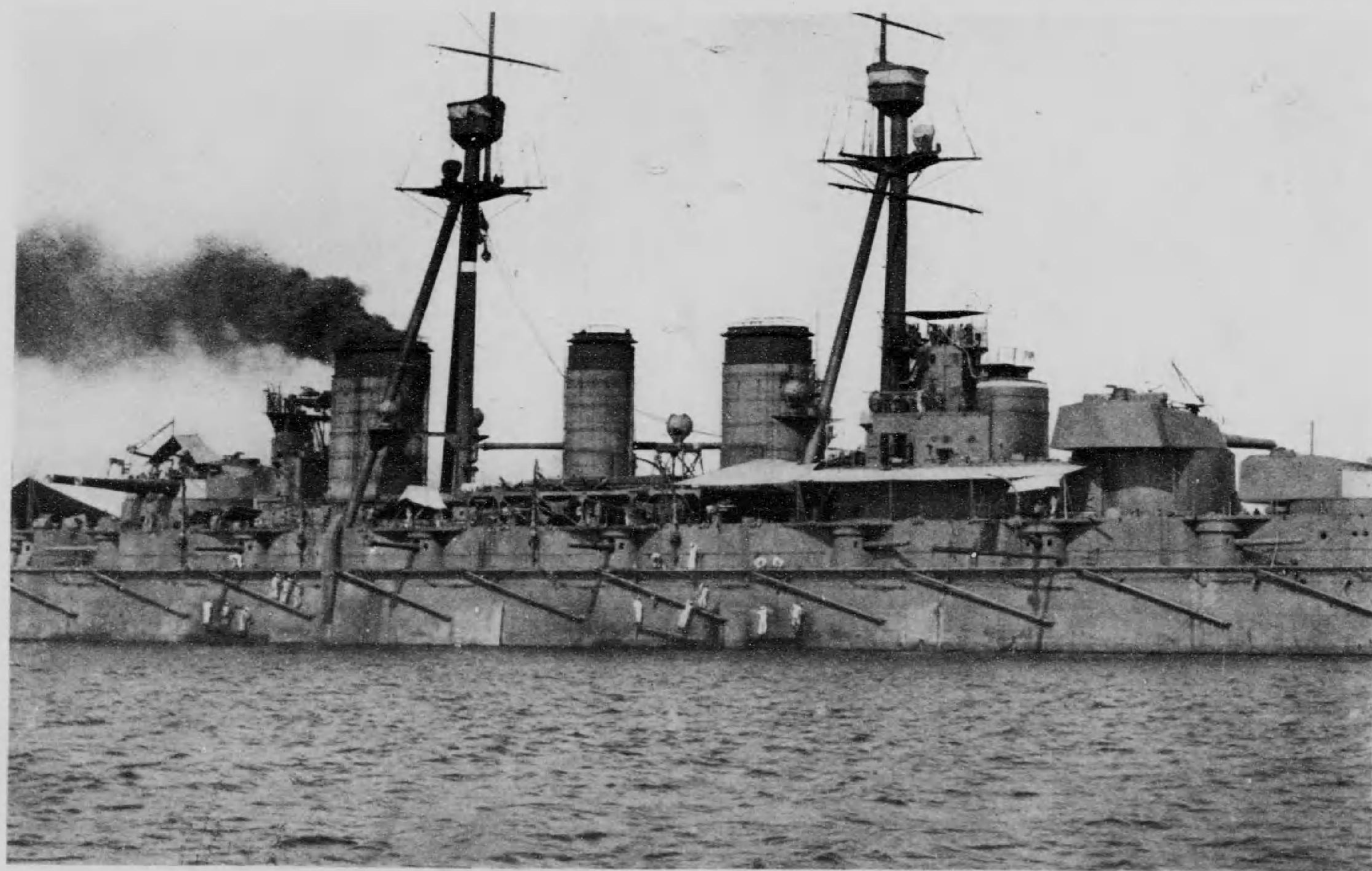
艦戰洋巡

一、馬力 推四五〇 實二五〇〇  
 一、裝砲 十三門  
 一、製造年月 明治十一年  
 一、定員 二五五人



霧島同模





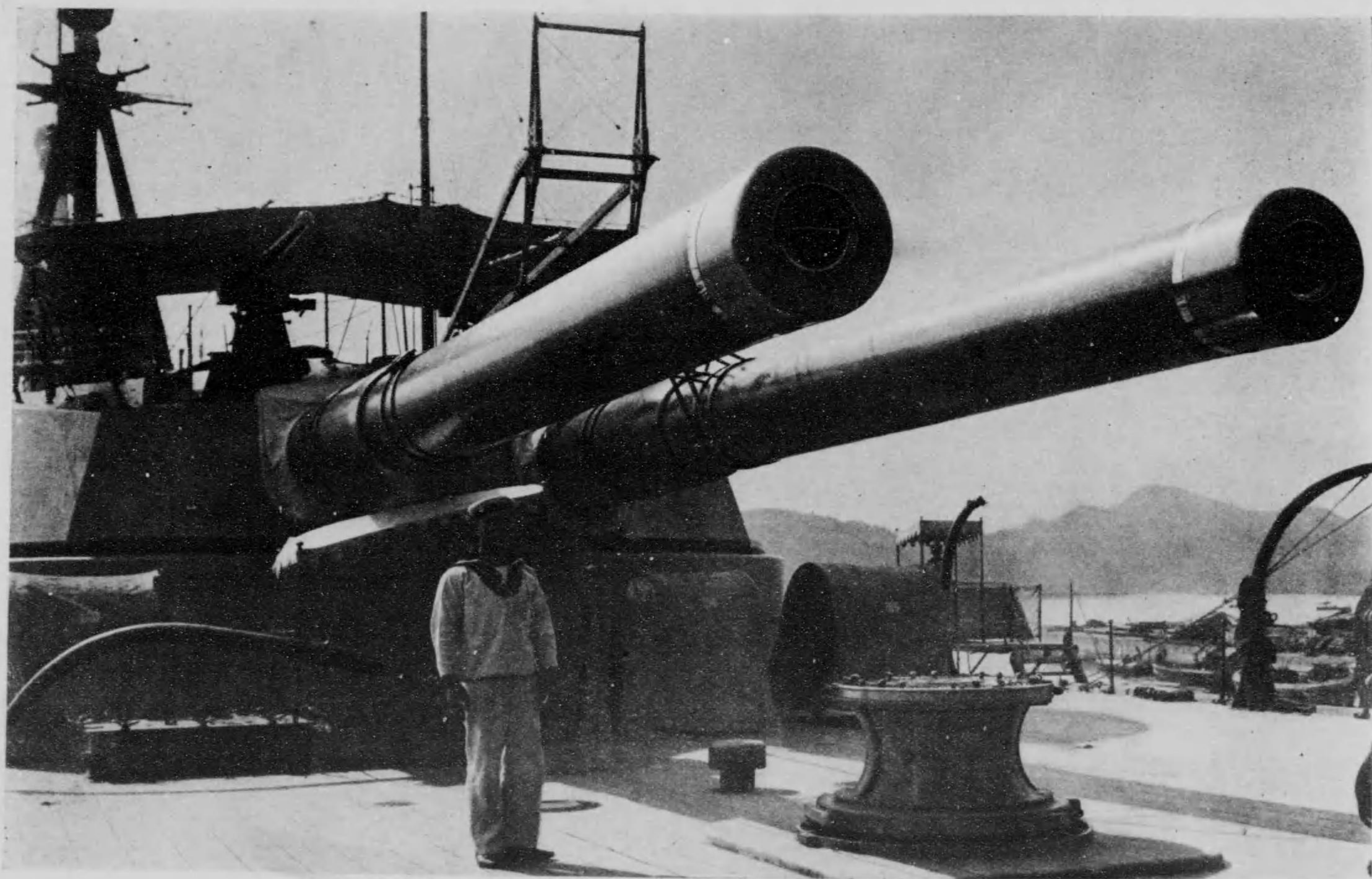
面側部央中舷右 (一其)……真寫分部の剛金

艦戰洋巡



板甲上最部央中舷右 (二其)……眞寫分部の剛金

艦戰洋巡



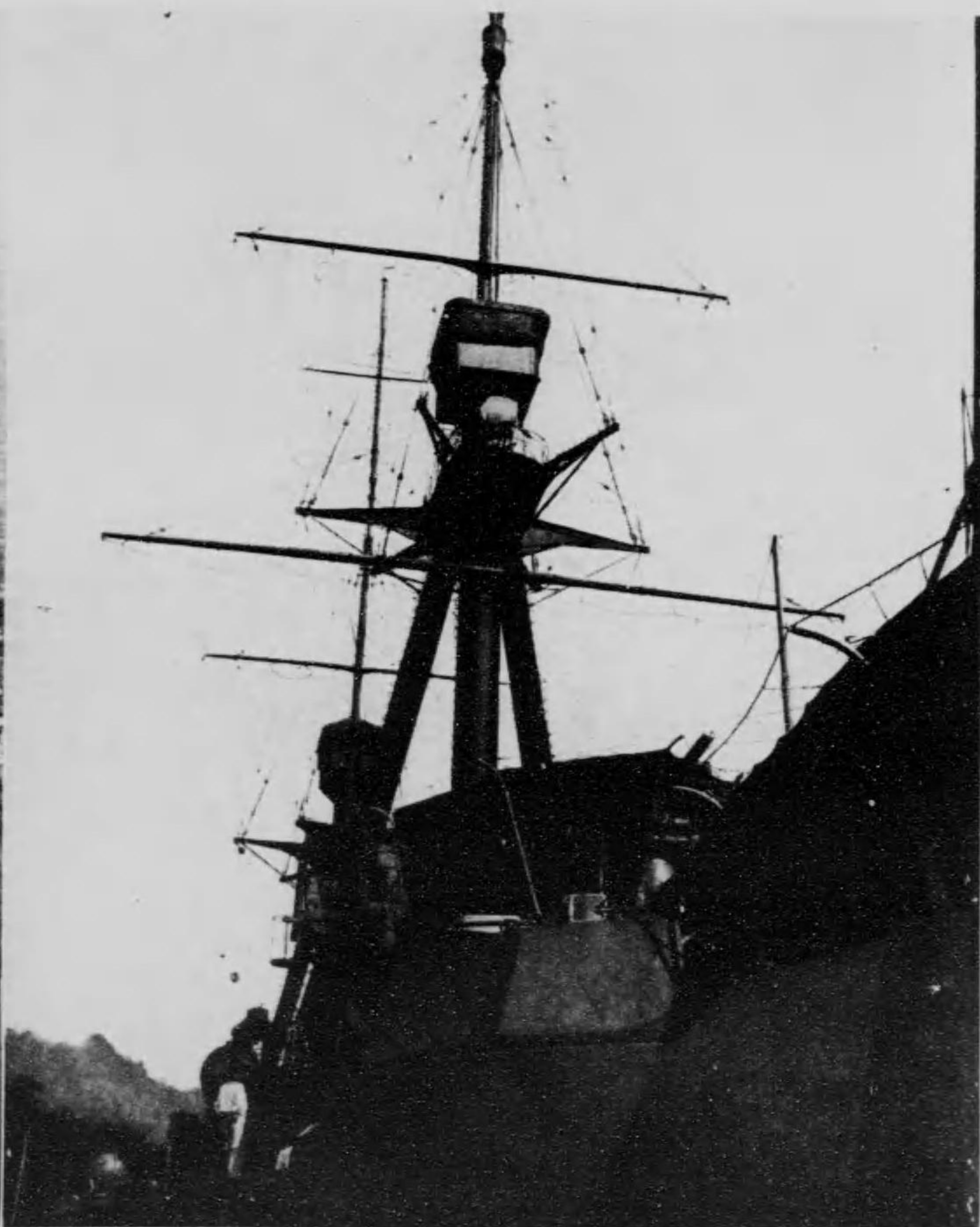
砲吋四十部後 (三共) 眞寫分部の剛金

艦戰洋巡



(五 共) … 眞寫分部の剛金

。寸 敵 俯 を 板 甲 部 前 リ よ 臺 燈 照 探 部 前



(四 共) … 眞寫分部の剛金

。む 望 を 橋 前 リ よ 側 塔 砲 時 四 十 部 前

巡洋戦艦

伊吹

一、進水年月日 明治四十年十二月一日

一、排水量 一萬四千六百三十六噸

一、馬力 二萬四千馬力

一、速力 二十二節七五

一、主砲 十二吋砲四門  
八吋砲八門

一、建造地及建造所 吳海軍工廠

一、日清戦争に参加したる際重要なる事項

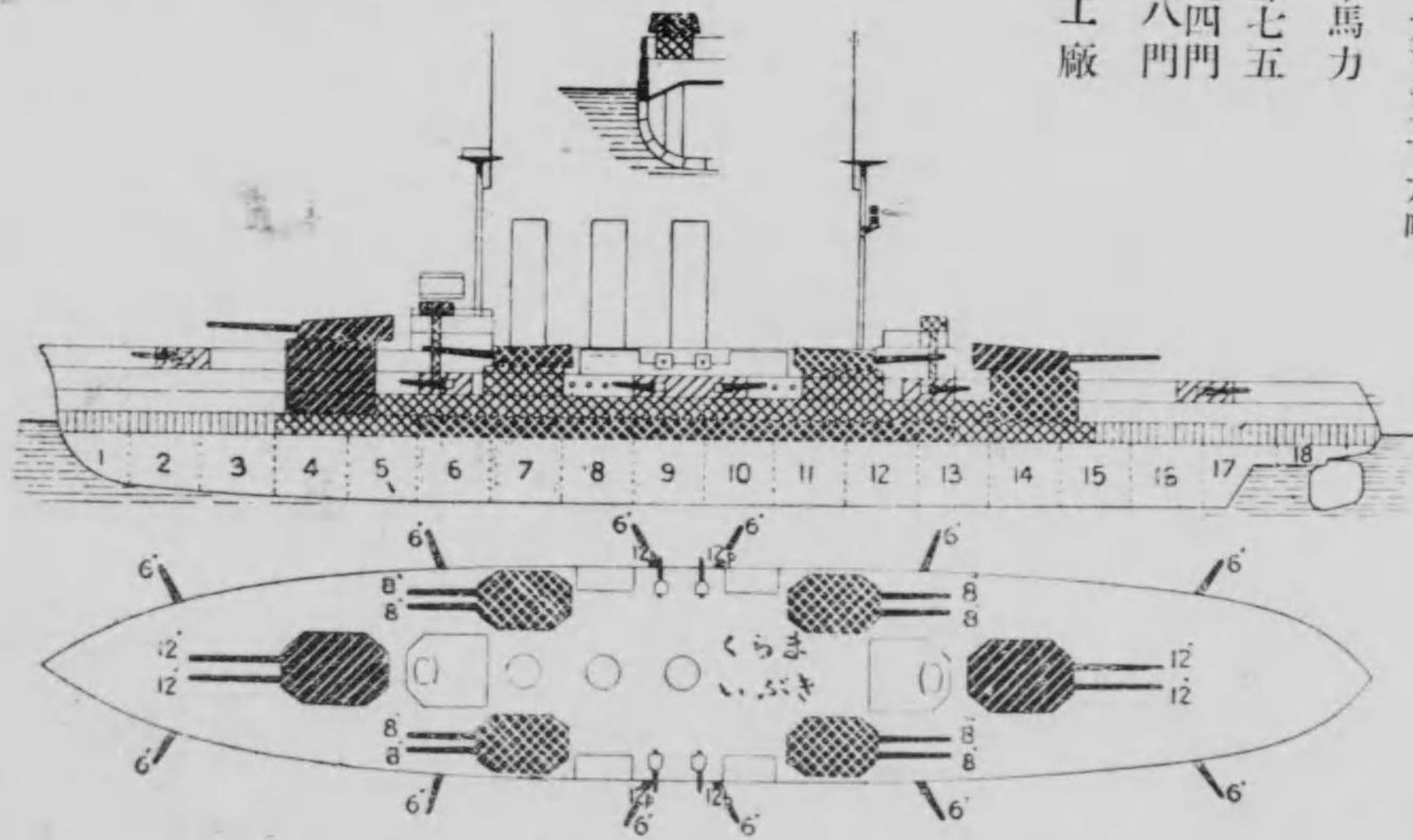
一、日露戦争に参加したる際重要なる事項

一、日獨戦争に参加したる際重要なる事項

大正三年八月廿六日本邦出發特別南遣枝隊として南洋方面に英艦と共にして敵艦驅逐并通商保護に従事、其間濠洲陸軍兵輸送船隊を護送せり、其紀念としてニウジランド出征軍司令官及將校下士卒より銀製マオリ獨木舟を寄贈せらる

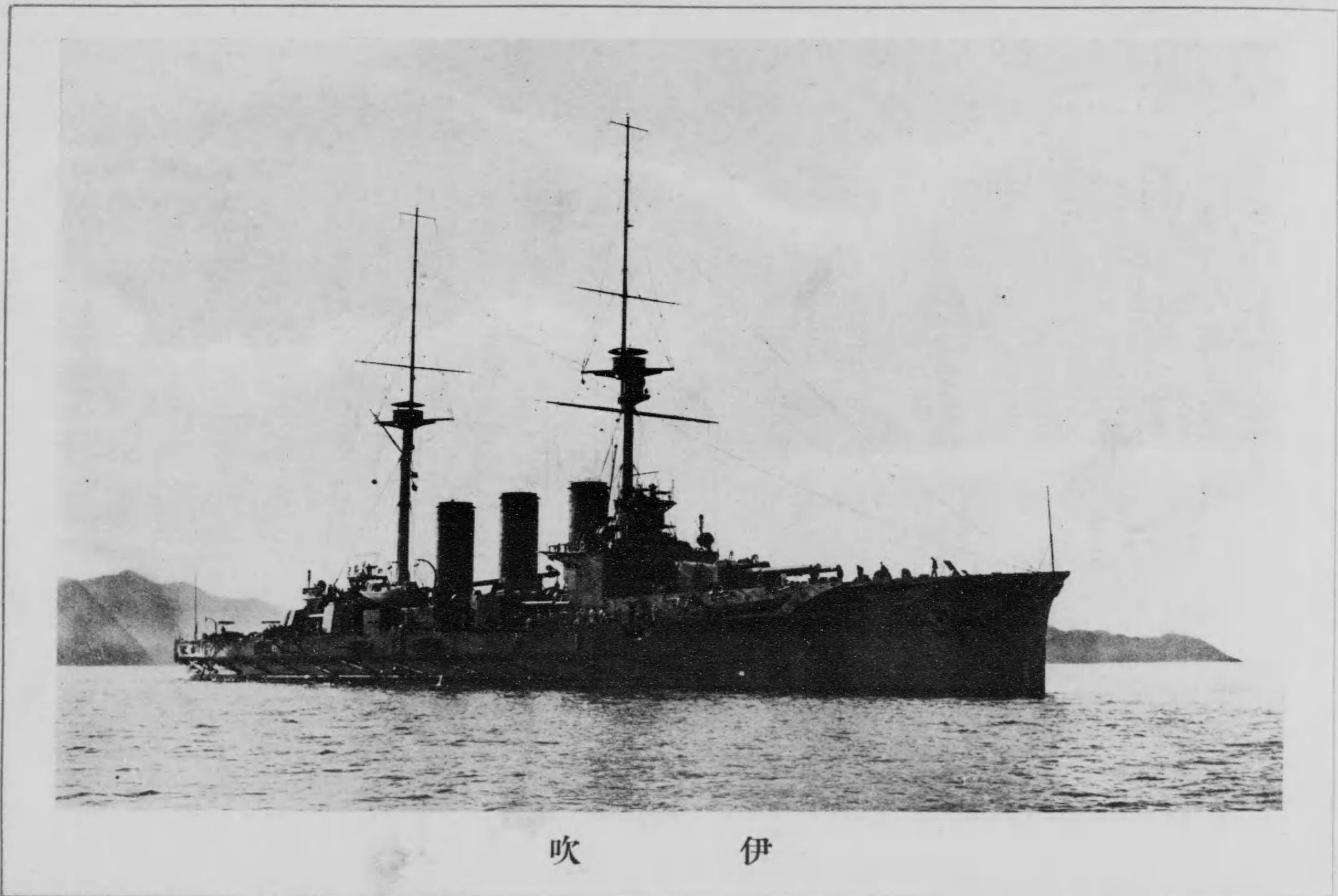
一、其他特に重要な事項

明治四十四年十一月十四日本邦出發暹羅國皇帝陛下戴冠式御參列の博恭王殿下御召艦として同國に回航  
大正四年十二月四日御大禮觀艦式に參列大正五年三月廿八日本邦出發露國への讓渡三艦護衛の爲め浦鹽に回航せり



伊吹、馬鞍 及平面圖 長艦 四〇五呎 艦幅 七五呎 吃水 六十二呎

以上



伊 吹

巡洋戰艦

以 上

大正四年十二月四日御大禮觀艦式に  
參列大正五年三月廿八日日本邦出發露  
國への護渡三艦護衛の爲め浦鹽に同航せり

巡洋戰艦 鞍馬

一、進水年月日 明治四十年十月二十一日

一、排水量 一萬四千六百三十六噸

一、馬力 二萬二千五百馬力

一、速力 二十一節二五

一、主砲 十二吋砲四門  
八吋砲八門

一、建造地及建造所 橫須賀海軍工廠

一、日清戰爭に參加したる際重要な事

項 ！

一、日露戰爭に參加したる際重要な事

項 ！

一、日獨戰爭に參加したる際重要な事

項

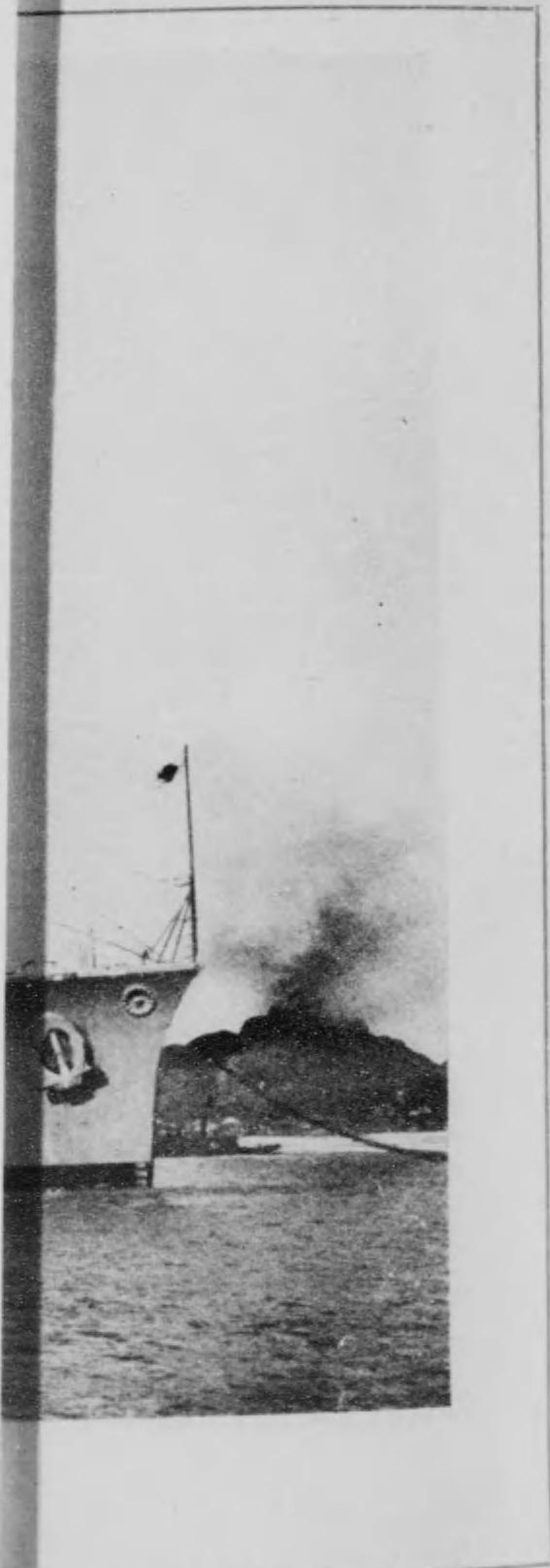
日獨戰爭中獨領南洋群島占領ニ從事

一、其他特に重要な事項 ！

以上



平 面 及 側 面 圖 伊 吹 同 樣





馬 鞍

艦 戰 洋 巡



巡洋戦艦 生駒

一、進水年月日 明治三十九年四月九日

一、排水量 一萬三千七百五十噸

一、馬力 一萬九千馬力

一、速力 二十一節五

一、主砲 十二吋砲四門  
六吋砲十二門

一、建造地及建造所 吳海軍工廠

一、日清戦争に参加したる際重要な事項

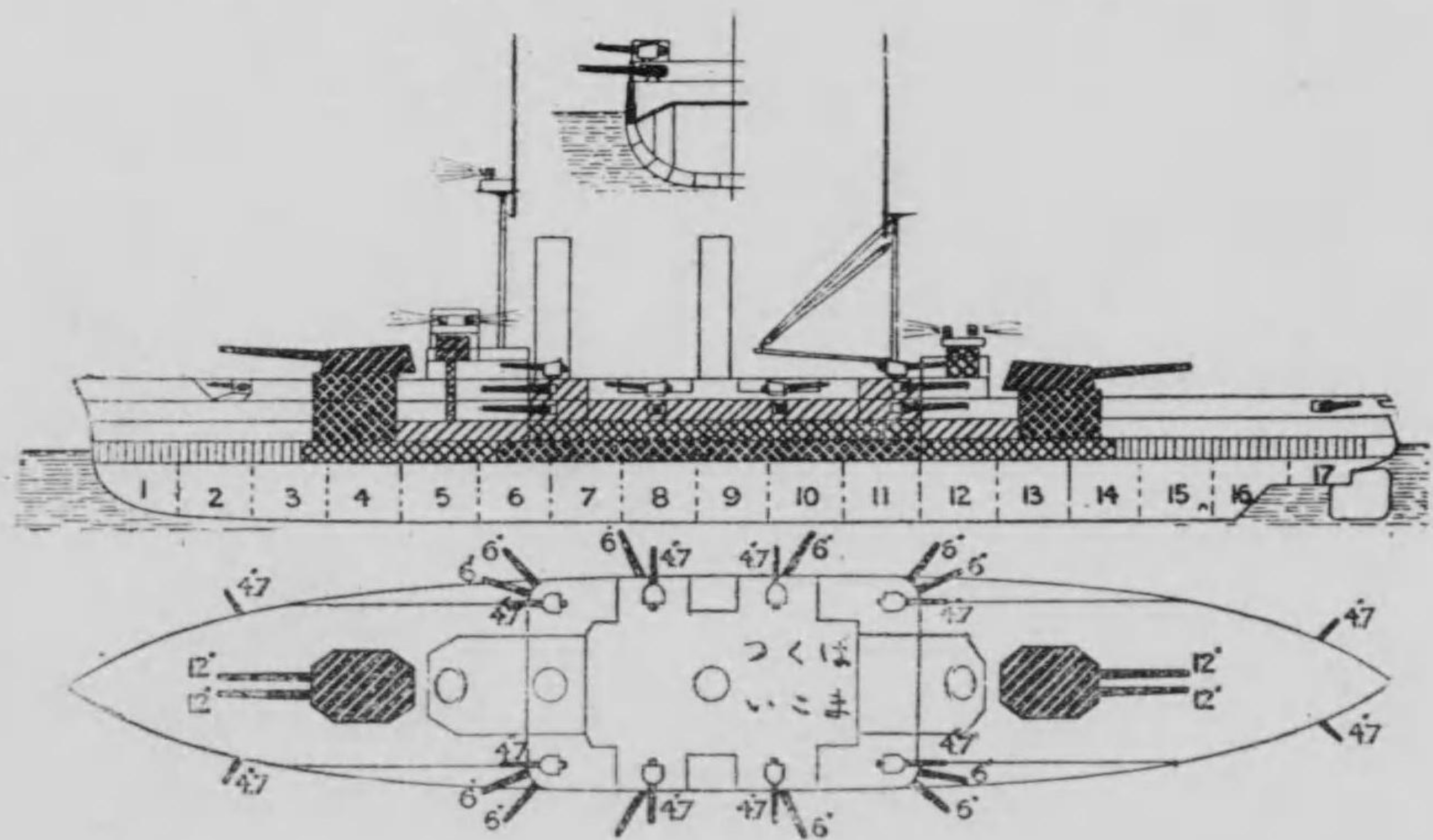
一、日露戦争に参加したる際重要な事項

一、日獨戦争に参加したる際重要な事項

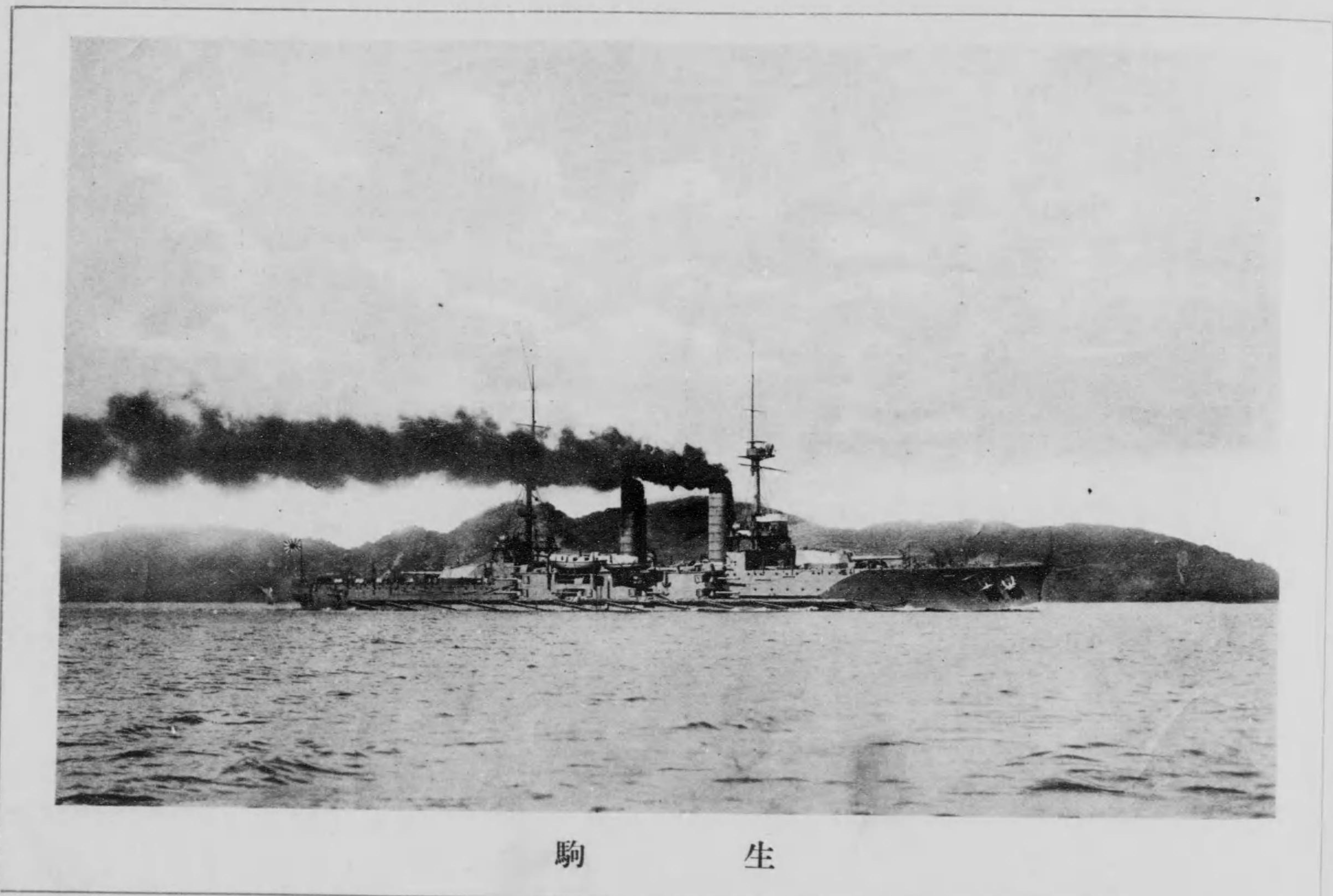
一、其他特に重要な事項  
獨逸東洋艦隊撃滅のため大正三年十月より四年一月まで南洋濠洲方面に策動

明治四十三年五月亞爾然丁共和國獨立百年祭祝典参列の爲め同國に回航し伯刺西爾、英吉利、佛蘭西、伊太利諸國を歴訪して其年十月歸着

以上



生駒、波平面及側面圖 艦長四四〇呎 艦幅七五呎 吃水六二呎



駒 生

艦戰洋巡

巡洋戦艦 筑波

一、進水年月日 明治三十八年十二月二十六日

一、排水量 一萬三千七百五十噸

一、馬力 一萬九千馬力

一、速力 二十節五

一、主砲 十二吋砲四門  
六吋砲十二門

一、建造地及建造所 吳海軍工廠

一、日清戦争に参加したる際重要な事項

一、日露戦争に参加したる際重要な事項

一、日獨戦争に参加したる際重要な事項

南遣隊に編入山屋司令官の麾下に屬し南洋方面  
に行動す

一、其他特に重要な事項

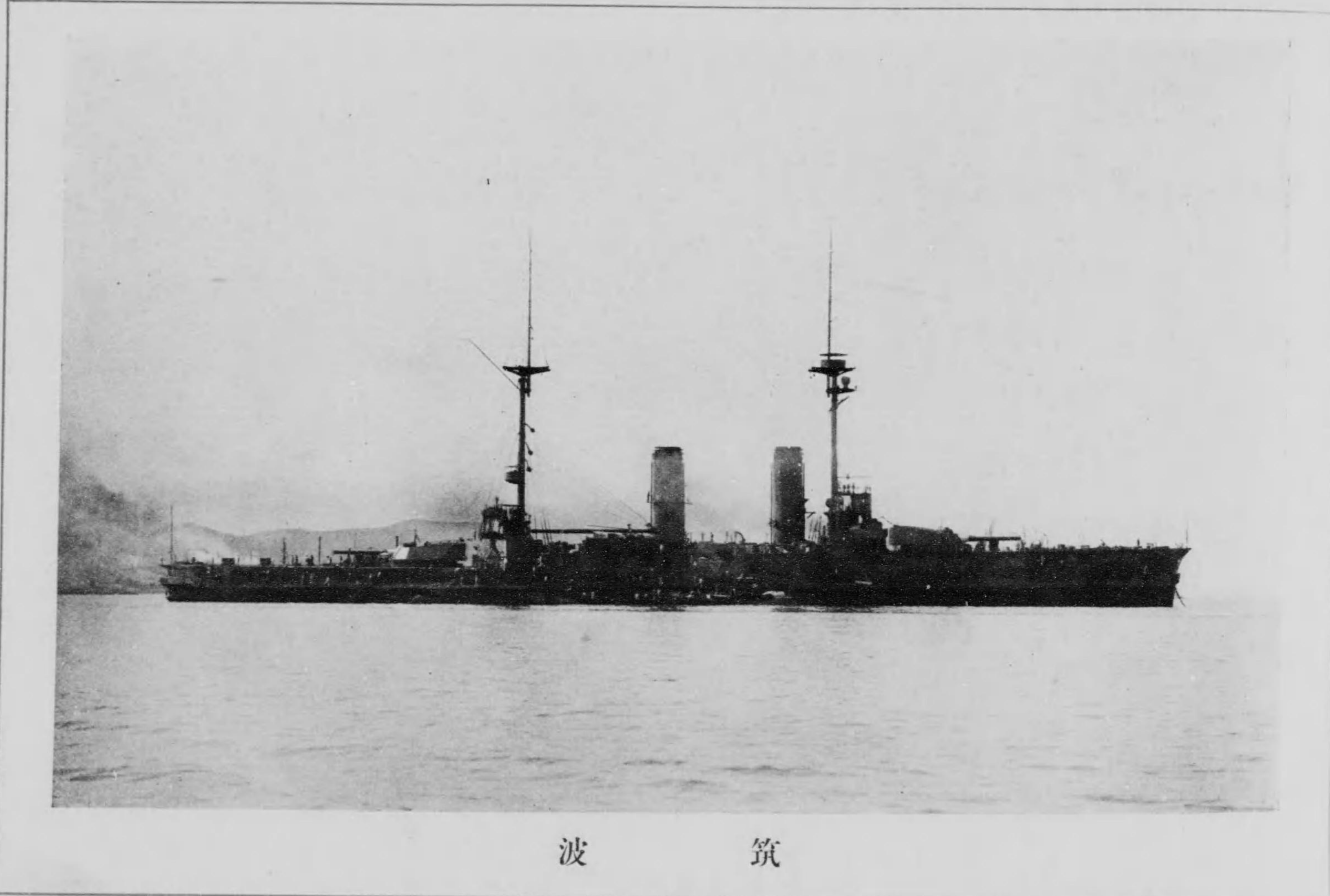
大正四年十二月四日東京灣に於ける特別觀艦式  
御召艦任務に従事

明治四十年二月廿八日（遣外艦隊に編入歐米に  
派遣せらる）本邦發同年十一月十六日歸投航程  
三萬三千九百四十三浬

以上



平 面 側 面 圖 生 駒 同 樣

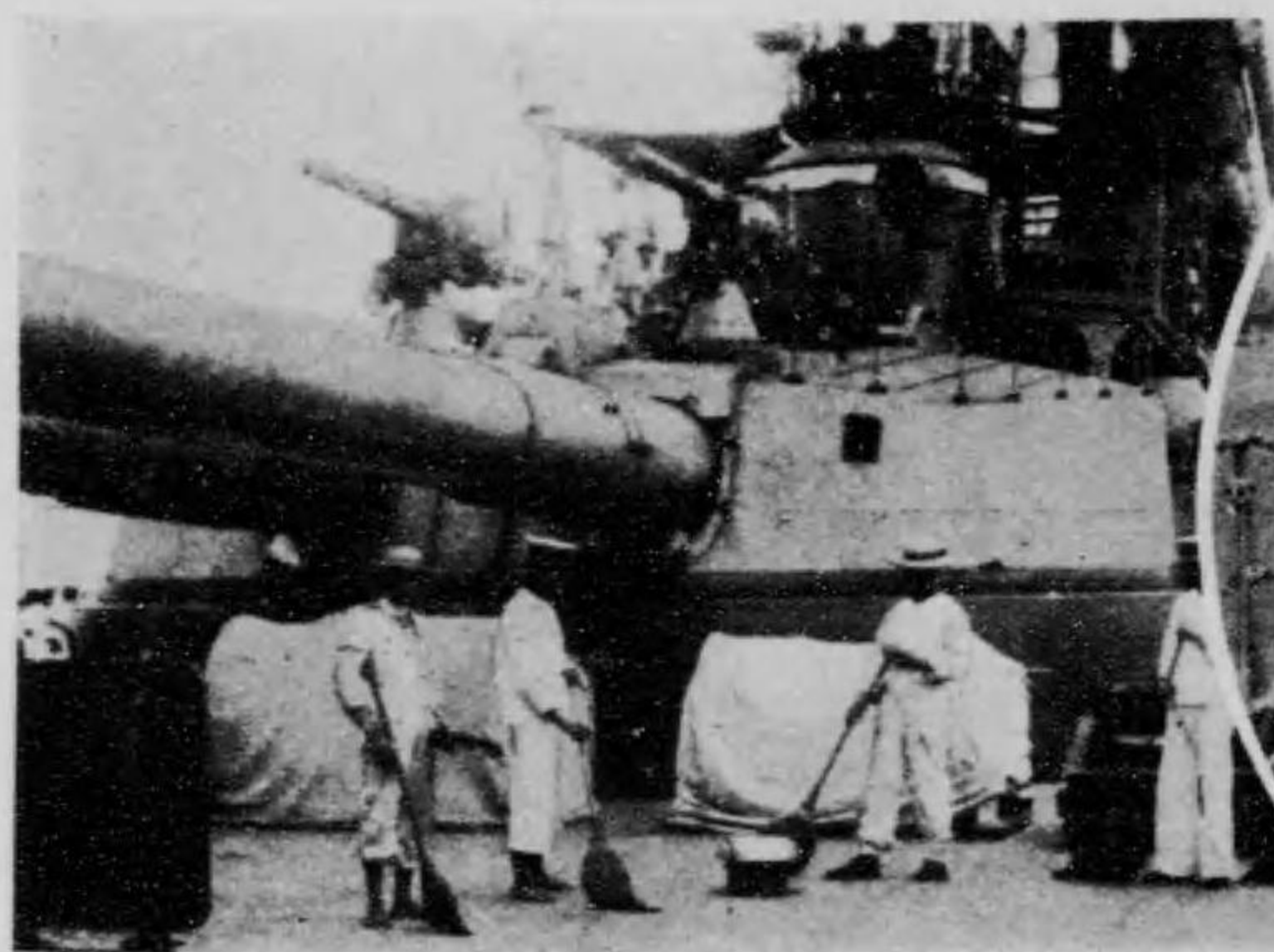


筑 波

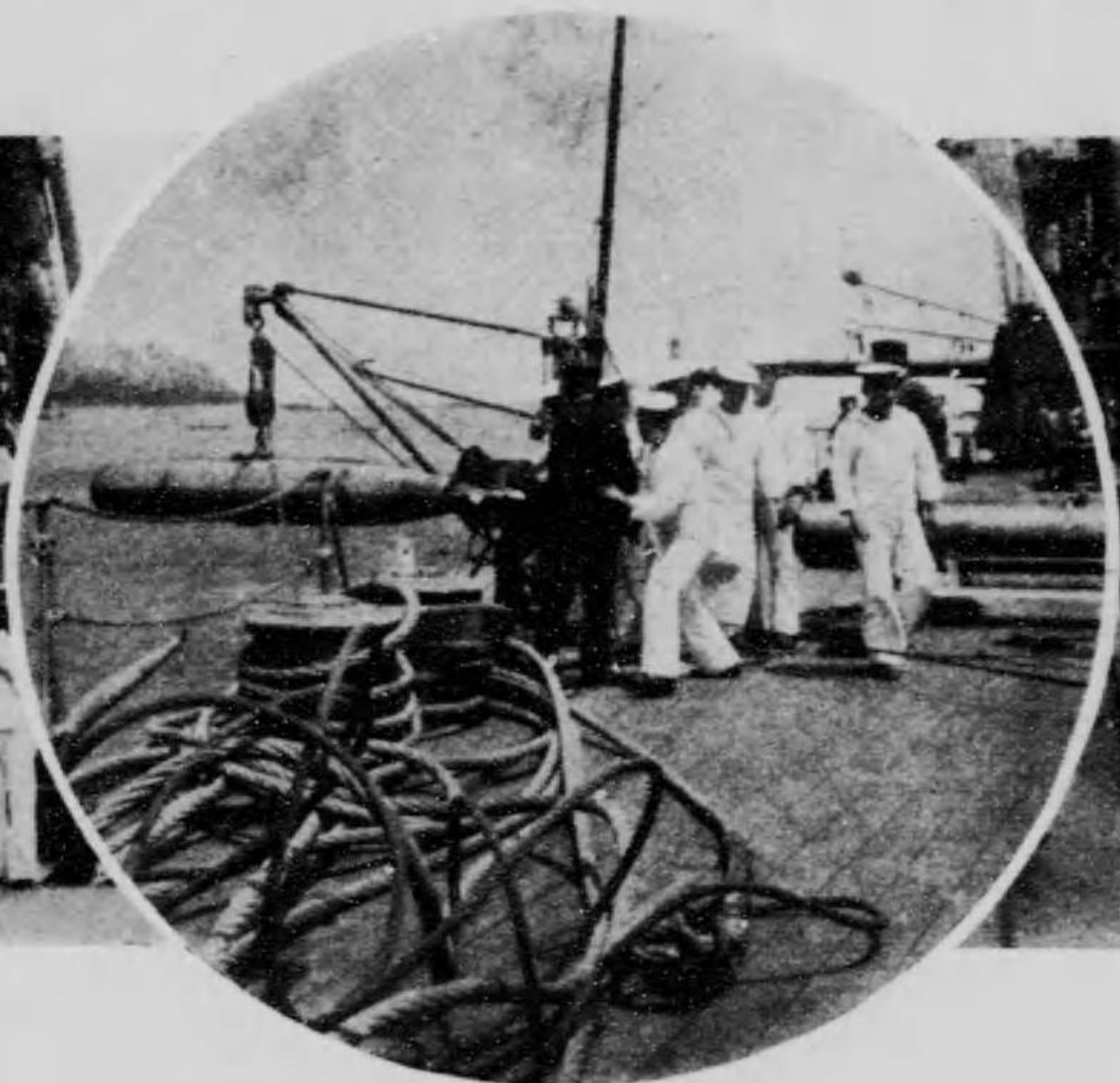
巡洋戰艦

明治三十四年二月廿八日（遣外艦隊に編入歐米に  
派遣せらる）本邦發同年十一月十六日歸投航程  
三萬三千九百四十三哩

以 上



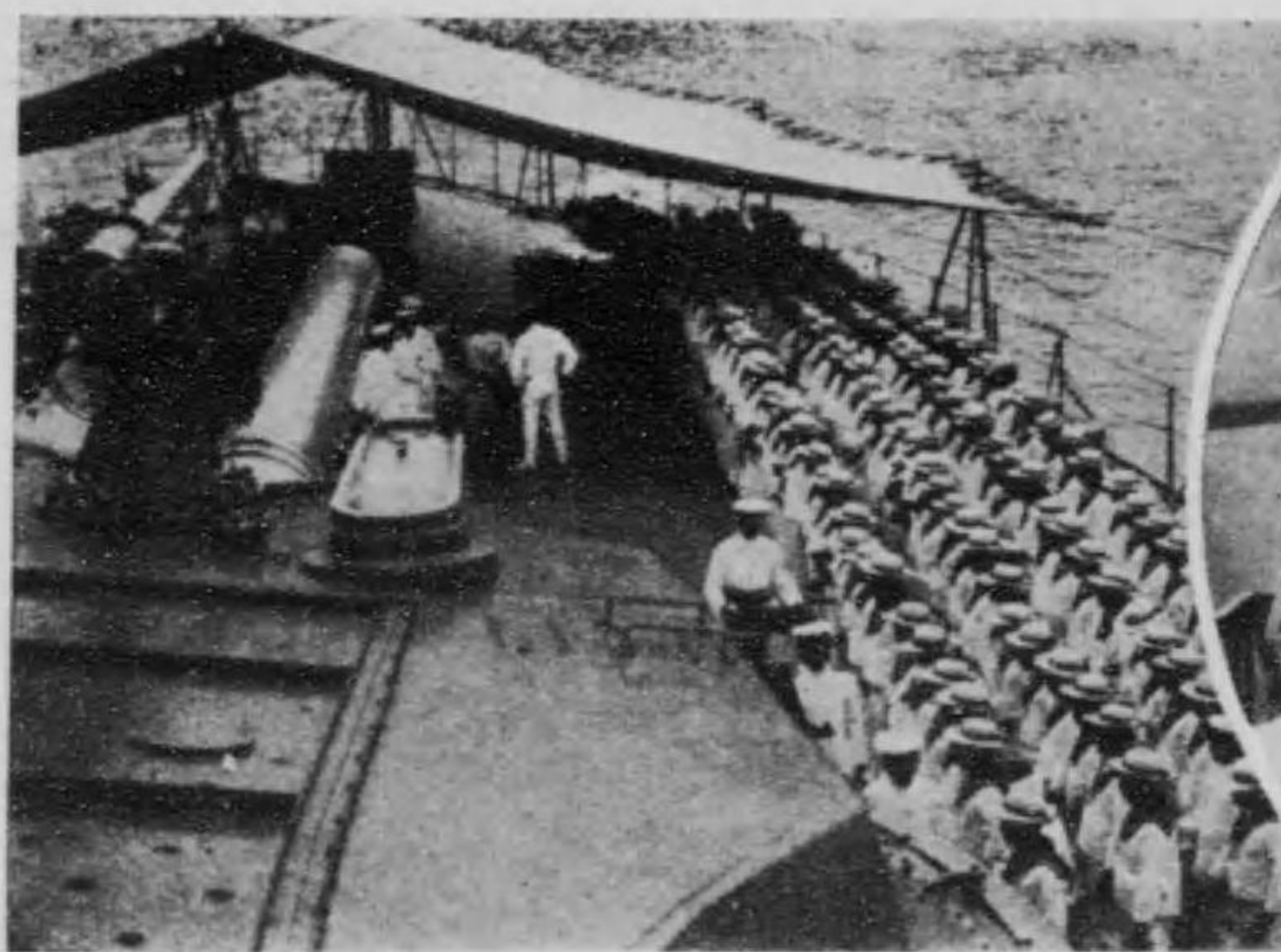
除掃板甲



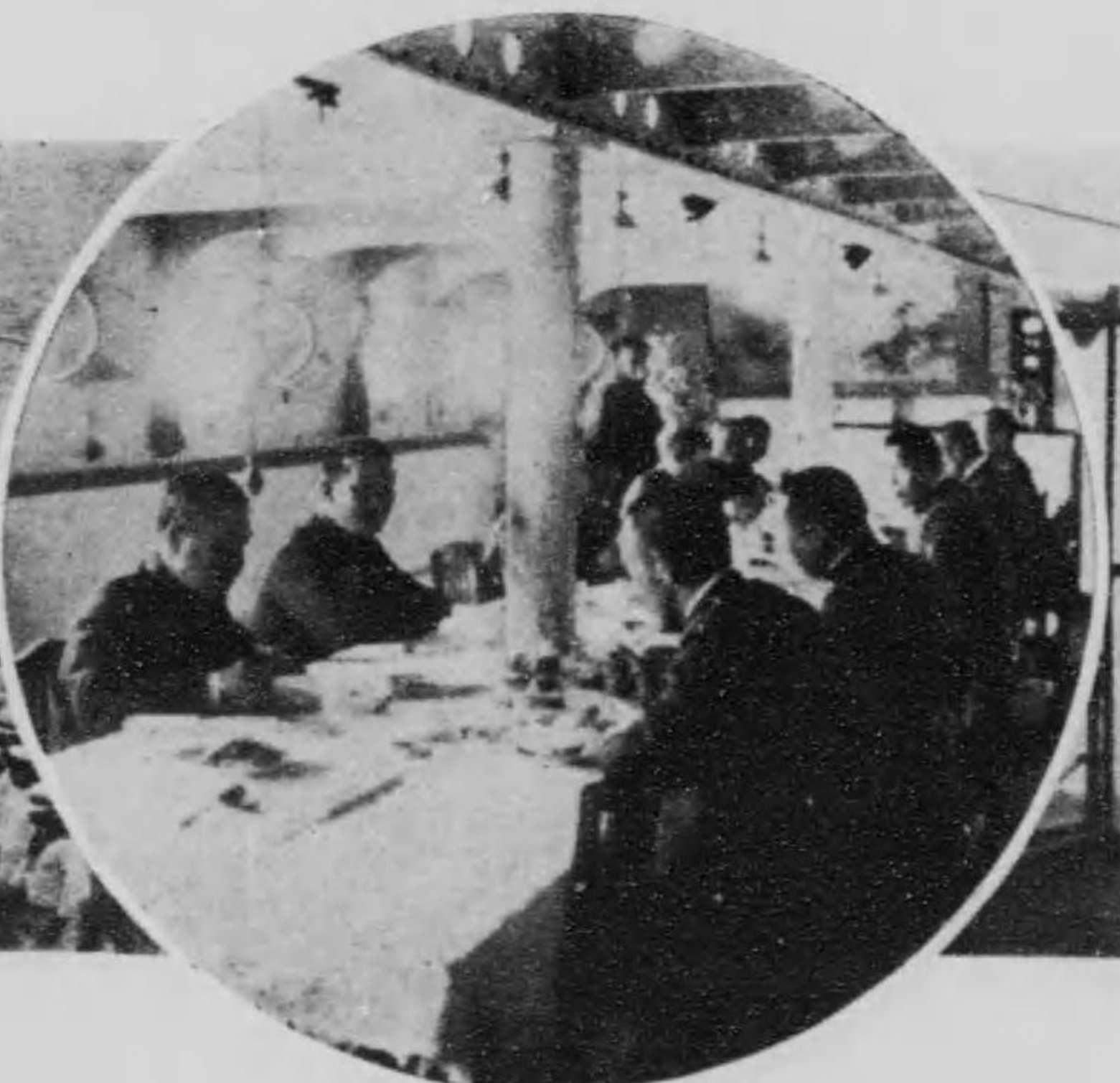
上引雷水



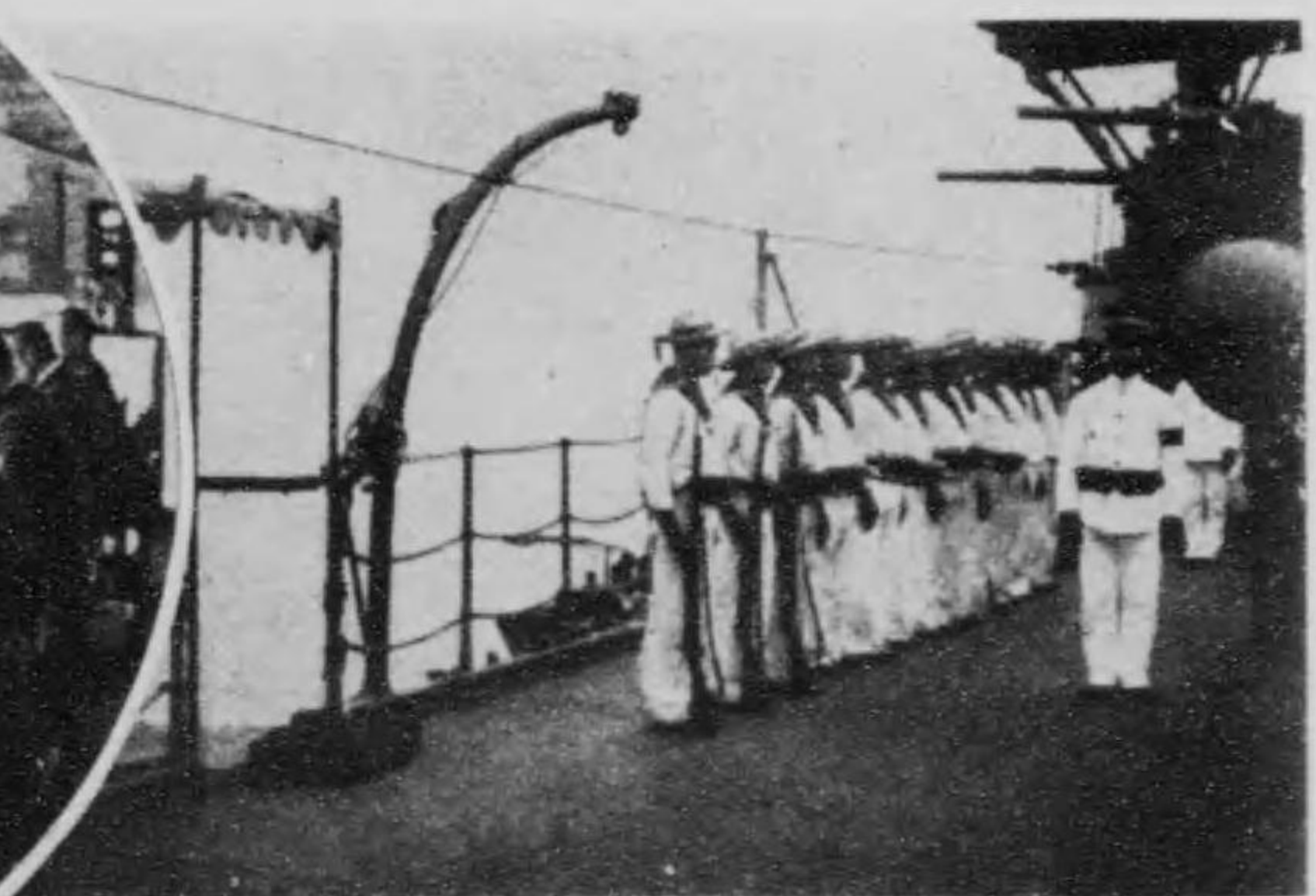
陸上艇半



列整人陸上

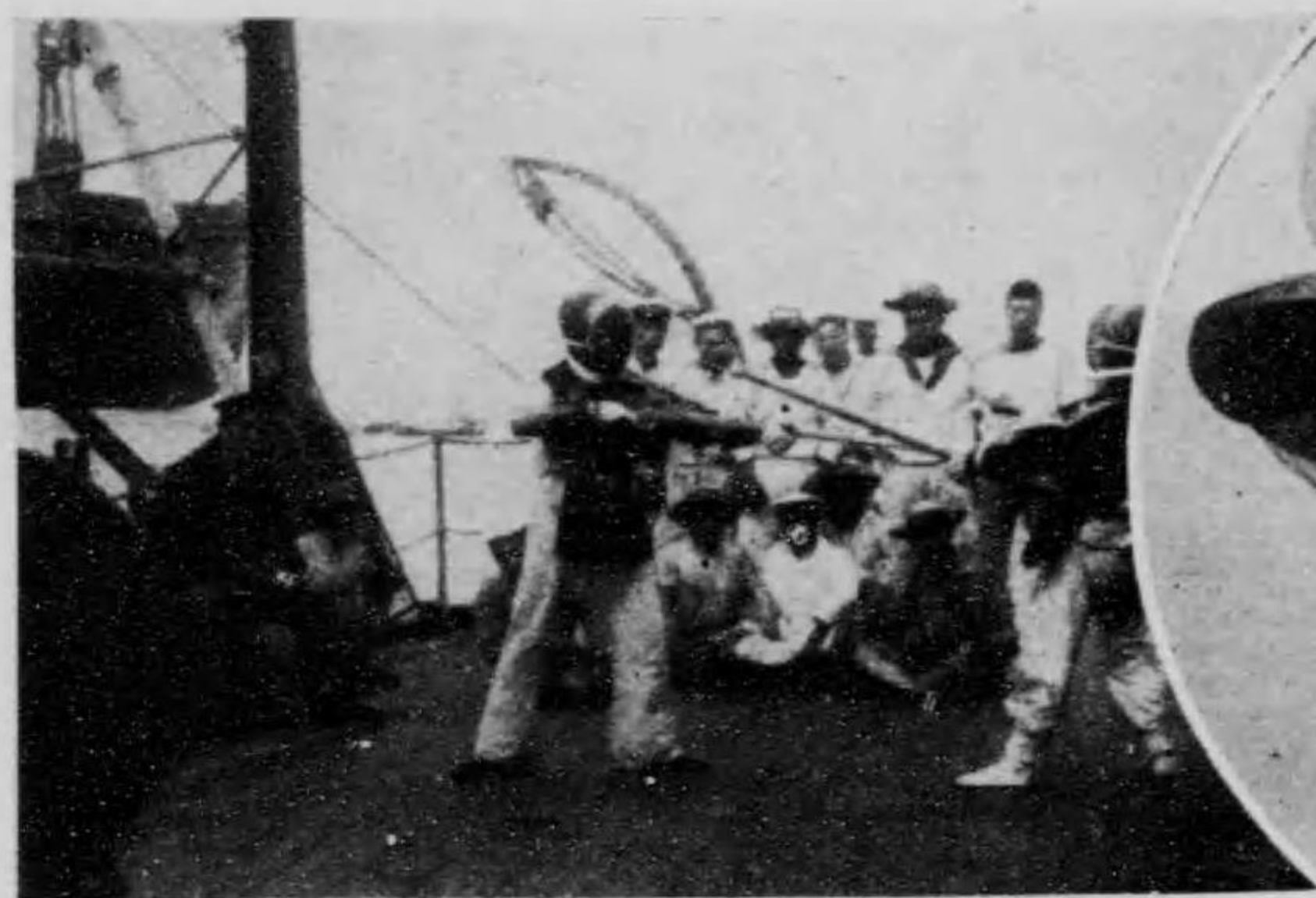


事食るけ於に室官士

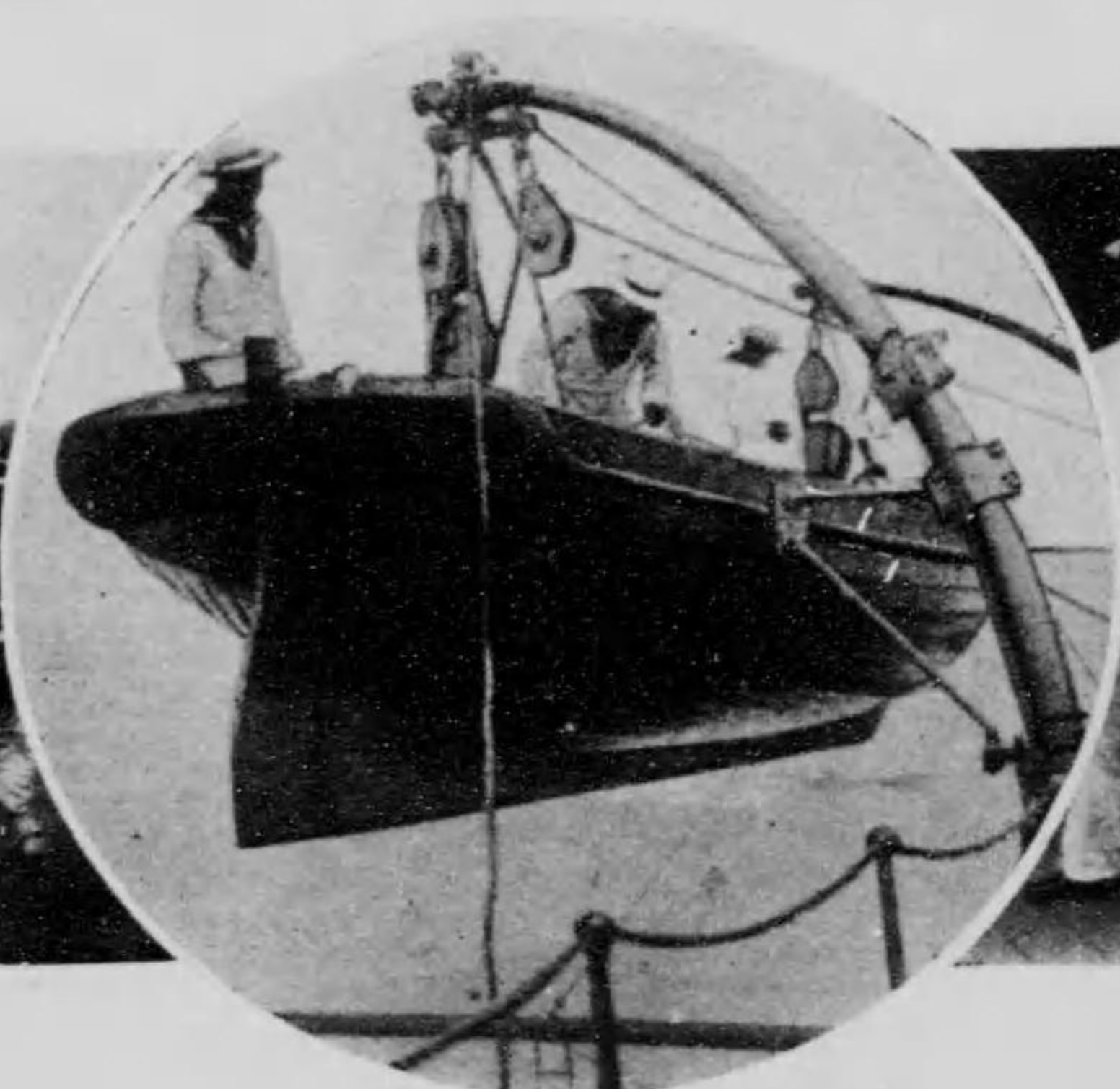


代交兵輪

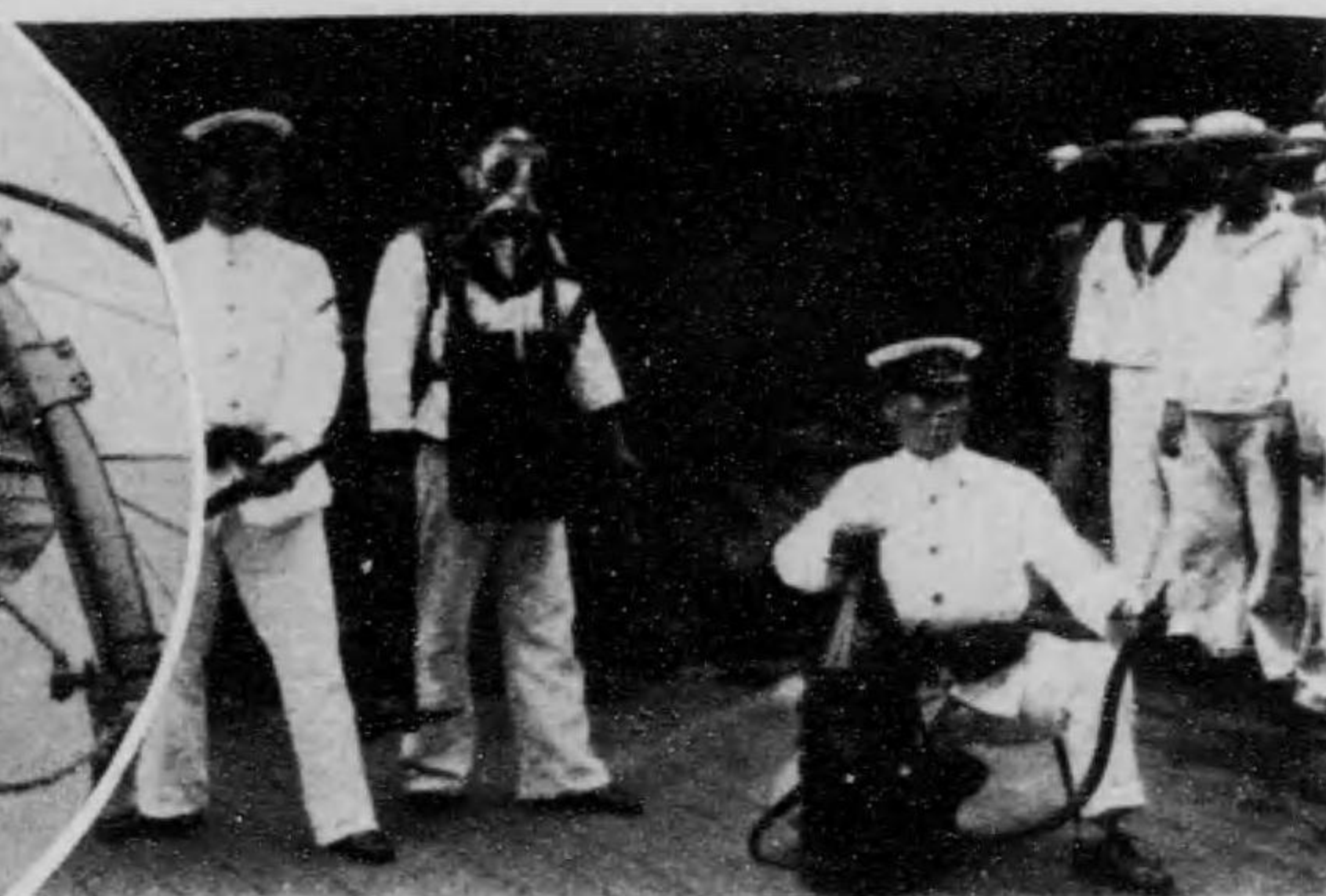
班一の活生軍海



術 劍 銃



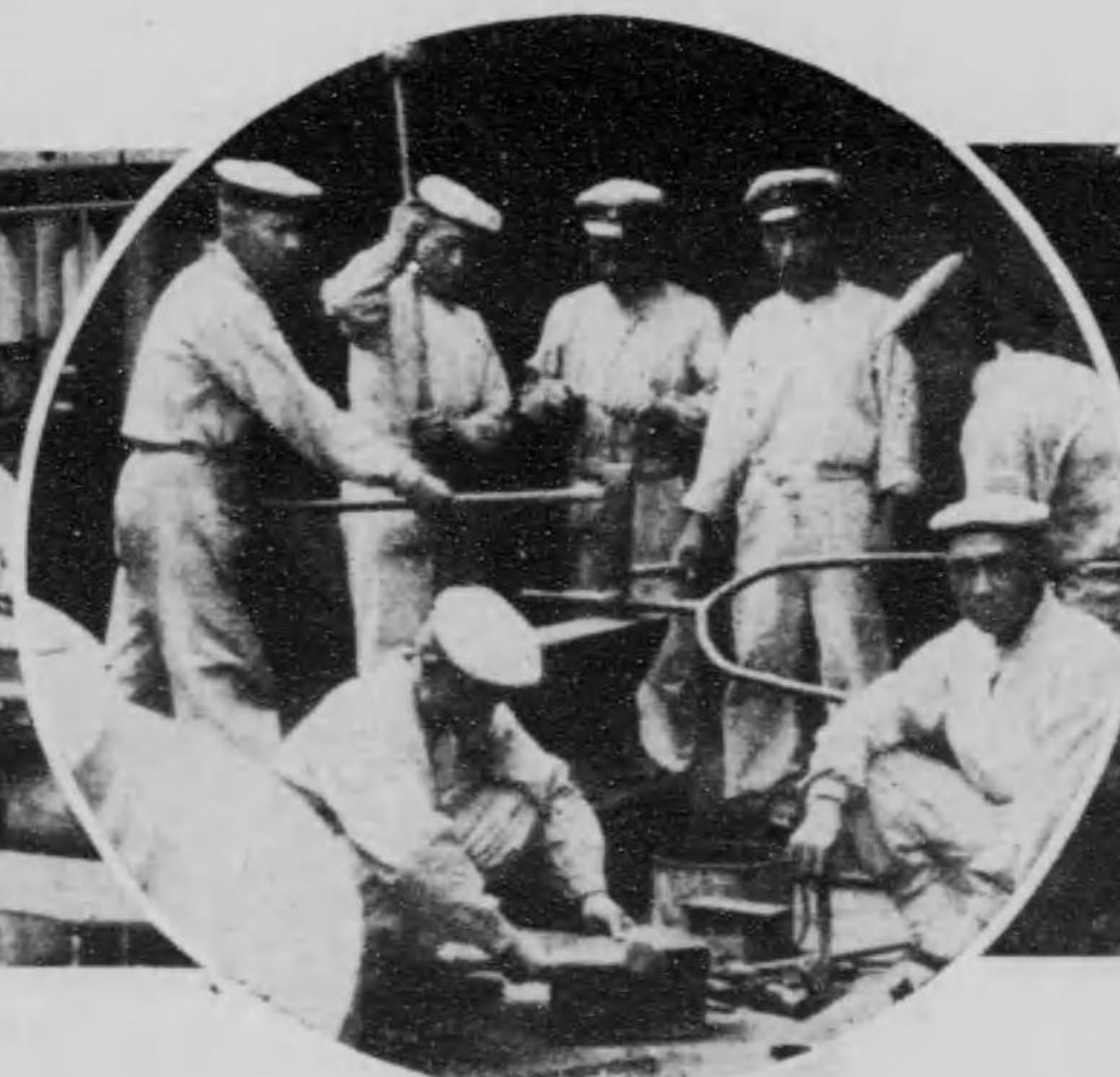
方 卸 ト - ボ



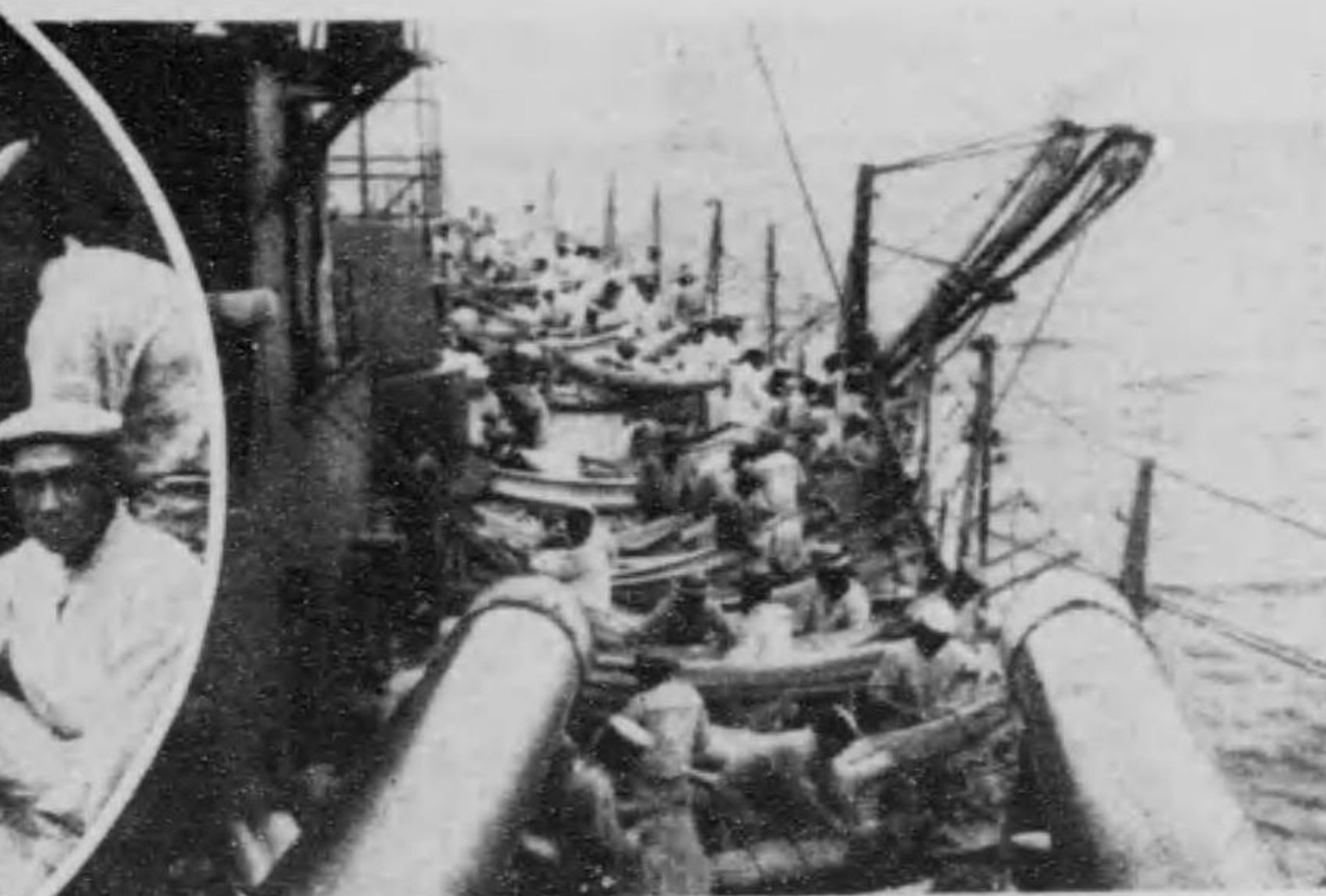
練 操 災 火



事 食



工 鍛 の 内 艦



替 取 取 ク ャ ム ン ハ

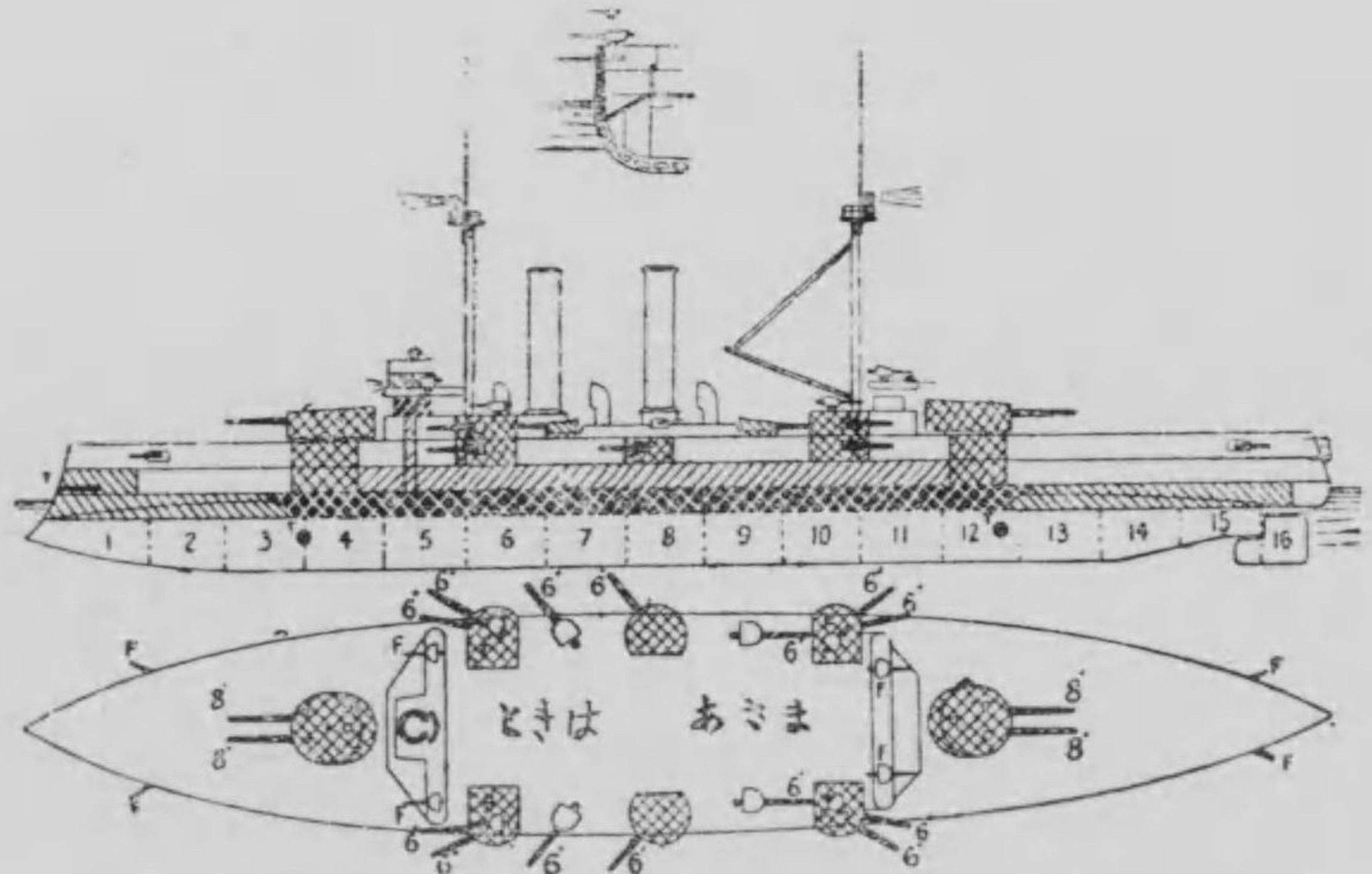
班一の活生軍海

一等巡洋艦 常磐

- 一、進水年月日 明治三十一年七月六日
- 一、排水量 九千七百噸
- 一、馬力 一萬八千馬力
- 一、速力 二十一節五
- 一、主砲 八吋砲四門  
六吋砲十四門
- 一、建造地及建造所 英國アームストロング會社
- 一、日清戰爭に参加したる際重要な事項  
一、日露戰爭に参加したる際重要な事項  
三十七年二月九日旅順港外に於て露國艦隊及砲臺と對戰す  
同 八月十四日蔚山沖に於て浦鹽艦隊と開戦し

一等巡洋艦 淺間

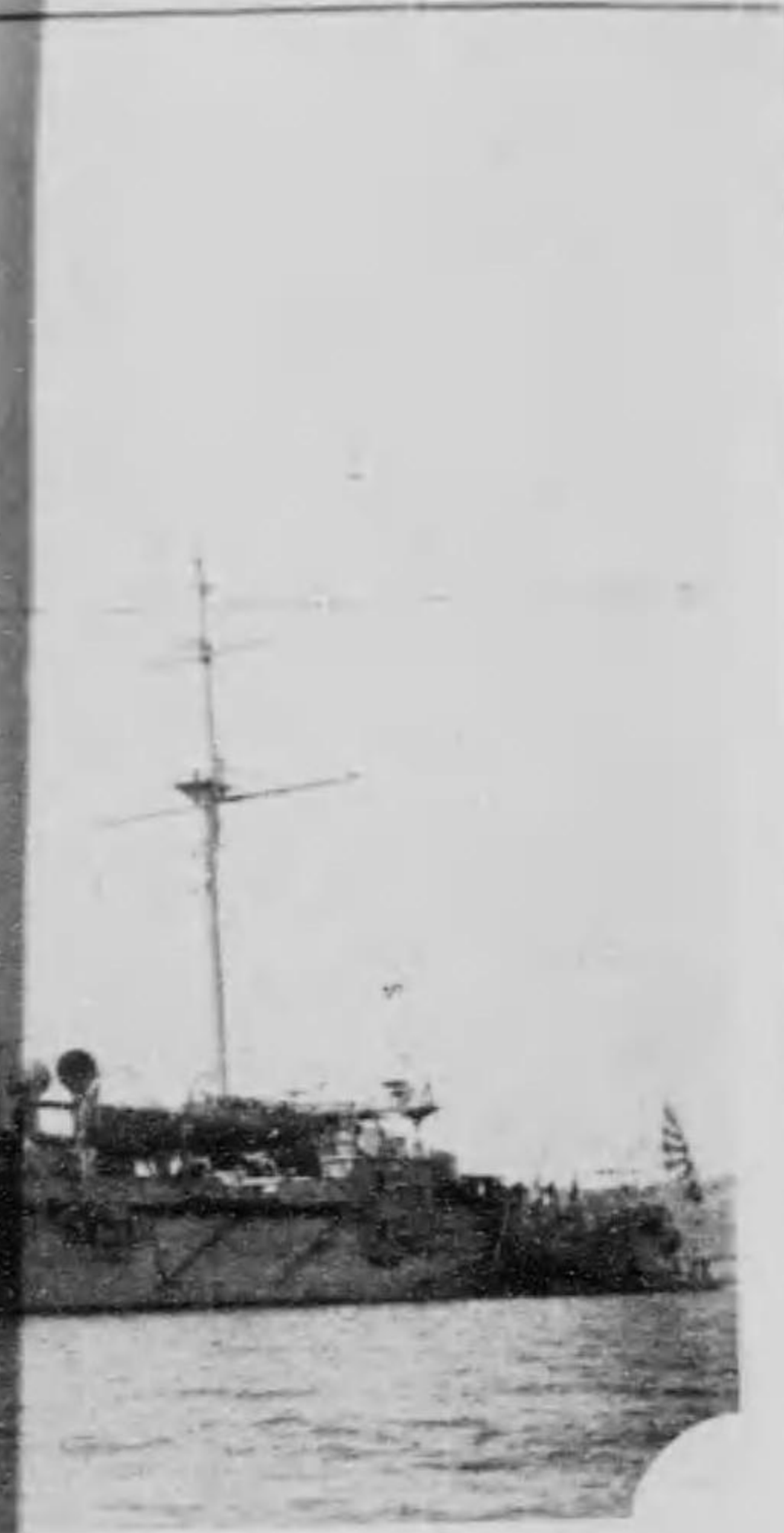
- 一、進水年月日 明治三十一年
- 一、排水量 九千七百噸
- 一、馬力 一萬八千馬力
- 一、速力 二十一節五
- 一、主砲 八吋砲四門  
六吋砲十四門
- 一、建造地及建造所 英國アームストロング會社
- 一、日清戰爭に参加したる際重要な事項  
一、日露戰爭に参加したる際重要な事項  
一、日獨戰爭に参加したる際重要な事項  
一、其他特に重要な事項 ナシ



吃水四二呎 艦幅六七呎 艦長八〇呎 平面及側面圖 常磐 淺間

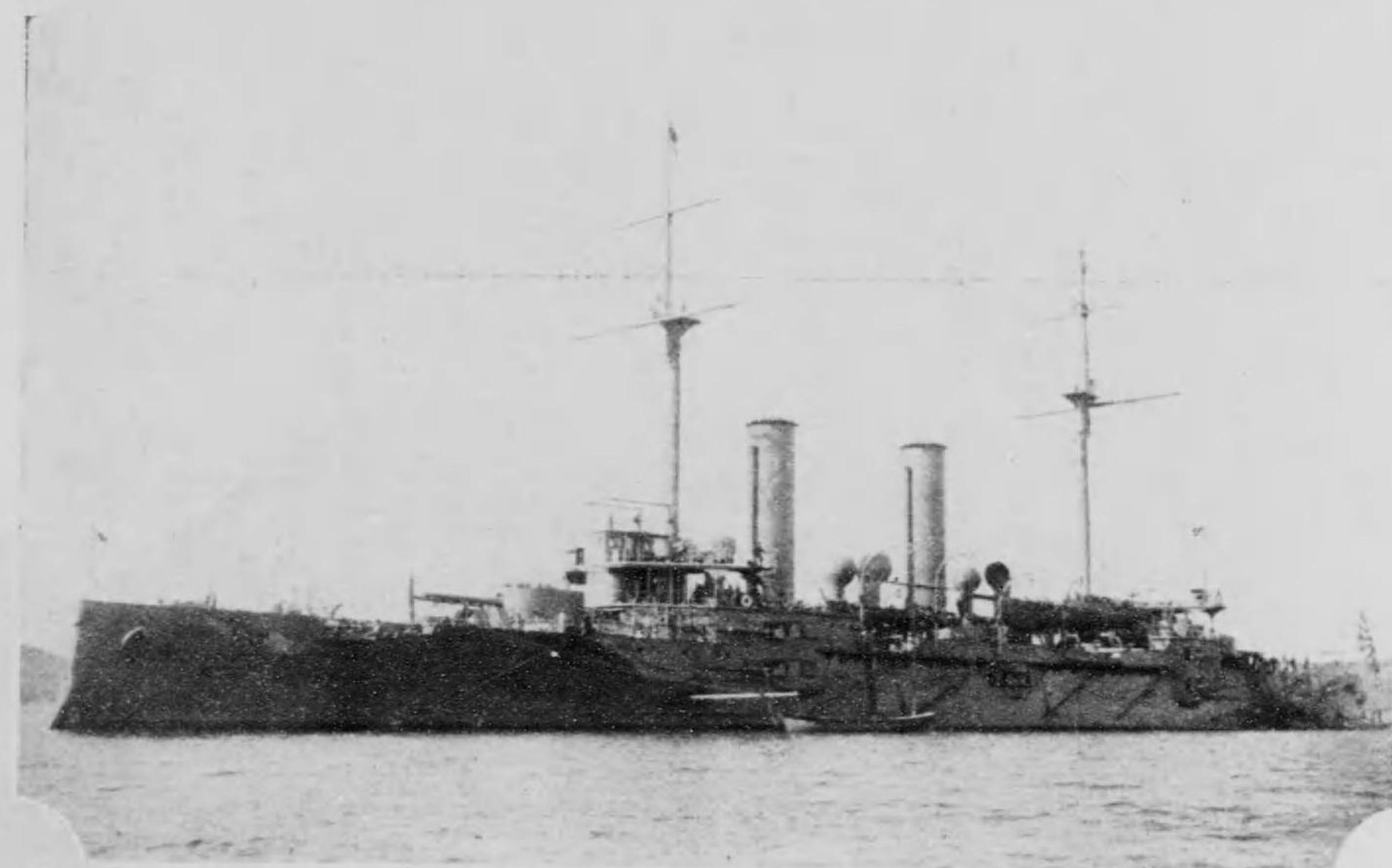
- 一、日獨戰爭に参加したる際重要な事項  
「リューリック」擊沈「ロシヤ」「ダロンボイ」の二艦に多大の損害を與ふ  
三十八年五月廿七日沖島附近に於て敵の艦隊と開戦す廿八日竹島附近に於て敵の残存艦隊を捕獲す
- 一、其他特に重要な事項  
大正三年八月廿七日敵を膠州灣内に壓迫し搭連島の占領に従事し膠州灣の封鎖任務に服す  
其他屢々重要な特別任務に服せり  
大正四年九月廿四日朝鮮始政五年紀念物産共進會發會式に御台臨遊ばさるべき閉院宮司妃兩殿下神戶にて御乗艦仁川へ回航十月八日神戶に歸港御退艦あらせらる  
大正四年十二月四日特別觀艦式に供奉艦として參列し皇太子殿下、兩皇子殿下御乗艦あらせらる

以上

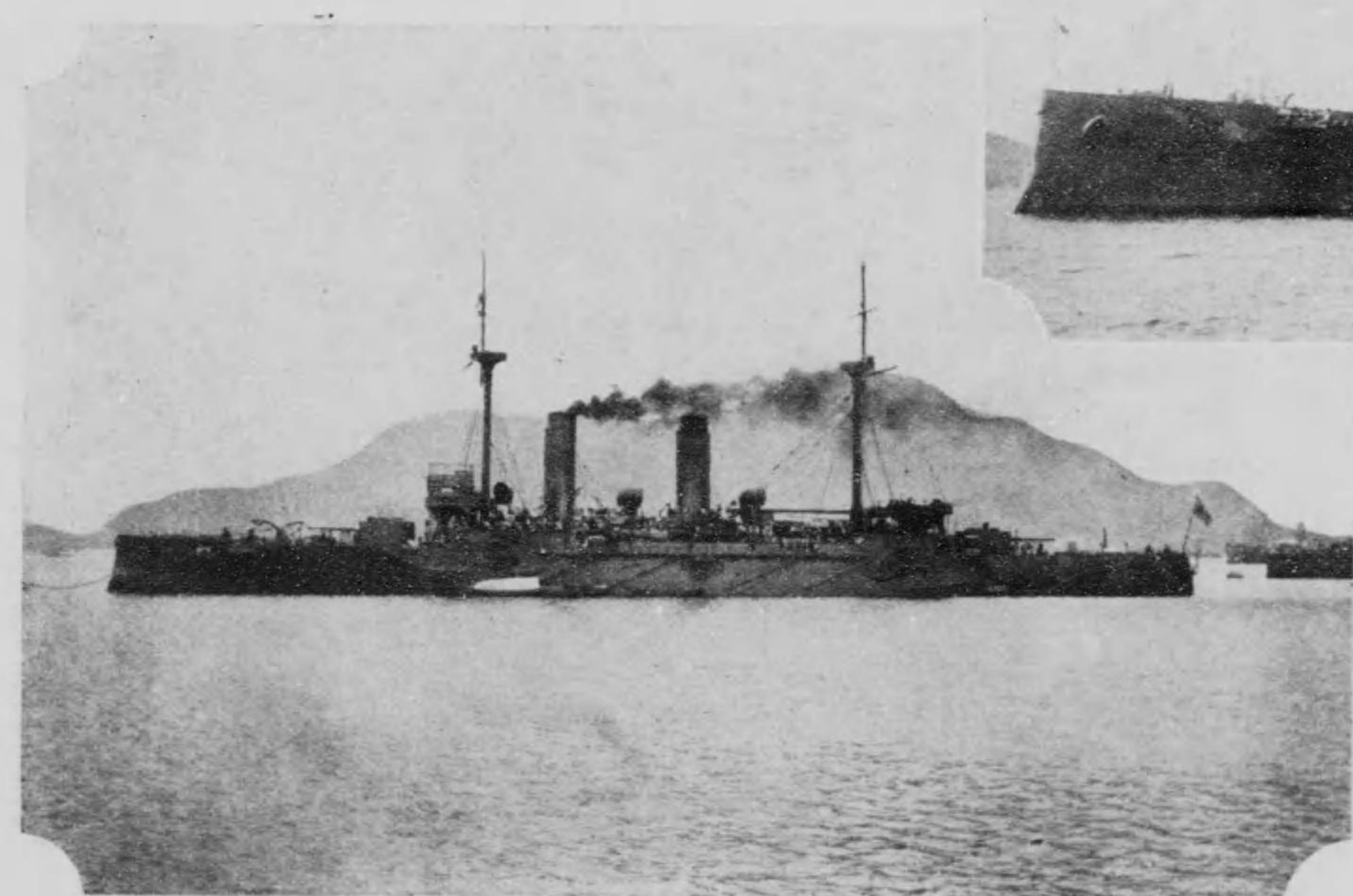


常

一、日獨戰爭に参加したる際重要な  
 事項 —  
 一、其他特に重要な事項 ナシ  
 以上

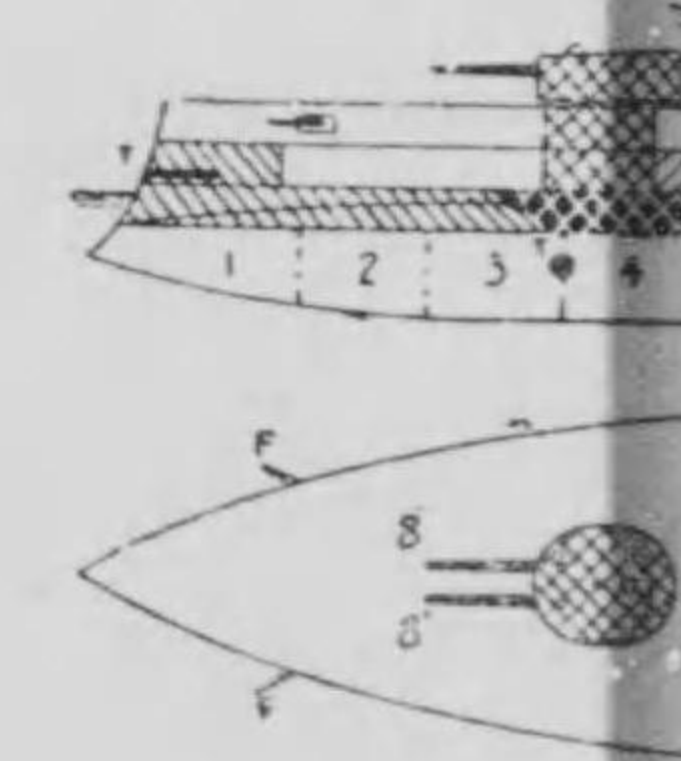


常 磐



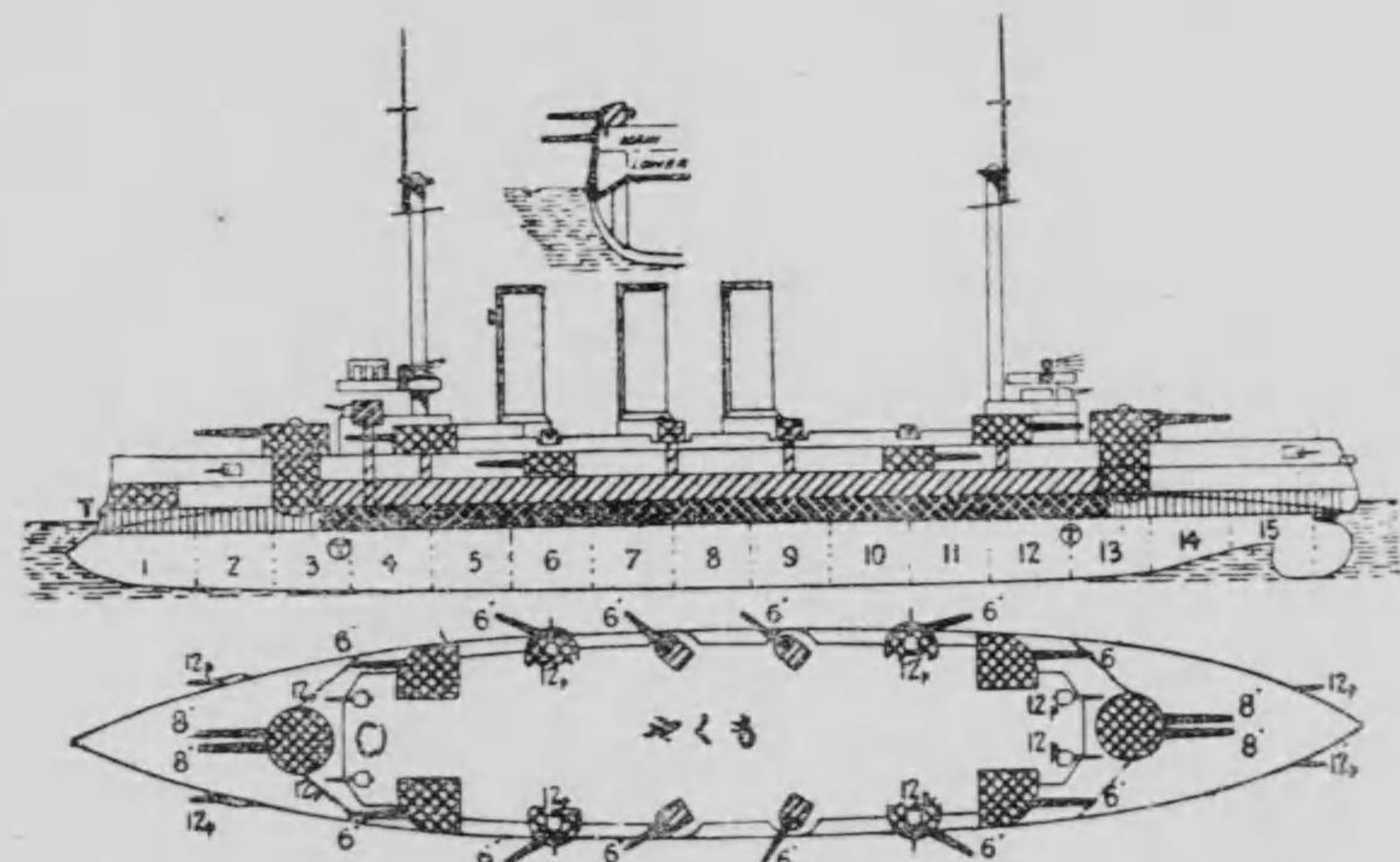
浅 間

一等巡洋艦



吃水二四呎

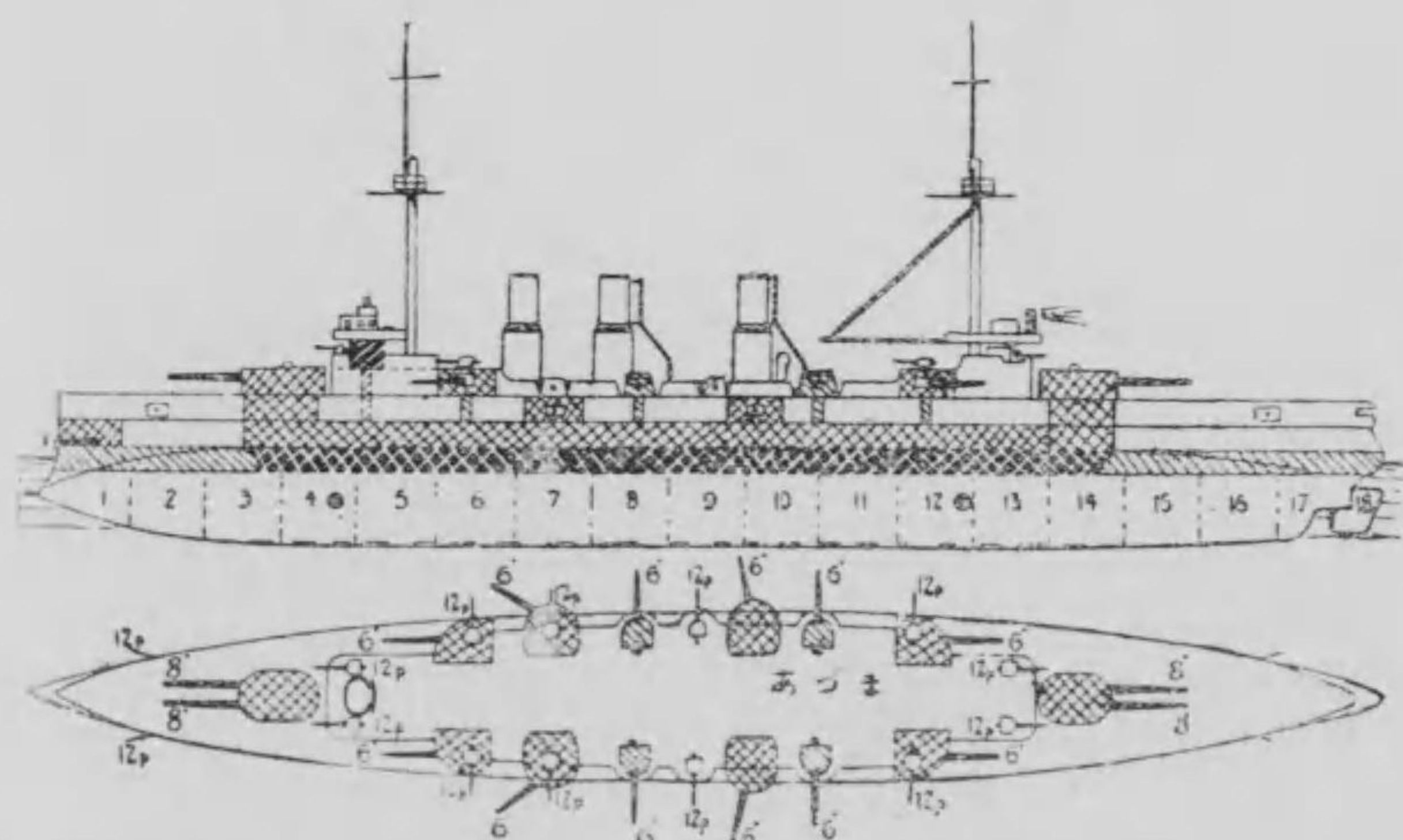




八雲 平面及側面圖 艦長三〇九呎 艦幅五六呎 吃水三三呎

一等巡洋艦 吾妻

- 一、進水年月日 明治三十二年
- 一、排水量 九千三百二十六噸
- 一、馬力 一萬六千六百馬力
- 一、速力 二十節
- 一、主砲 八吋砲四門  
六吋砲十二門
- 一、建造地及建造所 佛國
- 一、日清戰爭に参加したる際重要な事項
- 一、日露戰爭に参加したる際重要な事項
- 一、日獨戰爭に参加したる際重要な事項
- 一、其他特に重要な事項 ナシ



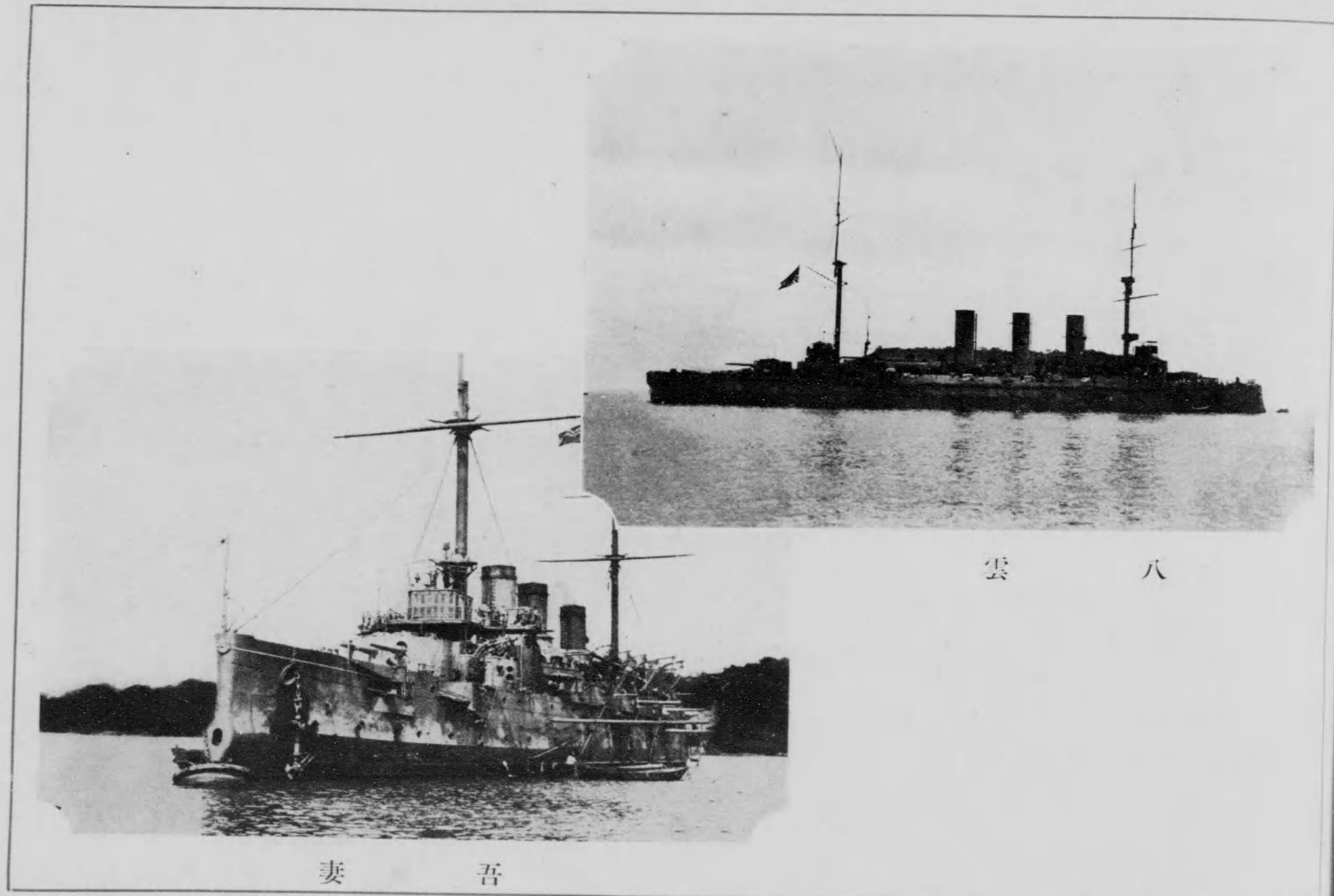
吾妻 平面及側面圖 艦長三四三呎 艦幅九五呎 吃水五二呎

一等巡洋艦 八雲

- 一、進水年月日 明治三十二年七月八日
- 一、排水量 九千六百九十五噸
- 一、馬力 一萬五千五百馬力
- 一、速力 二十節
- 一、主砲 八吋砲四門  
六吋砲十二門
- 一、建造地及建造所 獨國ガルカン社
- 一、日清戰爭に参加したる際重要な事項
- 一、日露戰爭に参加したる際重要な事項
- 一、日獨戰爭に参加したる際重要な事項
- 一、其他特に重要な事項 ナシ

三十七年二月九日旅順港外に於て敵艦隊砲撃、同三月六日浦羅斯德港砲撃、同八月十日旅順港外の海戦に参加、三十八年五月廿七、八日日本海々戰參加、同七月樺太占領に従事

大正三年八月九日膠洲灣封鎖敵砲臺攻撃、同十月十一月印度洋方面にありてエムデン搜索並に通商保護に従事

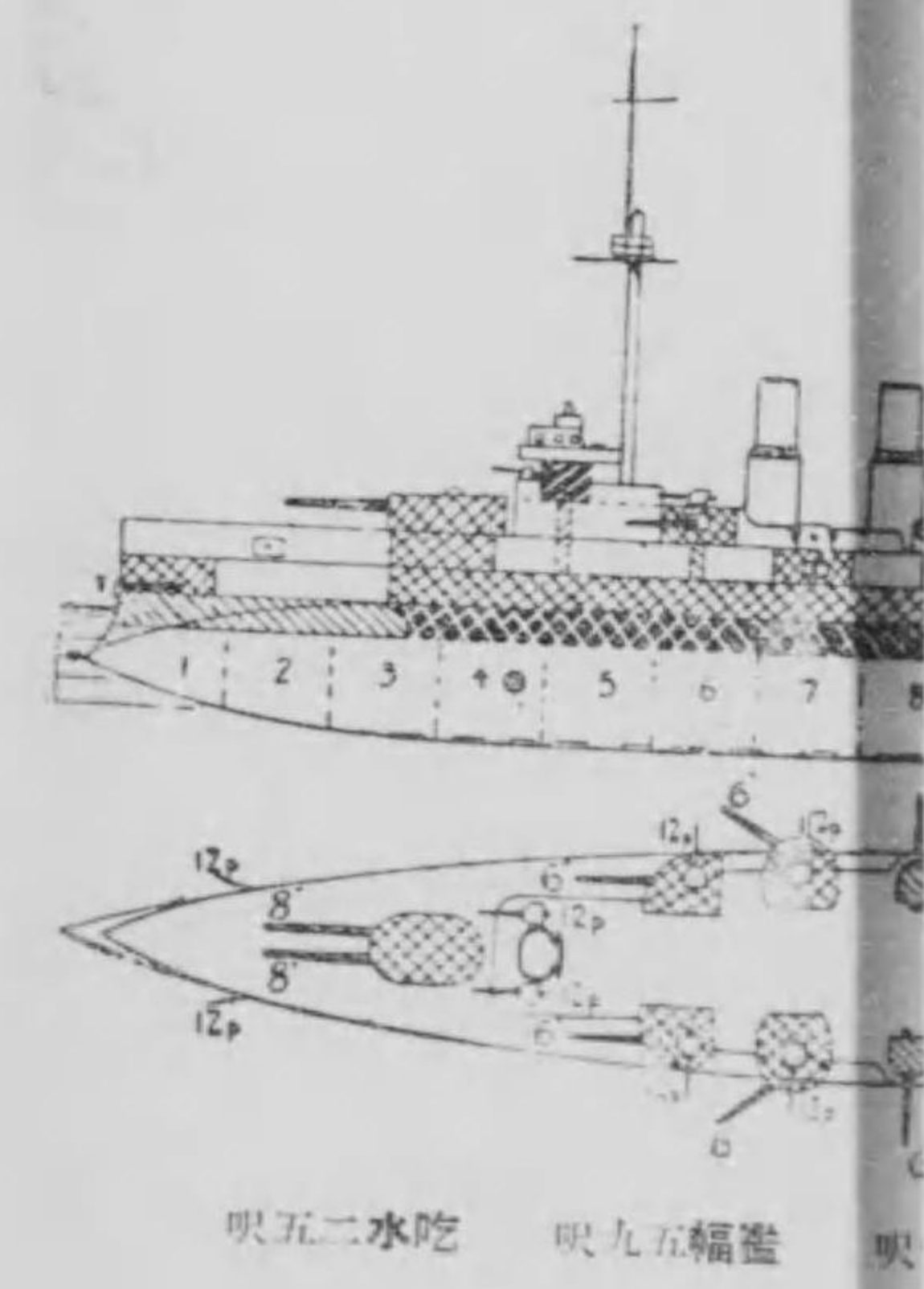


八 雲

吾 妻

一等巡洋艦

- 項
- 一、日露戦争に参加したる際重要な事
  - 項
  - 一、日獨戦争に参加したる際重要な事
  - 項
  - 一、其他特に重要な事項 ナシ
- 以 上



帆五二水吃 帆九五幅艦

一等巡洋艦 磐手

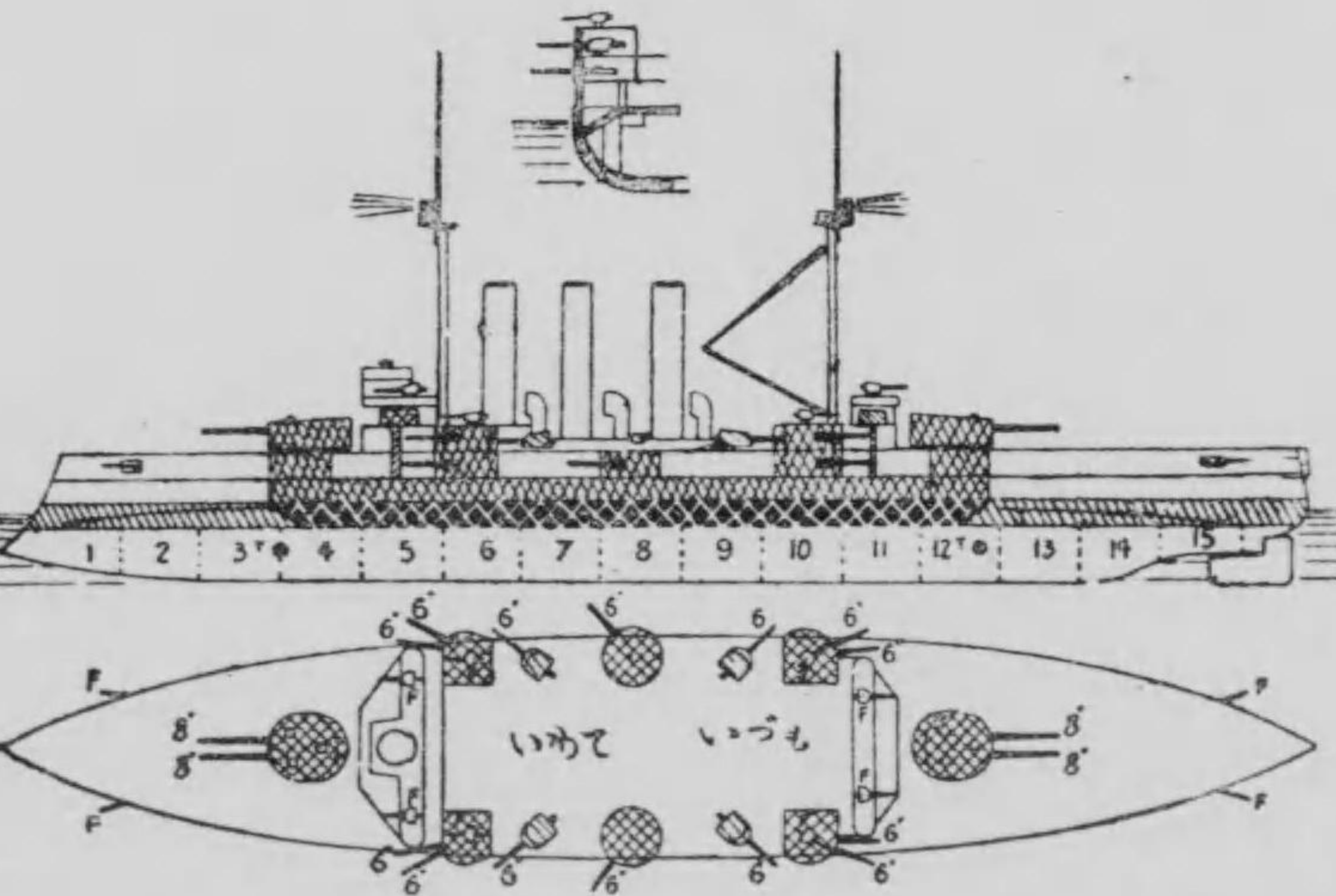
- 一、進水年月日 明治三十三年三月廿九日
- 二、排水量 九千七百七十三噸
- 三、馬力 一萬四千五百馬力
- 四、速力 二十節七五
- 五、主砲 八吋砲四門  
六吋砲十四門
- 六、建造地及建造所 英國アームストロング會社  
英國エルジツク造船所

以上

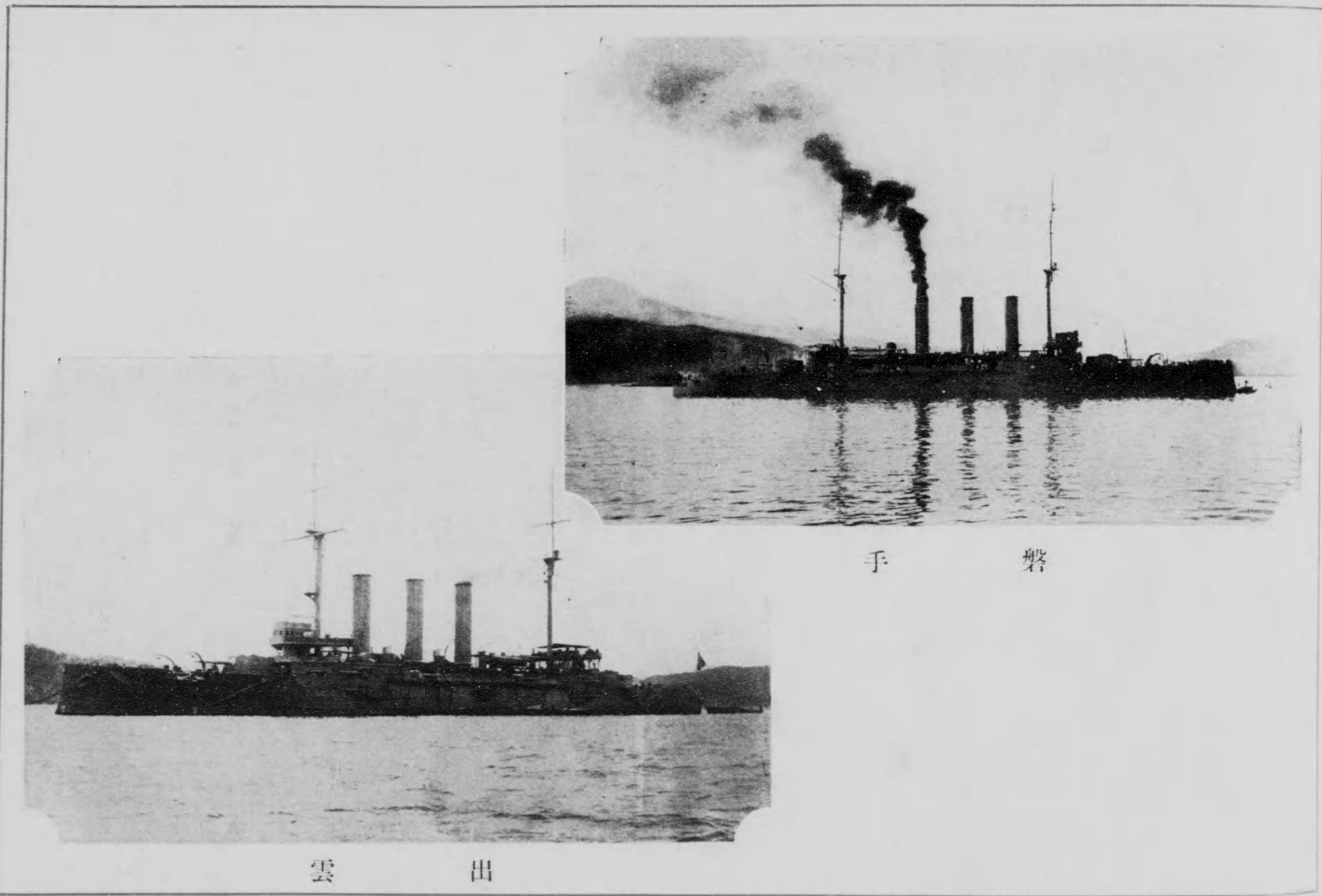
- 一、日清戰爭に参加したる際重要な事項  
三十七年二月九日及廿五日旅順口港外海戰及浦鹽斯德砲擊、蔚山沖海戰、日本海々戰に参加せり特に蔚山沖海戰に於ては激戰の結果多數の死者を出したり
- 二、日獨戰爭に参加したる際重要な事項  
塔連島占領及南洋方面索敵行動に参加せり
- 三、其他特に重要な事項

一等巡洋艦 出雲

- 一、進水年月日 明治三十二年
- 二、排水量 九千八百噸
- 三、馬力 一萬四千五百馬力
- 四、速力 二十節
- 五、主砲 八吋砲四門  
六吋砲十四門
- 六、建造地及建造所 英國アームストロング會社
- 一、日清戰爭に参加したる際重要な事項  
日露戰爭に参加したる際重要な事項
- 二、日獨戰爭に参加したる際重要な事項  
日獨戰爭に参加したる際重要な事項
- 三、其他特に重要な事項



出雲、手磐 圖面側及面平 砲長四〇〇 艦幅六八吋 吃水二四呎



磐 手

出 雲

一等巡洋艦

以  
上



【坂四二水】

一等巡洋艦 日進

- 一、進水年 明治三十六年二月九日
- 一、排水量 七千二百八十一噸
- 一、馬力 一萬三千五百馬力
- 一、速力 二十節
- 一、主砲 八吋砲四門
- 一、建造地及建造所 伊國ジオ、アンサルド
- 一、日清戰爭に參加したる際重要な事項
- 一、日露戰爭に參加したる際重要な事項

明治三十七年四月聯合艦隊に編入爾來旅順口攻撃並に威海封鎖。黄海々戰（此の時片岡第三艦隊司令官旗艦）及日本海々戰（此の時三須司令官の旗艦）に従事、終て樺太警戒並に陸軍揚陸掩護に従事す

一、日獨戰爭に參加したる際重要な事項

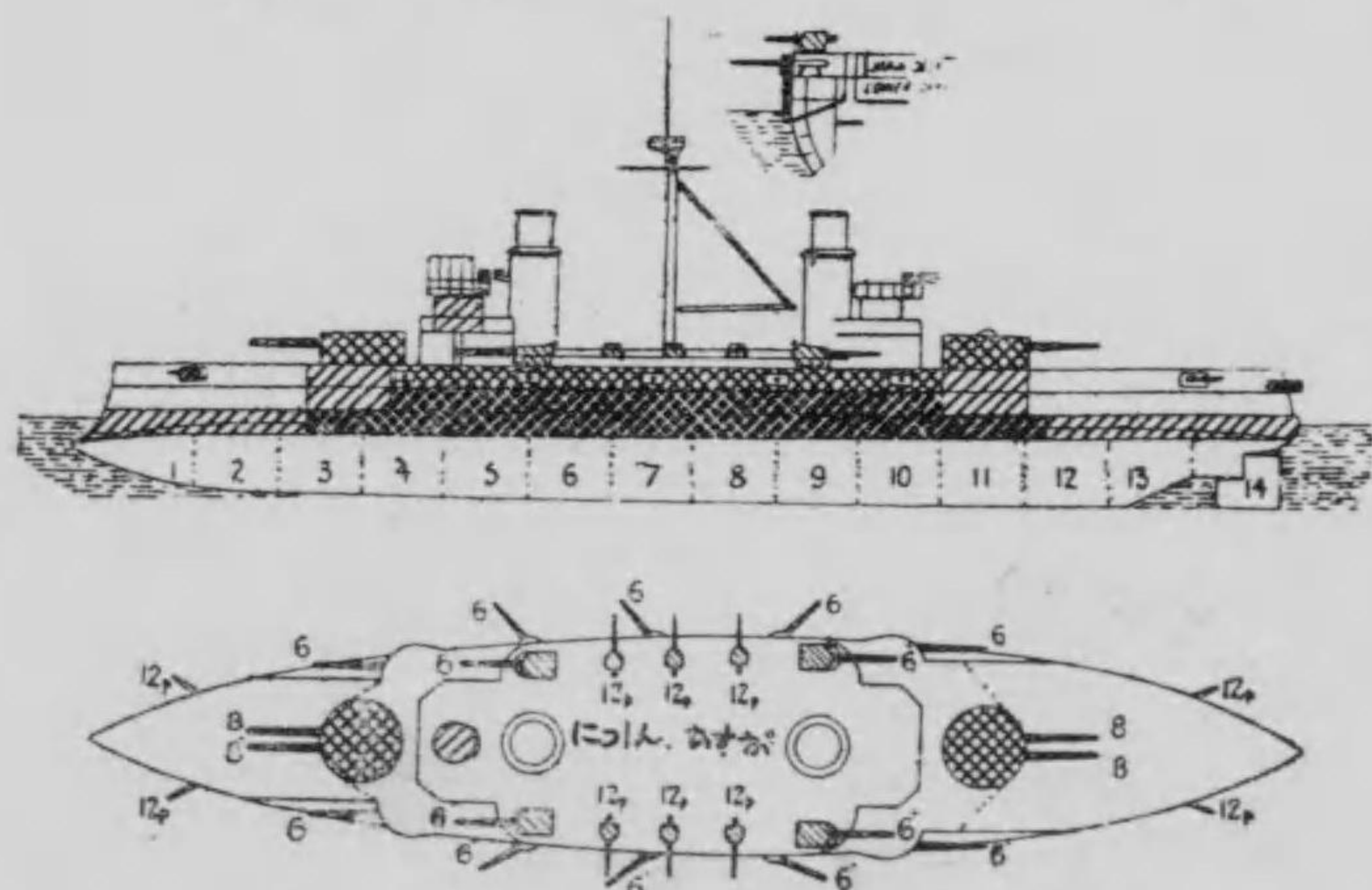
日獨開戦後間もなく第三艦隊にて南支那沿岸警戒中更に南遣隊に編入せられ英國海軍と協同印度洋方面より爪哇海方面を警戒し後占領地方を航行し大正四年四月末日横須賀に凱旋航程三萬餘海里

一、其他特に重要な事項

以上

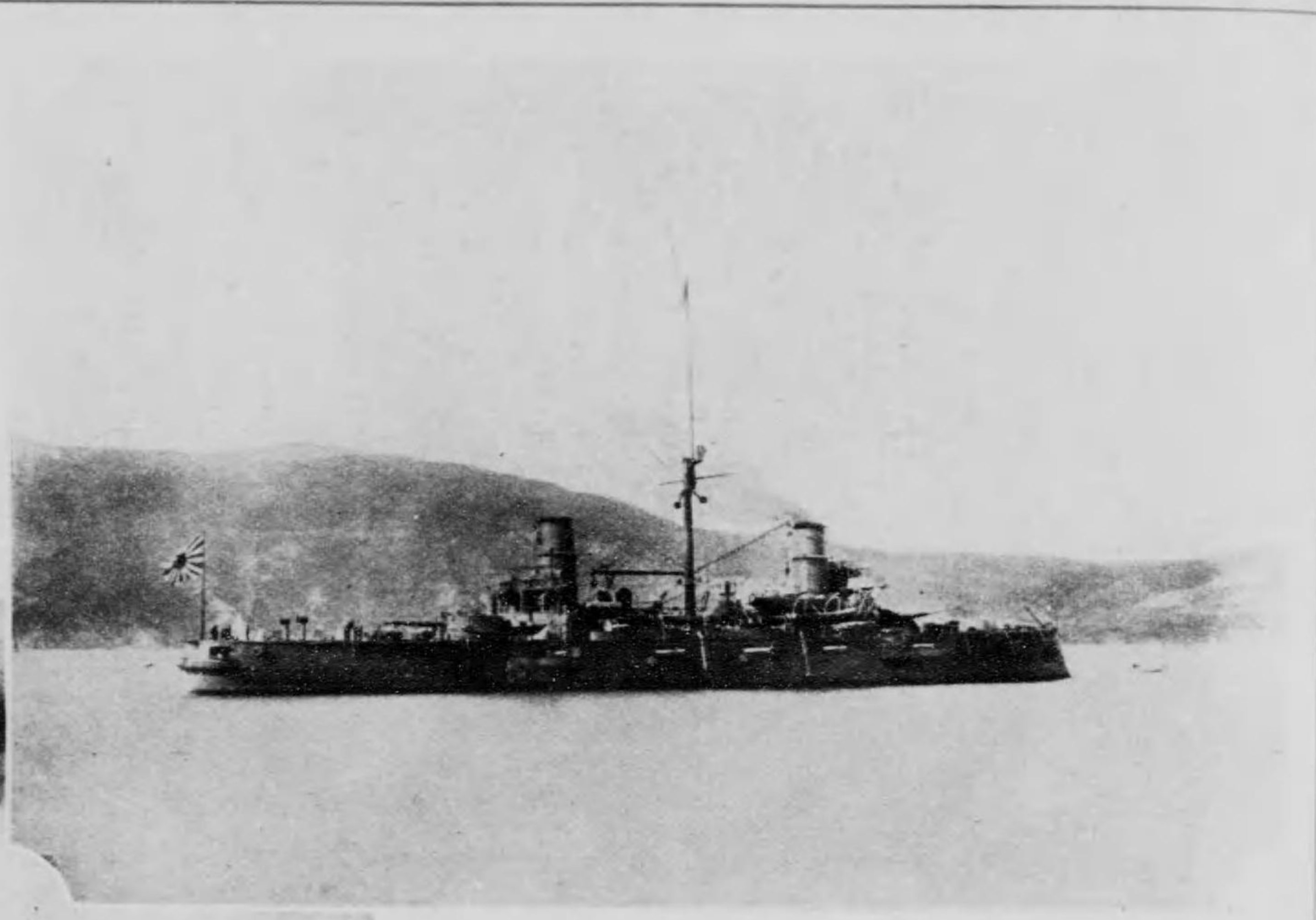
一等巡洋艦 春日

- 一、進水年 明治三十五年十月廿二日
- 一、排水量 七千二百八十一噸
- 一、馬力 一萬三千五百馬力
- 一、速力 二十節
- 一、主砲 安式十吋砲塔砲一門  
安式八吋砲塔砲二門
- 一、建造地及建造所 伊國アンサドル社
- 一、日清戰爭に參加したる際重要な事項
- 一、日露戰爭に參加したる際重要な事項
- 一、日獨戰爭に參加したる際重要な事項
- 一、其他特に重要な事項

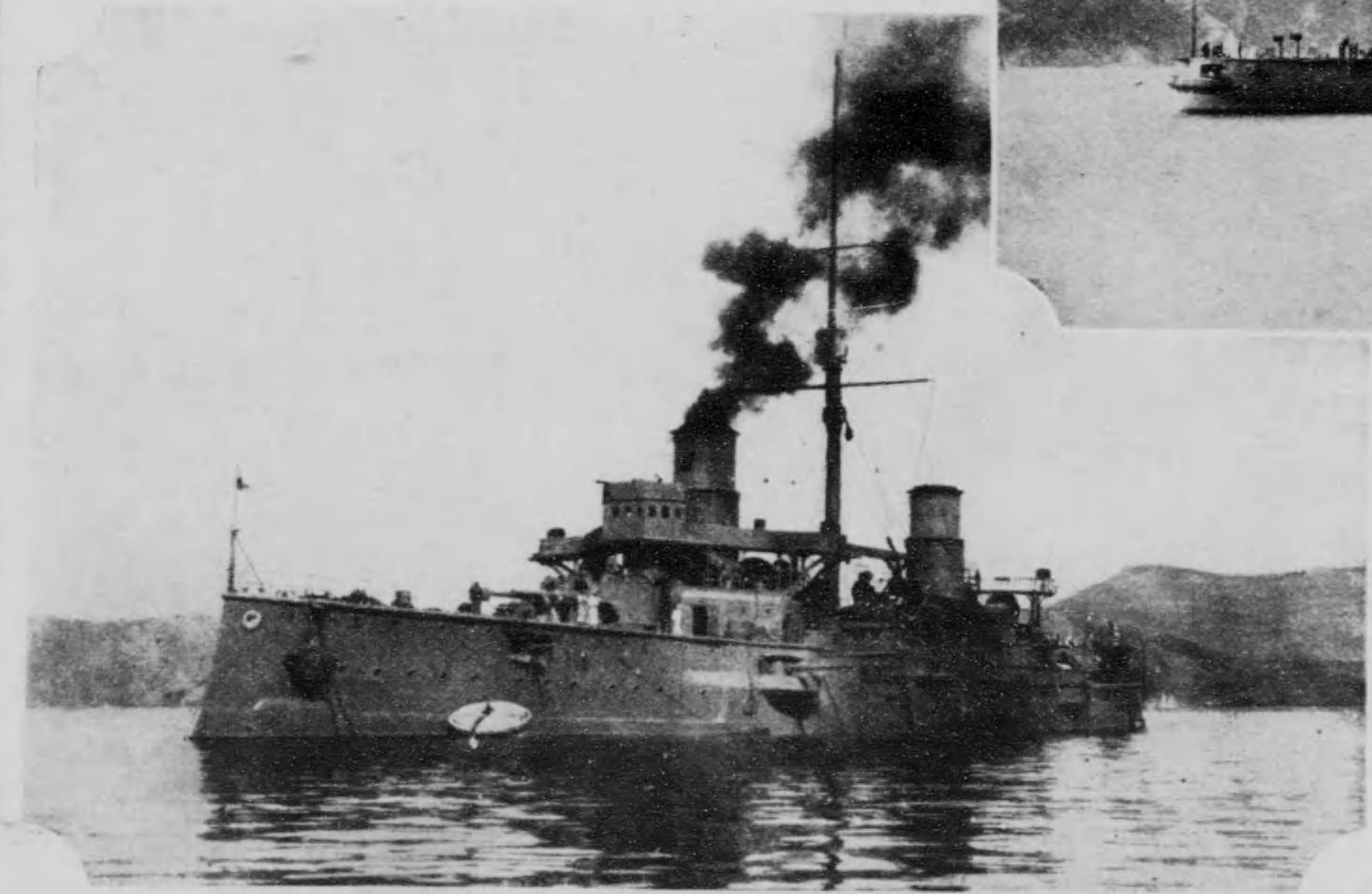


日進、春日 平面及側面圖 艦長三五七呎 艦幅六一呎 吃水二五呎

一、其他特に重要なる事項  
以上

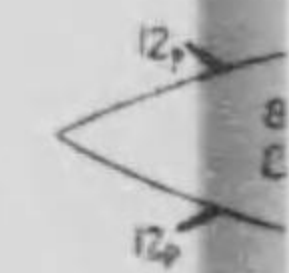
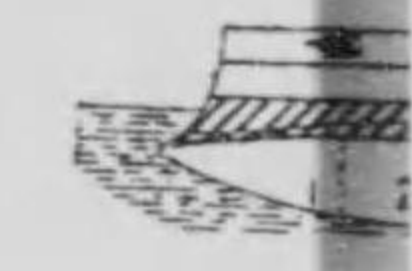


春 日



日 進

一等巡洋艦



二五呎

一等巡洋艦

阿蘇 (舊名バーヤン)

- 一、進水年月日 明治三十三年
- 二、排水量 七千九百九十五噸
- 三、馬力 一萬七千百廿八馬力
- 四、速力 二十一節
- 五、主砲 八吋砲二門、六吋砲八門
- 六、建造地及建造所 佛國ラ、セーレン會社
- 七、日清戰爭に参加したる際重要な事項
- 八、日露戰爭に参加したる際重要な事項

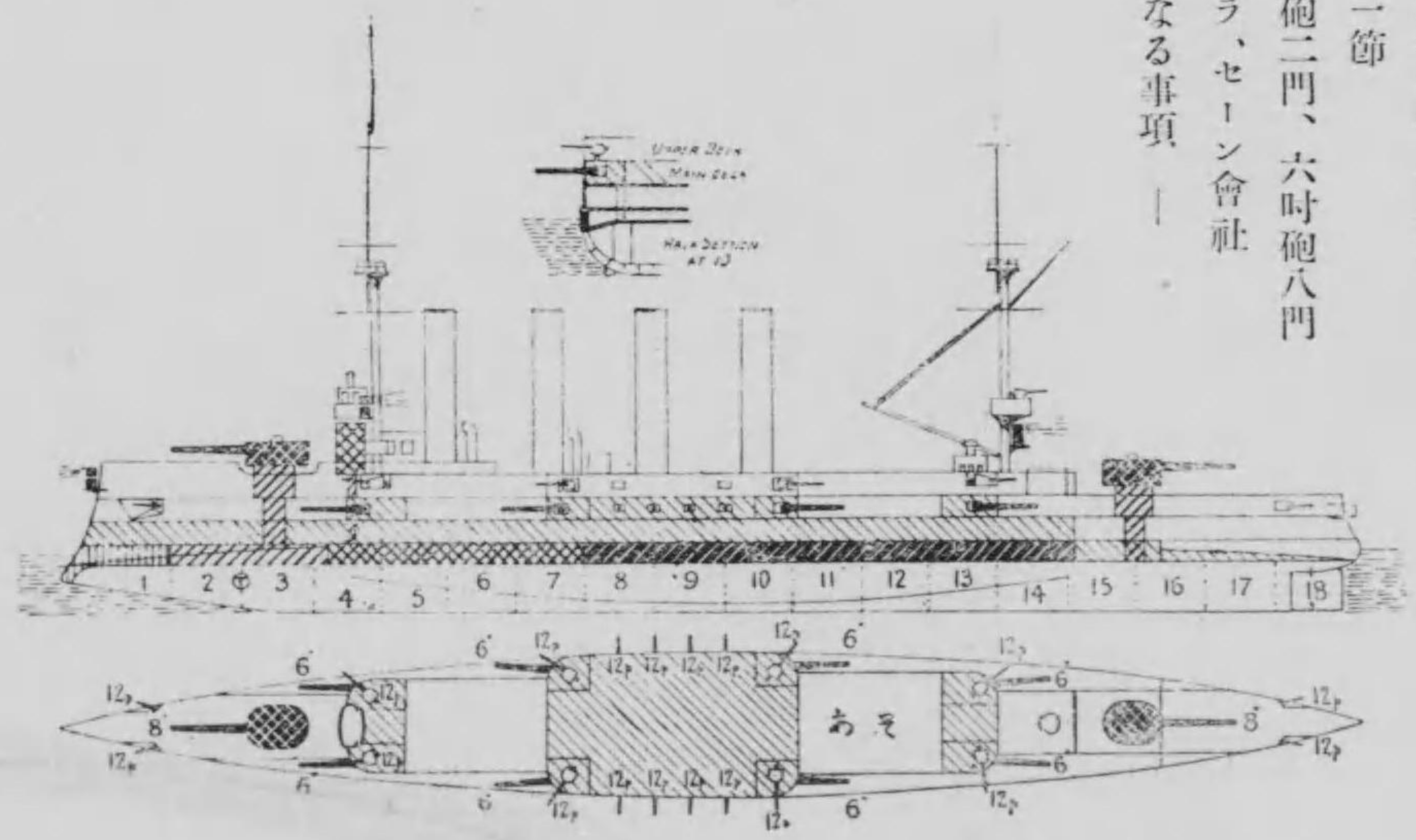
當時露國東洋艦隊に屬し旅順に在りて屢我艦隊と交戦し又其快速を以て常に我艦隊の封鎖勤務を妨害せしが遂に陸上攻圍軍の巨砲に依り他の諸艦と共に港内に於て撃沈されたるものにして旅順開城後之を引揚げ我海軍の手に收めたるものなり

一、日獨戰爭に参加したる際重要な事項

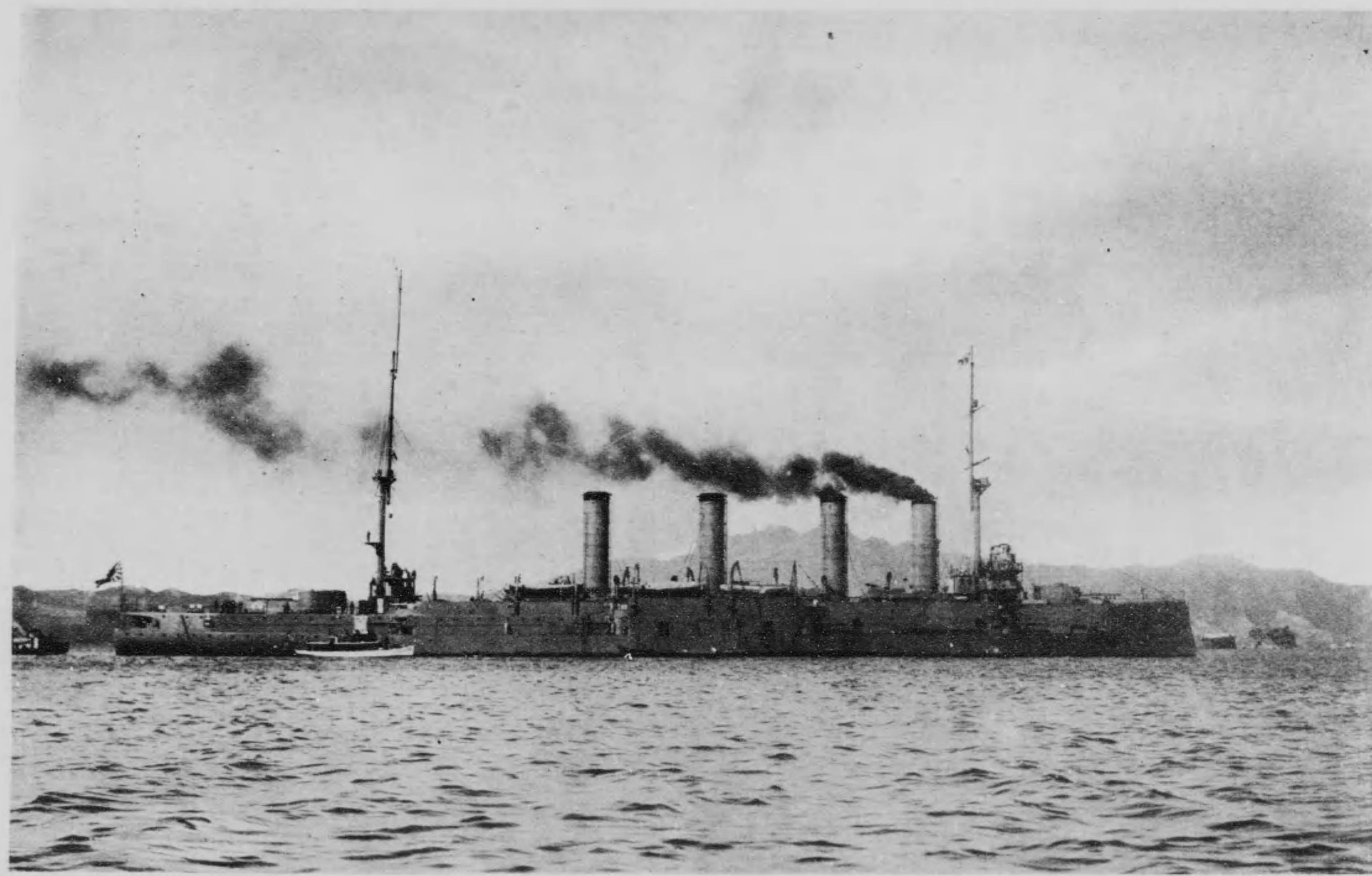
當時恰も練習艦隊に屬し直接戰闘に参加すること無かりしも遠洋航海航路附近警備の任務に服したり

一、其他特に重要な事項  
本艦は同じく戦利艦たる宗谷と共に練習艦隊として遠洋航海に従事せしこと四回に及び此間幾百の海軍將校を育成したるは特筆すべきことなりとす

以上



阿蘇 艦面及側面圖 長艦三四四呎 艦體五五呎 吃水二呎

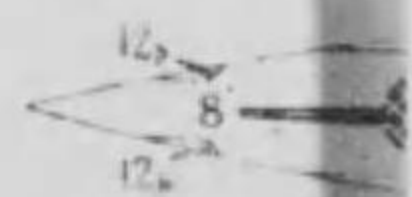


蘇 阿

艦洋巡等一

以 上

本艦は同じく戦利艦たる宗谷と共に  
練習艦隊として遠洋航海に従事せし  
こと四回に及び此間幾百の海軍將校  
を育成したるは特筆すべきことなり  
とす





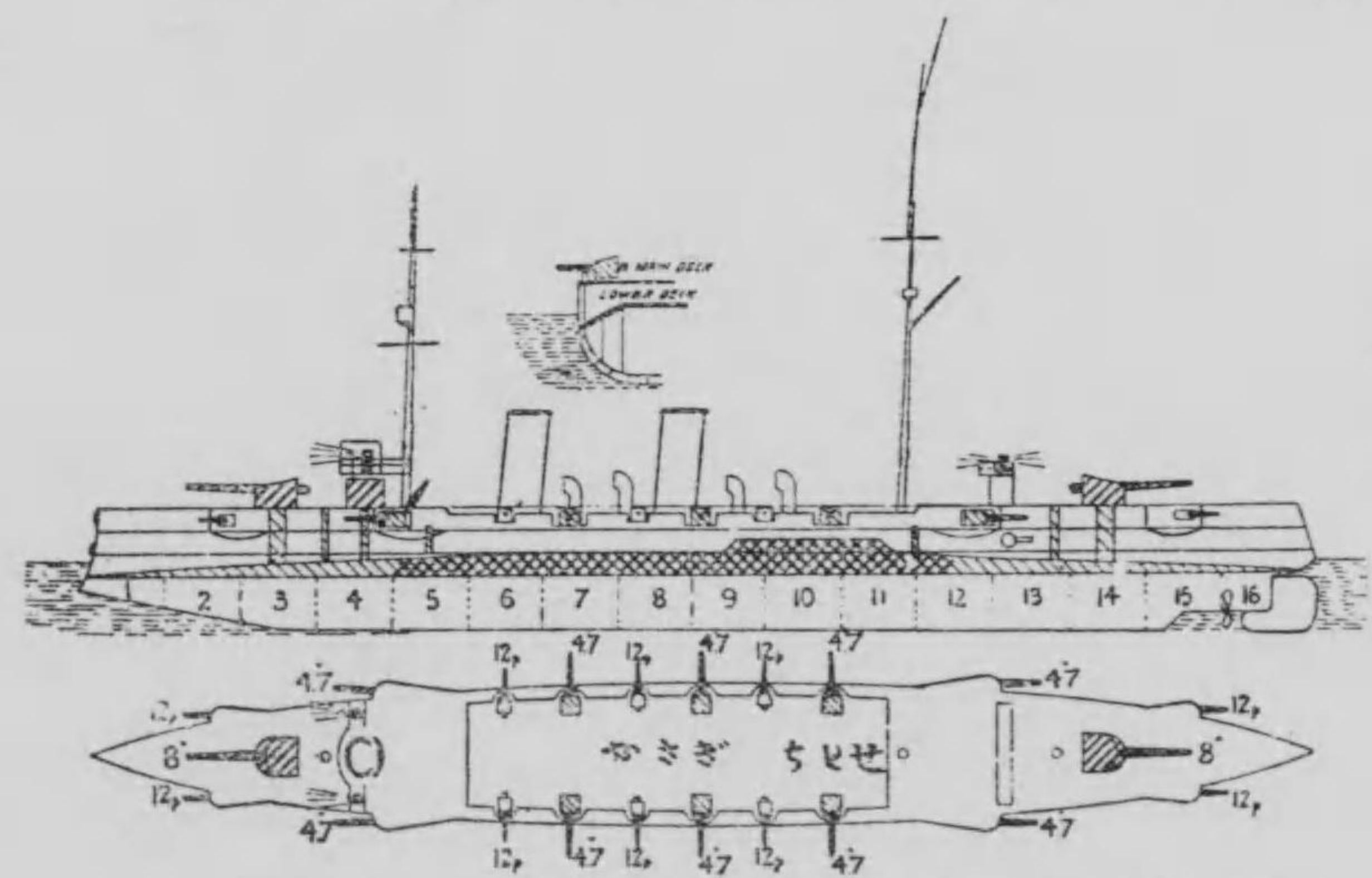
二等巡洋艦 笠置

- 一、進水年月日 明治三十一年一月二十日
- 一、排水量 四千九百噸
- 一、馬力 一萬七千馬力
- 一、速力 二十二節五
- 一、主砲 安式八吋砲二門  
四吋七砲十門
- 一、建造地及建造所 米國費府クラムプ會社
- 一、日清戰爭に參加したる際重要な事項ナシ

一等巡洋艦 千歳

- 一、進水年月日 明治三十一年一月二十一日
- 一、排水量 四千七百六十噸
- 一、馬力 一萬五千五百馬力
- 一、速力 二十二節
- 一、主砲 八吋砲二門  
四吋七砲十門
- 一、建造地及建造所 米國桑港ユニオン鐵工場
- 一、日清戰爭に參加したる際重要な事項
- 一、日露戰爭に參加したる際重要な事項
  - 第一、二、三、回旅順口閉塞掩護、八月十日黄海々戰コルサコフに於て「ノイウキツク」を撃破、日本海々戰等に參加
- 一、日獨戰爭に參加したる際重要な事項
  - 膠洲灣の封鎖、陸軍の揚陸掩護其他陸上の作戰に協力行動せり
- 一、其他特に重要な事項

- 一、日露戰爭に參加したる際重要な事項
  - 旅順口第一、第二、第三、第六、第七、第八回攻撃に従事、第一、第二、第三回閉塞隊掩護射撃に従事、浦鹽威嚇砲撃に従事、日本海々戰に従事（出羽第一艦隊司令官旗艦として）
- 一、日獨戰爭に參加したる際重要な事項
  - 第一艦隊第五戰隊に編入せられ支那海を警備す
- 一、其他特に重要な事項
  - 少尉候補生並に機關少尉候補生練習艦たること
  - 三回に及ぶ



笠置、千歳 平面及側面圖 艦長三九六呎 艦幅四八呎 吃水四二呎

を善戦、日本海々戦等に参加

一、日獨戦争に参加したる際重要な事項

膠洲灣の封鎖、陸軍の揚陸掩護其他陸上の作戦に協力行動せり

一、其他特に重要な事項  
以上

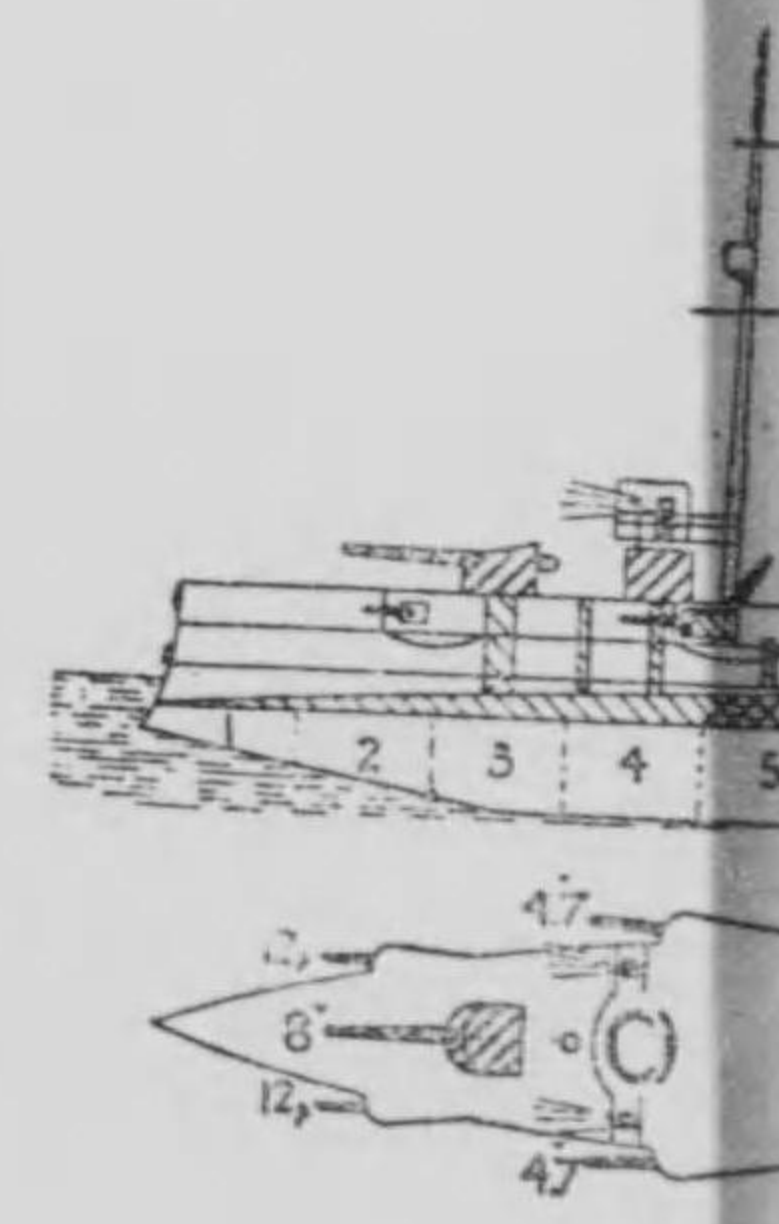


置 笠



歳 千

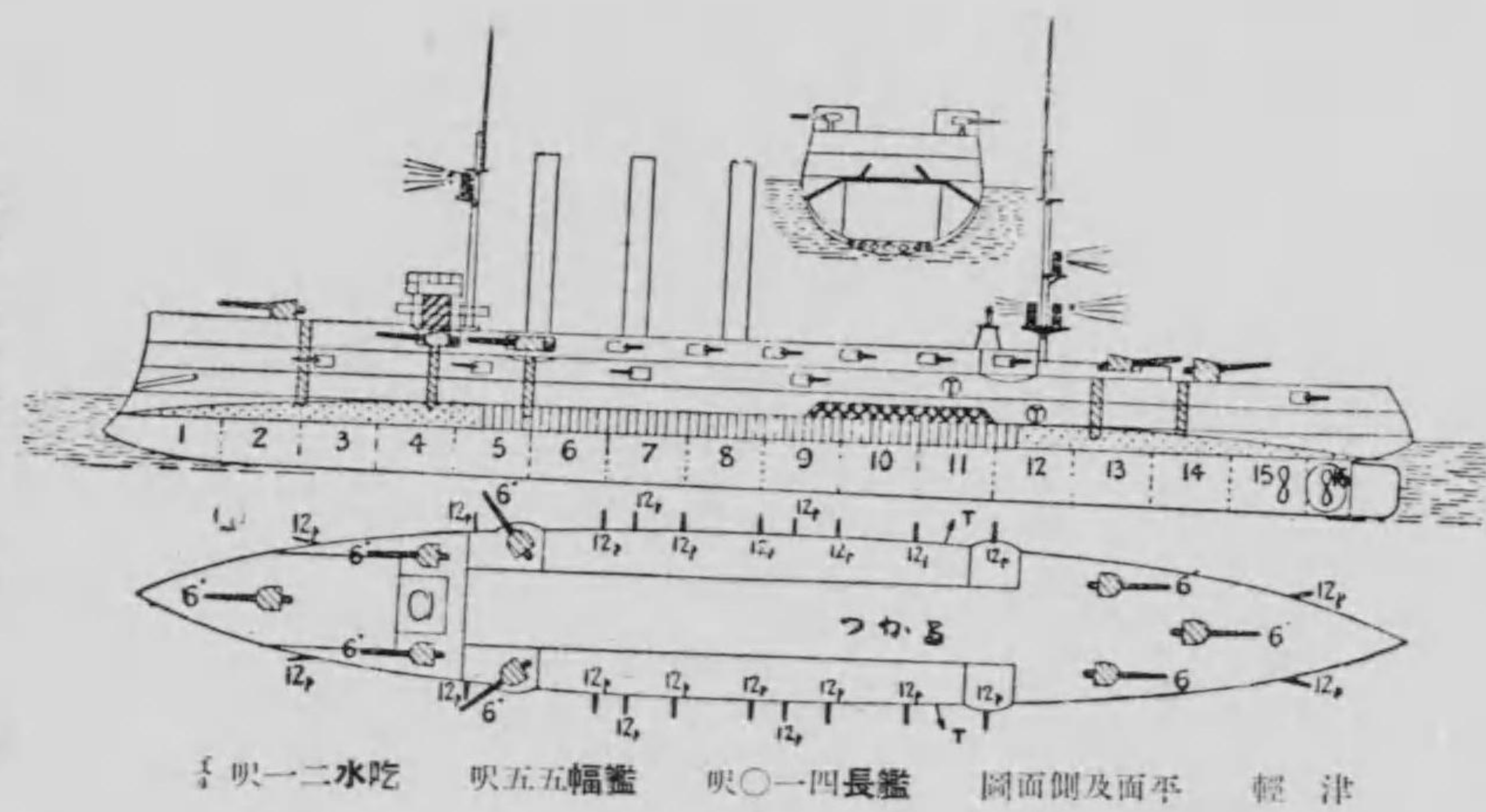
艦洋巡等二



吸四二水吃

二等巡洋艦 津 輕

(舊名バルラダ)

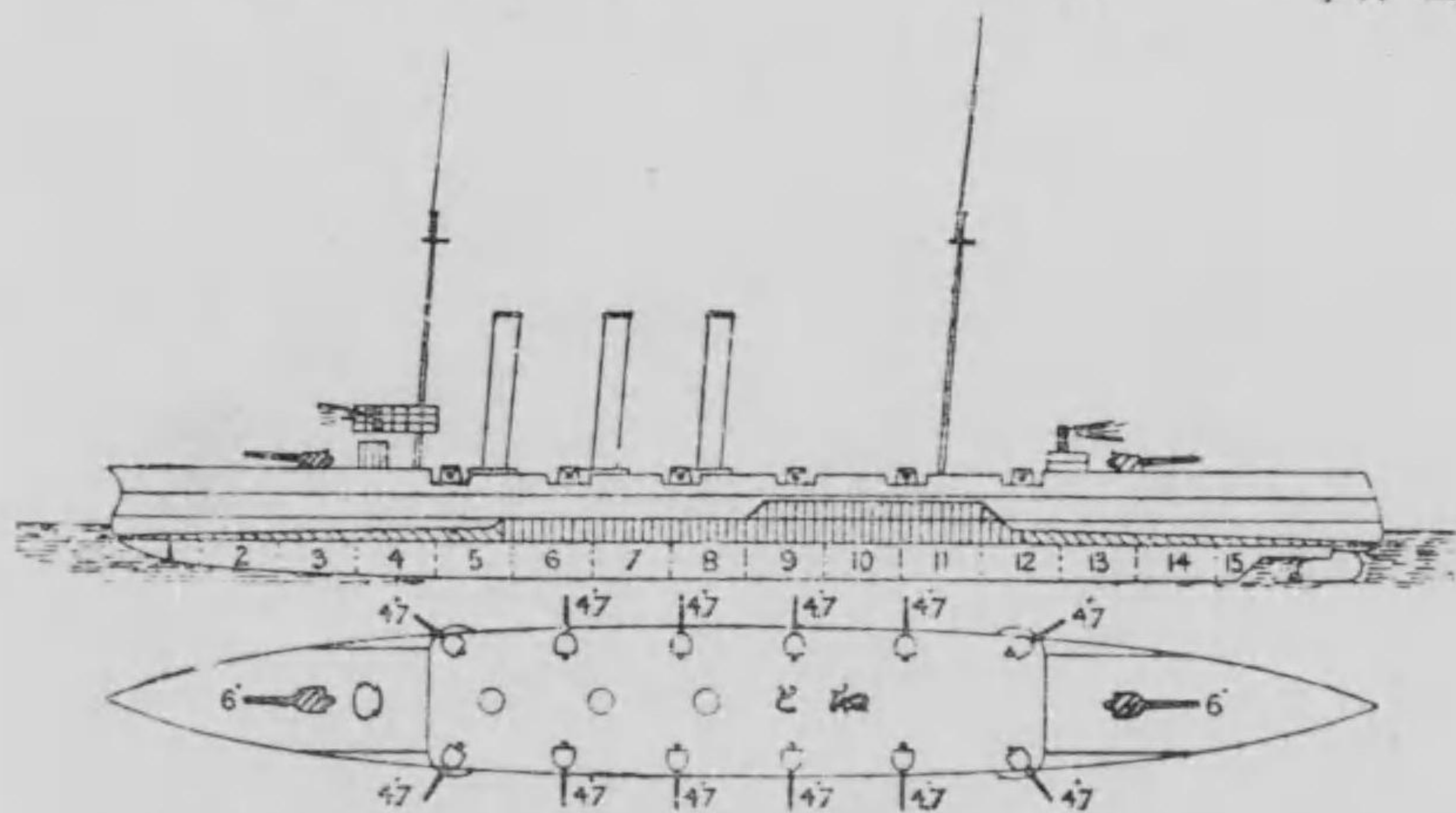


津輕 平面及側面圖 長一四〇呎 幅五五呎 吃水一二呎

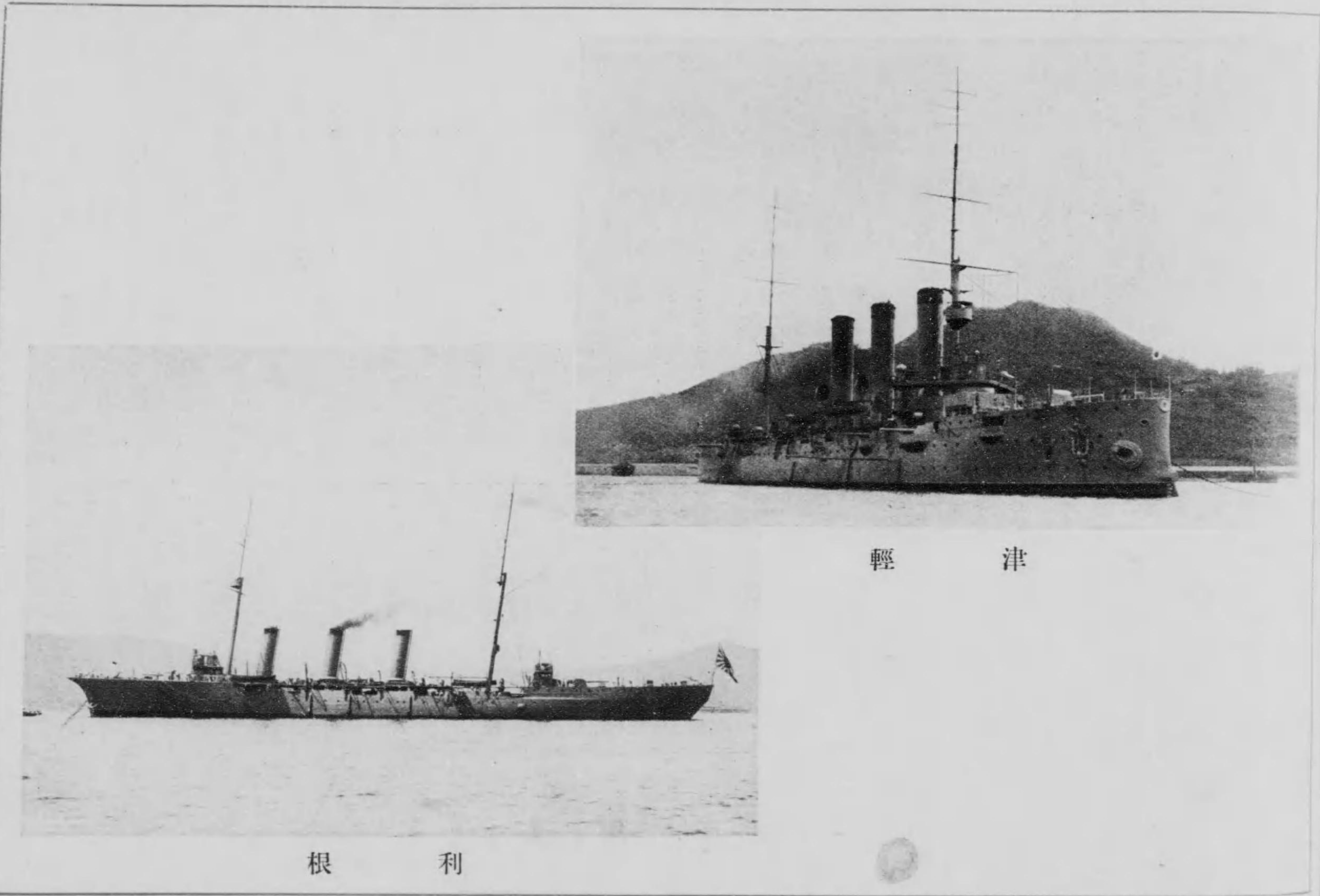
- 一、進水年月日 明治三十二年
- 二、排水量 六千六百五十二噸
- 三、馬力 一萬一千六百十馬力
- 四、速力 二十節
- 五、主砲 六吋砲七門
- 六、建造地及所 露國ベトログラード
- 七、日清戦争に参加したる際重要な事項 露國軍艦「バルラダ」として旅順方面の諸海戦に従事、明治三十八年一月旅順港内に爆沈す、同年八月十三日我海軍のために浮揚、同廿二日津輕と命名せらる
- 八、日露戦争に参加したる際重要な事項 東京灣方面に於て警備艦
- 九、日獨戦争に参加したる際重要な事項 以上
- 一〇、其他特に重要な事項 以上

二等巡洋艦 利 根

- 一、進水年月日 明治四十年十月二十四日
- 二、排水量 四千百噸
- 三、馬力 一萬五千馬力
- 四、速力 二十三節
- 五、主砲 六吋砲二門 四吋七砲十二門
- 六、日清戦争に参加したる際重要な事項 日露戦争に参加したる際重要な事項
- 七、日獨戦争に参加したる際重要な事項 青島攻圍戦に水雷戦隊旗艦として封鎖勤務に服す
- 八、其他特に重要な事項 明治四十四年軍艦鞍馬と共に英皇戴冠式参列の爲め英國に派遣せらる
- 九、其他特に重要な事項 以上



利根 平面及側面圖 長一四〇呎 幅四九呎 吃水七一呎

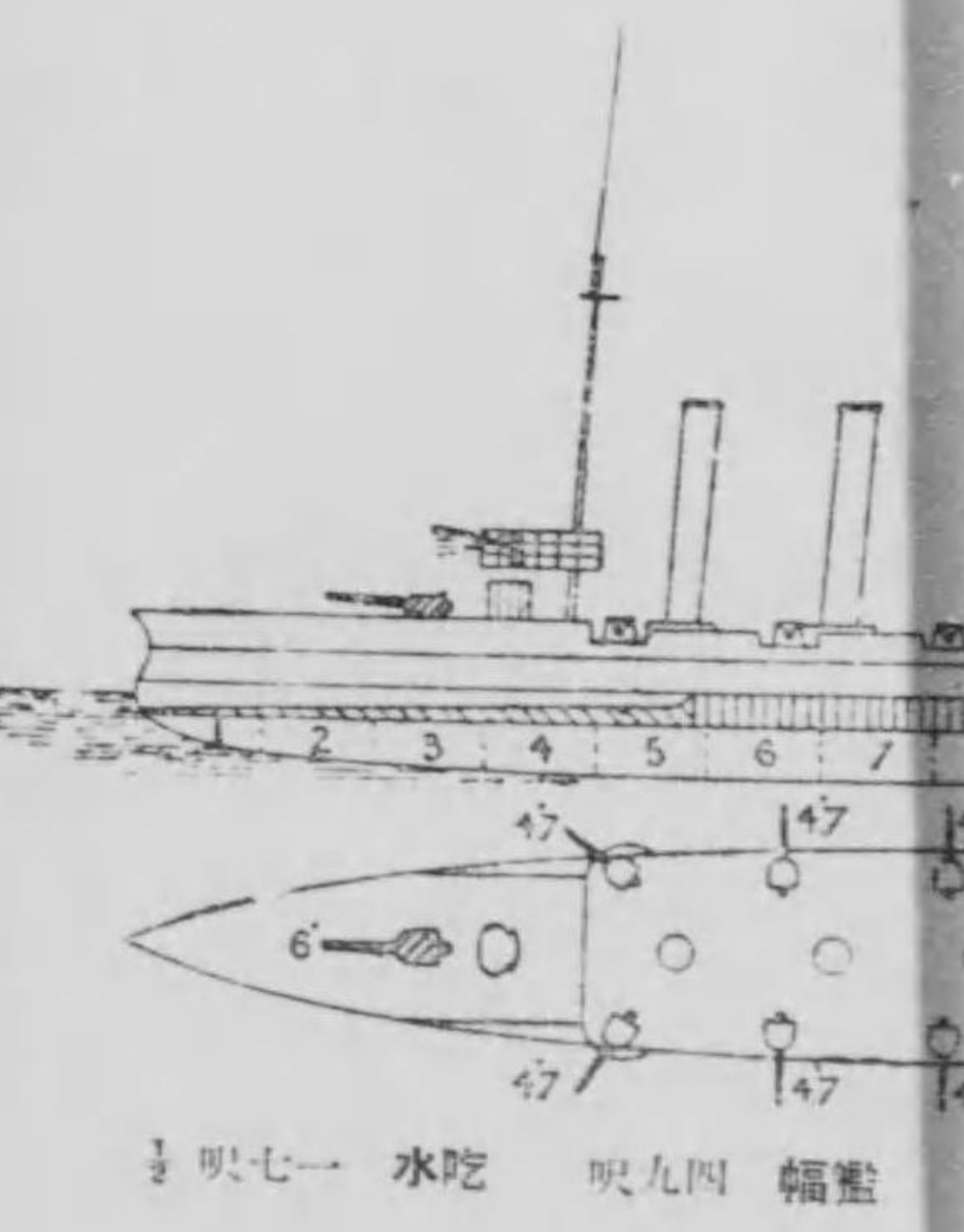


津 輕

根 利

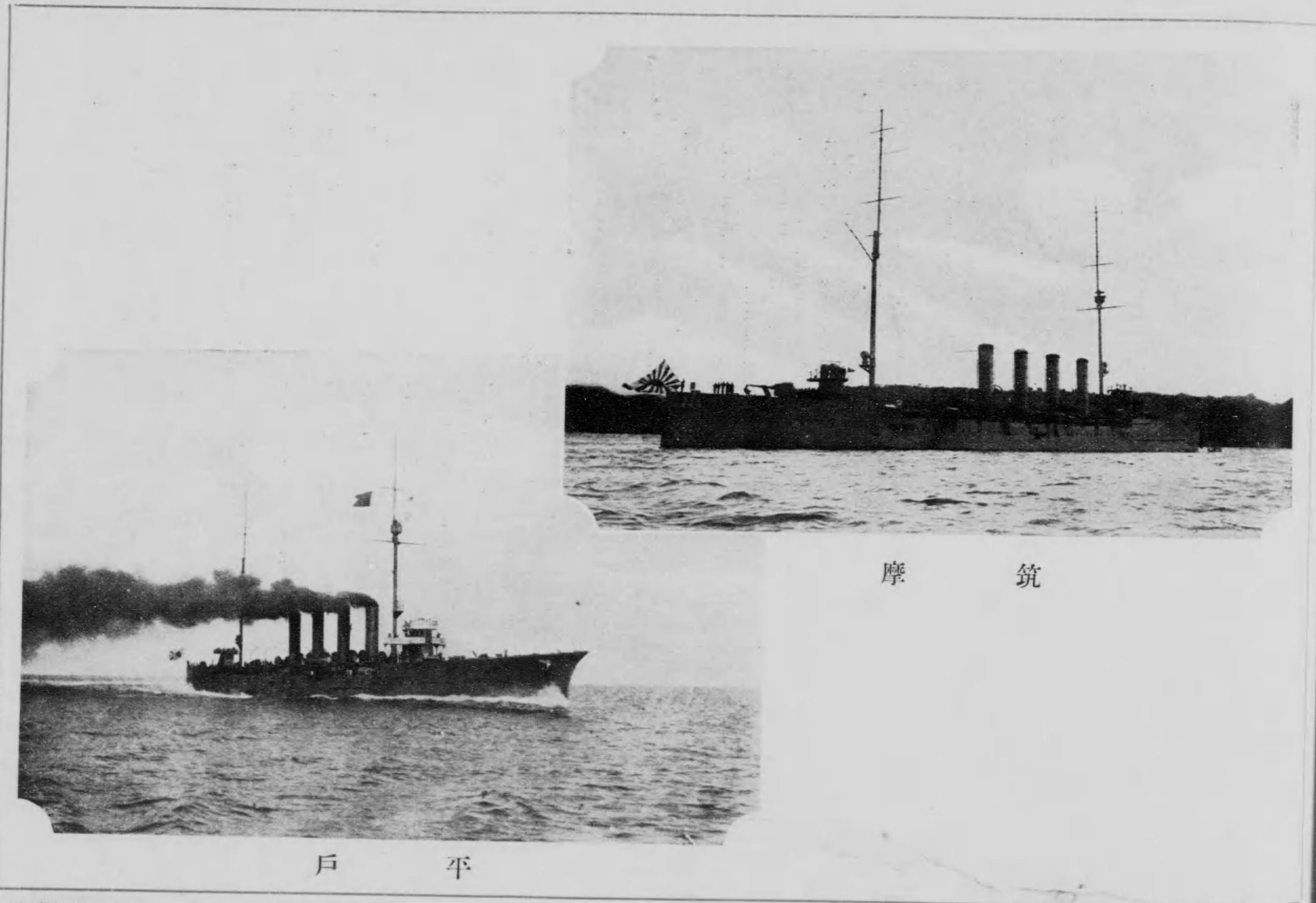
二等巡洋艦

- 一、日清戦争に参加したる際重要な事項
  - 一、日露戦争に参加したる際重要な事項
  - 一、日獨戦争に参加したる際重要な事項
  - 一、其他特に重要な事項
- 青島攻圍戦に水雷戦隊旗艦として封鎖勤務に服す  
 明治四十四年軍艦鞍馬と共に英皇戴冠式参列の爲め英國に派遣せらる



水吃 七呎一 幅 四呎九





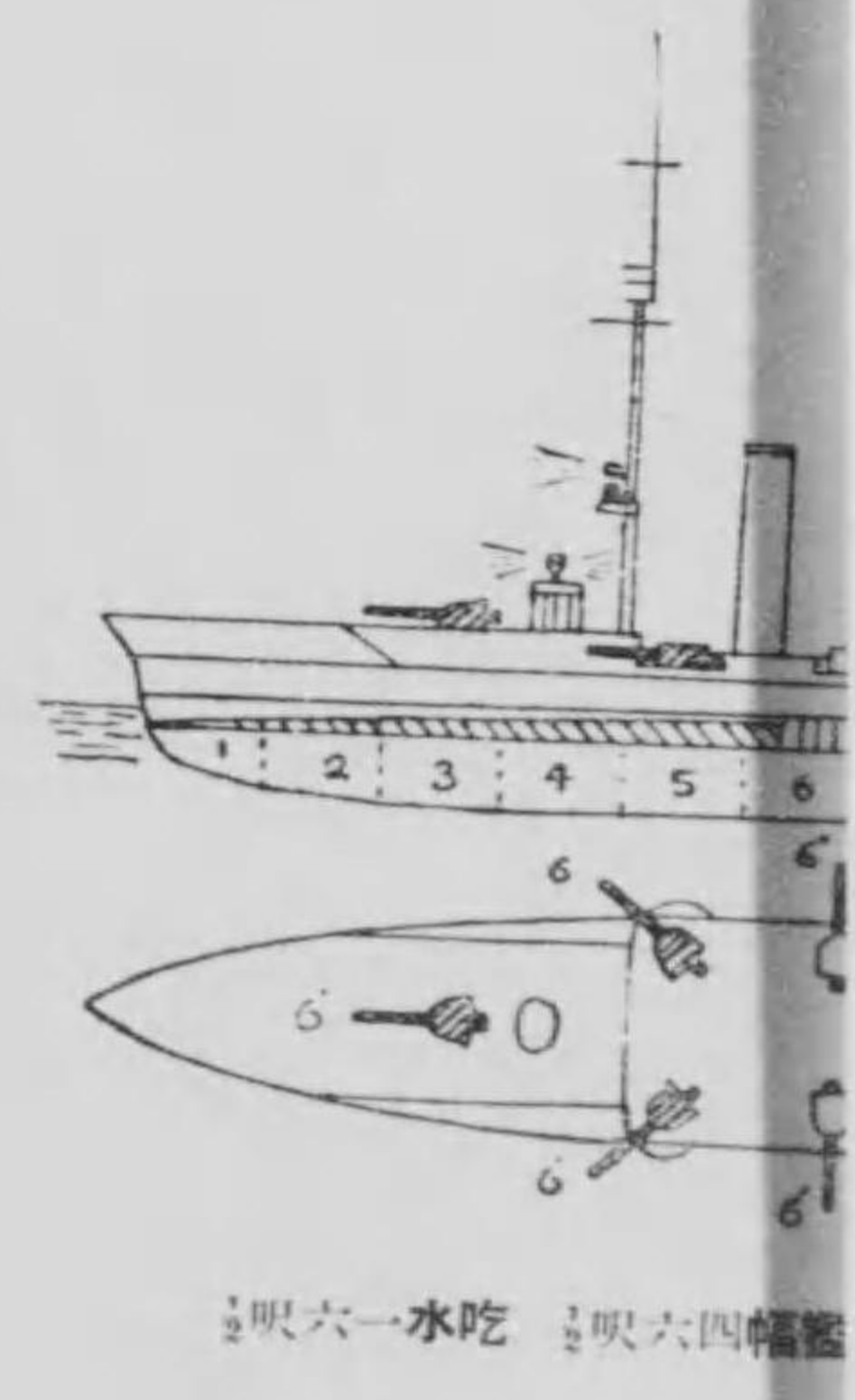
筑 摩

平 戸

二等巡洋艦

一、日獨戰爭に参加したる際重要な事項  
 戦地に向け佐世保陸軍輸送掩護、南遣枝隊に編入し南洋方面にありて作戦行動に従事す  
 一、其他特に重要な事項

以上



艦幅四六一呎 吃水六一呎

二等巡洋艦 矢 矧

一、進水年月日 明治四十四年十月三日

一、排水量 四千九百五十噸

一、馬力 二萬二千五百馬力

一、速力 二十六節

一、主砲 四十五口径四一式六吋砲八門  
長崎三菱造船所

一、建造地及建造所

一、日清戦争に参加したる際重要な事項

一、日露戦争に参加したる際重要な事項

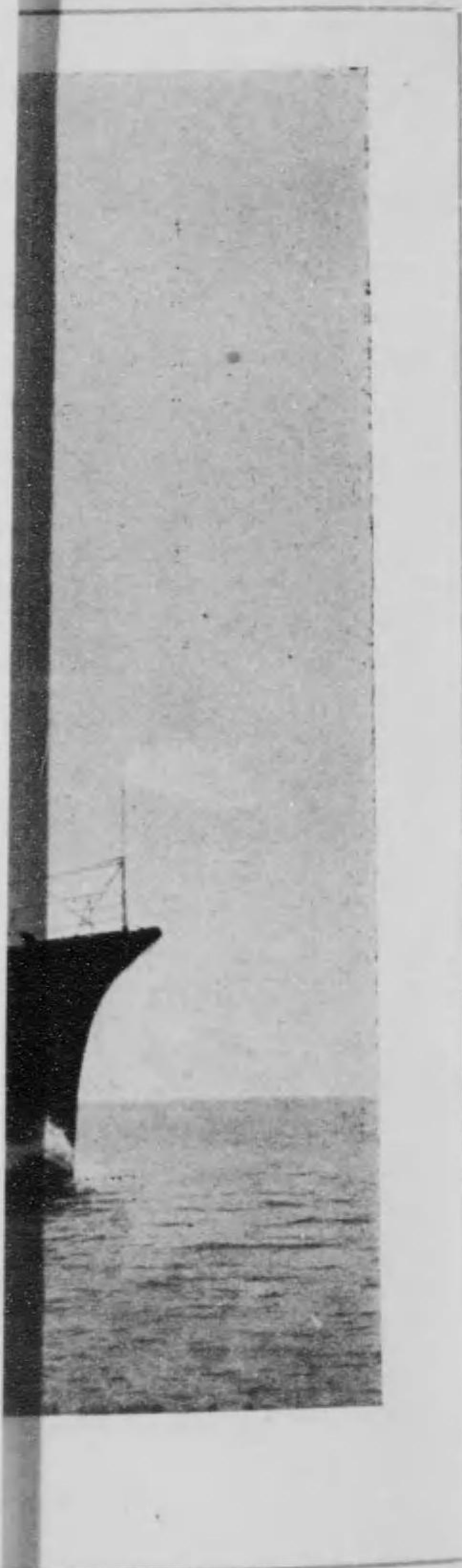
一、日獨戦争に参加したる際重要な事項

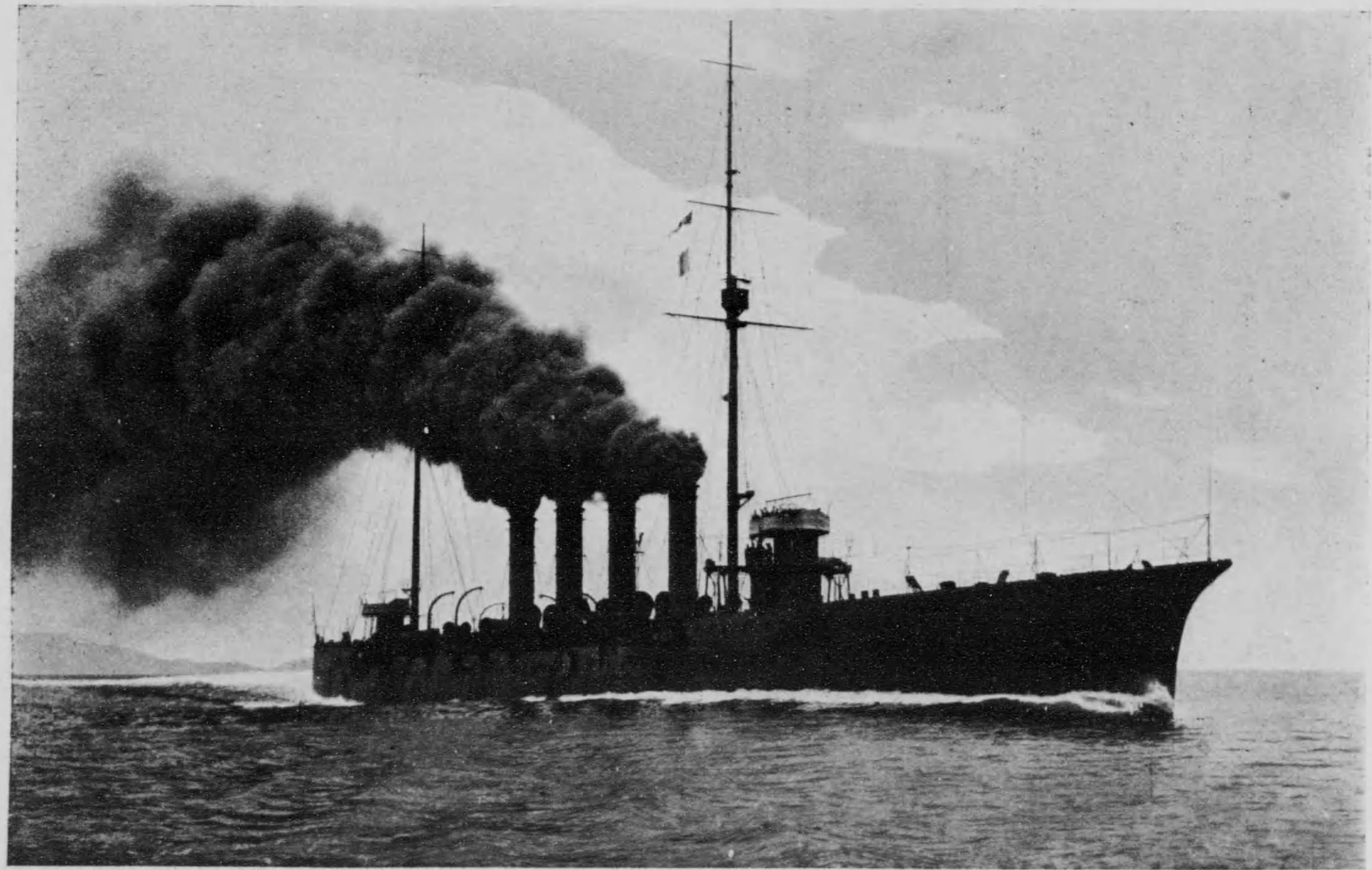
大正三年八月二十三日日獨國交斷絶するや本艦は第五戦隊旗艦として黄海方面哨戒勤務並に陸軍運送船の間接護衛に任じ次で第二南遣支隊に編入せらるゝや急遽「カロン」群島「バラオ」島に航し同島並に「アンガウル」島に陸戦隊を派遣して之を占領す  
十月末より筑摩等と共に敵の敗殘艦「エムデン」の搜索及航路保安のため「スマトラ」沿岸「アンダマン」島附近の海面を索敵航行す、十二月第一南遣支隊に編入せられ「トラック」島に回航南洋方面占領地警備在留邦人の保護に任ず酷暑風濤と戦ふこと數月大正四年一月「トラック」發横須賀に凱旋す

一、其他特に重要な事項  
以上



平面及側面圖 筑摩同様

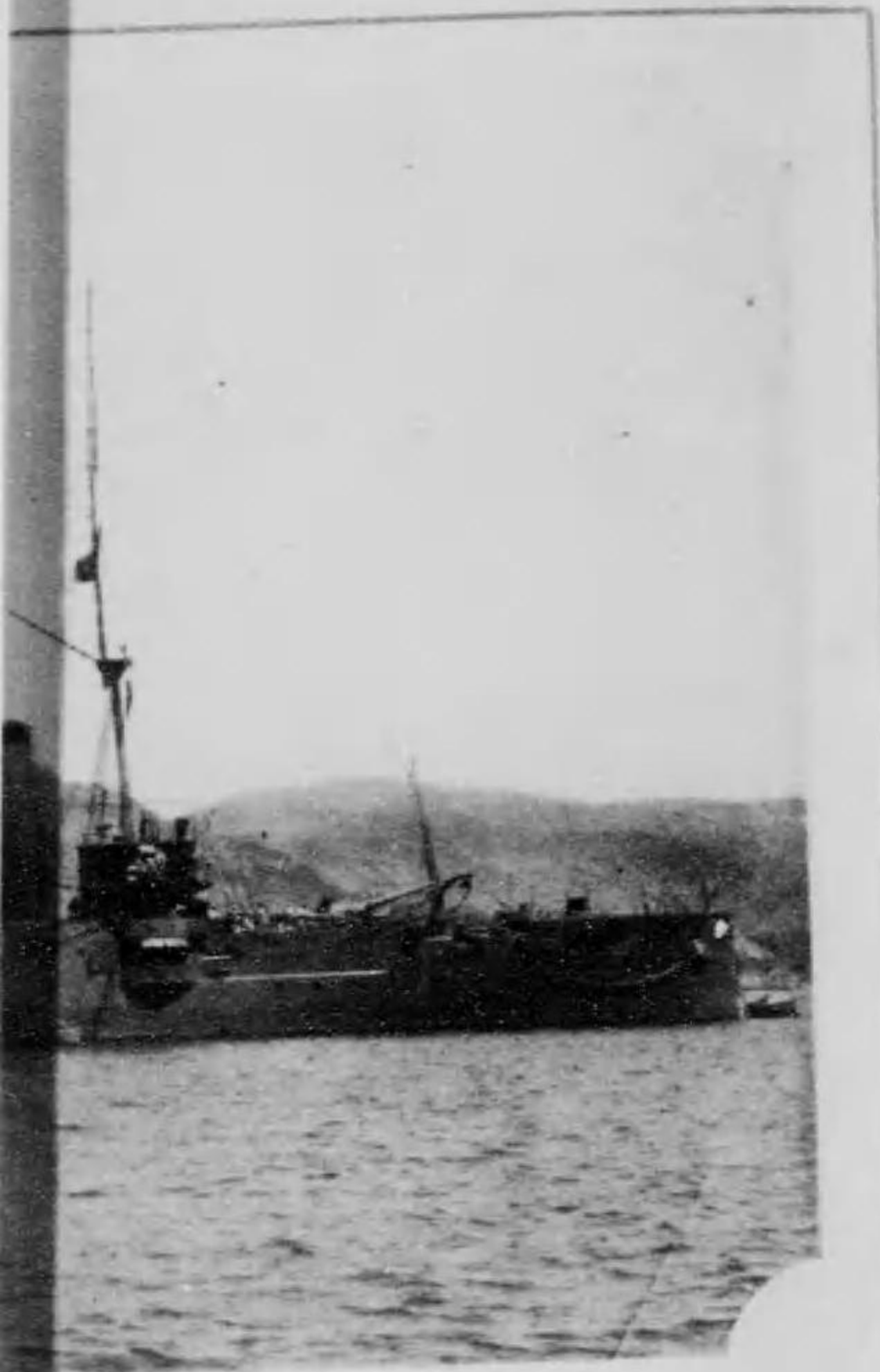




矢 矧

二等巡洋艦

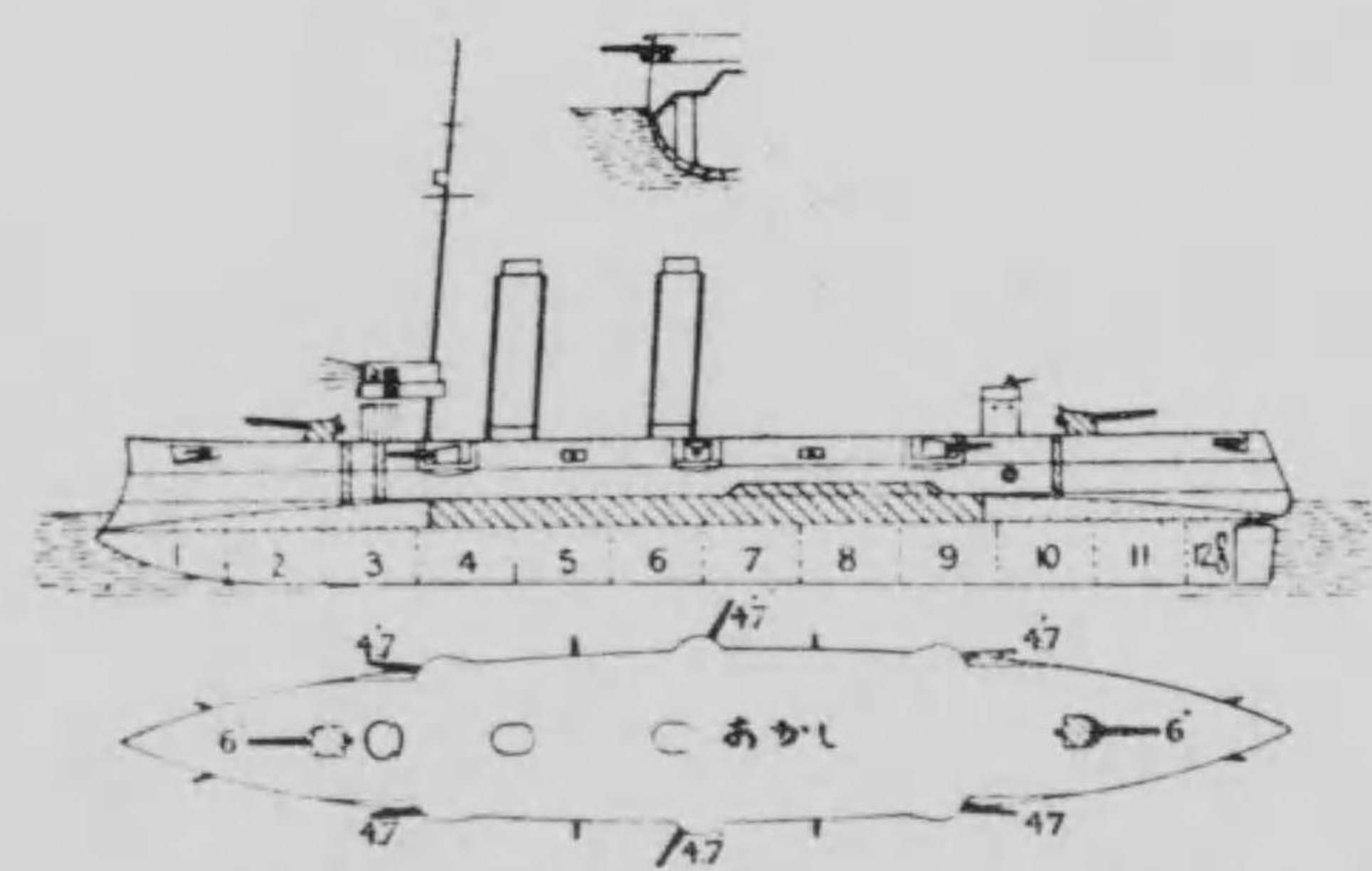




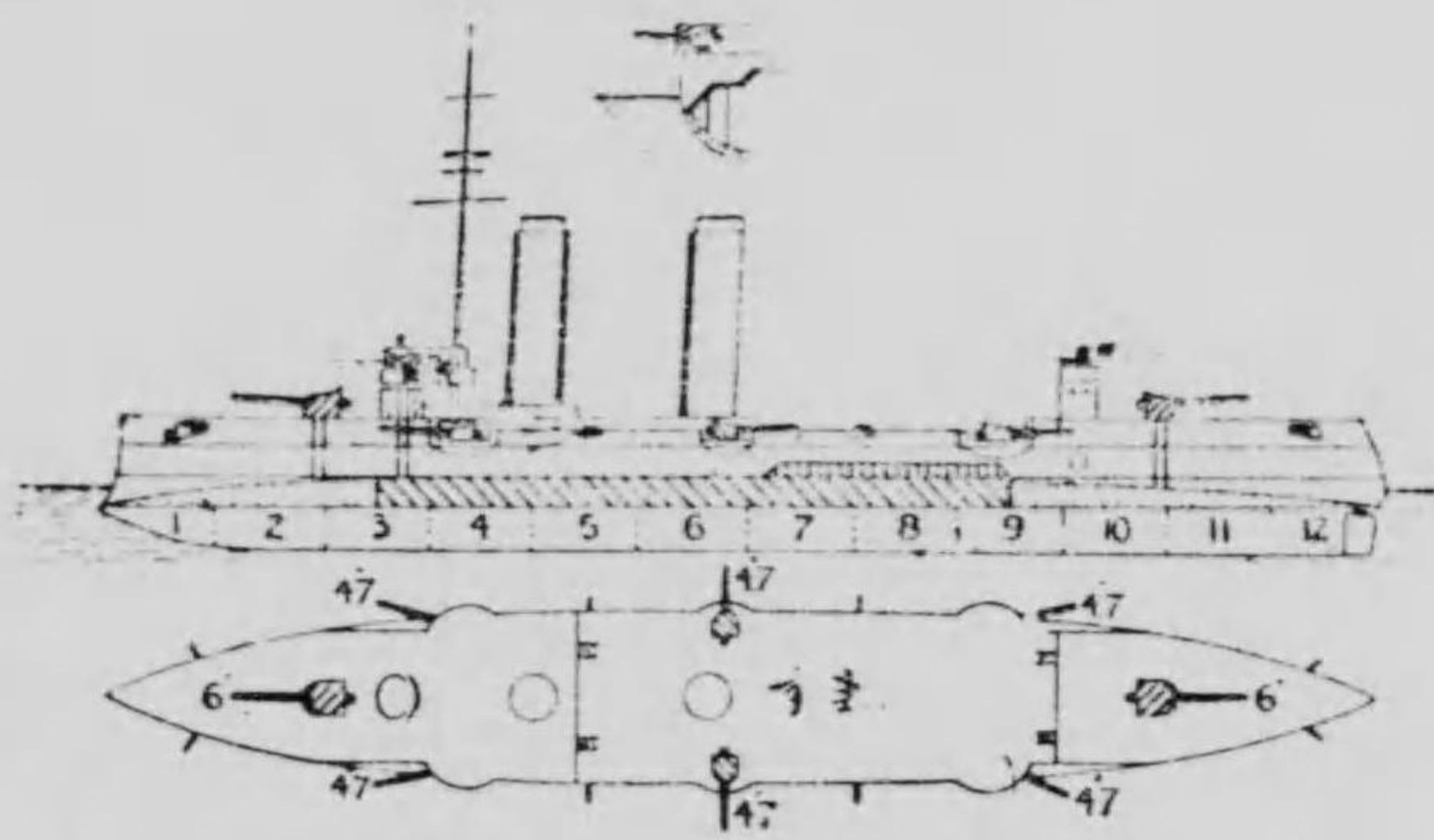
須

二等巡洋艦 明石

- 一、進水年月日 明治三十年
- 二、排水量 二千七百五十五噸
- 三、馬力 八千馬力
- 四、速力 十九節
- 五、主砲 六吋砲二門  
四吋七砲六門
- 六、建造地及建造所 横須賀造船所
- 七、日清戦争に参加したる際重要な事項
- 八、日露戦争に参加したる際重要な事項
- 九、日獨戦争に参加したる際重要な事項
- 一〇、其他特に重要な事項



明石 平面及側面圖 艦長五〇呎 幅四一呎 吃水六呎

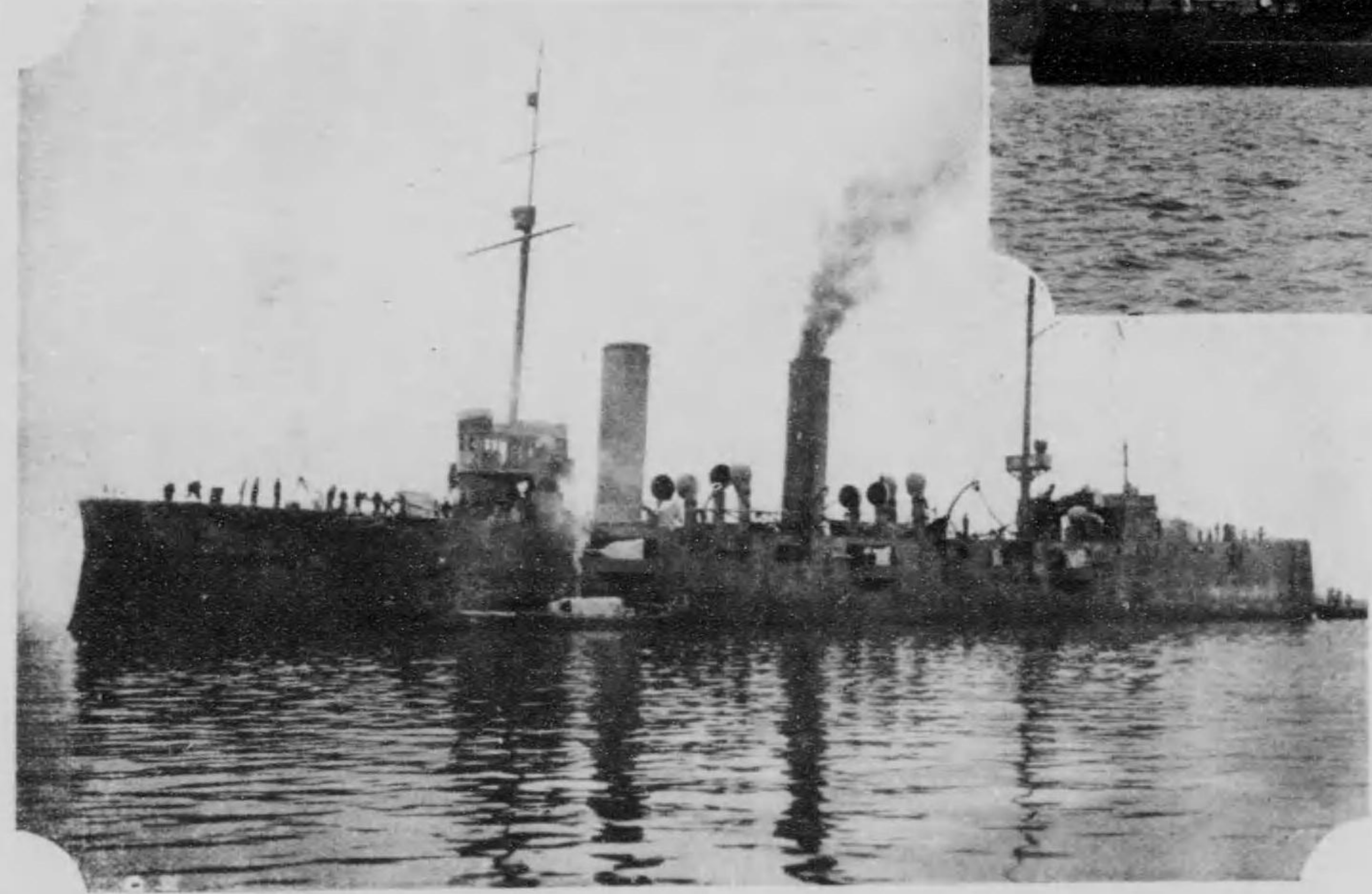
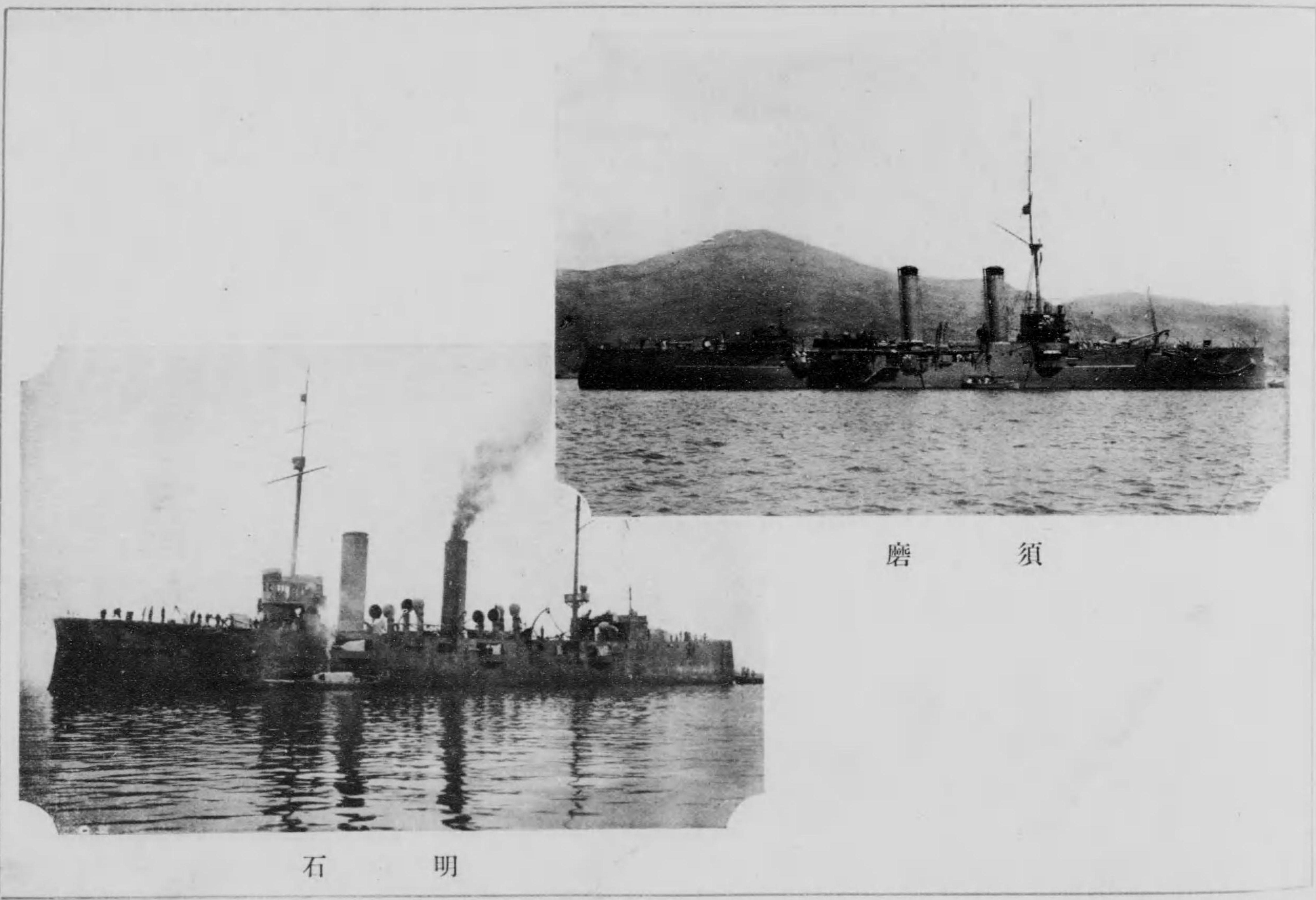


須磨 平面及側面圖 艦長五〇呎 幅四一呎 吃水六呎

二等巡洋艦 須磨

- 一、進水年月日 明治二十八年三月九日
- 二、排水量 二千六百五十七噸
- 三、馬力 八千三百八十馬力
- 四、速力 二十節
- 五、主砲 六吋砲二門  
四吋七砲六門
- 六、建造地及建造所 横須賀造船所
- 七、日清戦争に参加したる際重要な事項
- 八、日露戦争に参加したる際重要な事項  
日露戦役には第三艦隊第六戦隊に属し海軍少将東郷正路の旗艦として黄海海戦(二十七年八月十日)日本海海戦(二十八年五月二十七日、八日)樺太占領戦(二十八年七月十日、八月七日)に参加せり。
- 九、日獨戦争に参加したる際重要な事項  
日獨戦争には開戦の當初より馬尼刺、ボルネオ及南支那方面にあつて特備に任ず。
- 一〇、其他特に重要な事項

以上

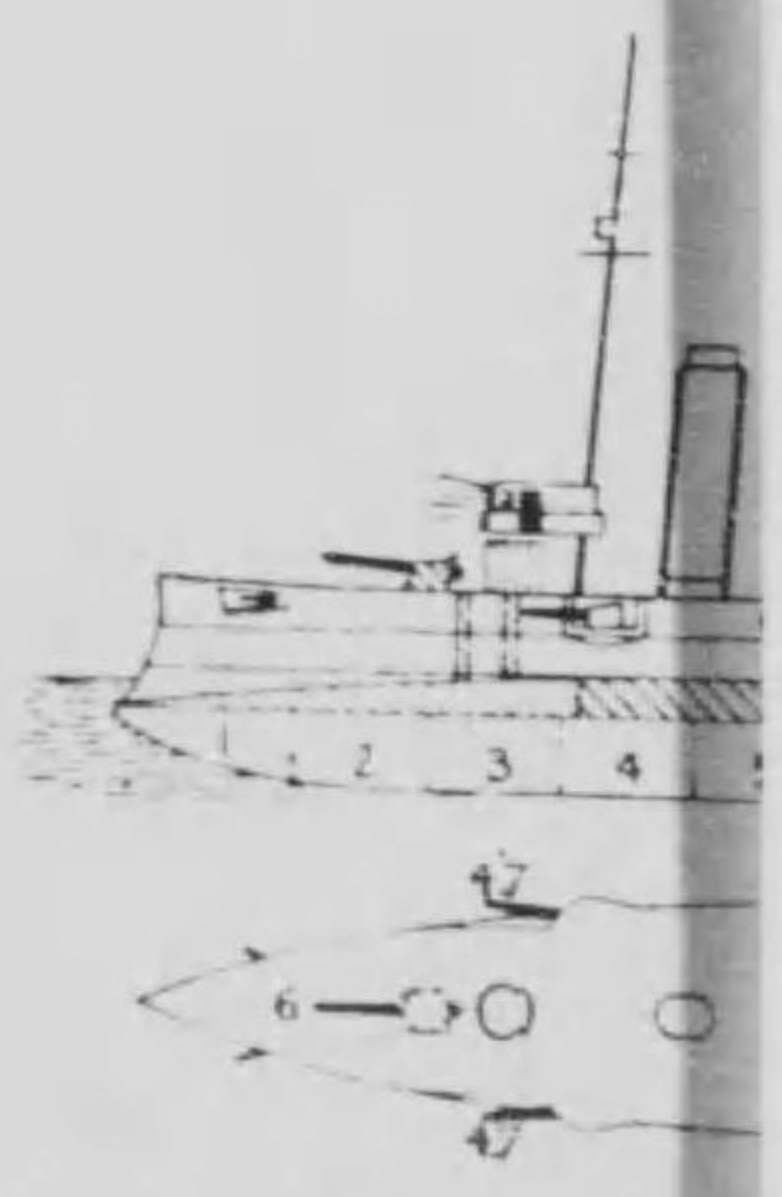


磨 須

石 明

艦洋巡等二

- 一、日露戦争に参加したる際重要な事項
- 一、日獨戦争に参加したる際重要な事項
- 一、其他特に重要な事項



水吃一六呎 輪轉一四呎

二等巡洋艦 對 島

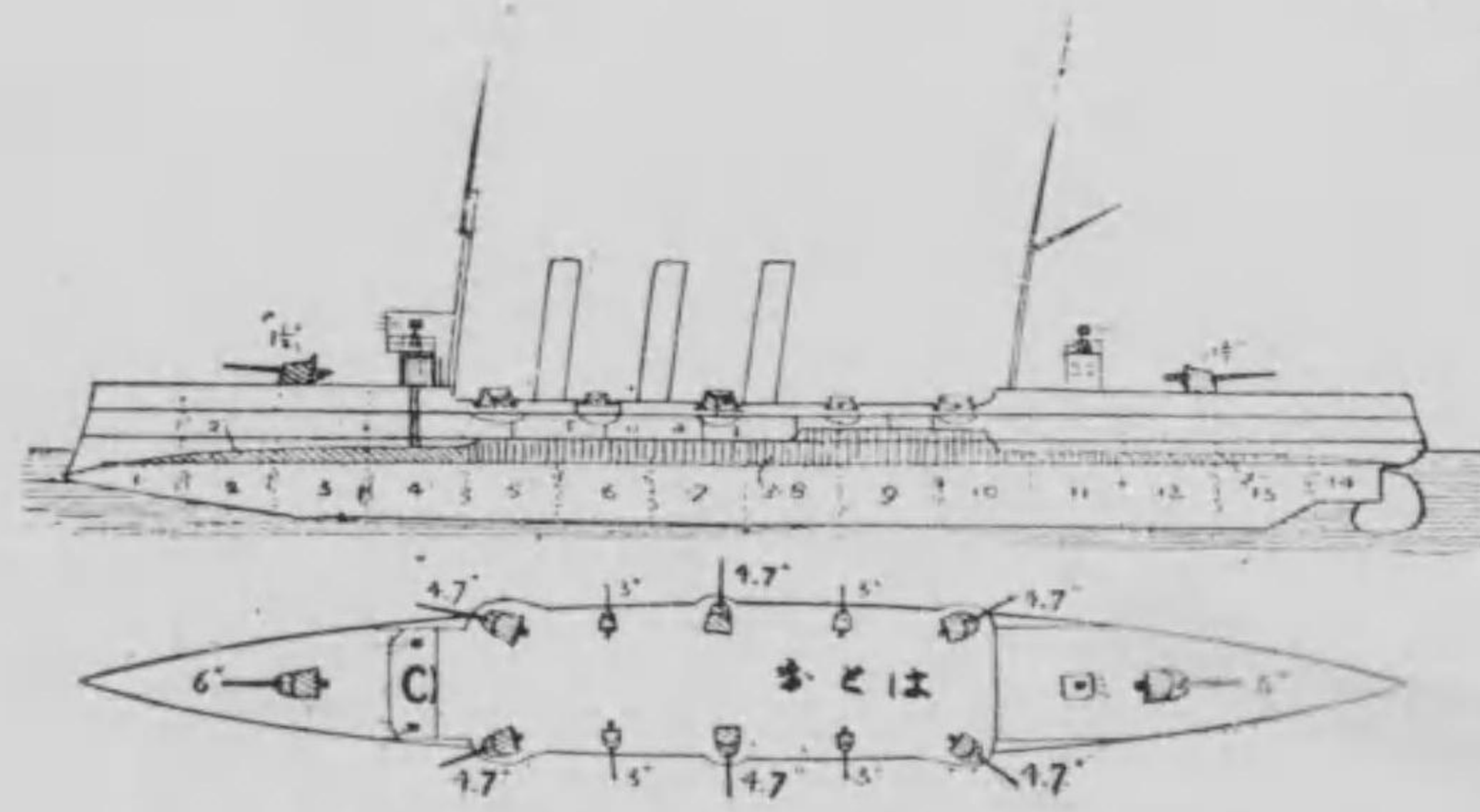
- 一、進水年 明治三十四年
- 一、排水量 三千三百六十六噸
- 一、馬力 九千四百馬力
- 一、速力 二十節
- 一、主砲 六吋砲六門
- 一、建造地及建造所 吳海軍工廠
- 一、日清戰爭に参加したる際 重要なる事項
- 一、日露戰爭に参加したる際 重要なる事項
- 一、日獨戰爭に参加したる際 重要なる事項
- 一、其他特に重要なる事項

新高

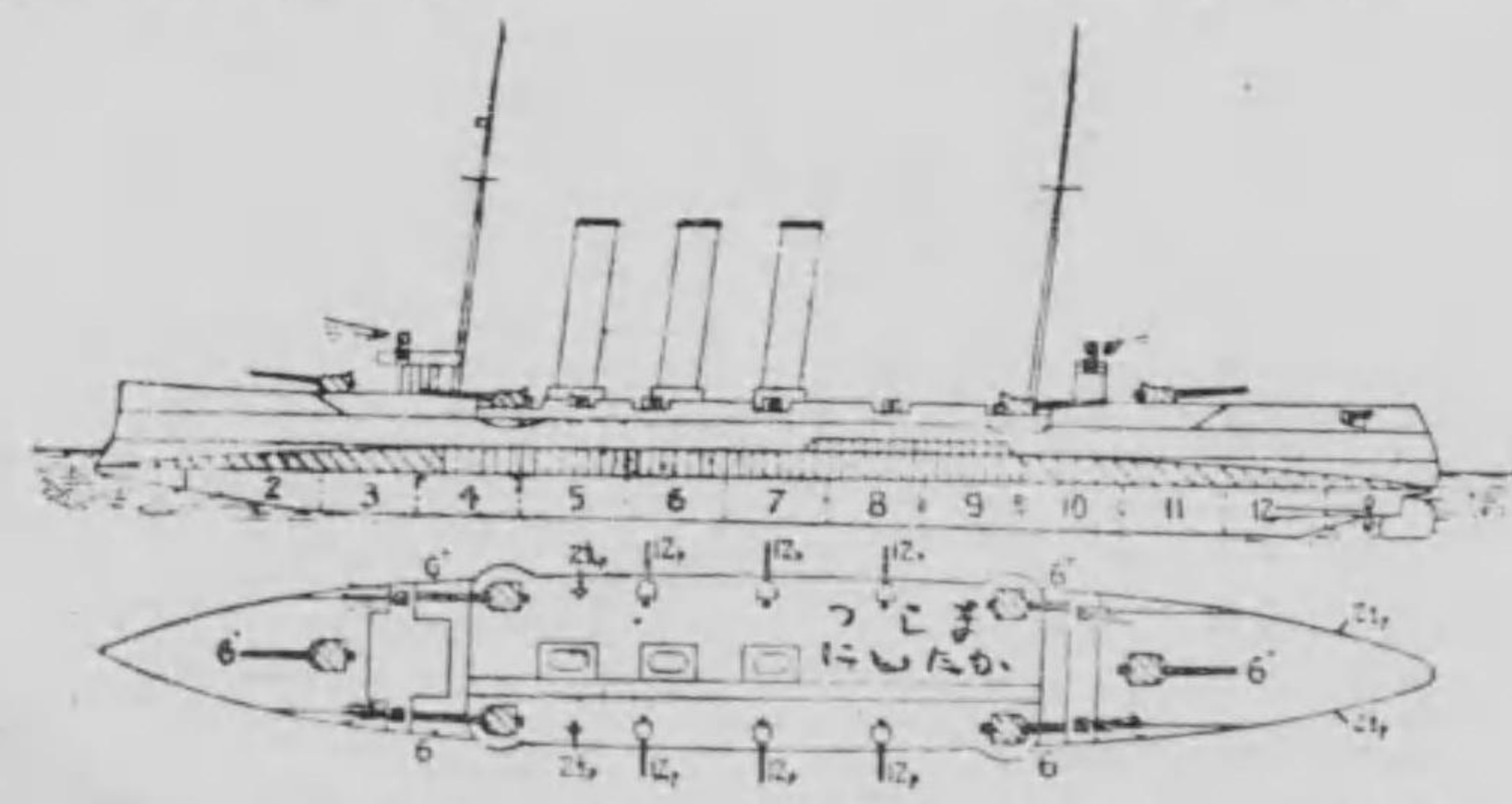
- 一、進水年 明治三十五年十一月十五日
- 一、排水量 三千三百六十六噸
- 一、馬力 九千四百馬力
- 一、速力 二十節
- 一、主砲 六吋砲六門
- 一、建造地及建造所 横須賀海軍工廠
- 一、日清戰爭に参加したる際 重要なる事項
- 一、日露戰爭に参加したる際 重要なる事項
- 一、日獨戰爭に参加したる際 重要なる事項
- 一、其他特に重要なる事項

音羽

- 一、進水年 明治三十六年十一月二日
- 一、排水量 三千噸
- 一、馬力 一萬馬力
- 一、速力 二十一節
- 一、主砲 六吋砲二門  
四吋七砲六門
- 一、建造地及建造所 横須賀海軍工廠
- 一、日清戰爭に参加したる際 重要なる事項
- 一、日露戰爭に参加したる際 重要なる事項
- 一、日獨戰爭に参加したる際 重要なる事項
- 一、其他特に重要なる事項



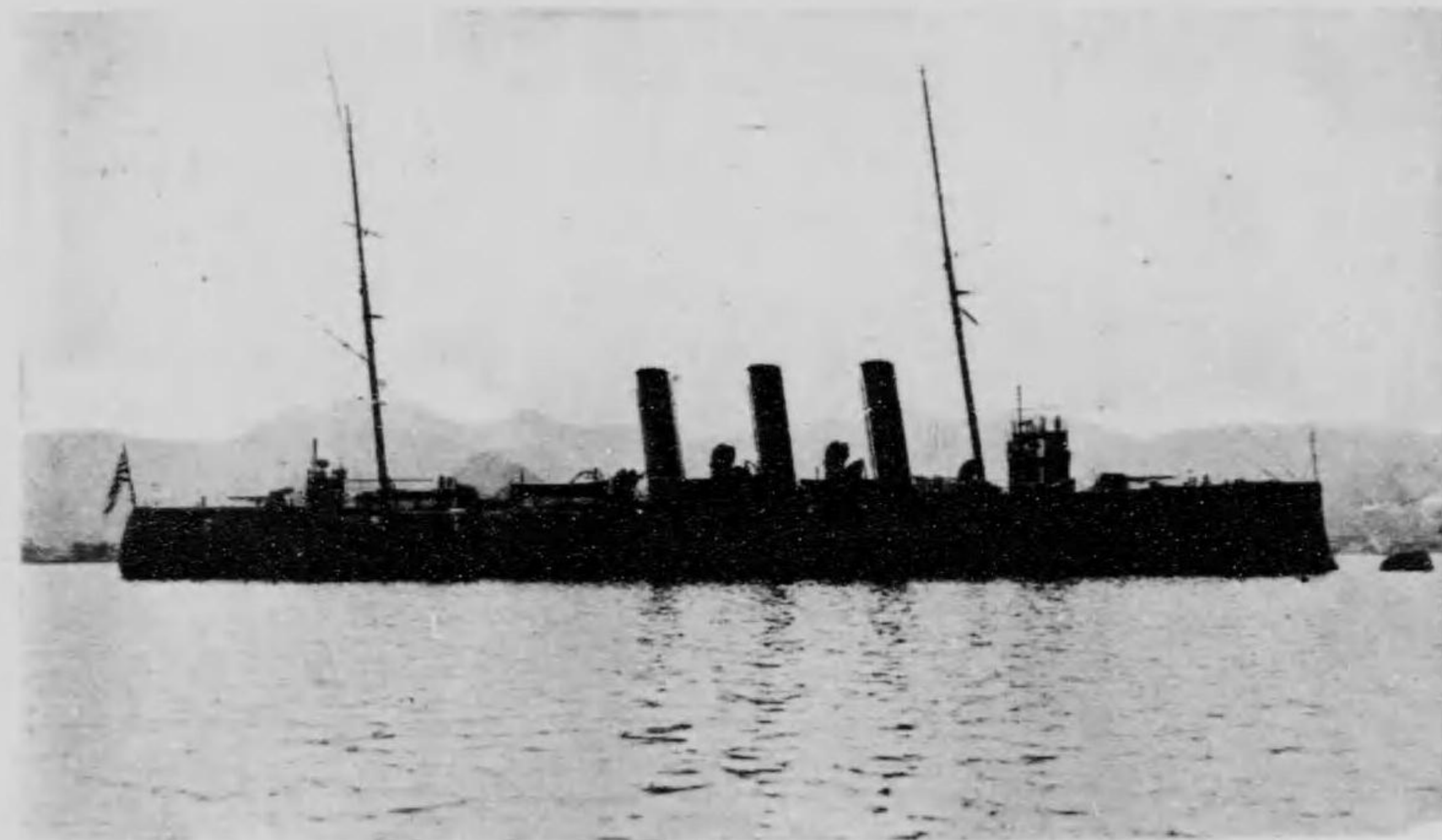
音羽 平面及側面圖 艦長三五尺一 艦幅四一尺 吃水六一尺



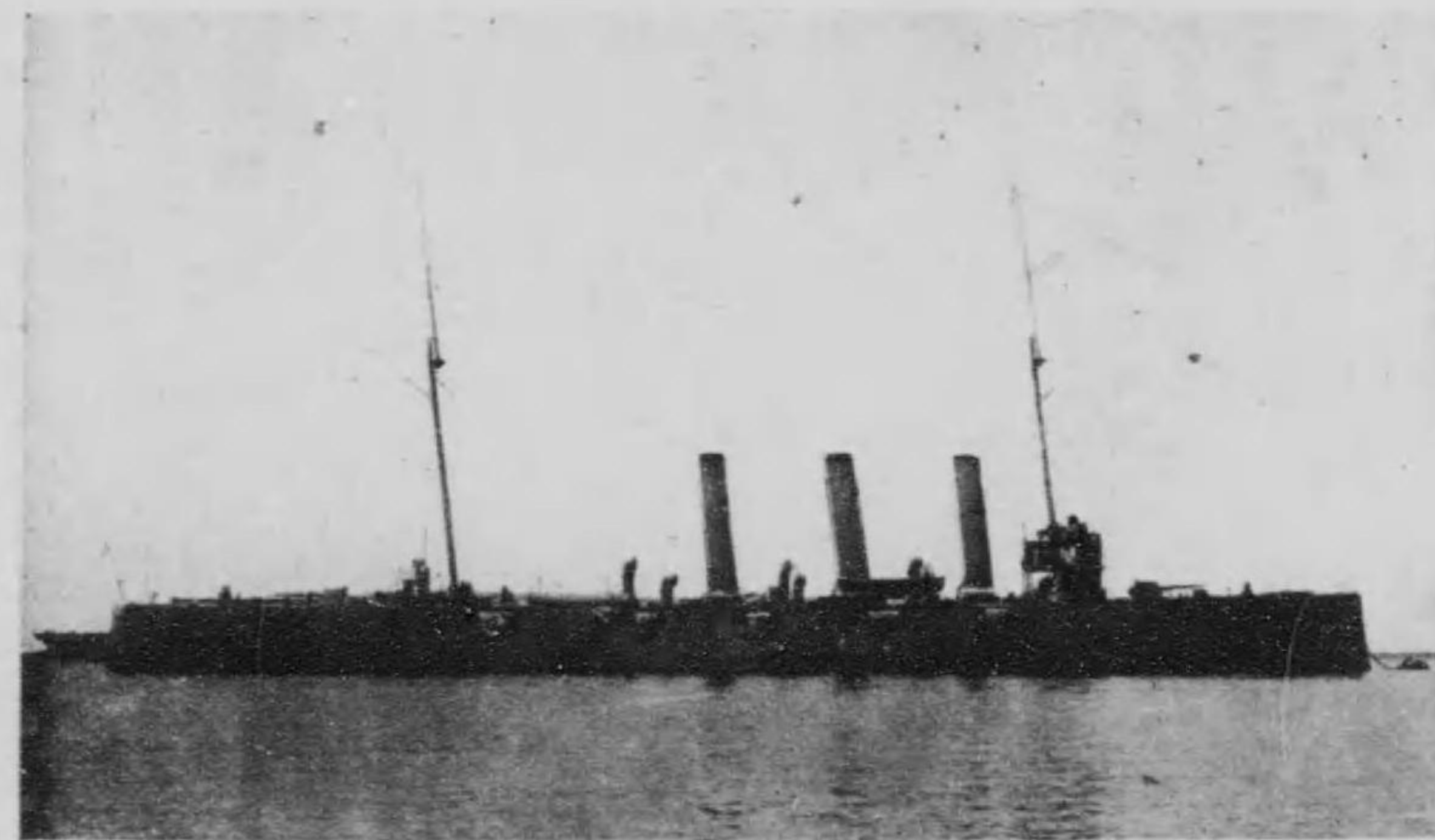
對島、新高 平面及側面圖 艦長三三尺四 艦幅四四尺 吃水六一尺



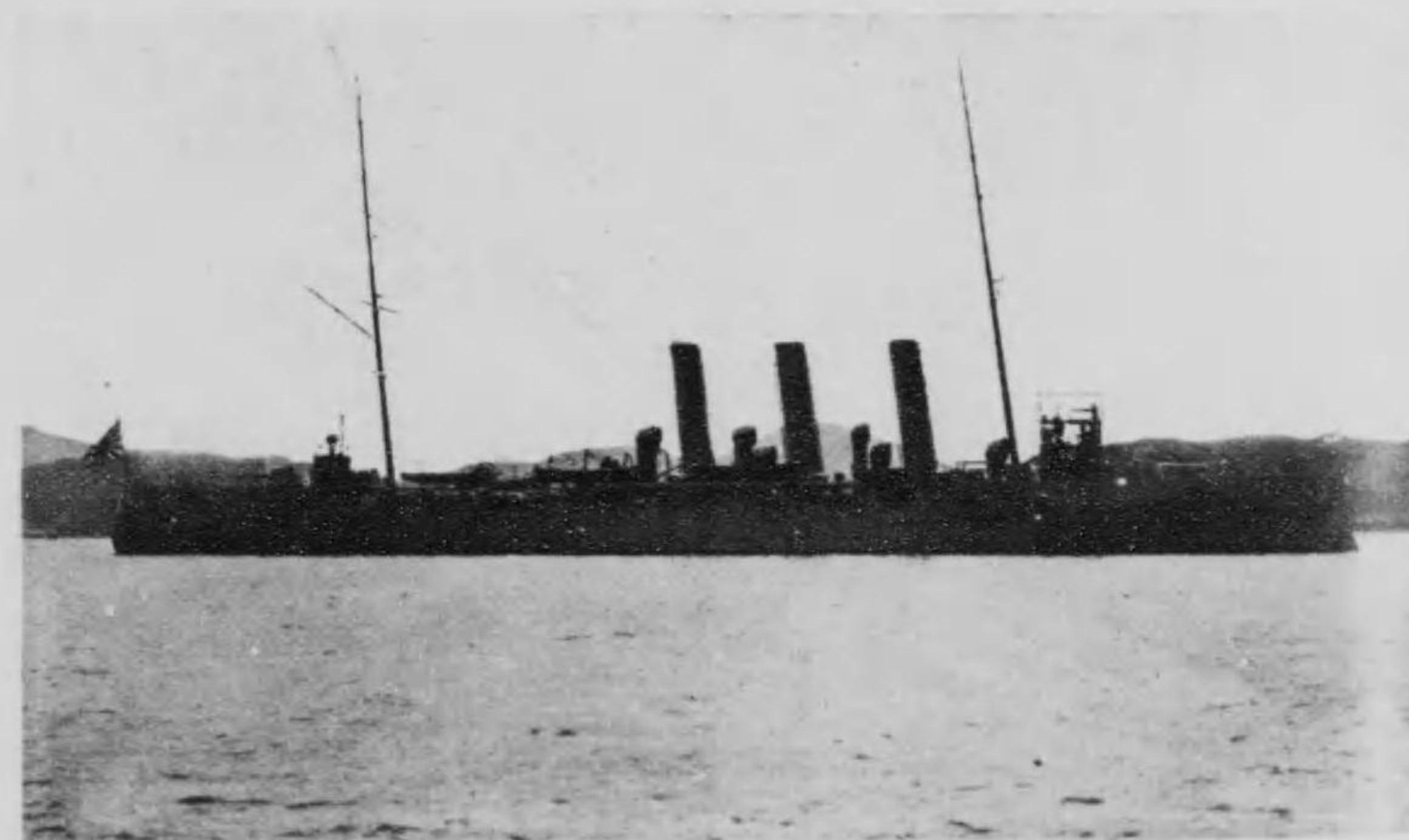
對



新高



羽音



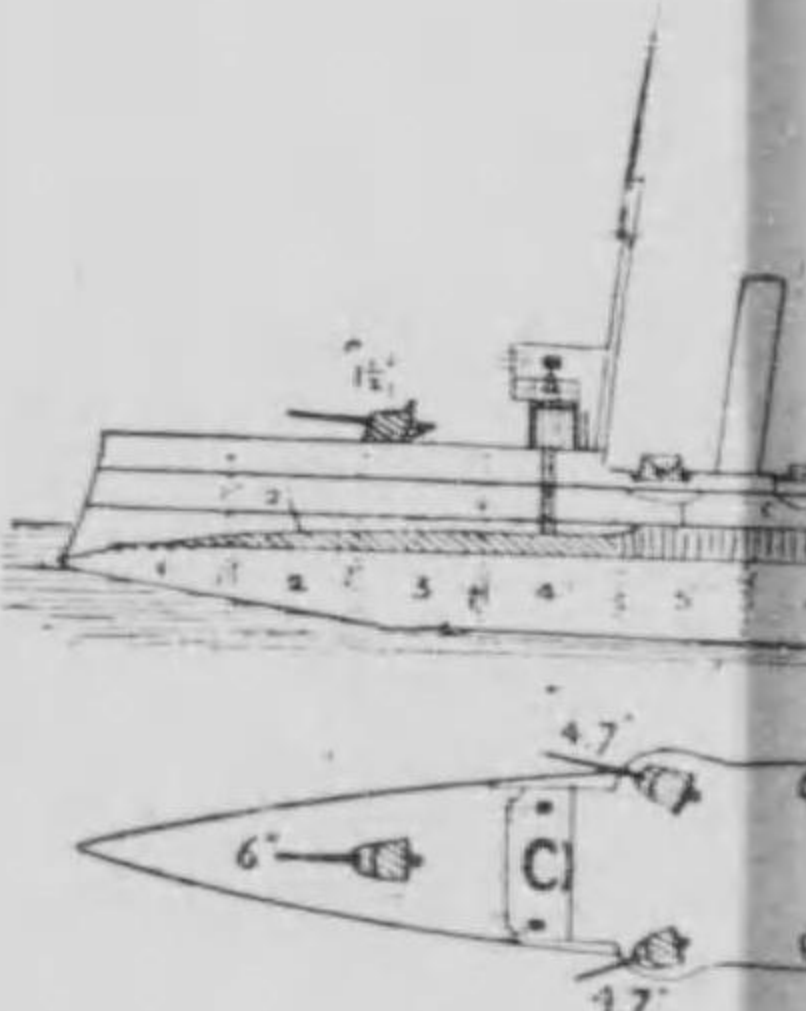
對島

二等巡洋艦

- 一、主砲 六吋砲二門 四吋七砲六門
- 二、建造地及建造所 橫須賀海軍工廠
- 三、日清戰爭に参加したる際 重要な事項
- 四、日露戰爭に参加したる際 重要な事項

- 一、其他特に重要な事項
  - 青島攻圍戰に對し間接掩護
  - 南庄(西部)警備
  - 大正三年三月十五日皇太子殿下御召艦となる又行
  - 子殿下御召艦となる又行
  - 柄川宮殿下、閑院宮殿下の御召艦となりしことあり

以上



幅一四呎 吃水六呎

一等海防艦

石見

(舊名アリオール)

一、進水年月日 明治三十五年

一、排水量 一萬三千六百噸

一、馬力 一萬五千二百六十一馬力

一、速力 十七節六

一、主砲 十二吋砲四門  
八吋砲六門

一、建造地及建造所 露國ベトログラード造

一、日清戦争に参加したる際重要な事項

一、日露戦争に参加したる際重要な事項

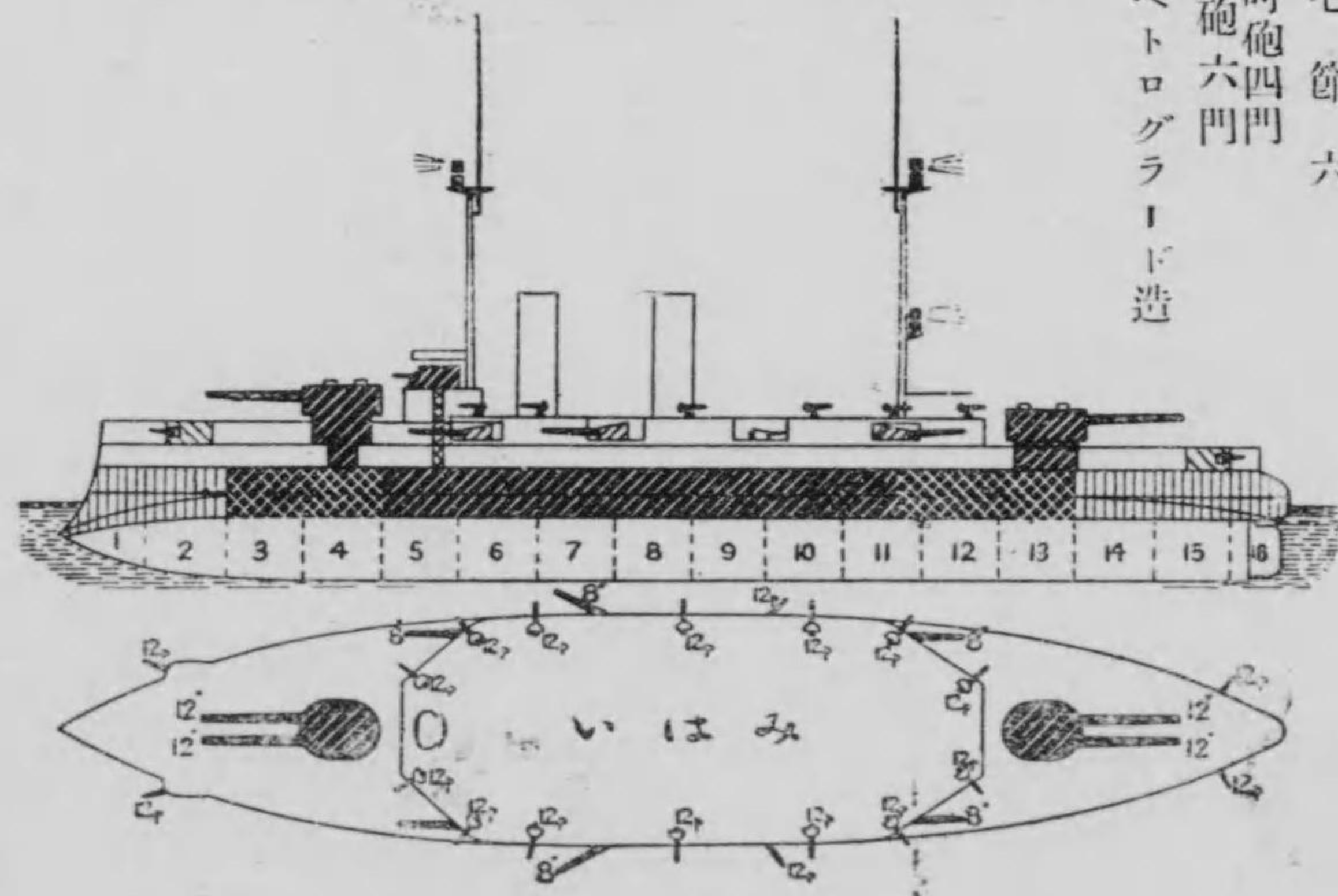
露國第二太平洋艦隊の一艦にして原名を「アリオール」と稱し明治三十八年五月二十八日日本海に於て我艦隊の爲めに捕獲せらる

一、日獨戦争に参加したる際重要な事項

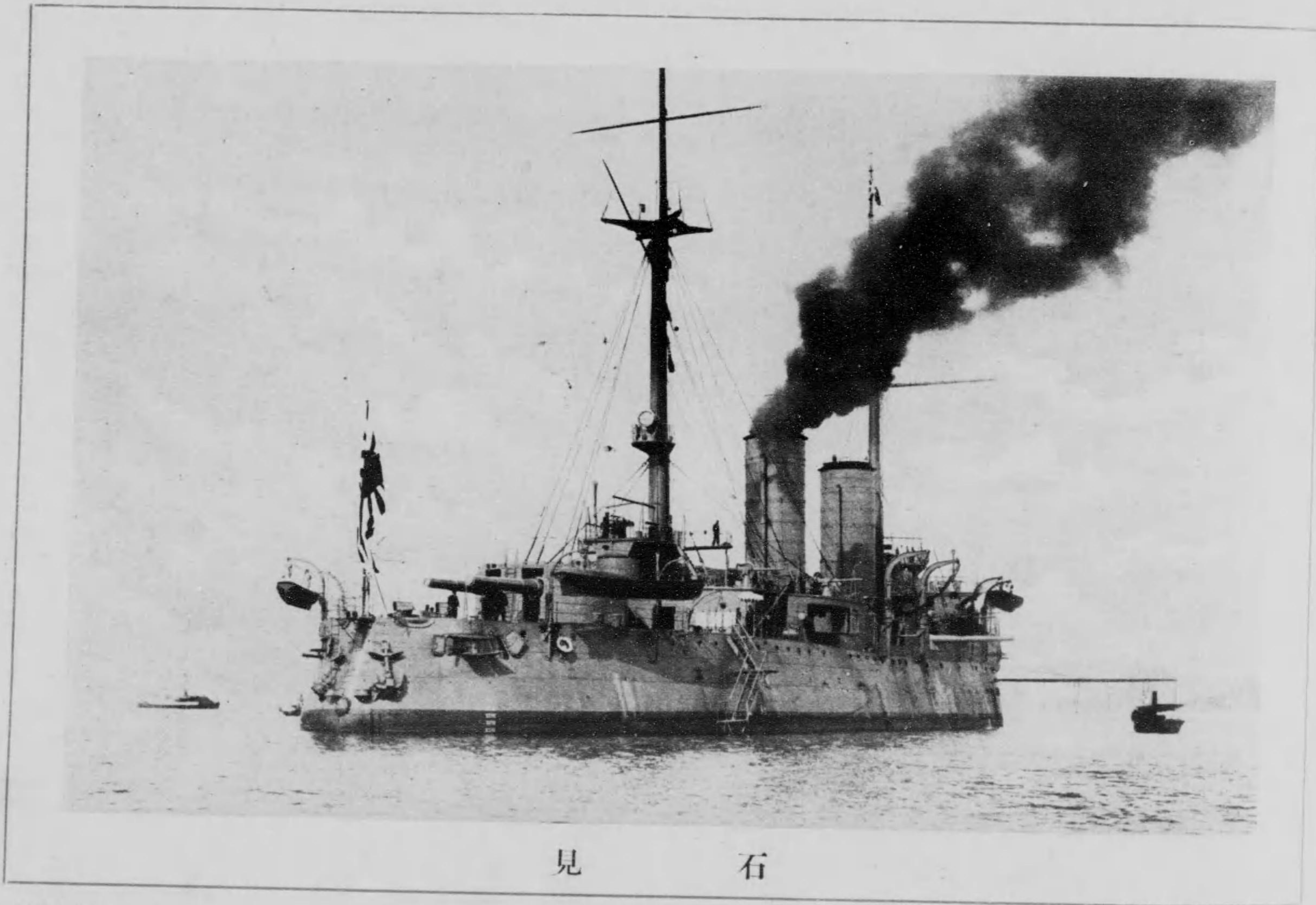
大正三年八月第二艦隊に編入同年九月より十一月に至る間専ら青島方面の諸砲臺砲撃に従事す

一、其他特に重要な事項

以上

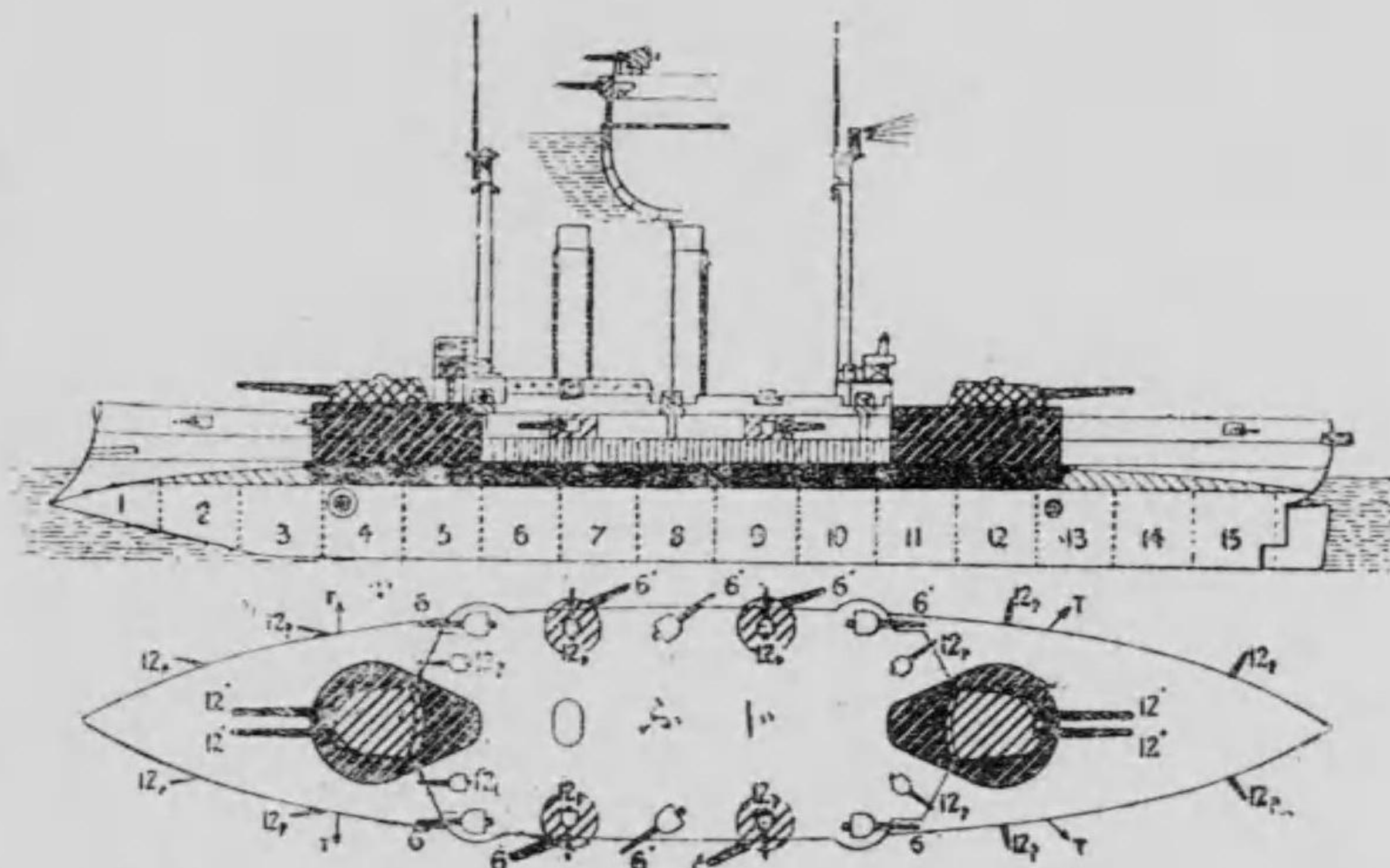


石見 平面及側面圖 艦長三十七呎六寸 艦幅七呎六寸 吃水六呎二寸



見石

艦防海等一



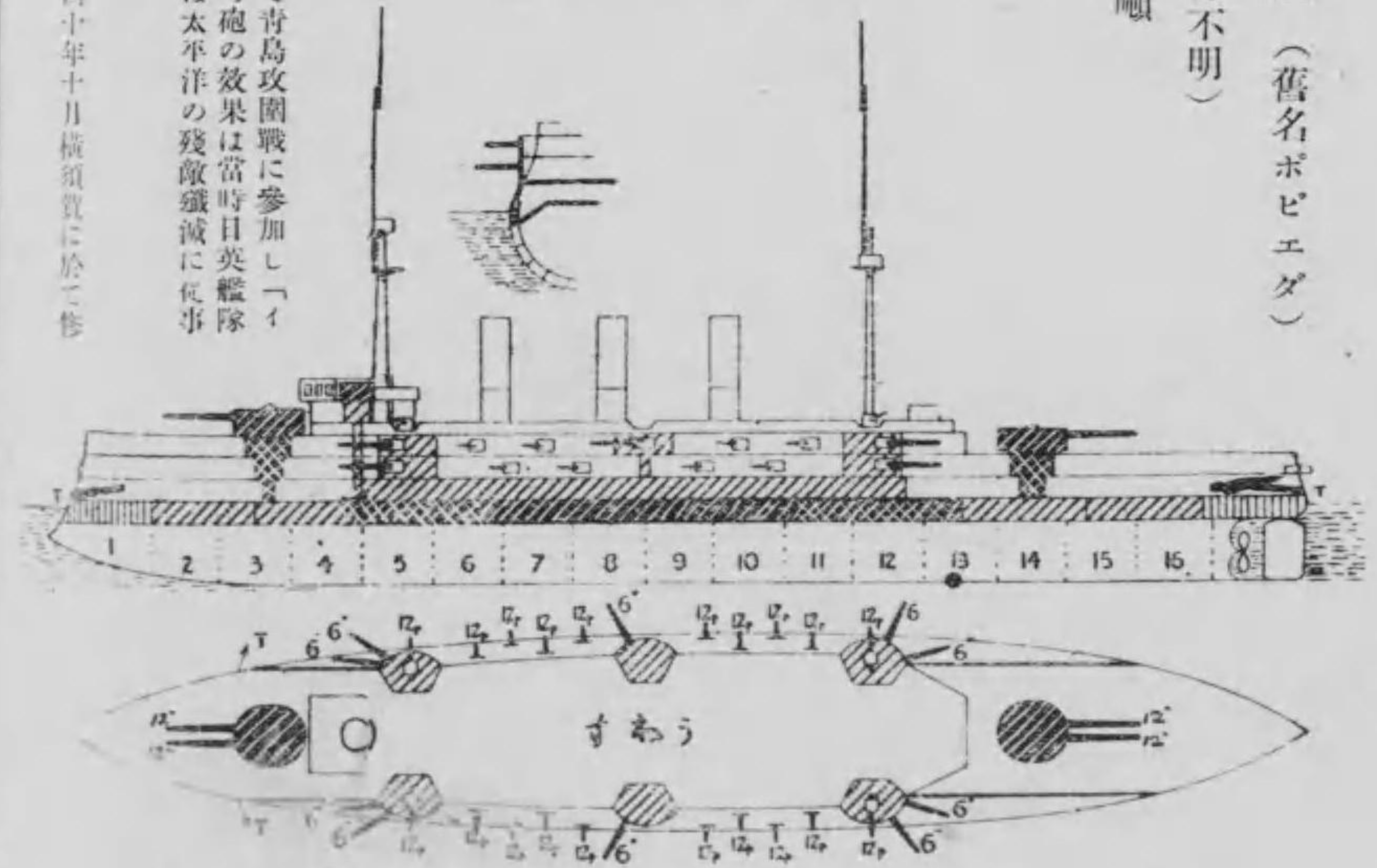
富士 水面及側面圖 長艦 三九〇呎 幅艦 三七呎 吃水 二九呎

一等海防艦 富士

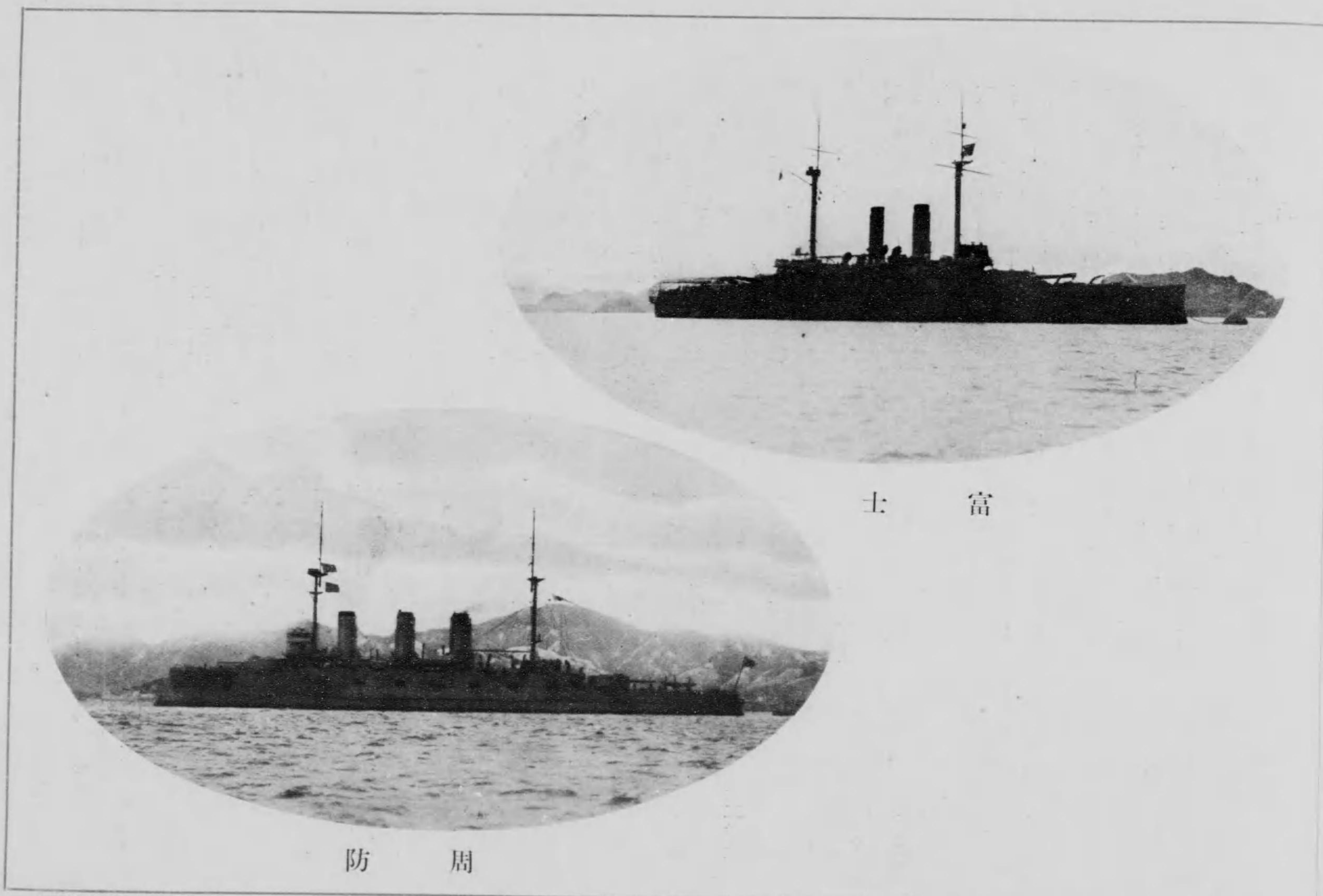
- 一、進水年 明治二十九年三月三十一日
- 二、排水量 一萬二千五百三十三噸
- 三、馬力 一萬三千五百馬力
- 四、速力 十八節
- 五、主砲 十二吋砲四門
- 六、建造地及建造所 英國スエーデン、アイオンウオーキ
- 七、日清戦争に参加したる際重要な事項 英國スエーデン、アイオンウオーキ
- 八、日露戦争に参加したる際重要な事項 聯合艦隊第一戦隊に編入せられ旅順口港外の敵艦襲撃及敵砲臺の砲撃を行ひ次で黄海海戦に参加す、日本海海戦に於ては敵の主力艦隊に當り敵艦四隻を捕獲し敵司令官ネボカトフ少將以下を捕虜收容し明治三十八年十月二十二日東京灣に凱旋す
- 九、日獨戦争に参加したる際重要な事項 内地にありて命を待ち、青島陥落後同地に同艦警備の任に當り戦利船「エレンリックマルス」を佐世保に曳航す
- 十、其他特に重要な事項 明治四十四年十月二十二日より同月二十七日迄 今上天皇陛下海軍聯合小演習御台覧の爲め御乗艦以上

一等海防艦 周防 (舊名ポビエダ)

- 一、進水年 明治三十三年(月日不明)
- 二、排水量 一萬二千九百七十噸
- 三、馬力 一萬五千馬力
- 四、速力 十八節六
- 五、主砲 十吋砲四門 六吋砲十門
- 六、建造地及建造所 露國バルチック工廠
- 七、日清戦争に参加したる際重要な事項 開戦當時露國太平洋第一艦隊の主力として旅順方面に在り三十七年八月十日黄海海戦に参加す同年十二月我攻圍軍の爲めに旅順西港内に於て撃沈せられ三十八年一月旅順開城と共に我有に歸す
- 八、日獨戦争に参加したる際重要な事項 第二艦隊司令官海軍中將加藤定吉の旗艦として青島攻圍戦に参加し「イリス」渡山並に海岸の諸砲臺攻撃に於ける十吋砲の効果は當時日英艦隊中其右に出づるものなく殊功を奏す青島開城後は太平洋の殘敵殲滅に從事す
- 九、其他特に重要な事項 三十八年十二月旅順に於て浮揚し佐世保に避難四十一年十月横須賀に於て修理に着手し四十一年十月竣工就役す以上



周防 水面及側面圖 長艦 四三二呎 幅艦 一七呎 吃水 二七呎



富士

周防

一等海防艦

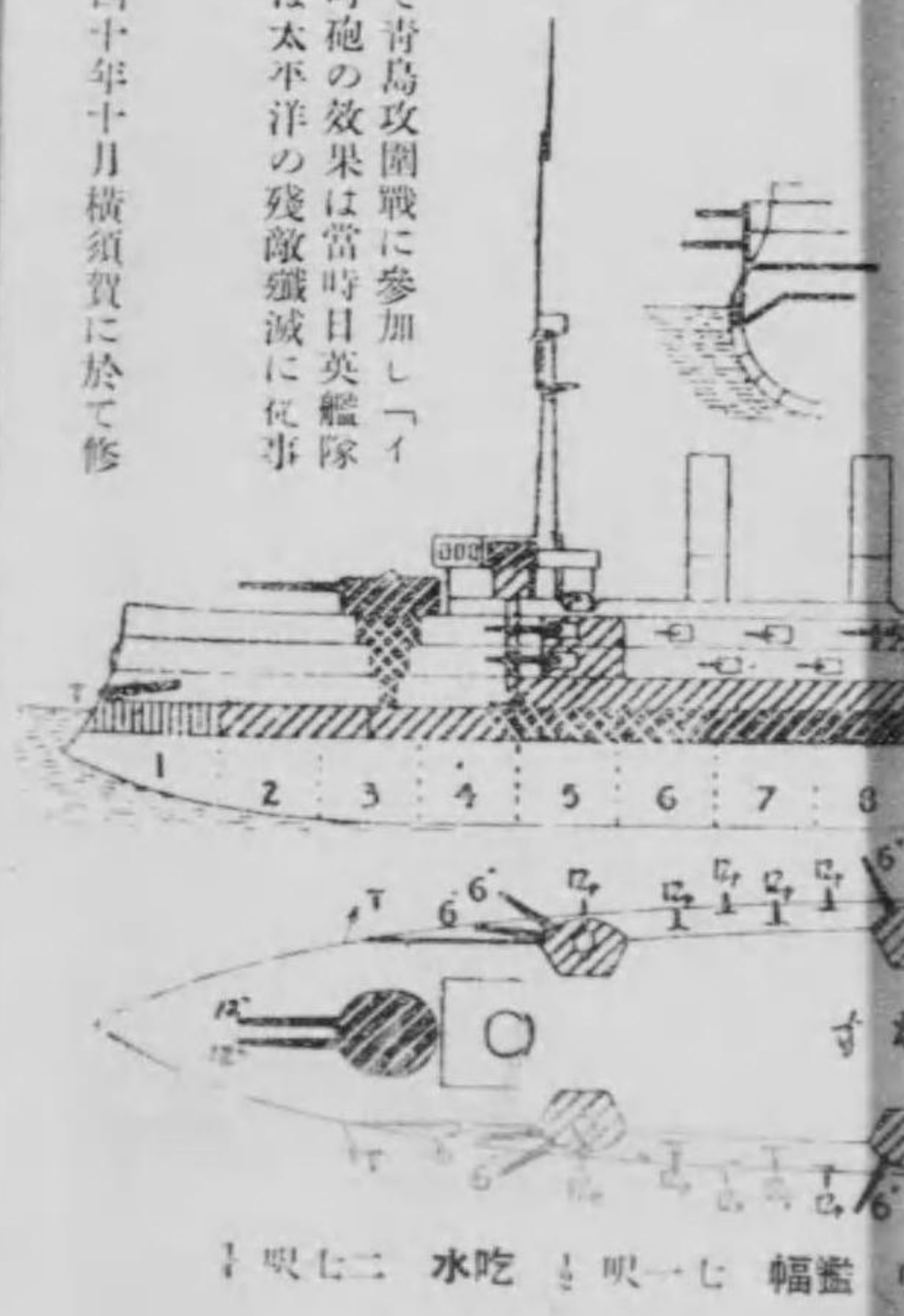
開戦時我國太平洋第一艦隊の主力として旅順方面に在り三十七年八月十日黄海海戦に参加す同年十二月我攻圍軍の爲めに旅順西港内に於て撃沈せられ三十八年一月旅順開城と共に我有に歸す

一、日獨戦争に参加したる際重要な事項

第二艦隊司令官海軍中将加藤定吉の旗艦として青島攻圍戦に参加し「イリュス」渡山並に海岸の諸砲臺攻撃に於ける十吋砲の効果は當時日英艦隊中共右に出づるものなく殊功を奏す青島開城後は太平洋の殘敵殲滅に從事す

一、其他特に重要な事項

三十八年十二月旅順に於て浮揚し佐世保に廻航四十年十月横須賀に於て修理に着手し四十一年十月竣工成就す





### 二等海防艦 沖島

(舊名 アドミラルゲネラルアブラキシン)

- 一、進水年 明治二十九年五月
- 二、排水量 四千二百二十六噸
- 三、馬力 四千九百十馬力
- 四、速力 十五節四
- 五、主砲 十吋砲三門
- 六、建造地及建造所 露國ベトログラーブ、アドミラルドツクヤード
- 一、日清戦争に参加したる際重要な事項

一、日露戦争に参加したる際重要な事項

明治三十八年八月より津輕海峡樺太方面等警備の任に服す

- 一、日獨戦争に参加したる際重要な事項
- 一、其他特に重要な事項

明治三十八年五月廿八日朝我聯合艦隊に包圍せられ降服捕獲せられたる露提督「ネブカトフ」引率「ニコライ」一世以下三隻中の一隻「アドミラル、ゲネラルアブラキシン」は沖島の商身也

### 二等海防艦 見島

(舊名 アドミラルセニヤウキン)

- 一、進水年 明治二十七年
- 二、排水量 四千五百噸
- 三、馬力 約五千馬力
- 四、速力 約十六節
- 五、主砲 四五口徑露式十吋砲四門
- 六、建造地及建造所 露國ベトログラーブ海軍造船廠
- 一、日清戦争に参加したる際重要な事項

一、日露戦争に参加したる際重要な事項

三十八年五月二十八日膠州附近に於て旗艦「ニコライ」一世と共に我軍に降服し捕獲せらる

- 一、日獨戦争に参加したる際重要な事項
- 一、其他特に重要な事項

以上

### 二等海防艦 巖島

明治二十二年七月十八日

- 一、進水年 明治二十二年七月十八日
- 二、排水量 四千二百十噸
- 三、馬力 五千四百馬力
- 四、速力 十六節
- 五、主砲 加式三十二吋砲一門
- 六、建造地及建造所 佛國エツシヤン會社
- 一、日清戦争に参加したる際重要な事項
- 一、日露戦争に参加したる際重要な事項
- 一、日獨戦争に参加したる際重要な事項
- 一、其他特に重要な事項

### 二等海防艦 橋立

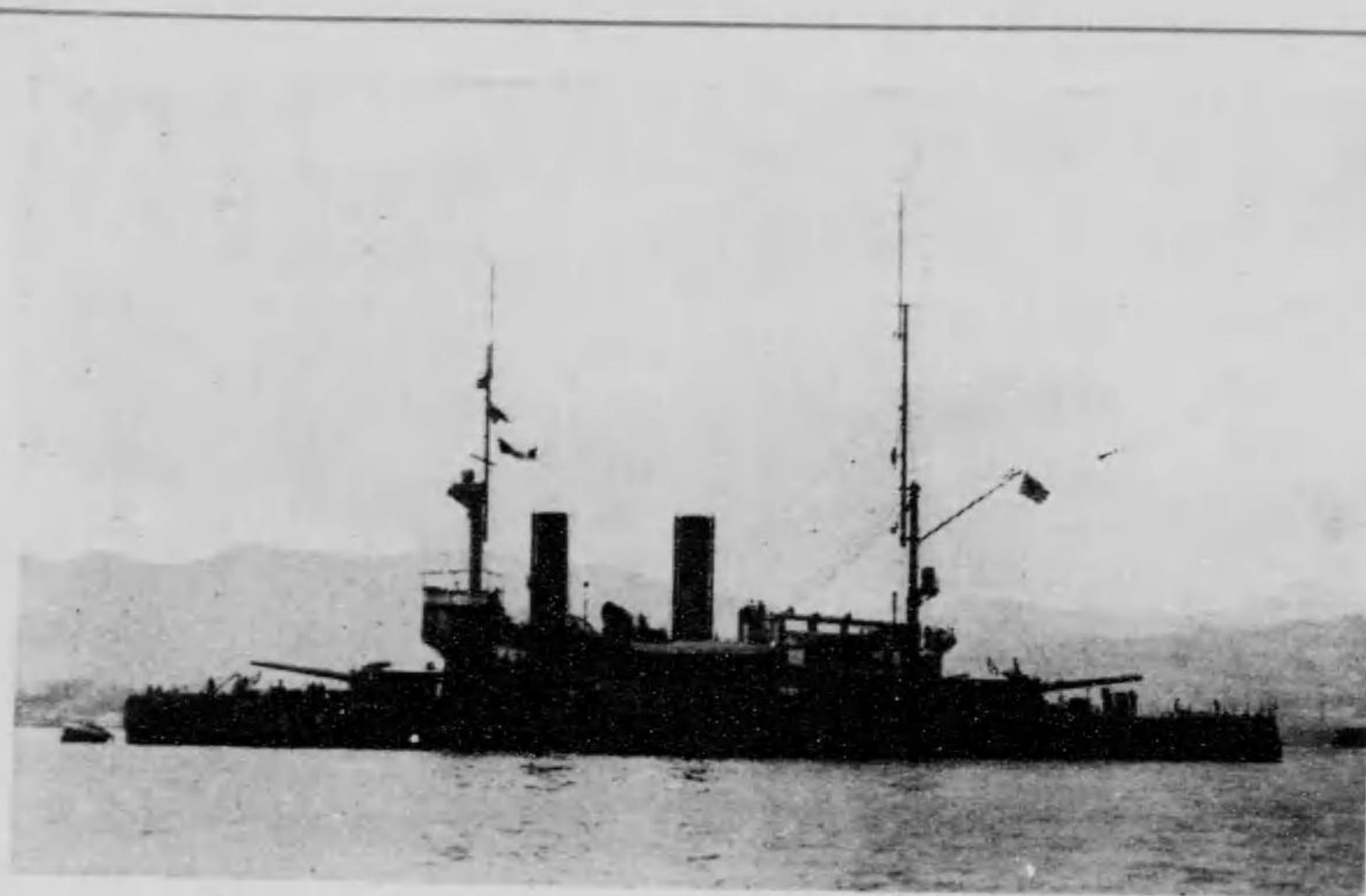
明治二十四年三月廿四日

- 一、進水年 明治二十四年三月廿四日
- 二、排水量 四千二百十噸
- 三、馬力 五千七百五十馬力
- 四、速力 十六節
- 五、主砲 三十八口徑加式十二、六吋砲一門
- 六、建造地及建造所 横須賀造船部
- 一、日清戦争に参加したる際重要な事項
- 一、日露戦争に参加したる際重要な事項
- 一、日獨戦争に参加したる際重要な事項
- 一、其他特に重要な事項

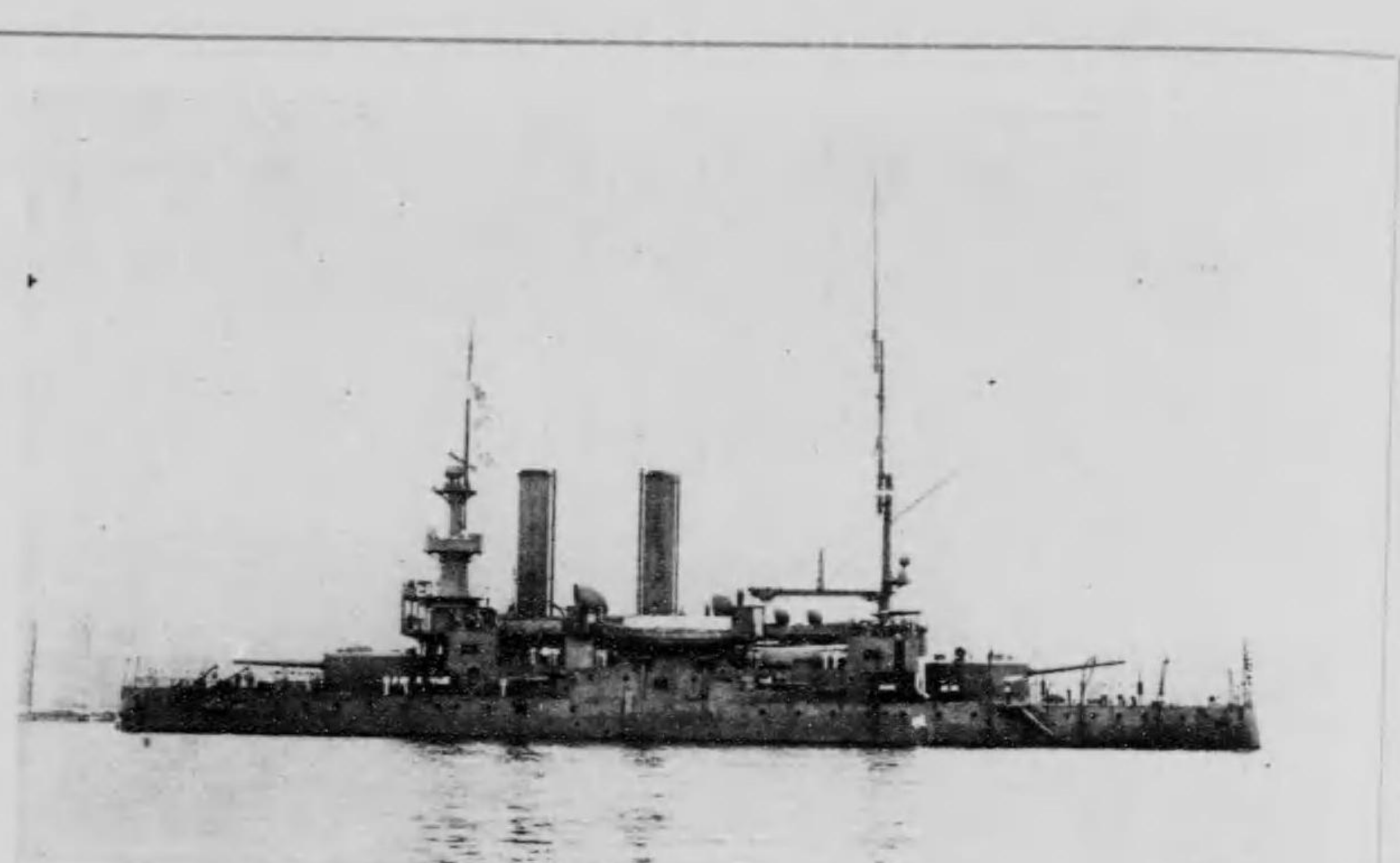
黄海各戦に於て敵の巨砲我砲塔右側に命中炸裂し弾片塔内に跳入するや砲術長及第一分隊長を即死せしめ砲塔員全部を負傷せしむ  
前記武動を建たる外少尉候補生練習艦たること前後六回、砲術の練習艦たること實に九ヶ年に及ぶ其帝國海軍に貢獻する所誠に偉大にして斯の如き光輝あり名譽ある歴史を有する艦船は稀に見る所なるべし

以上





島見



島沖



立橋



島巖

艦防海等二

一、日清戦争に参加したる際重要な事項  
 三十八年五月二十八日鬱陵島附近に於て艦「ニコライ」一世と共に我軍に降服し捕獲せらる

一、日獨戦争に参加したる際重要な事項  
 青島攻撃に参加し各所砲撃に偉功あり

一、其他特に重要な事項

以上

一、日獨戦争に参加したる際重要な事項  
 東京灣警備に従事す

一、其他特に重要な事項  
 黄海を戦に於て敵の巨砲我砲塔右側に命中炸裂し弾片塔内に墜入するや砲術長及第一分隊長を即死せしめ砲塔員全部を負傷せしむ

前記武功を建たる外少尉候補生練習艦たること前後六回、砲術学校練習艦たること實に九ヶ年に及ぶ其帝國海軍に貢献する所誠に偉大にして斯の如き光輝あり名譽ある歴史を有する艦船は稀に見る所なるべし

以上

二等海防艦 千代田

- 一、進水年月日 明治二十三年六月三日
- 二、排水量 二千四百五十噸
- 三、馬力 五千六百馬力
- 四、速力 十六節
- 五、主砲 四吋七砲一門
- 六、建造地及建造所 英國グラスゴーダムソン
- 七、日露戦争に参加したる際重要な事項 黄海各戦に参加し清國北洋艦隊を撃破す、清國水雷艦左隊第一號を撃破す、清國軍艦廣丙を捕獲す
- 八、日露戦争に参加したる際重要な事項 仁川沖海戦に参加し露國軍艦「ワリヤーグ」及「コレロー」を撃破す、日本海各戦に参加し露國第二第三太平洋艦隊を撃滅す
- 九、日露戦争に参加したる際重要な事項 青島攻略戦に参加す
- 十、其他特に重要な事項 以上

二等海防艦 秋津洲

- 一、進水年月日 明治二十五年七月七日
- 二、排水量 三千百五十九噸
- 三、馬力 八千四百馬力
- 四、速力 十九節
- 五、主砲 安式四十口徑六吋砲四門
- 六、建造地及建造所 横須賀海軍造船部
- 七、日露戦争に参加したる際重要な事項 明治二十七年七月二十五日午前吉野浪速と共に第一遊撃隊司令官坪井少將麾下に屬し豊島沖に於て清國陸軍運送船高陞を護衛し來れる軍艦濟遠、廣乙及探江號と會戦し時餘にして一艦一船を沈め一艦を奔らしめ他の一艦を虜とす、所謂豊島沖の海戦にして開戦劈頭の第一撃なり、
- 八、其他特に重要な事項 明治の聖代に於て外國と戦ひ帝國の武威を中外に發揚したるものは實に當隊を以て嚆矢とす
- 九、其他特に重要な事項 同年九月十七日海洋島沖に於て清國北洋水師と會戦し奮闘五時間敵を撃滅して制海權を我手中に收む是即ち黄海各戦なり、爾後威海衛或は臺灣攻略に従事して功あり當時の快速巡洋艦として敵人の最も憎服したる所なり

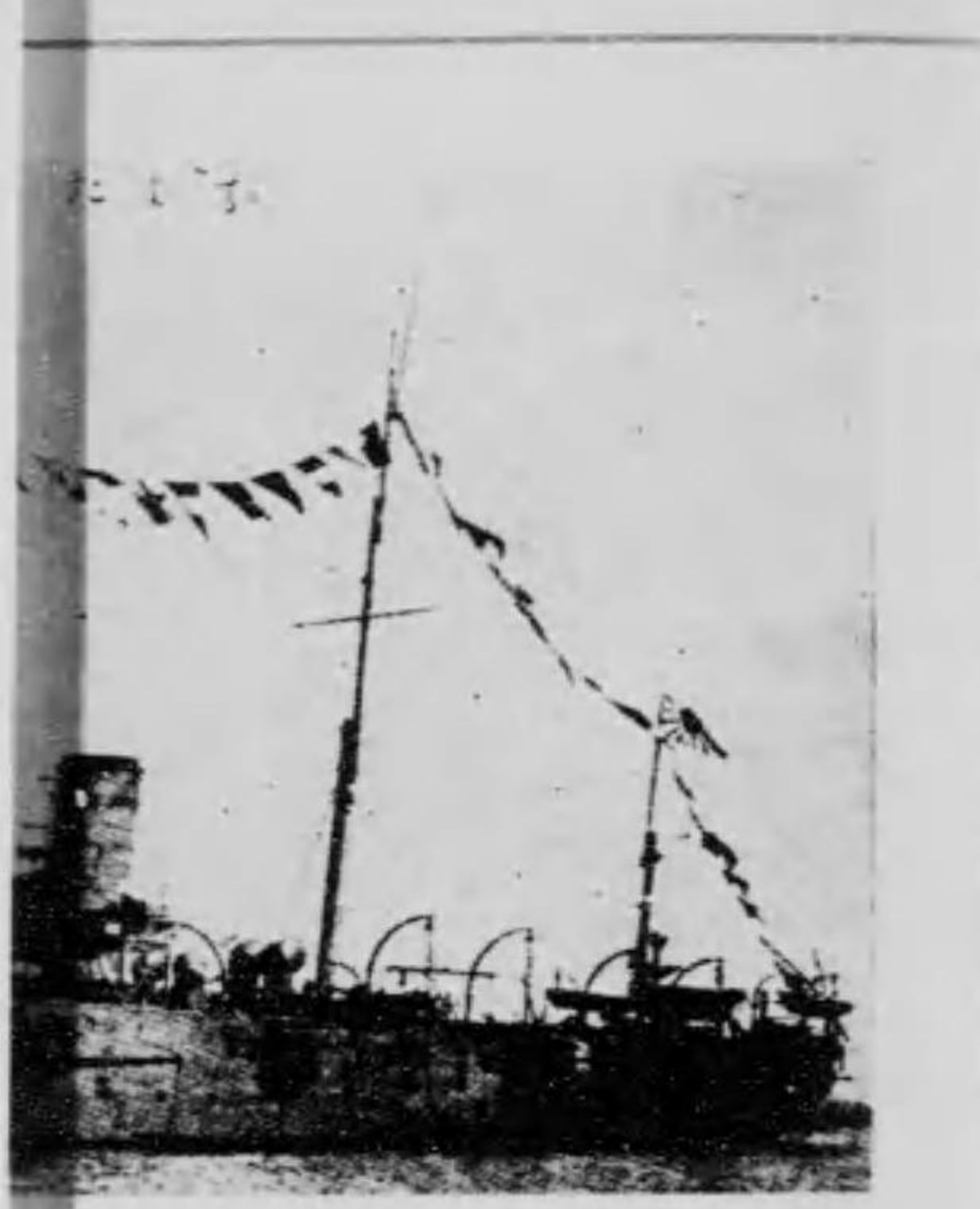
- 一、日露戦争に参加したる際重要な事項 初め第二艦隊に屬して青島に於ける敵艦艇の封鎖に従事し或は陸軍の揚陸を掩護し後第三艦隊に編入せられて南方に策動し東洋諸港に竄入せる獨逸商船を監視し極東海面に於ける通商貿易の保安に任ず
- 二、其他特に重要な事項 以上

二等海防艦 韓崎

- 一、進水年月日 不明
- 二、排水量 六千七百七十噸
- 三、馬力 三千二百馬力
- 四、速力 十三節
- 五、主砲 三吋砲一門
- 六、建造地及建造所 不明
- 七、日露戦争に参加したる際重要な事項 日露戦争に参加したる際重要な事項
- 八、日露戦争に参加したる際重要な事項 日本西南部警備
- 九、其他特に重要な事項 明治三十七年二月六日露國より捕獲
- 十、其他特に重要な事項 以上

二等海防艦 滿洲

- 一、進水年月日 不明
- 二、排水量 三千九百十六噸
- 三、馬力 五千二百九十一馬力
- 四、速力 十七節六
- 五、主砲 安式三吋砲二門
- 六、建造地及建造所 露國ツリエスト
- 七、日露戦争に参加したる際重要な事項 日露戦争に参加したる際重要な事項
- 八、日露戦争に参加したる際重要な事項 日露戦争に参加したる際重要な事項
- 九、日露戦争に参加したる際重要な事項 大正四年一月より六月まで南洋群島占領地警備に従事
- 十、其他特に重要な事項 明治三十七年二月十七日露國より捕獲
- 十一、其他特に重要な事項 以上



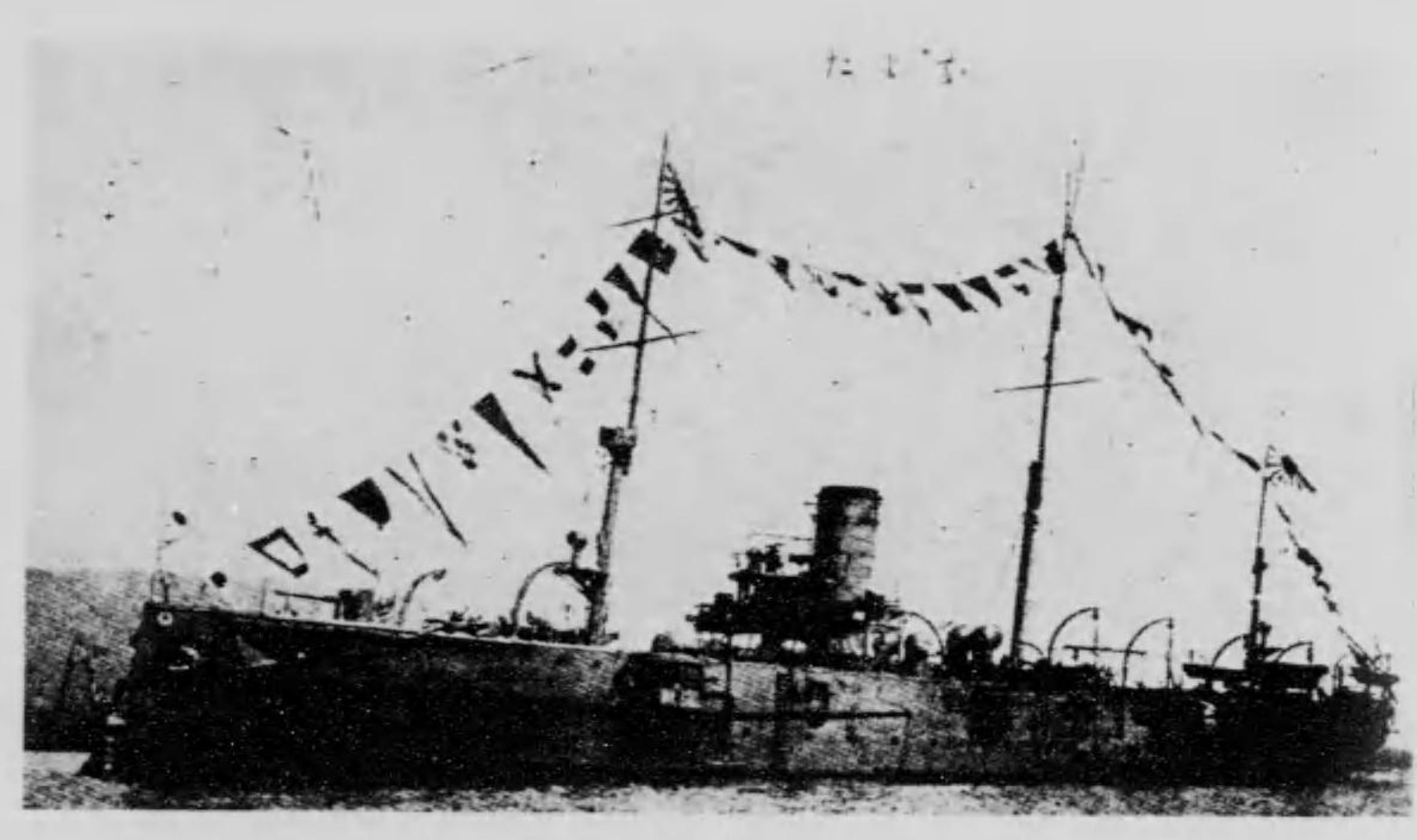
千



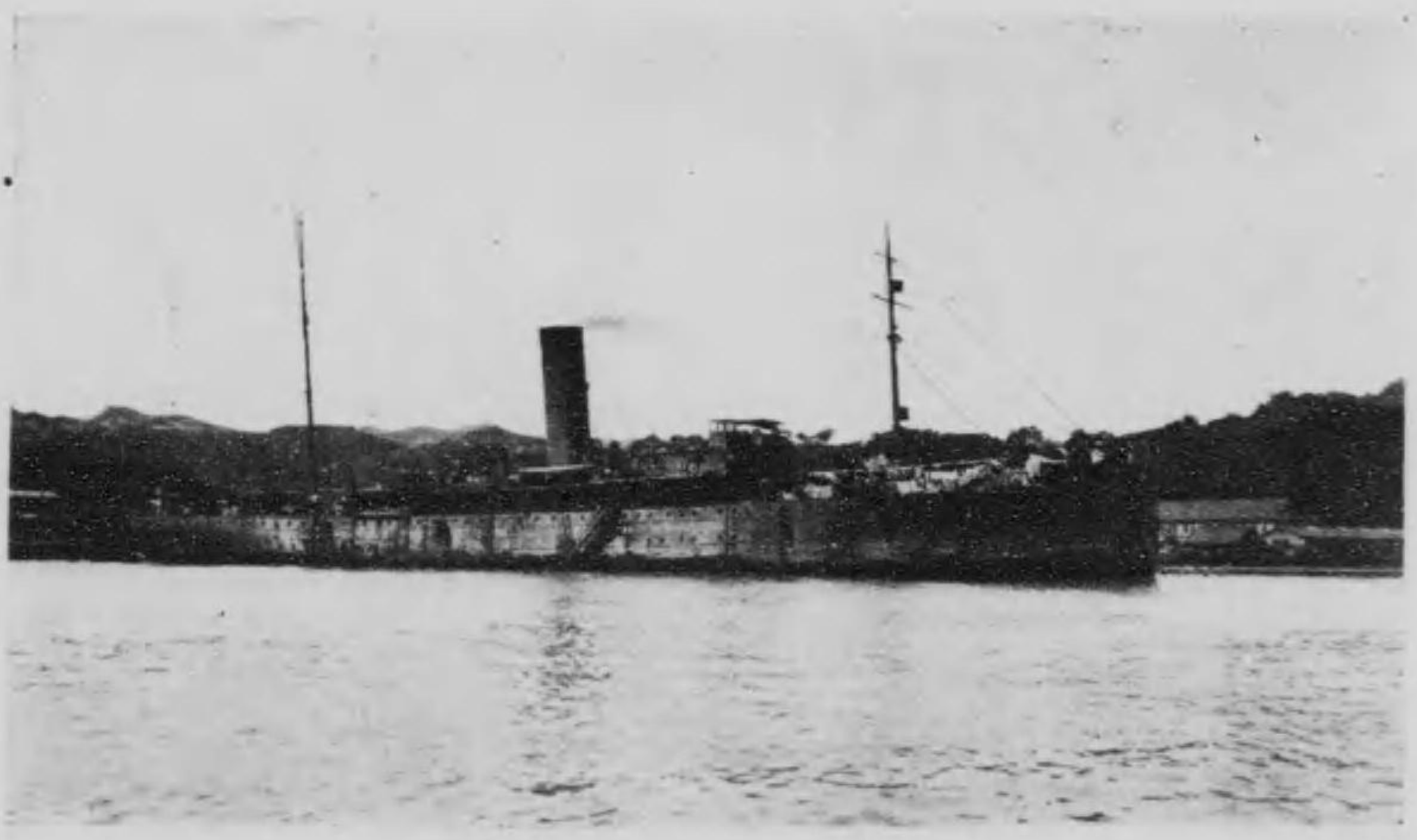
韓



洲 津 秋



田 代 千



洲 滿



崎 韓

艦防海等二

一、日露戦争に参加したる際重要なる事項  
 第六戦隊に属し旅順の敵艦隊封鎖に従事し又三十七年八月十日敵艦隊旅順を脱出南下するや主隊を助けて敵巡洋艦隊の撃破に努め功あり、旅順要塞陥落の後は對州海峡北海等の哨戒警備に任ず  
 三十八年五月廿七、八日日本海々戦には哨艦として露艦隊の行動を敏速報告し或は敵巡洋艦隊を攻撃し或は運送船を撃沈し、次で樺太攻略に従事す

一、建造地及 露國ツリエスト  
 一、建造所  
 一、日清戦争に参加したる際重要なる事項  
 一、日露戦争に参加したる際重要なる事項  
 一、日獨戦争に参加したる際重要なる事項  
 大正四年一月より六月まで南洋群島占領地警備に従事  
 一、其他特に重要なる事項  
 明治三十七年二月十七日露國より捕獲  
 以上